

須賀小学校地域拠点施設建設工事

令和8年3月

株式会社 東畑建築事務所

建築（校舎棟・屋内体育館棟）														
図面番号	図 面 名 称		図面番号	図 面 名 称		図面番号	図 面 名 称		図面番号	図 面 名 称		図面番号	図 面 名 称	
A001-a	目 次（建築）		A067	階段2詳細図 その 1（校舎棟）		A134	（トイレE2、多目的トイレE2）平面詳細図・展開図		A201	家具詳細図 その 2 6		A401	サイン計画_数量表	
A001-b	目 次（構造）		A068	階段2詳細図 その 2		A135	（トイレN1）平面詳細図・展開図		A202	家具詳細図 その 2 7		A402	サイン計画_配置図（ 1 ）	
A001-c	目 次（電気設備・機械設備）		A069	階段3詳細図（屋内体育館棟）		A136	（トイレN2）平面詳細図・展開図		A203	家具詳細図 その 2 8		A403	サイン計画_配置図（ 2 ）	
A002	設計概要・外部仕上表		A070	標準詳細図 その 1		A137	（学童用トイレ）平面詳細図・展開図		A204	メディアセンター家具仕様書		A404	サイン計画_意匠図（ 1 ）	
A003	特記仕様書 その 1		A071	標準詳細図 その 2		A138	体育館平面詳細図 その 1（体育室）		A205	メディアセンター家具詳細図 その 1		A405	サイン計画_意匠図（ 2 ）	
A004	特記仕様書 その 2		A072	標準詳細図 その 3		A139	体育館平面詳細図 その 2（ステージ、器具庫1・2）		A206	メディアセンター家具詳細図 その 2		A406	サイン計画_意匠図（ 3 ）	
A005	特記仕様書 その 3		A073	標準詳細図 その 4		A140	体育館平面詳細図 その 3（器具庫3、体育館トイレほか）		A207	メディアセンター家具詳細図 その 3		A407	サイン計画_意匠図（ 4 ）	
A006	特記仕様書 その 4		A074	標準詳細図 その 5		A141	体育館平面詳細図 その 4（屋外設備スペース、体育倉庫）		A208	メディアセンター家具詳細図 その 4		A408	サイン計画_意匠図（ 5 ）	
A007	特記仕様書 その 5		A075	標準詳細図 その 6		A142	体育館展開図 その 1（体育室ほか）		A209	メディアセンター家具詳細図 その 5				
A008	特記仕様書 その 6		A076	標準詳細図 その 7		A143	体育館展開図 その 2（児童用昇降口、体育倉庫ほか）		A210	メディアセンター家具詳細図 その 6				
A009	特記仕様書 その 7		A077	標準詳細図 その 8		A144	体育館展開図 その 3（体育館トイレほか）		A211	ブレハブゴミ庫詳細図				
A010	特記仕様書 その 8		A078	部分詳細図 その 1		A145	（校舎棟）	廊下展開図 その 1	A212	ボンベ庫詳細図		A501	舗装施設計画平面図	
A011	特記仕様書 その 9		A079	部分詳細図 その 2		A146		廊下展開図 その 2				A502	雨水排水計画平面図	
A012	解体特記仕様書 その 1		A080	部分詳細図 その 3		A147		廊下展開図 その 3				A503	植栽計画平面図	
A013	解体特記仕様書 その 2		A081	部分詳細図 その 4		A148		廊下展開図 その 4	A301	（参考図）屋根廻り詳細図 その 1		A504	外構詳細図 その 1	
A014	45分準耐火各部納まり参考図1		A082	部分詳細図 その 5		A149	建具特記仕様書 その 1		A302	（参考図）屋根廻り詳細図 その 2		A505	外構詳細図 その 2	
A015	45分準耐火各部納まり参考図2		A083	部分詳細図 その 6		A150	建具特記仕様書 その 2		A303	（参考図）屋根廻り詳細図 その 3		A506	外構詳細図 その 3	
A016	45分準耐火各部納まり参考図3		A084	部分詳細図 その 7		A151	1階建具伏図		A304	（参考図）屋根廻り詳細図 その 4		A507	外構詳細図 その 4	
A017	45分準耐火各部納まり参考図4		A085	部分詳細図 その 8		A152	2階建具伏図		A305	（参考図）屋根廻り詳細図 その 5				
A018	工事区分表		A086	部分詳細図 その 9		A153	R階建具伏図		A306	（参考図）屋根廻り詳細図 その 6				
A019	敷地求積図		A087	部分詳細図 その 1 0（屋内体育館棟）		A154	（校舎棟）	建具表 その 1	A307	（参考図）EXP. Jカバー詳細図 その 1		A601	法規チェック図（1階平面図）	
A020	建物面積求積図		A088	部分詳細図 その 1 1		A155		建具表 その 2	A308	（参考図）EXP. Jカバー詳細図 その 2		A602	法規チェック図（2階平面図）	
A021	各室面積求積図		A089	部分詳細図 その 1 2		A156		建具表 その 3	A309	（参考図）EXP. Jカバー詳細図 その 3				
A022	内部仕上表 その 1		A090	部分詳細図 その 1 3		A157		建具表 その 4	A310	（参考図）EXP. Jカバー詳細図 その 4				
A023	内部仕上表 その 2		A091	（職員室ほか）		A158	建具表 その 5		A311	（参考図）アルミ製建具詳細図 その 1		A701	配置図（第3・第4校舎解体）	
A024	内部仕上表 その 3		A092			A159	建具表 その 6		A312	（参考図）アルミ製建具詳細図 その 2		A702	第3・第4校舎 平面図 その 1	
A025	内部仕上表 その 4		A093			A160	建具表 その 7		A313	（参考図）アルミ製建具詳細図 その 3		A703	第3・第4校舎 平面図 その 2	
A026	内部仕上表 その 5		A094			A161	建具表 その 8		A314	（参考図）アルミ製建具詳細図 その 4		A704	第3・第4校舎 平面図 その 3	
A027	敷地現況図		A095			A162	建具表 その 9		A315	（参考図）アルミ製建具詳細図 その 5		A705	第3・第4校舎 平面図 その 4	
A028	附近見取図・配置図		A096	（会議室、会議収納、配膳室1）		A163	建具表 その 1 0		A316	（参考図）鋼製防火シャッター詳細図 その 1		A706	第3校舎 立面図	
A029	ビット伏図		A097	（メディアセンターほか）		A164	建具表 その 1 1		A317	（参考図）鋼製防火シャッター詳細図 その 2		A707	第3校舎 断面図	
A030	1階平面図		A098			A165	建具表 その 1 2		A318	（参考図）鋼製防火シャッター詳細図 その 3		A708	第4校舎 立面図・断面図	
A031	2階平面図		A099			A166	建具表 その 1 3		A319	（参考図）鋼製防火シャッター詳細図 その 4		A709	第4校舎トイレ棟 立面図・断面図	
A032	屋根伏図		A100			A167	建具表 その 1 4		A320	（参考図）鋼製防火シャッター詳細図 その 5		A710	配膳室棟 1・配膳室棟 2 立面図	
A033	1階天井伏図		A101			A168	建具表 その 1 5		A321	（参考図）壁等特定防火戸詳細図 その 1		A711	配膳室棟 1・配膳室棟 2 断面図	
A034	2階天井伏図		A102	（音楽室）		A169	建具表 その 1 6		A322	（参考図）壁等特定防火戸詳細図 その 2		A712	渡り廊下棟 平面図・立面図・断面図	
A035	立面図 その 1		A103	（図工室）		A170	（屋内体育館棟）建具表 その 1		A323	（参考図）壁等特定防火戸詳細図 その 3		A713	職員用玄関 平面図・立面図・断面図	
A036	立面図 その 2		A104	（家庭科室）		A171	建具表 その 2		A324	（参考図）壁等特定防火戸詳細図 その 4		A714	屋外プール棟 平面図	
A037	立面図 その 3		A105	（理科室）		A172	建具表 その 3		A325	（参考図）壁等特定防火戸詳細図 その 5		A715	屋外プール付属棟 平面図	
A038	立面図 その 4		A106	（活動室1・2）		A173	家具特記仕様書		A326	（参考図）壁等特定防火戸詳細図 その 6		A716	屋外プール付属棟 立面図・断面図	
A039	断面図		A107	（メディアセンター4、器具庫）		A174	1階家具配置図		A327	（参考図）壁等特定防火戸詳細図 その 7		A717	体育倉庫 1 東側 平面図・立面図・断面図	
A040	（校舎棟）	矩計図 その 1	A108	（多目的ホール、ホール倉庫）		A175	2階家具配置図		A328	（参考図）壁等特定防火戸詳細図 その 8		A718	体育倉庫 2 西側 平面図・立面図・断面図	
A041		矩計図 その 2	A109			A176	家具詳細図 その 1		A329	（参考図）スチールパーティション詳細図その 1		A719	ゴミ庫 平面図・立面図・断面図	
A042		矩計図 その 3	A110			A177	家具詳細図 その 2		A330	（参考図）スチールパーティション詳細図その 2		A720	学童保育所 平面図	
A043		矩計図 その 4	A111	（学童倉庫、授乳室ほか）		A178	家具詳細図 その 3		A331	（参考図）スチールパーティション詳細図その 3		A721	学童保育所 立面図	
A044	矩計図 その 5		A112	（保育室1・2）		A179	家具詳細図 その 4		A332	（参考図）人荷用エレベーター詳細図 その 1		A722	学童保育所 断面図	
A045	矩計図 その 6		A113	（学童事務室）		A180	家具詳細図 その 5		A333	（参考図）人荷用エレベーター詳細図 その 2				
A046	矩計図 その 7		A114	（保育室3、学童玄関）		A181	家具詳細図 その 6		A334	（参考図）人荷用エレベーター詳細図 その 3				
A047	矩計図 その 8		A115	（普通教室1・2ほか）		A182	家具詳細図 その 7		A335	（参考図）人荷用エレベーター詳細図 その 4				
A048	矩計図 その 9		A116			A183	家具詳細図 その 8		A336	（参考図）人荷用エレベーター詳細図 その 5				
A049	矩計図 その 1 0		A117	（教員コーナー1、廊下E3）		A184	家具詳細図 その 9		A337	（参考図）舞台機構詳細図 その 1				
A050	矩計図 その 1 1		A118	（普通教室11・12）		A185	家具詳細図 その 1 0		A338	（参考図）舞台機構詳細図 その 2		A801	工事手順図・仮設計画図	
A051	矩計図 その 1 2		A119			A186	家具詳細図 その 1 1		A339	（参考図）舞台機構詳細図 その 3		A802	（参考）工事工程表	
A052	矩計図 その 1 3		A120	（児童用昇降口2、普通教室3・4ほか）		A187	家具詳細図 その 1 2		A340	（参考図）舞台機構詳細図 その 4				
A053	矩計図 その 1 4		A121			A188	家具詳細図 その 1 3		A341	（参考図）舞台機構詳細図 その 5				
A054	矩計図 その 1 5		A122			A189	家具詳細図 その 1 4		A342	（参考図）体育器具詳細図 その 1				
A055	矩計図 その 1 6		A123	（廊下E4、E5）		A190	家具詳細図 その 1 5		A343	（参考図）体育器具詳細図 その 2				
A056	矩計図 その 1 7		A124	（普通教室7・8）		A191	家具詳細図 その 1 6		A344	（参考図）体育器具詳細図 その 3				
A057	矩計図 その 1 8		A125			A192	家具詳細図 その 1 7		A345	（参考図）体育器具詳細図 その 4				
A058	矩計図 その 1 9		A126	（特別支援教室、多目的教室1ほか）		A193	家具詳細図 その 1 8							
A059	（屋内体育館棟）	矩計図 その 1	A127			A194	家具詳細図 その 1 9							
A060		矩計図 その 2	A128			A195	家具詳細図 その 2 0							
A061		矩計図 その 3	A129	（多目的教室2、教材室2）		A196	家具詳細図 その 2 1							
A062		矩計図 その 4	A130	（備品倉庫、教員コーナーほか）		A197	家具詳細図 その 2 2							
A063	矩計図 その 5		A131	（職員用トイレ）		A198	家具詳細図 その 2 3							
A064	矩計図 その 6		A132	（トイレS1）		A199	家具詳細図 その 2 4							
A065	階段1詳細図 その 1（校舎棟）		A133	（トイレE1、多目的トイレE1）		A200	家具詳細図 その 2 5							
A066	階段1詳細図 その 2													
						設計番号	20250043		作成日	2026. 3		種別/備考	工事名称	
						一級建築士 No.273069		一級建築士 No.343695		一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786		建築設備士 No.09E1-0256YY		図面名称
						高木 耕一		久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義		目 次（建築）
														A1: A3:
														A001-a
						株式会社 東畑建築事務所								
						TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.								

電気設備		機械設備		機械設備		機械設備 (第3・第4校舎解体)	
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
E001	特記仕様書 1	M001	特記仕様書 1	M066	衛生設備 詳細図(3)	K-M001	ステップ図
E002	特記仕様書 2	M002	特記仕様書 2	M067	衛生設備 詳細図(4)	K-M002	空調設備 第3・第4校舎 1階平面図
E003	電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図(1)	M003	特記仕様書 3	M068	衛生設備 詳細図(5)	K-M003	空調設備 第3・第4校舎 2・3階平面図
E004	電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図(2)	M004	特記仕様書 4	M069	衛生設備 詳細図(6)	K-M004	衛生設備 第3・第4校舎 外構図
E005	電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図(3)	M005	凡例	M070	衛生設備 中継ポンプ槽一般図	K-M005	衛生設備 第3・第4校舎 R階平面図
E006	電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図(4)	M006	標準要領図(1)	M071	衛生設備 中継ポンプ槽配筋図	K-M006	ろ過設備 屋外プール付属棟 機器表・平面図
E007	電灯設備 (電灯分岐) 2階配線図(1)	M007	標準要領図(2)	M072	衛生設備 PU-1電気図(1)		
E008	電灯設備 (電灯分岐) 2階配線図(2)	M008	標準要領図(3)	M073	衛生設備 PU-1電気図(2)		
E009	電灯設備 (電灯分岐) 2階配線図(3)	M009	標準要領図(4)	M074	衛生設備 PU-2電気図(1)		
E010	電灯設備 (電灯分岐) 2階配線図(4)	M010	標準要領図(5)	M075	衛生設備 PU-2電気図(2)		
E011	電灯設備 (非常照明誘導灯) 1階配線図	M011	標準要領図(6)				
E012	電灯設備 (非常照明誘導灯) 2階配線図・姿図	M012	標準要領図(7)				
E013	電灯設備照明器具姿図	M013	標準要領図(8)				
E014	電灯設備 (コンセント分岐) 1階配線図(1)	M014	空調設備 機器表(1)				
E015	電灯設備 (コンセント分岐) 1階配線図(2)	M015	空調設備 機器表(2)				
E016	電灯設備 (コンセント分岐) 1階配線図(3)	M016	空調設備 機器表(3)				
E017	電灯設備 (コンセント分岐) 1階配線図(4)	M017	空調設備 機器表(4)				
E018	電灯設備 (コンセント分岐) 2階配線図(1)	M018	制気口リスト				
E019	電灯設備 (コンセント分岐) 2階配線図(2)	M019	空調設備 ダクト系統図				
E020	電灯設備 (コンセント分岐) 2階配線図(3)	M020	空調設備 ダクト1階平面図(1)				
E021	電灯設備 (コンセント分岐) 2階配線図(4)	M021	空調設備 ダクト1階平面図(2)				
E022	電灯設備 分電盤負荷表(1)	M022	空調設備 ダクト1階平面図(3)				
E023	電灯設備 分電盤負荷表(2)	M023	空調設備 ダクト1階平面図(4)				
E024	電灯設備 分電盤負荷表(3)	M024	空調設備 ダクト2階平面図(1)				
E025	電灯・動力幹線設備系統図(1)	M025	空調設備 ダクト2階平面図(2)				
E026	電灯・動力幹線設備系統図(2)	M026	空調設備 ダクト2階平面図(3)				
E027	電灯・動力幹線・動力分岐設備 1階配線図	M027	空調設備 ダクト2階平面図(4)				
E028	電灯・動力幹線・動力分岐設備 2階配線図	M028	空調設備 ダクト屋根裏平面図(1)				
E029	動力設備 動力制御盤負荷表(1)	M029	空調設備 ダクト屋根裏平面図(2)				
E030	動力設備 動力制御盤負荷表(2)	M030	空調設備 ダクト屋根裏平面図(3)				
E031	受変電設備 単線結線図	M031	空調設備 配管系統図				
E032	構内情報通信網・構内交換設備系統図	M032	空調設備 配管1階平面図(1)				
E033	構内情報通信網・構内交換設備 1階配線図	M033	空調設備 配管1階平面図(2)				
E034	構内情報通信網・構内交換設備 2階配線図	M034	空調設備 配管1階平面図(3)				
E035	テレビ共同受信・監視カメラ設備系統図	M035	空調設備 配管1階平面図(4)				
E036	誘導支援設備系統図	M036	空調設備 配管2階平面図(1)				
E037	監視カメラ・誘導支援設備機器姿図	M037	空調設備 配管2階平面図(2)				
E038	誘導支援・監視カメラ・テレビ共同受信設備 1階配線図	M038	空調設備 配管2階平面図(3)				
E039	誘導支援・監視カメラ・テレビ共同受信設備 2階配線図	M039	空調設備 配管2階平面図(4)				
E040	拡声設備系統図	M040	空調設備 リモコン配線計装図				
E041	拡声設備機器姿図 1	M041	空調設備 リモコン配線1階平面図(1)				
E042	拡声設備機器姿図 2	M042	空調設備 リモコン配線1階平面図(2)				
E043	拡声設備機器姿図 3	M043	空調設備 リモコン配線1階平面図(3)				
E044	拡声設備 1階配線図	M044	空調設備 リモコン配線1階平面図(4)				
E045	拡声設備 2階配線図	M045	空調設備 リモコン配線2階平面図(1)				
E046	火災報知設備系統図	M046	空調設備 リモコン配線2階平面図(2)				
E047	火災報知設備 1階配線図	M047	空調設備 リモコン配線2階平面図(3)				
E048	火災報知設備 2階配線図	M048	空調設備 リモコン配線2階平面図(4)				
E049	映像音響設備 (多目的ホール) システム系統図・機器姿図・配線図	M049	衛生設備 機器表・器具表				
E050	映像音響設備 (多目的ホール) 機器姿図	M050	衛生設備 外構図				
E051	映像音響設備 (音楽室) システム系統図・機器姿図・配線図	M051	衛生設備 樹リスト				
E052	映像音響設備 (体育館) システム系統図・機器姿図	M052	衛生設備 系統図				
E053	映像音響設備 (体育館) 配線図	M053	衛生設備 ビット階平面図(1)				
E054	映像音響設備 (メディアセンター) システム系統図・姿図	M054	衛生設備 ビット階平面図(2)				
E055	構内配線図	M055	衛生設備 ビット階平面図(3)				
		M056	衛生設備 ビット階平面図(4)				
		M057	衛生設備 1階平面図(1)				
		M058	衛生設備 1階平面図(2)				
		M059	衛生設備 1階平面図(3)				
		M060	衛生設備 1階平面図(4)				
		M061	衛生設備 2階平面図(1)				
		M062	衛生設備 2階平面図(2)				
		M063	衛生設備 2階平面図(3)				
		M064	衛生設備 詳細図(1)				
		M065	衛生設備 詳細図(2)				

設 計 概 要																			
1. 工 事 名 称				須賀小学校地域拠点施設建設工事			13. 面 積				15. 外 部 仕 上 表								
				イ.建 築 面 積			本 工 事 部 分			4,216.87 m ²									
							本工事以外の部分			63.50 m ² (体育倉庫：別途工事)			■ 校舎棟南・東・北、南壁等、北壁等						
2. 主 要 用 途				用途			建築基準法_別表第1			消防法_令別表第1			(合 計) 4,280.37 m ² 建べい率 33.27 %						
				須賀小学校			小学校_(3)項			小学校_(7)項			○ 屋根 勾配屋根-A (一般部)：木母屋 + 合板t12 + 垂木 + 合板t12 + アスファルト=フィング t1.0 + 断熱-B + カラーガルバリウム鋼板t0.4						
				地域コミュニティ施設			集会場_(1)項			集会場_(1)項口			縦葺き (立馳タイプH=20) (室内側) 鋼製下地 + GB-Ft12.5 + 仕上						
				かえて学童クラブ			児童福祉施設_(2)項 (放課後児童クラブ)			学童保育所_(15)項			勾配屋根-B1(火熱遮断壁等部)：木母屋 + 合板t12 + 垂木 + 合板t12 + アスファルト=フィング t1.0 + 断熱-C + カラーガルバリウム鋼板t0.4						
													完全嵌合式平滑葺き (室内側) 鋼製下地 + GB-Ft21 (3枚張り) + 仕上 [国交省告示第227号]						
													勾配屋根-B2 (緩勾配部)：木母屋 + 合板t12 + 垂木 + 合板t12 + アスファルト=フィング t1.0 + 断熱-C + カラーガルバリウム鋼板t0.4						
													完全嵌合式平滑葺き (室内側) 鋼製下地 + GB-Ft12.5 + 仕上						
													勾配屋根-C(テラス、ポーチ部)：木下地 + 構造用合板t12 (2枚張り) + 発泡ポリスチレンシートt2 + 金属防水【不燃NM-1981】						
3. 敷 地 位 置				埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀字砂河原1425番1			ハ.駐 車 場 床 面 積			-			○ 外 壁 外壁-A-1						
							ニ.エ レ ベ ー タ ー 床 面 積			32.80 m ²			：木下地 + 構造用合板t12 + 硬質木片セメント板t18 + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18						
													+ 軽量セメントモルタルt20 (ラス下地) + 外装薄塗材E						
							ホ.自 転 車 置 場 床 面 積			-			外壁-A-2						
													：木下地 + 構造用合板t12 + 硬質木片セメント板t18 + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18						
													+ 軽量セメントモルタルt20 (ラス下地) + 外装薄塗材E (色分け)						
													外壁-B (火熱遮断壁等部)：木下地 + GB-Ft21 (3枚張り) + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18						
													+ サイディング (フラットウオール) t16 + DP [国交省告示第227号]						
5. 区 域 の 指 定				都市計画区域内、市街化調整区域			ヘ.容 積 対 象 延 べ 面 積			6,276.92 m ² 容 積 率 48.79 %			外壁-C						
							(別途工事の体育倉庫を含む)						：木下地 + 構造用合板t12 + 硬質木片セメント板t18 + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18						
							14. 建 築 面 積 表						+ ガルバリウム角スパンドレルt0.5						
										校舎棟・屋内体育館棟			体育倉庫 (別途工事)			ゴミ庫			
										4,207.81 m ²			63.50 m ²			7.96 m ²			
										1.10 m ²			4,280.37 m ²						
6. 用途地域の指定				指定なし			15. 延 べ 面 積 表						○ 軒天 軒天-A (一般部)：LGS + 硬質木片セメント板t18 + 耐水ラワン板 (1類) t9 WP塗装						
				許容建べい率：60%									軒天-B (耐火コア部)：LGS + GB-Ft21 (3枚張り) + 耐水ラワン板 (1類) t9 WP塗装 [国交省告示第227号]						
				許容容積率：200%									軒天-C (ポーチ部)：LGS + 桧羽目板張りt15 + WP塗装						
													○ 柱 見え掛かり鉄部(ポーチ部、下屋)：溶融亜鉛めっき + 耐火塗料塗 (FP060CN-9472)						
													見え掛かり木部 (ポーチ部)：WP塗装						
7. 防火地域の指定				指定なし (法22条区域外)			小計			1,290.98 m ²			164.52 m ²			2,207.82 m ²			
										109.96 m ²			1,331.55 m ²			1,132.33 m ²			
										63.50 m ²			7.96 m ²			1.10 m ²			
										6,309.72 m ²									
8. その他の地区、地域の指定				-												■ 屋内体育館棟			
																○ 屋根 勾配屋根-A'			
																：木母屋 + 合板t12 + 垂木 + 耐水合板t12 + アスファルト=フィング t1.0 + 断熱-C			
																+ カラーガルバリウム鋼板t0.4 + 完全嵌合式平滑葺き			
																勾配屋根-B'			
																：木下地 + 構造用合板t24 + 垂木45×90@455 + 耐水合板t12			
																+ アスファルト=フィング t1.0 + ビーズ発泡ポリスチレン板t60 + カラーガルバリウム鋼板t0.4 定尺横葺き			
																勾配屋根-C'			
																：LGS + 耐水合板t12 + アスファルト=フィング t1.0 + カラーガルバリウム鋼板t0.4 完全嵌合式平滑葺き			
																○ 外 壁 外壁-A' -1			
																：コンクリート打放し + A種ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板4号t50 + ガラスメッシュ			
																+ アクリルシリコン樹脂系塗装			
																外壁-A' -2			
																：コンクリート打放し + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁 + 窯業系サイディング + 外装薄塗材E			
																(鉄骨下地)			
																外壁-A' -3			
																：コンクリート打放し + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18 + 窯業系サイディング + 外装薄塗材E			
																(木下地)			
																○ 軒天 軒天-A' (一般部)：軒樋 (屋根詳細図参照)			
																軒天-B' (下屋)：LGS + 桧羽目板張りt15 + WP塗装			
																○ 柱 見え掛かり鉄部(ポーチ部、下屋)：溶融亜鉛めっき + 耐火塗料塗 (FP060CN-9472)			
																○ 巾木 巾木-B			
																：コンクリート打放しの上、外装薄塗材Si 誘発目地切@2,000以下、シーリング			
11. 構 造 ・ 規 模				校舎棟			屋内体育館棟			ゴミ庫			ポンペ庫						
				北・北壁等			東			南・南壁等									
※イ.構 造				木造			RC造、木造			軽量鉄骨 (既製品)			軽量鉄骨 (既製品)			○ 別 途 工 事			
																・須賀小学校既存校舎解体 第1・第2校舎解体工事			
																・須賀小学校地域拠点施設建設 外構工事			
																・須賀小学校既存体育館改修 体育館解体及び改修工事			
※ニ.増築予定考慮				なし			なし			なし			なし						
12. 各 部 の 高 さ																			
				イ.設計G Lの指定			TP+8.35												

2

仮設工事

① 監督職員事務所
(設計監理事務所)

※要(30 m²程度) ・不要
監督職員事務所の仕上げは以下を標準とする。
部 位 等 仕 上
床 タイルカーペット(事務室)及びビニル床シート(水廻り)程度
内壁・天井 石こうボードの上EP塗装程度
屋 根 塗装溶融垂鉛めっき鋼板張り(断熱材付き)程度
必要設備: 冷暖房、便所、湯沸室、洗面台、冷蔵庫等、及び女性専用更衣室・便所
監督職員事務所の備品
※ Wi-Fi ルーター (Wi-Fi環境) 〇 複合機 (LAN対応)
(プリンター、コピー、スキャナー)
※ 打合せ机、椅子 (10) 人用 机・椅子は6台 (10) 人用
※ 書類棚、図面棚、行事予定表 ※ 壁落制止用器具
ファイル・文房具等の必要備品類
※ 長靴、雨合羽 ※ 検査器具等
(10) セット (巻き尺、懐中電灯、他必要器具一式)
〇 パソコン タブレット型 〇 洗面化粧台、掛時計、移動白板、冷蔵庫
(2) 台
〇 公共建築工事標準仕様書 (令和7年版) 建築・電気設備・機械設備工事編
〇 公共建築木造工事標準仕様書 (令和7年版)
各機器の仕様については監督職員と協議の上、最終決定すること。
構内既存の施設 ※利用できない 〇利用できる (※有償 ・ 無償)
構内既存の施設 ※利用できない 〇利用できる (※有償 ・ 無償)
・ 仮囲い 設置箇所 (※図示・敷地四周) ※ H = 1800・H= 3000・
仕様(※図示 〇 万能板 (フラットパネル))
・ シートゲート (H = W =) × 箇所
〇 パネルゲート (H =1,800 W = 6,000) × 2 箇所
〇 交通誘導員 (必要延べ人数) ※ 延べ 880 人・日
第三者に対して、安全かつ工事の進捗が確認できる開口部を設けること
イメージアップ景観対策
仮囲い壁面にインクジェット印刷シートを貼り付け (A3サイズ500枚程度)
工事開始前に仮囲いWIS (別途) にてデザインしたものをプリントする
⑤ 工事表示板
標示事項 工事名称、建築主名、受注者名、設計監理事務所名等を明記する。
表示板の大きさ取付位置は監督職員の指示による。
完成予想図 〇要(1200×900 程度、 6ヶ処) ・ 不要

3

土工事

① 埋戻し及び盛土
材料及び工法 (3.2.3) (表3.2.1)
・ 材料 (根切り土の中の良質土) (工法 機器による締固め)
※標仕 表 3.2.1による
種別
・ A種 適用箇所 ()
〇 B種 適用箇所 (全て)
・ C種 適用箇所 () 土質 () 受渡場所 ()
・ D種 適用箇所 ()
・ 構外搬出適切処理 (処分先: ○○○) (3.2.5)
・ 構内指示の場所にたい積 ・ 構内指示の場所に敷き均し
※撤去する (3.3.3)
・ 存置する (範囲:)
④ 根切り底
支持地盤の確認 (直接基礎の場合) (3.2.1)
地盤をかく乱した場合の処置
※監督職員の承諾を受け以下のいずれかの処置を適切に行うこと
〇地盤改良 ・ コンクリート打設 〇砂質土と置き換え締め固め

4

地業工事

5 鉄筋工事 6 コンクリート工事 7 鉄骨工事 構造特記仕様書による。

8

コンクリート
ブロック
工事・A
L
C
パネル・
押出成形
セメント
板工事

4

押出成形セメント板
(ECP)

種 類

表面形状

厚さ (mm)

幅 (mm)

構造種別

・ 外壁パネル

※フラットパネル

・ 50 ・ 60 ・

※600 ・

・ A種

・ デザインパネル

・ 50 ・ 60

※600 ・

・ B種

・ タイル下地パネル

・ 62 ・

※600 ・

・ 間仕切壁
パネル

※フラットパネル

・ 50 ・ 60

※600 ・

・ B種

・ デザインパネル

・ 50 ・ 60

※600 ・

・ C種

・ タイル下地パネル

・ 62 ・

※600 ・

パネル幅の最小限度

※300mm

・ ()mm

耐火構造は建築基準法に基づき国土交通大臣の認定を受けたものとする。
耐火構造以外の目地及び隙間の処理
※パネルの製造所の仕様による ・
役物の有無 ・ 有り () ・ 無し
パネル相互の目地幅
パネル幅900mm以下の場合 長辺の目地幅 ・ 10mm以上 ・ 図示
短辺の目地幅 ・ 15mm以上 ・ 図示
パネル幅900mmを超える場合 長辺の目地幅 ・ 15mm以上 ・ 図示
短辺の目地幅 ・ 15mm以上 ・ 図示
耐火構造の目地幅は、建築基準法に基づき国土交通大臣の認定を受けたものとする。
出隅及び入隅のパネル接合部の伸縮目地幅
※15mm程度 (シーリング材充填) ・ 図示
外壁パネル工法の2次防水仕様 ※適用する ・ 適用しない
外壁パネル構法の耐風圧性能
※建築基準法により定まる風圧力の (※1.0 ・) 倍の風圧力に対応した工法
外壁パネル構法の耐震性能
設計用震度 水平方向 (KH) ※1.0 ・ ()
鉛直方向 (KV) ※0.5 ・ ()
間仕切パネル構法の耐震性能
設計用震度 水平方向 (KH) ※1.0 ・ ()
鉛直方向 (KV) ※0.5 ・ ()
取付け金物の耐火被覆・行う (適用箇所:) ・ 行わない
パネルの欠き込み パネルにやむを得ず欠き込みを行う場合は、欠損部を
考慮して強度計算を行い、安全を確認すること。
ドレンパイプ ※SUS304 径8mm 逆流防止付
高さ60mを超える建物の外壁に使用する工法 ※材料製造所の指定工法による
製造所:
〇 屋根保護防水 (9.2.2～5) (表9.2.3～10)
防水層種別 施工箇所 断熱材の種類及び厚さ (mm) 絶縁用シート
・ A 1-1 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材 ※フラットヤーン
・ A 1-2 3種bA (スキム層付) クロス70g/㎡程度
・ A 1-3 厚さ ・ 35 ・ 40 ※50 ・ 60 ・
・ B 1-1 ・
・ B 1-2 ・
・ A-1 ※ポリエチレンフィルム
・ A-2 厚0.15mm以上
・ A-3 又はフラットヤーン
・ B-1 クロス70 g/㎡程度
・ B-2
立上り部の保護方法 (9.2.5)
・ 乾式保護材 (・ 押出成形セメント板 (厚さ15mm) ・)
※図示
〇 屋根露出防水
防水層種別 施工箇所 断熱材の種類及び厚さ (mm) 仕上塗料
・ D 1-1 ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種 ※アクリル樹脂
※ D 1-2 ・ 1号 ※2号 エマルション系塗料
厚さ ・ 25 ・ 35 ※50 ・
・ 厚さ ・ (使用量は製造所の仕様による)
・ D-1
・ D-2
高日射反射率防水の適用 (屋根露出防水の場合)
・ 有 (施工箇所) ・ 無
・ 屋内防水
防水層種別 施工箇所 保護層
・ E-1 ・ 設ける (図示) ・ 設けない
・ E-2 ・ 設ける (図示) ・ 設けない
アスファルト防水の保証年限 ※10年間 ・

2

改質アスファルト
シート防水

防水層種別

施工箇所

断熱材の種類及び厚さ (mm)

防湿シート

仕上塗料

・ AS1-T1

※硬質ウレタンフォーム

・ 設ける

※アクリル樹脂

断熱材2種 ・ 1号 ※2号

(製造所の仕様による)

エマルション系塗料

・

厚さ ・ 25 ・ 35 ※50

・

・ AS-T1

・ AS-T2

・ AS-T3

・ AS-T4

・ AS-J1

11	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造等の 内部間仕切軸組 及び床組	・不燃材料 適用部位：（ 理科室、家庭科室 ）（12.3.3） ・準不燃材料 適用部位：（ ） ・難燃材料 適用部位：（ ） 製造所： 不燃処理木材等に発華防止の為ウレタンクリア塗装を行う場合は塗装共に認定を取得したものとする。 参考：シナ合板（準不燃）_北信合板「シナ不燃ボード」又は同等品	14 金 属 工 事	①一般事項	ステンレス鋼板は、図中特記以外はSUS304とする。（14.1.3） ○金属板の曲げ加工端部処理 ※原則として四周とも折り曲げ（小口部蓋付）とする ・ ○外装金属板の裏面結露防止措置 ※行う（仕様：ｸﾞﾗｲﾄ 厚3 吹付）（ ） ○金属板の継目処理 屋内 ○目地棒（材質※ステンレス ・ ）（ ） ○空目地 ・シーリング ・ 屋外 ※シーリング ・ ・見本の製作 ※行う（適用箇所： ）（ ） あと施工アンカーの引張試験 ※行う（適用箇所： ）（ ）	⑥ 軽量鉄骨壁下地	耐震性能 設計用地震力 $M_H=1.0$ $M_V=0.5$ 天井及び取付機器類に落下、脱落を生じさせないこと。 屋外の軒天井、ピロティ天井等の耐風圧性を考慮した補強 ○行う（適用箇所： ）（ ） （仕様 ※図示 ○メーカー仕様による）（ ） 耐風圧性能（屋外の軒天井、ピロティ天井等） 建築基準法により定まる風圧力の（※1.0 ・ ）倍の風圧力に対応した工法 但し、最小風圧力は ±2000Paとする。 特定天井（国土交通省告示第771号に基づく） ・行う（適用箇所： ）（ ） （仕様 ※図示 ・ ）（ ） スタッド、ランナー材（14.5.1～4）（表14.5.1） ※JISA6517（建築用鋼製下地材（壁・天井）） ・ステンレス製（SUS304）（適用箇所： ）（ ） ・高耐食溶融めっき鋼板（亜鉛-7%ニッケル-マグネシウム）（適用箇所： ）（ ） スタッド、ランナーなどの種類 ※標仕表14.5.1による ・ スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 ・ 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※標仕14.5.4(5)による ・図示（14.6.1～3）（表14.2.1）	③ 床コンクリートの 直均し仕上げ	コンクリートの仕上がり平たんさの標準値（表6.2.5） <table><tr><th>施工箇所</th><th>平たんさ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>コンクリートが見え掛りとなる場合 又は仕上げ厚さが極めて薄い場合 その他良好な表面状態が必要な場合</td><td>3㎖につき 7mm以下</td><td>合成樹脂塗床、ビニール系床材張り 床コンクリート直均し仕上げ、フリー アクセスフロアー（置敷式）</td></tr><tr><td>仕上げ厚さ7mm未満の場合その他かなり 良好平たんさが必要な場合</td><td>3㎖につき 10mm以下</td><td>カーペット張り、防水下地、セルフ レベリング材塗り</td></tr><tr><td>仕上げ厚さ7mm以上の場合又は下地の 影響を受けない仕上げの場合</td><td>1㎖につき 10mm以下</td><td>タイル下地、モルタル塗り、二重床</td></tr></table>	施工箇所	平たんさ (mm)	備 考	コンクリートが見え掛りとなる場合 又は仕上げ厚さが極めて薄い場合 その他良好な表面状態が必要な場合	3㎖につき 7mm以下	合成樹脂塗床、ビニール系床材張り 床コンクリート直均し仕上げ、フリー アクセスフロアー（置敷式）	仕上げ厚さ7mm未満の場合その他かなり 良好平たんさが必要な場合	3㎖につき 10mm以下	カーペット張り、防水下地、セルフ レベリング材塗り	仕上げ厚さ7mm以上の場合又は下地の 影響を受けない仕上げの場合	1㎖につき 10mm以下	タイル下地、モルタル塗り、二重床	④セルフレベリング 材塗り	床のひび割れ誘発目地 ○ 設ける（工法：目地ｶｯﾁｰ 適用箇所：見え掛り部全て）（15.5.1～5）（表15.5.1） 材料 ※標仕表15.5.1により施工箇所に適したものとする ・セメント系 高強度品（・40N/mm2程度 ・ ）（ ） 適用箇所（ ）（ ） 標準塗厚 ※10mm程度 参考：宇部興産「SG70-G」、又は同等品 仕上塗材の種類（15.6.2）（表15.6.1） <table><tr><th>名 称</th><th>呼び名</th><th>仕上りの形状</th><th>工法</th><th>防火材料</th></tr><tr><td>○薄付け仕上塗材</td><td>○外装薄塗材E</td><td>○緩波仕上げ</td><td>○こて塗り</td><td>・</td></tr><tr><td>・ﾓﾙﾀﾙ調左官仕上げ</td><td>・ﾓﾙﾀﾙ系仕上げ材</td><td>・凹凸状</td><td>・こて塗り</td><td>・</td></tr><tr><td>・複層仕上塗材</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>○土壁調塗壁材</td><td>○内装薄塗材E</td><td>○緩波仕上げ</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table>	名 称	呼び名	仕上りの形状	工法	防火材料	○薄付け仕上塗材	○外装薄塗材E	○緩波仕上げ	○こて塗り	・	・ﾓﾙﾀﾙ調左官仕上げ	・ﾓﾙﾀﾙ系仕上げ材	・凹凸状	・こて塗り	・	・複層仕上塗材	・	・	・	・	○土壁調塗壁材	○内装薄塗材E	○緩波仕上げ	・	・	・	・	・	・	・	⑤ 仕上塗材仕上げ	屋内の壁、天井の仕上り材は防火材料とする。 複層仕上塗材の上塗材の種類 溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 樹脂 ・ アクリル系 ・ シリカ系 ・ ポリウレタン系 ・ アクリルシリコン系 ・ フッ素系 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ メタリック 参考：ｱｲﾅ工業「ｼﾞｮｲﾊﾞｯﾄ材 JQ-650 校倉仕上げ」、又は同等品 ｱｲﾅ工業「ｼﾞｮｲﾊﾞｯﾄ 真土 天然土混合ﾀｲﾌﾟ」、又は同等品 鉄骨工事の耐火被覆は構造特記仕様書による。（15.12.1～4）（表15.2.1） 仕上吹付け厚さ (mm) ※図示 ・																
		施工箇所		平たんさ (mm)	備 考																																																																		
コンクリートが見え掛りとなる場合 又は仕上げ厚さが極めて薄い場合 その他良好な表面状態が必要な場合	3㎖につき 7mm以下	合成樹脂塗床、ビニール系床材張り 床コンクリート直均し仕上げ、フリー アクセスフロアー（置敷式）																																																																					
仕上げ厚さ7mm未満の場合その他かなり 良好平たんさが必要な場合	3㎖につき 10mm以下	カーペット張り、防水下地、セルフ レベリング材塗り																																																																					
仕上げ厚さ7mm以上の場合又は下地の 影響を受けない仕上げの場合	1㎖につき 10mm以下	タイル下地、モルタル塗り、二重床																																																																					
名 称	呼び名	仕上りの形状	工法	防火材料																																																																			
○薄付け仕上塗材	○外装薄塗材E	○緩波仕上げ	○こて塗り	・																																																																			
・ﾓﾙﾀﾙ調左官仕上げ	・ﾓﾙﾀﾙ系仕上げ材	・凹凸状	・こて塗り	・																																																																			
・複層仕上塗材	・	・	・	・																																																																			
○土壁調塗壁材	○内装薄塗材E	○緩波仕上げ	・	・																																																																			
・	・	・	・	・																																																																			
13 屋 根 及 び と い 工 事	① 長尺金属板葺	（13.2.2～3）（表13.2.1～2） <table><tr><th>屋根葺形式</th><th>長尺金属板の種類</th><th>板厚 (mm)</th></tr><tr><td>○嵌合式立ﾊﾞﾂ 葺</td><td>※塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金</td><td>○0.4</td></tr><tr><td>○嵌合式平滑葺</td><td>めっき鋼板及び鋼帯（JIS G 3322）</td><td>・</td></tr><tr><td>○定尺横葺</td><td>・ 塗装ステンレス鋼板（及び鋼帯JIS G 3320）</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 塗装の種類 ・ ふっ素樹脂塗装 ○ カラーガルバリウム鋼板 下葺材料 ○ 製造所指定材料 ・ アスファルトルーフィング940 ・ 改質アスファルトルーフィング下葺材（・一般タイプ ・ 粘着層付タイプ） 耐風圧性能 ※ 建築基準法により定まる風圧力の（※1.0 ・ ）倍の風圧力に対応した工法 断熱材 ○ 製造所指定材料 ・ 発泡ポリエチレンシート 屋根耐火性能： ３０分準耐火（一部90分耐火） 熱膨張対策 ○ 行う（製造所指定工法） ・ 行わない 雪止め対策 ○ 設置する（図示） ・ 設置しない 屋根防水性能保証（製造所・施工者連名保障）： ○10年間 ・ 参考：勾配屋根_元旦ビュティ工業「TRX-4、MA-7、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾙｰﾌ8000」、三晃金属「立馳SX-40」又は同等品	屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚 (mm)	○嵌合式立ﾊﾞﾂ 葺	※塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金	○0.4	○嵌合式平滑葺	めっき鋼板及び鋼帯（JIS G 3322）	・	○定尺横葺	・ 塗装ステンレス鋼板（及び鋼帯JIS G 3320）	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	③ アルミニウム及び アルミニウム合金 の表面処理	種 別 色合い等 施工箇所（成形板、笠木 建具、CW以外） JISの種類 皮膚の種類 ・BA-1種 無着色 8602 JIS H 8602 ・BA-2種 ・標準色 ・特注色 A2（過酷な環境） ・BB-1種 無着色 8602 JIS H 8602 ○BB-2種 ○標準色 ・特注色 図示 B（外部一般） ・ ・BC-1種 無着色 8602 JIS H 8602 ・BC-2種 ・標準色 ・特注色 C（屋内） ・C種 化成皮膜の上に塗装 JIS H 4001による焼付塗装板（カラーアルミ） ・メタリック色・ソリッド色 ・着色（ ）樹脂系焼付塗装 塗膜 ・メタリック色・ソリッド色（軽金属製品協会規格） 陽極酸化被膜の着色方法 ※二次電解着色 ・（14.2.2）（表14.2.2） <table><tr><th>表面処理方法</th><th>種 別</th><th>施工箇所（手すり、タラップ、建具以外）</th></tr><tr><td rowspan="3">溶融亜鉛めっき</td><td>○A種</td><td>室外機置場、ﾋﾞﾂｷ柱、屋外渡り廊下 等</td></tr><tr><td>○B種</td><td>渡り廊下屋根受材、庇受材</td></tr><tr><td>※C種</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">電気亜鉛めっき</td><td>・D種</td><td></td></tr><tr><td>・E種</td><td></td></tr><tr><td>・F種</td><td></td></tr></table>	表面処理方法	種 別	施工箇所（手すり、タラップ、建具以外）	溶融亜鉛めっき	○A種	室外機置場、ﾋﾞﾂｷ柱、屋外渡り廊下 等	○B種	渡り廊下屋根受材、庇受材	※C種		電気亜鉛めっき	・D種		・E種		・F種		④ 鉄鋼の亜鉛めっき	鉄骨工事の部材の溶融亜鉛めっきは、別図（構造特記仕様書 第7章.鉄骨工事 16.溶融亜鉛めっき工法）の記載による。 野縁などの種類（14.4.2～4）（表14.4.1～2） 屋内 ※19型 ・25型 屋外 ・19型 ※25型（耐風圧型） 屋外の場合の形式及び寸法 野縁受け、つりボルト、インサートの間隔及び周辺部端からの距離 ・図示 ○ﾏｰｶｰ標準仕様による 野縁の間隔 ・図示 ○ﾏｰｶｰ標準仕様による 天井下地材 ※JIS A 6517（建築用鋼製下地材（壁・天井）） ・ステンレス製（SUS304）（適用箇所： ）（ ） ・高耐食溶融めっき鋼板（亜鉛-7%ニッケル-マグネシウム）（適用箇所： ）（ ） 天井下地材脱落防止処置（特定天井以外の一般部） ○ビス止めハンガー、ビス止めクリップ（適用箇所： ）（ ） 天井のふところが3mを超える場合の補強 ・図示（適用箇所： ）（ ） 天井下地材の耐震性を考慮した補強 ○一区画の面積が大きいまたは不整形な天井 ○水平でない天井 ○質量が20Kg/㎡を超える天井（天井下地材を含む）（適用箇所： 校舎棟_階段1.2 天井部分 ）（ ） （仕様 ※図示 ○ 野縁受け：CG-25φ600、野縁：CW-25φ303（仕様 ※図示 ○ハンガー：C38用、クリップ：C38用耐風圧ｸﾘｯﾌﾟ	⑤ 軽量鉄骨天井下地	② 下地 ○ ラス系下地（木下地の内外壁を対象としたラス系下地）（15.2.4～5） ○ 通気工法（外壁通気構法下地） ・二層下地 ○単層下地 ・直張り工法 ・ラスモルタル下地 ・ラスシートモルタル下地 ・その他 ・図示による ラス下地板、下地用合板、面材等の下地の仕様 建築基準法に基づく耐力壁、防火構造、準耐火構造等の指定 ・有（図示による） ・ 無 ○せっこうボード、その他ボード下地 材料の種類及び厚さ ○ 塗り壁用下地せっこうボード 厚7 ・ モルタル塗り材料（15.3.2） ※現場調合材料 ・既調合材料 防水モルタル 防水材 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。（特記仕様書1.11 材料の品質等、5）による） 既製目地材 ・設ける 施工箇所（ ） 形状（・図示 ・ ） ・設けない 床の目地 ※設ける 目地割 ※ 2㎡程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・設けない	15 左 官 工 事	① 下地 ○ ラス系下地（木下地の内外壁を対象としたラス系下地）（15.2.4～5） ○ 通気工法（外壁通気構法下地） ・二層下地 ○単層下地 ・直張り工法 ・ラスモルタル下地 ・ラスシートモルタル下地 ・その他 ・図示による ラス下地板、下地用合板、面材等の下地の仕様 建築基準法に基づく耐力壁、防火構造、準耐火構造等の指定 ・有（図示による） ・ 無 ○せっこうボード、その他ボード下地 材料の種類及び厚さ ○ 塗り壁用下地せっこうボード 厚7 ・ モルタル塗り材料（15.3.2） ※現場調合材料 ・既調合材料 防水モルタル 防水材 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。（特記仕様書1.11 材料の品質等、5）による） 既製目地材 ・設ける 施工箇所（ ） 形状（・図示 ・ ） ・設けない 床の目地 ※設ける 目地割 ※ 2㎡程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・設けない	17 カ テ ン ウ オ ル 工 事	1 共通事項 耐風圧性能（17.1.1～3）（17.2.2）（17.3.2） ※建築基準法により定まる風圧力の（※1.0 ・ ）倍の風圧力に対応した工法 主要部材のたわみ（ガラスを除く） <table><tr><th>支点間距離 (h)</th><th>たわみ量</th><th>状態</th></tr><tr><td>※4m以下</td><td>※±（1/150）× h かつ絶対量20mm以下</td><td>※各部の破損、残留変形有害 な変形が起こらないこと</td></tr><tr><td>※4mを超える</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 耐震性能 設計用震度 水平方向 (KH) ※1.0 ・ 鉛直方向 (KV) ※0.5 ・ 層間変位追随性 <table><tr><th>建築物の構造種別</th><th>層間変位量 (h=支点間距離)</th><th>変位後の状態</th></tr><tr><td>鉄骨造</td><td>※±（1/100）×h以上 ・ ±（1/ ）×h以上</td><td>部材の脱落、ガラスの破 損及び主要部材に有害な 歪みが起こらないこと。</td></tr><tr><td>鉄筋コンクリート造</td><td>※±（1/200）×h以上</td><td>歪みが起こらないこと。 シーリングは補修程度の 損傷であること。</td></tr><tr><td>鉄骨鉄筋コンクリート造</td><td>・ ±（1/ ）×h以上</td><td></td></tr></table> 水密性 Fix部 ・W-5 ・ 可動部 ・W-5 ・ 気密性 ・A-4 ・ 耐火性能 ・有り（ 時間、施工場所：図示） ・無し 耐温度差性 (℃) ・80 ・70 ・60 遮音性 ・T-4 ・T-3 断熱性 ・H-6 ・H-5 ・H-4 ・H-3 ・H-2 H-1 ・	支点間距離 (h)	たわみ量	状態	※4m以下	※±（1/150）× h かつ絶対量20mm以下	※各部の破損、残留変形有害 な変形が起こらないこと	※4mを超える	・	・	建築物の構造種別	層間変位量 (h=支点間距離)	変位後の状態	鉄骨造	※±（1/100）×h以上 ・ ±（1/ ）×h以上	部材の脱落、ガラスの破 損及び主要部材に有害な 歪みが起こらないこと。	鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上	歪みが起こらないこと。 シーリングは補修程度の 損傷であること。	鉄骨鉄筋コンクリート造	・ ±（1/ ）×h以上	
屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚 (mm)																																																																					
○嵌合式立ﾊﾞﾂ 葺	※塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金	○0.4																																																																					
○嵌合式平滑葺	めっき鋼板及び鋼帯（JIS G 3322）	・																																																																					
○定尺横葺	・ 塗装ステンレス鋼板（及び鋼帯JIS G 3320）	・																																																																					
・	・	・																																																																					
・	・	・																																																																					
・	・	・																																																																					
表面処理方法	種 別	施工箇所（手すり、タラップ、建具以外）																																																																					
溶融亜鉛めっき	○A種	室外機置場、ﾋﾞﾂｷ柱、屋外渡り廊下 等																																																																					
	○B種	渡り廊下屋根受材、庇受材																																																																					
	※C種																																																																						
電気亜鉛めっき	・D種																																																																						
	・E種																																																																						
	・F種																																																																						
	支点間距離 (h)	たわみ量	状態																																																																				
※4m以下	※±（1/150）× h かつ絶対量20mm以下	※各部の破損、残留変形有害 な変形が起こらないこと																																																																					
※4mを超える	・	・																																																																					
建築物の構造種別	層間変位量 (h=支点間距離)	変位後の状態																																																																					
鉄骨造	※±（1/100）×h以上 ・ ±（1/ ）×h以上	部材の脱落、ガラスの破 損及び主要部材に有害な 歪みが起こらないこと。																																																																					
鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上	歪みが起こらないこと。 シーリングは補修程度の 損傷であること。																																																																					
鉄骨鉄筋コンクリート造	・ ±（1/ ）×h以上																																																																						

	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.273069 高木 耕一	一級建築士 No.343695 久保 久志	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶	建築設備士 No.09E1-0256YY 図面名称 特記仕様書 その4 縮尺 A1: A3:	A006

2

メタルカーテンウォール

その他

設計図書に記載のない事項は(社)日本建築学会JASS14の規定による。

性能の確認方法及び判定方法

※性能の確認及び判定方法が確認できる適切な資料

適用は以下によるほか、カーテンウォール図による。(17.2.1～8)(表17.2.1～3)

金属系材料の種類

種類

規格等

※アルミニウム製

※標仕16.2.3アルミ建具の材料による

・

・

シーリング材(ガラスの取付は除く) 下記以外は標仕表9.7.1による。

施工箇所
(被着体の組合せ)

シーリング材の種類

記号

主成分による区分

ガラスの取付け材料 (標仕16-14-2(2))

・シーリング (種類: 標仕9-7-2 表9.7.1による)

・構造ガasket (材質、形状、施工箇所は図示による)

断熱材

※材質、形状、施工箇所は図示による

・適用しない

製品の寸法許容差

※標仕表17.2.1による

・製作所標準製作規定寸法許容差による

・図示による

躯体付け金物の寸法許容差

※標仕表17.2.2による

・製作所標準製作規定寸法許容差による

カーテンウォール部材の取付位置の寸法許容差

※標仕表17.2.3による

・製作所標準製作規定寸法許容差による

アルミニウムの表面処理 (表14.2.1)

種別

表面処理

JIS規格

規格番号

皮膜の種類

・BA-1種

無着色陽極酸化塗装複合被膜

JIS H 8602

A2

(過酷な環境)

・BA-2種

着色陽極酸化塗装複合被膜

・標準色

・特注職

・BB-1種

無着色陽極酸化塗装複合被膜

JIS H 8602

B

(外部一般)

・BB-2種

着色陽極酸化塗装複合被膜

・標準色

・特注職

・

・着色塗膜 ()樹脂系塗装 (軽金属製品

・メタリック色・ソリッド色 協会規格)

—

映像調整

※行わない

・行う

18

塗装工事

①材料

②素地ごしらす

防火材料

(18.1.3)

※屋内の柱、壁、天井仕上げは防火材料とする

・右記の箇所を除き防火材料とする(箇所:)

(18.2.2～7)(表18.2.1～7)

下地面等

種別

木部

不透明塗料塗りの場合

透明塗料塗りの場合

※A種・B種

・A種 ※B種

鉄鋼面

DP塗以外

DP塗の場合

・A種・B種 ※C種

・A種 ※B種・C種

亜鉛めっき鋼面

①A種・B種

モルタル面及びブラスター面

・A種 ※B種

コンクリート面(DP塗り以外)及びALCパネル面

・A種 ※B種

コンクリート面(DP塗の場合)

※A種・B種

押出成形セメント板面

・A種 ※B種

せっこうボード面及びその他面

目地: 継目処理工法

目地: 継目処理工法以外

・A種 ※B種

・A種 ※B種

19

内装工事

1

ビニル床シート張り

(19.2.2)

種類の記号

色柄

厚さ(mm)

備考

FS-A

・無地 ①マーブル

・柄物

※2.0

・

ウツクツク

FS-B

・無地 ①マーブル

・柄物

※2.0

・

消臭、ワックス

FS-C

・無地 ①マーブル

・柄物

※2.0

・

耐薬品性、ワックス耐動荷重性

FS-D

・無地 ①マーブル

・柄物

※2.0

②2.5

防滑性

FS-E

・無地 ①マーブル

・柄物

※2.0

②2.5

防滑性、抗菌性、耐摩耗性

FS-F

・無地 ①マーブル

・柄物

※2.0

②2.5

耐薬品性、帯電防止性、耐動荷重性

工法 ※熱溶接工法・突付け(施工箇所:) (19.2.3)

・継ぎ目接着工法・(施工箇所:)

製造所

FS-A_東リ「フロアノーマーブ」MNV」、又は同等品 サンゲツ、ロシール又は同等業者

FS-B_東リ「消臭ワックス」、又は同等品

FS-C_東リ「ワックスレスMNV」、又は同等品

FS-D_東リ「NS-INS800」、又は同等品

FS-E_東リ「NSワックス」、又は同等品

FS-F_東リ「耐薬品ノーマーブMNV」、又は同等品

2

ビニル床タイル張り

④特殊機能床材

2

ビニル巾木

⑥カーペット敷き

タイルカーペットA、B、C→

種類の記号

色柄

寸法(mm)

厚さ(mm)

備考

※KT (コボ「ジョビ」ニル床タイル)

・無地・柄物

※300×300

※2.0

・

・TT (単層ビニル床タイル)

・

※300×300

・

・FT (複層ビニル床タイル)

・

※300×300

・

・FOA (置敷きビニル床タイル)

・

※500×500

※4.0以上

・FOB (薄型置敷きビニル床タイル)

・

※500×500

・

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

製造所:

(19.2.2)

<

⑩	せっこうボード その他のボード張り	(19. 7. 2～3) (表19. 7. 1)			⑪	吸音材	12 壁紙張り	⑬	断熱材	⑭	その他の材料	⑮	グラス用フィルム	⑯	トイレブース	表面仕上げ材 ※メラミン樹脂系化粧板(標準色 アルミ製コーナーエッジ付き) (20. 2. 5) ・ポリエステル樹脂系化粧板 ○ラミネート樹脂板(積層板) 脚部形状 ※幅木型(ステンレス製) ・ 足金物型(ステンレス製) パネルの材質 ※トイレブースの製作所の仕様による 色柄 ・ 無地 ・ 柄物 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 指詰め防止対策を施すこと 参考：伊藤忠ビル「バリアフリー」(16t合わせタイル)」、 7角工業「メタロイド」又は同等品 材 種 ※ステンレス製 (SUS304) ・ 黄銅製押出型材 (20. 2. 7) ・ アルミニウム製押出型材 滑り止め材 形状 ※タイヤ型 ・ ひも型 材質 ※ゴム又は合成樹脂 両端フラットエンド ※有り ・ 無し 幅(mm) 約35 取付け工法 ※接着工法 ・ 埋込み工法 製造所： 材料及び表面処理 (20. 2. 6) (表14. 2. 2) 種 類 材料の種類別 表面処理 (塗装仕上は図示による) 手すり ※図示 ※図示 ・ ・ タラップ ※ステンレスSUS304 ※研磨無し ・ HL程度 タラップ ・ 鉄 ・ 溶融亜鉛めっき 内外部 ※C種 ・ ①黒板及び ホワイトボード (20. 2. 9) ○黒板 区分 ※焼付 ・ 種類 ○鋼製 ・ ほうろう その他は図示による ○ホワイトボード 白、ほうろう：既製品 ・ ○図示 枠・受け皿共7角製 チョウ(マカ)ボックス付、黒板・ホワイトボード共 暗線入り 普通教室・特別支援教室・多目的教室： 昇降式(上下移動量580mm以上)曲面黒板 音楽室、理科室、家庭科室、図工室： 2段上下式平面黒板 黒板・白板の登録の内容については、監督職員と協議の上決定 参考： 青井黒板製作所「UDスライダ黒板等」、又は同等品 5角黒板製作所、馬印又は同等業者 取付箇所 ○図示 (20. 2. 10) 寸法(mm) ○図示 ・ 厚さ(mm) ※5mm ・ 防錆・耐食型 四周SUS枠 (型) 共 取付下地補強は耐水合板 厚12 とする。 製造所： 誘導標識、非常用出入口表示等は市販品とし、その他はサイン図による。 (20. 2. 11) 製造所：稲菱テクニカ、キョーワナスタ、美和ロック、又は同等業者 衝突防止表示 ※図示(既成品 ※ステンレス製 径 mm ・) (両面 ・ 片面) ・ 無し 表示標識、案内用図記号についてはJIS Z 8210による。 (20. 2. 14) 形 式 種 類 スラットの材質 スラットの幅(mm) ※機型 ※ギヤ式 ・ コード式 ※アルミニウム合金製 ※25 ・ 操作棒式 ・ 電動 ・ ○縦型 ・ 1本操作コード ・ アルミスラット ○80 ○2本操作コード○電動○クロススラット ・ 100 取付箇所 ※図示 ・ 縦型ブラインドのクロススラットは、防炎性能を有するものであること。 参考：ニッペ「7角ベジョラ」遮光」、又は同等品 (20. 2. 15) 材 質 操作方式 品 質 幅、高さ 取付箇所 ○ポリエステル ・ 電動式 ○ ・ スプリング式 ・ ○チェーン式 ・ 防炎性能の有無 ※ あり 巻取りパイプ、ウエイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料 ※製造所の仕様による 参考：ニッペ「7角ベジョラ」遮光又は同等品
		種 類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等												
		○硬質木毛セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25												
		・ 普通木毛セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25												
		○硬質木片セメント板	HF	・ 12 ・ 15 ○18 ・ 21												
		・ 普通木片セメント板	NF	・ 30 ・												
		○けい酸カルシウム板 (タイプ2FK)	※0. 8FK ・ 1. 0FK	○6 ・ 8 ・												
		・ 吸音用孔あきけい酸 カルシウム板(タイプ2FK)	※0. 8FK-P ・ 1. 0FK-P	・ 6 ・ 8 ・												
		○ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ / 表記：DR ○9 ・ 12 (※不燃 ・ 準不燃) ・ 凹凸タイプ / 表記：DR(凹凸) ・ 12 ・ 15 ・ 19 (※不燃 ・ 準不燃)												
		・ ロックウール化粧吸音板 (軒天井用)	DR	※フラットタイプ / 表記：DR(軒天) ・ 9 ・ 12 (※不燃 ・ 準不燃) ・ 凹凸タイプ / 表記：DR(軒天凹凸) ・ 12 ・ 15 ・ 19 (※不燃 ・ 準不燃)												
○せっこうボード	GB-R	※12. 5(不燃) ○9. 5(準不燃) ○15(不燃)														
・ 吸音用孔あきせっこうボード	(GB-P)	・ 12. 5(不燃) ・ 9. 5(準不燃)														
・ 硬質せっこうボード	GB-R-H	※12. 5(不燃) ・ 9. 5(不燃) ・ 15. 0(不燃)														
・ 不燃積層せっこうボード	GB-NC	9. 5(不燃) 化粧無(下地張り用)														
・ 不燃積層せっこうボード (トラバーチン模様)	GB-NC (GB-NCT)	・ 9. 5(不燃)														
○シーリングせっこうボード	GB-S	※12. 5(不燃) ○9. 5(準不燃)														
○強化せっこうボード	GB-F	※12. 5(不燃) ○15. 0(不燃) ○21. 0(不燃)														
○せっこうラスボード	GB-L	9. 5														
○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GB-D (GB-DT)	※9. 5(準不燃) ・ ・ 12. 5(不燃) 幅440mm程度														
・ 化粧せっこうボード(木目)	GB-D (GB-DW)	※12. 5(不燃) 幅440mm程度 模様(※柱目 ・ 板目) 専用下地材付き														
○普通合板		接着の程度 ・ 特類 ・ 1 類 ※2類 厚み ※図示 塗装仕上げ ※図示 樹種 ※図示 ・ 防虫処理														
○天然木化粧合板(難燃)	— WV-RM	接着の程度 ・ 特類 ・ 1 類 ※2類 化粧板の樹種： 化粧板の厚み： ・ 防虫処理														
○天然木化粧合板(不燃)	— WV-NM	接着の程度 ・ 特類 ・ 1 類 ※2類 基材 ※A1(火山性ガラス質複層板) ・ けい酸カルシウム板 0. 8FK ・ 化粧板の樹種： 化粧板の厚み： ・ 防虫処理														
・ 特殊加工化粧合板 SPV	—	接着の程度 ・ 特類 ・ 1 類 ※2類 ・ ポリエステル化粧合板 ・ 2. 5 ・ 3. 8 ・ ジアリルフタレート化粧合板 (D A P化粧合板) ・ 2. 5 ・ 3. 8 ・ プリント合板 ※2. 5 ・ カラー塗装合板 ※2. 5 ・ オレフィンシート化粧合板 ※2. 7 ・ 防虫処理														
○ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12 ・														
・ インシュレーションボード	IB	A級(・ 天井仕上 ・ 内装仕上 ・) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・														
・ 単板張りパーティクルボード	VN VS	・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・														
○メラミン化粧不燃板		※3														
○繊維混入せっこう板	FRG	・ 5 ○6 ・ 8 ・														
○オリエンテッド ストランドボード	OSB	・ 8(サグー仕上) ・ 9(サグー無) ・ 17. 5														
○強化せっこうボード(防水・防火)	GB-F-WR	※12. 5(不燃) ・ 15. 0(不燃) ○21. 0(不燃)														
・																
外壁側に使用→																
												20 ユ ニ ム イ ト 及 ビ そ の 他 の 工 事	①フリーアクセス フロア (20. 2. 2) 施工箇所 工法 ・ 置敷式 ○支柱調整式 所定荷重 ※3. 000N ・ 5. 000N ※3. 000N ・ 5. 000N 耐震性能 ・ 1. 0G ・ 0. 6 G ○1. 0G ・ 0. 6 G パネル寸法(mm) ・ 500X500 ・ 500X500 高さ (mm) ・ ○600×600 表面仕上材 ※タイルカーベット ・ 帯電防止床タイル ○帯電防止床タイル ・ 図示(仕上表) ・ 図示(仕上表) 帯電防止性能 ・ U ≧ 1. 2(電算機室等) ・ U ≧ 0. 6(一般事務室等) 漏えい抵抗 ※ R ≧ 1 × 10 ⁶ Ω ・ 耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐燃焼性能の試験方法及び性能 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 寸法精度 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 表面仕上材の品質、性能 ※特記仕様書19章による スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・ 図示 配線取り出し機能 パネルは配線取り出し機能を有し、配線開口の増設ができるものとする。 空調用吹き出しパネル ※なし ・ 有り(型式、施工箇所： 図示) 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：マニエ「シカロン」、 小松カール工業「マイトイ70」、かんう「セフター-60S」又は同等品 (20. 2. 4) 遮音性能 (dB/500Hz) 操作方式 圧接装置の 操作方法 パネル表面材 材質 仕上げ ・ 一般タイプ (36db未満) ・ 手動式 ・ プッシュ式 ※鋼板 ・ 焼付け塗装 ・ 遮音タイプ ・ 電動式 ・ ハンドル式 ・ 壁紙張り ・ 部分電動式 ・ 製造所の仕様 による ・ ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による)	②可動間仕切 (パーティション)	3 移動間仕切 (スライディング ウォール)	
												20 ユ ニ ム イ ト 及 ビ そ の 他 の 工 事	②フリーアクセス フロア (20. 2. 2) 施工箇所 工法 ・ 置敷式 ○支柱調整式 所定荷重 ※3. 000N ・ 5. 000N ※3. 000N ・ 5. 000N 耐震性能 ・ 1. 0G ・ 0. 6 G ○1. 0G ・ 0. 6 G パネル寸法(mm) ・ 500X500 ・ 500X500 高さ (mm) ・ ○600×600 表面仕上材 ※タイルカーベット ・ 帯電防止床タイル ○帯電防止床タイル ・ 図示(仕上表) ・ 図示(仕上表) 帯電防止性能 ・ U ≧ 1. 2(電算機室等) ・ U ≧ 0. 6(一般事務室等) 漏えい抵抗 ※ R ≧ 1 × 10 ⁶ Ω ・ 耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐燃焼性能の試験方法及び性能 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 寸法精度 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 表面仕上材の品質、性能 ※特記仕様書19章による スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・ 図示 配線取り出し機能 パネルは配線取り出し機能を有し、配線開口の増設ができるものとする。 空調用吹き出しパネル ※なし ・ 有り(型式、施工箇所： 図示) 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：マニエ「シカロン」、 小松カール工業「マイトイ70」、かんう「セフター-60S」又は同等品 (20. 2. 4) 遮音性能 (dB/500Hz) 操作方式 圧接装置の 操作方法 パネル表面材 材質 仕上げ ・ 一般タイプ (36db未満) ・ 手動式 ・ プッシュ式 ※鋼板 ・ 焼付け塗装 ・ 遮音タイプ ・ 電動式 ・ ハンドル式 ・ 壁紙張り ・ 部分電動式 ・ 製造所の仕様 による ・ ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による)	②フリーアクセス フロア (20. 2. 2) 施工箇所 工法 ・ 置敷式 ○支柱調整式 所定荷重 ※3. 000N ・ 5. 000N ※3. 000N ・ 5. 000N 耐震性能 ・ 1. 0G ・ 0. 6 G ○1. 0G ・ 0. 6 G パネル寸法(mm) ・ 500X500 ・ 500X500 高さ (mm) ・ ○600×600 表面仕上材 ※タイルカーベット ・ 帯電防止床タイル ○帯電防止床タイル ・ 図示(仕上表) ・ 図示(仕上表) 帯電防止性能 ・ U ≧ 1. 2(電算機室等) ・ U ≧ 0. 6(一般事務室等) 漏えい抵抗 ※ R ≧ 1 × 10 ⁶ Ω ・ 耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐燃焼性能の試験方法及び性能 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 寸法精度 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 表面仕上材の品質、性能 ※特記仕様書19章による スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・ 図示 配線取り出し機能 パネルは配線取り出し機能を有し、配線開口の増設ができるものとする。 空調用吹き出しパネル ※なし ・ 有り(型式、施工箇所： 図示) 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：マニエ「シカロン」、 小松カール工業「マイトイ70」、かんう「セフター-60S」又は同等品 (20. 2. 4) 遮音性能 (dB/500Hz) 操作方式 圧接装置の 操作方法 パネル表面材 材質 仕上げ ・ 一般タイプ (36db未満) ・ 手動式 ・ プッシュ式 ※鋼板 ・ 焼付け塗装 ・ 遮音タイプ ・ 電動式 ・ ハンドル式 ・ 壁紙張り ・ 部分電動式 ・ 製造所の仕様 による ・ ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による)	②フリーアクセス フロア (20. 2. 2) 施工箇所 工法 ・ 置敷式 ○支柱調整式 所定荷重 ※3. 000N ・ 5. 000N ※3. 000N ・ 5. 000N 耐震性能 ・ 1. 0G ・ 0. 6 G ○1. 0G ・ 0. 6 G パネル寸法(mm) ・ 500X500 ・ 500X500 高さ (mm) ・ ○600×600 表面仕上材 ※タイルカーベット ・ 帯電防止床タイル ○帯電防止床タイル ・ 図示(仕上表) ・ 図示(仕上表) 帯電防止性能 ・ U ≧ 1. 2(電算機室等) ・ U ≧ 0. 6(一般事務室等) 漏えい抵抗 ※ R ≧ 1 × 10 ⁶ Ω ・ 耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐燃焼性能の試験方法及び性能 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 寸法精度 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 表面仕上材の品質、性能 ※特記仕様書19章による スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・ 図示 配線取り出し機能 パネルは配線取り出し機能を有し、配線開口の増設ができるものとする。 空調用吹き出しパネル ※なし ・ 有り(型式、施工箇所： 図示) 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：マニエ「シカロン」、 小松カール工業「マイトイ70」、かんう「セフター-60S」又は同等品 (20. 2. 4) 遮音性能 (dB/500Hz) 操作方式 圧接装置の 操作方法 パネル表面材 材質 仕上げ ・ 一般タイプ (36db未満) ・ 手動式 ・ プッシュ式 ※鋼板 ・ 焼付け塗装 ・ 遮音タイプ ・ 電動式 ・ ハンドル式 ・ 壁紙張り ・ 部分電動式 ・ 製造所の仕様 による ・ ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による)	②フリーアクセス フロア (20. 2. 2) 施工箇所 工法 ・ 置敷式 ○支柱調整式 所定荷重 ※3. 000N ・ 5. 000N ※3. 000N ・ 5. 000N 耐震性能 ・ 1. 0G ・ 0. 6 G ○1. 0G ・ 0. 6 G パネル寸法(mm) ・ 500X500 ・ 500X500 高さ (mm) ・ ○600×600 表面仕上材 ※タイルカーベット ・ 帯電防止床タイル ○帯電防止床タイル ・ 図示(仕上表) ・ 図示(仕上表) 帯電防止性能 ・ U ≧ 1. 2(電算機室等) ・ U ≧ 0. 6(一般事務室等) 漏えい抵抗 ※ R ≧ 1 × 10 ⁶ Ω ・ 耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐燃焼性能の試験方法及び性能 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 寸法精度 ※ 標準仕様書20. 2. 2(2) (4) による 表面仕上材の品質、性能 ※特記仕様書19章による スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・ 図示 配線取り出し機能 パネルは配線取り出し機能を有し、配線開口の増設ができるものとする。 空調用吹き出しパネル ※なし ・ 有り(型式、施工箇所： 図示) 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1. 11 材料の品質等. 5) による) 参考：共同が行ック「クワッドフィックス600」、 三洋工業「クワックス」、7角化学工業「FP3000」又は同等品 (20. 2. 3) 構造形式による種類 構成基材の種類 スタッド パネル パネル表面仕上 遮音性能 (dB/500Hz) 防火性能 ※スタッド式(内蔵式) ※鋼製 ※鋼製 ※メラミン樹脂焼付 ・ 0 ○不燃 ・ スタッド式(露出式) 又はアクリル樹脂焼付け ・ 12 ・ スタッド式パネル式 ・ ・ 壁紙張り ・ 20 ・ ○焼付塗装 ・ 28 ○36 パネル内の取付ける建具 ※ 図示 ・ 表面仕上材を壁紙張りとする場合の壁紙の品質は、標準仕様書19章による。 製品の品質 品質を証明する資料を提出し、監督職員の承諾を受けること。 (特記仕様書1.

24	① 労災法定外保険等 ② 火災保険等 ③ 建設業退職金 共済制度 ④ 発生材等の処理	労働災害被災者救済のために労働者災害補償保険法以外の法定外保険等（以下「労災法定外保険等」という。）に速やかに加入し、契約書の写し又は証明書を提出すること。保険内容等は次のとおりとする。 死亡ないし重度障害時（3歳以上）における補償金額は1人につき、500万円以上とする 保険等の対象者は当該工事に従事するすべての労働者であること。 当該工事の着工から完了までの全期間が保険期間であること。 工事期間及び完成引渡時期まで請負金額分の火災保険に加入し、契約書の写しを提出すること。 建設業退職金共済組合に加入し、その掛金収結書（発注者用）を速やかに提出する。 写しを提出すること。 建設副産物の処理の方法・処分場所の選定には十分配慮し、関係法規等を遵守し適切な処分を行うこと。また、環境破壊、周辺からの苦情、事故等が発生しないよう充分注意すること。 発生材等の搬出処理にあたっては以下の事項を行うものとする。 建設副産物 建設発生土等 建設廃棄物 一般廃棄物 産業廃棄物 処理に先立ち提出 処理中 処理完了後提出 搬出量の合計 100m³ 以上 →建設副産物処理（計画・実施）書の提出 ・建設発生土の搬出量 1,000 m³ 以上 ・コンクリート塊、777mm×コンクリート塊、建設発生木材の搬出量の合計200t以上 →再生資源利用促進（計画・実施）書の写しの提出（工事完了後2年間保存すること） (1)産業廃棄物処理計画書 (2)産業廃棄物処理業許可書の写し(収集運搬、処分) (3)処分業者からの産業廃棄物受入承諾書 (1)産業廃棄物の運搬車両ごとに777mm×（積荷目録）を発行し適正に処理されたかを確認する。 （工事完了後5年間保存すること） (1)産業廃棄物処分証明書 (2)777mm×A2、B2、D票の写し（A、B2、D票は1枚にすること） 中間処分場及び最終処分場の写真等を提出すること。 処理を委託した場合は契約書の写しを提出すること。	⑥ 面 台 ⑦ ユニットシャワー ⑧ ピクチャーレール ⑨ 消火器ボックス ⑩ 易操作性1号 消火栓用扉 ⑪ 消火器 ⑫ 衝突防止ガラス ⑬ 定礎板 ⑭ ベビーカー ⑮ フィッティングボード ⑯ 姿見鏡 ⑰ 多目的トイレバック ⑱ 映写スクリーン 19 傘立 ⑳ ウッドデッキ敷	○面台A SUS304厚1.5加工 HL仕上 寸法図示 H20程度 ○面台B 珪花化粧板 珪花ストーム加工（既製品） 寸法図示 H20程度 800×1350、排水トラップ・目皿付 樹脂製既製品 参考： TOTO JSV0808LW7 又は同等品 LIXIL、タカサンガード、又は同等業者 設置場所： 図示による 777mm製 電着塗装（ホワイト） 先付天井埋込型見切縁兼用額吊レール（安全荷重30kg以上） ワンタッチ・ワンハンドル（L=1.5m）共 1m当たり2ヶ所とする（安全荷重30kg以上） 参考： タカサンライン「ピクチャーレールVP-4」、キュータナ「KS-PCR40A」、 杉田エース「ピクチャーレールキャリ-DA」又は同等品 壁埋め込み型：スチール製焼付塗装品（指定色）、表示付 設置場所： 図示 参考： ユニオン「UF8-1F-2300N-PWH」、又は同等品 ナカ工業、ナスタ又は同等業者 設置場所： 図示による 参考： ユニオン「UF8-1F-2060R-PWH」、 立売堀製作所「埋め込み型」又は同等品 ABC10型 ○○ヶ所 設置場所： 法規チェック図 その1～3による ガラス製（工芸高温加熱溶着加工） 130ヶ所 （詳細は写真詳細図による、デザインについては監督職員と協議の上決定のこと） 写真カメラ又は既存校舎及び地域より収集しサニ業者にて提供する。サニ業者は工場にて焼成及びデザインを彫刻した後、現場搬入し、施工WSを開始し、施工に協力すること 製造所 陶額堂 又は同等業者 SUS304製 t=3.0 400×300程度 バイブレーション仕上 エッチング文字共 1ヶ所 設置場所は監督職員と協議の上決定のこと 樹脂製 収納式 参考： TOTO「YKA15R」、又は同等品 樹脂製 収納式 設置場所： 各トイレ、ブース1ヶ所 参考： TOTO「YKA41R」、又は同等品 フレーム 777mm製 W450×H1450程度 設置場所： 男子便所、女子便所、特別支援教室4・5 参考： TOTO「YMK50K」、又は同等品 LIXIL、又は同等業者 ○コンパクトバリアフリートイレバック（車椅子・オストメイト対応） ウォッシュレットアプリコットP付き 設置場所： 多目的トイレE1、多目的トイレE2、屋内体育館棟トイレ 参考： TOTO「UADAK21R1A1ADD2BB」又は同等品 ○コンパクトバリアフリートイレバック（乳幼児連れ配慮セット） ウォッシュレットアプリコットP付き 設置場所： 多目的トイレN1 参考： TOTO「UADBK61R1A1ADD2BB」又は同等品 手動巻上スクリーン 100インチ W2032×H1524程度、150インチ W3231×H2019程度 既製品 設置場所： 参考： 青井黒板製作所「手動巻上スクリーン」、又は同等品 既製品 W750×D300×H495 設置場所： 参考： タカミ「L948CB-S010」、 コナ「IS-S」、イトキ「LCA-145」又は同等品 鋼製根本組 ノンビス工法 樹・ドレイン部・排水横部には必要に応じて点検口を設けること デッキ材 再生木材 厚30X130X2000～程度 帯電防止塗装・溝切り加工品 製造所： 天龍グループ（株）「タカゲツキ」 三洋工業（株）「サンゲツキ」 ABC商会「アズゲツキEX」 又は同等品	21 車当り ②3 目隠しフェンス ⑦ 物干し竿金物 ②3 昇降式物干し ②3 洗濯機パン ②3 避難器具 ②3 百葉箱 ②3 外断熱システム ②3 一般部→ タカ仕上部→ ②3 左官塗り仕上 ②3 ホーロー鋼板 （背面白板壁） 35 777mm天井吊具 ②3 荷物掛け用フック ②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	配膳室プラットフォーム 合成ゴム製 100×100程度 D型 エンドキャップ付き 参考： フタバ技研「PCD-1010RD」、（ムクタイプ） クマモト「CSD-0110」又は同等品 ○本体 アルミニウム合金押出成形材+陽極酸化塗装複合被膜 支柱H=2.0m（1階）、0.75m（PH階）@2.0m 基礎： 鉄筋コンクリート造 500mm角×H500、600mm（1階） 鉄筋コンクリート造 500mm角×H500mm（PH階） 製造所： LIXIL「アキウスクリンファンズ（縦格子グリッドタイプ ショーイングレー）」、又は同等品 垂鉛付外装製 L=1020～1200程度 着脱可能タイプ 3段階昇降可能 製造所 ナスタ「屋外物干 KS-900AF-M」、又は同等品 777mm製 L寸法は図示 面付タイプ 昇降幅1000mm程度（天井下地補強含む） 製造所 川口技研「室内用 縦グリッド昇降式（操作棒タイプ）URM-L」、 タカ産業「TG」、DAIKEN「ものほし上手」又は同等品 FRP製 W900×D640×H80程度 排水トラップ・附属品共 製造所 LIXIL「PF-9064C」、 TOTO「PWP900N2W」、杉田エース「TPD700」又は同等品 垂直降下式救助袋 製造所 石川商工「セフティ救助袋垂直式 屋内垂直回転3段式」、 タカ「タカ垂直式救助袋WA型」、タカ「ヘルパーII救助袋」又は同等品 木製既製品（脚部_SUS製）、60型・準気象庁2号型、単葉式・片屋根 製造所 佐藤計量器製作所「No.7960-50」、 安藤計器製工所「AND-60-SU」、タカ計測器「CN5012B-2型」又は同等品 ○RC造用透湿型湿式外断熱システム 寸法等詳細は図示による 断熱材： ビーズ法ポリスチレンフォーム（EPS）JIS4号品相当 GL+1.0m程度までの天井については耐衝撃強化仕様をすること 参考： 東邦レオ「エコサーム」、又は同等品 参考： 東邦レオ「レオTOP外断熱工法」、又は同等品 宮代町産土入り各種土壁仕上げ（指定左官工事）については、 市民参加の施工ワークショップにて施工すること。その際、一般社団法人 日本左官会議の監修を受けること。ただし、各種段取りについては監理者が行う こととし、施工業者は準備等協力すること。 （下地施工について、PBの小口面は木工用ボードを用いて接着する等配慮すること） 協力業者 蒼築舎、又は同等業者 厚 1.3mm 四周見切（メーカー指定） タカサンガード「タカサン内装材 エマール フラットタイプ」、又は同等品 シタグループ（本体セット、テレビ取付金具、吊り下げパイプ（1200～1500）共） 製造所 ハヤシ工業「TH-B55+TP-B120+MZ521」、 杉田エース「CHU-40+CTP1250G」、タカミ「TCRC-75TM」又は同等品 SUS製W36×D33×H40（フックはφ100で設置） 取付下地は桧25×60 OSCL 製造所 マリナロ「タカリ」（象フック326）又は同等品 施工箇所： 図示、厚さ：15mm、樹種：タカ クレタクリア塗装 蓄光硬質塩化ビニール製 120×360mm（日本消防設備安全センター認定 NP-009号） 避難口：38ヶ所、通路：44カ所 設置位置は監督職員との協議による 日本緑十字社「壁面用避難設備（蓄光式誘導標識）」、又は同等品 材質：水性常温垂鉛めっき 仕上種別：ローラー塗布、塗布量：製造所の仕様による 参考：ローバル「水性ローバル」、又は同等品 材質：水性型アクリル樹脂系防塵塗床材 仕上種別：ローラー塗布、塗布量：製造所の仕様による 参考：ABC商会「OAクリートMH（工法）」、又は同等品 材質：水性硬質ウレタン系塗膜防水 厚6.0mm 仕上種別：ローラー塗布、塗布量：製造所の仕様による 参考：ABC商会「タフクリートMH（工法）」、又は同等品	②2 天井吊りフック 43 木材保護塗料塗り （WP） ②4 ゴム製コーナーガード ②3 窯業系サイディング ②3 既存樹活用	材質：ステンレス製 50×105（「クリップ」アンカー W3/8用 スチール製） 設置場所：理科室2及び理科室3に1カ所ずつ 参考：杉田エース「アイルトフック」、又は同等品 木材保護塗装塗り ○A種 ※B種 参考：日本タカミ（屋外）：「オスモカーウッドステインプロテクト」 （屋内）：「オスモカー エキストラグッドウッドワックス」 大阪タカミ（屋外）「タカミカラー」、（屋内）「タカミカラーインテリファイン」、 和信化学「ガードラックワックス」、又は同等品 軟質塩化ビニル樹脂（PVC）製 30角程度 H2000 製造所 王子ゴム化成「SC0-3021V」または同等品 設置場所：体育室1階柱の角部全て（計29箇所） 厚み16mm 製造所 ニチハ株式会社「モエンエクセラード16 フラットウォール」又は同等品 既存樹木：ヒマラヤスギ 1本 設置場所：メディアセンター3 給湯スペース カウンター 家具詳細図による																																																					
25	① ベビーカー ② 補助手摺 ③ 郵便受け ④ 掃除具掛フック ⑤ 簡易雑巾掛	樹脂製 収納式 W690×D265（使用時815）×H1400 設置場所：多目的トイレ 参考：TOTO「YKA24」、又は同等品、LIXIL、ナカ工業又は同等業者 補助手摺 A  形（洋便器用手摺） 補助手摺 B  形（小便器用手摺） 補助手摺 C  形（フィッティングボード用手摺） 補助手摺 D  形（多目的トイレ洋便器用手摺） 補助手摺 E  形（多目的トイレ壁掛洗面器用手摺） 材質 塩ビライニング鋼管 座金等の附属金物はステンレス製 参考： カ工業「愛の手オーバー」、ユニオン「HBB-2111-01」「HBB-2118-01」「HBB-2060-01」、 杉田エース「愛ぼうくん」、又は同等品 ステンレス製（HL仕上）壁面取付型 W75×D200×H300程度 設置場所：職員室外壁（監督職員との協議による） 参考： ACE「コンバート箱B型」、 ナスタ「KS-MB33S」、田島グループ「MX-303B」又は同等品 ステンレス製 W15×D31×H37程度 厚3.0 耐荷重25kg程度 設置場所：各SKに3ヶ所ずつ 参考： 杉田エース「ホムナックC型」、タカ「ハンドナック」、エース「ホムナック」、又は同等品 ステンレス製シェルフ W350×D120 設置場所：各SKに1ヶ所ずつ 参考： 杉田エース「FRVシェルフ RV-200-SP」、池永鉄工「折畳式収納棚」、又は同等品	①コンバクトバリアフリートイレバック（車椅子・オストメイト対応） ウォッシュレットアプリコットP付き 設置場所：多目的トイレE1、多目的トイレE2、屋内体育館棟トイレ 参考：TOTO「UADAK21R1A1ADD2BB」又は同等品 ○コンパクトバリアフリートイレバック（乳幼児連れ配慮セット） ウォッシュレットアプリコットP付き 設置場所：多目的トイレN1 参考：TOTO「UADBK61R1A1ADD2BB」又は同等品 手動巻上スクリーン 100インチ W2032×H1524程度、150インチ W3231×H2019程度 既製品 設置場所： 参考：青井黒板製作所「手動巻上スクリーン」、又は同等品 既製品 W750×D300×H495 設置場所： 参考：タカミ「L948CB-S010」、 コナ「IS-S」、イトキ「LCA-145」又は同等品 鋼製根本組 ノンビス工法 樹・ドレイン部・排水横部には必要に応じて点検口を設けること デッキ材 再生木材 厚30X130X2000～程度 帯電防止塗装・溝切り加工品 製造所：天龍グループ（株）「タカゲツキ」 三洋工業（株）「サンゲツキ」 ABC商会「アズゲツキEX」 又は同等品	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3 防塵塗床 41 厨房塗膜防水	②3 内装仕上用単板積層材 ②3 誘導標識 ②3 水性常温垂鉛 めっき塗料塗り ②3

21 排水 工事	① 屋外雨水排水 ※詳細はA502による	<table><tr><td colspan="4">排水管用材料 (21. 2. 1) (表21. 2. 1～2)</td></tr><tr><td>材 種</td><td>管の種類</td><td>形状</td><td>呼び径</td></tr><tr><td>○適心力鉄筋コンクリート管</td><td>※外圧管 (※1種) ・</td><td>※B形管</td><td>※図示 ・</td></tr><tr><td>○硬質ポリ塩化ビニル管</td><td>※VP ・</td><td></td><td>※図示 ・</td></tr><tr><td></td><td>○U ・RS-VU</td><td></td><td>※図示 ・</td></tr><tr><td colspan="4">硬質ポリ塩化ビニル管の接手に用いる材料 ※接着剤 ・ゴム輪 基床の厚さ及び種類 ※図示による ・ 側境の形状及び寸法 ※図示による 排水樹の種類 ※図示による ・ 砂地業の材料 シルトや有機物の混入がない山砂、川砂又は砕砂 (4. 6. 2) 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 (4. 6. 2)</td></tr><tr><td colspan="4">(21. 2. 1)</td></tr><tr><td>名 称</td><td>種 類</td><td>適用荷重</td><td>備 考</td></tr><tr><td>鋳鉄製 マンホールふた</td><td>○水封形 ・簡易密閉形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパ・パッキン式) ・中ふた付密閉形 (テーパ・パッキン式) ・ (化粧蓋の適用は 図示による)</td><td>※図示 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用 ・T-25用 ・</td><td>鍵 ※図示 化粧蓋の場合の目地 ※SUS ・鋳鉄 化粧蓋の仕上げ材 ※周囲の仕上同材 ・</td></tr><tr><td colspan="4">製造所：</td></tr><tr><td colspan="4">(21. 2. 1)</td></tr><tr><td>③ グレーチングふた ※詳細はA507による</td><td><table><tr><td>名 称 (適用箇所)</td><td>材 質</td><td>形 式</td><td>適用荷重</td><td>メインバー ピッチ</td><td>上面形状</td></tr><tr><td>○溝ふた (図示)</td><td>○鋼製</td><td>※受枠付</td><td>○歩行用</td><td>○細目</td><td>※凹凸形</td></tr><tr><td>○柵ふた (図示)</td><td>○ステン製</td><td>ボルト固定</td><td></td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>○U字溝 (図示)</td><td>○鋳鉄製</td><td>・受枠付 ・ ・</td><td>※図示 ・T- ・T-</td><td>※普通目 ・細目</td><td>○平形 ・凹凸形</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・鋼製 ・ステン製</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td colspan="6">製造所：</td></tr><tr><td colspan="6">(22. 3. 1～2) (表21. 3. 1)</td></tr><tr><td colspan="2">種 類</td><td colspan="2">形状、寸法</td><td colspan="2">備 考</td></tr><tr><td colspan="2">・街きよ、緑石</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">・L形側溝</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○U形側溝</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○U形側溝ふた</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">・</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○図示</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="6">砂地業の材料 シルトや有機物の混入しない○山砂、・川砂又は・砕砂 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 砂利地業の厚さ (mm) ※100 ・図示</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 1)</td></tr><tr><td colspan="6">※再生クラッシャラン ・クラッシャラン ・切込砂利 ・砂 厚さは図示 砂を用いる場合の粒度試験 ・行う ※行わない</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 1)</td></tr><tr><td colspan="6">※普通コンクリート ・ 設計基準強度 ※18N/mm² ・ スランプ ※15cm又は18cm ・ 鉄筋の種類 ※SD295 ・</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 3)</td></tr><tr><td colspan="6">・A種 ※B種 ・ (標仕 表3. 2. 1)</td></tr></table></td><td>② 鋳鉄製ふた ※詳細はA507による</td><td>③ グレーチングふた ※詳細はA507による</td><td>④ 街きよ 緑石、側溝 ※詳細はA507による</td><td>5 凍上抑制層の材料</td><td>⑥ 現場打ちの場合の コンクリート材料 鉄筋の種類</td><td>⑦ 埋戻し土</td></tr><tr><td>22 舗 装 工 事</td><td>① 路床</td><td><table><tr><td colspan="4">路床の材料 (22. 2. 2～5) (表22. 2. 1)</td></tr><tr><td>種 別</td><td colspan="3">材 料</td><td>厚さ (mm)</td></tr><tr><td>○盛土</td><td>・A種 ※B種 ・</td><td>・C種 ・D種 (標仕 表3. 2. 1)</td><td>※図示 ・</td><td></td></tr><tr><td>・凍上抑制層</td><td>※再生クラッシャラン ・切り込み砂利</td><td>・クラッシャラン ・砂</td><td>※図示 ・</td><td></td></tr><tr><td>○フィルター層</td><td>※砂 ・</td><td></td><td>※図示 ・</td><td></td></tr></table></td><td>② 路盤</td><td>③ アスファルト舗装</td><td>④ 半たわみ性舗装</td><td>⑤ コンクリート舗装</td><td>6 カラー舗装</td><td>⑦ 透水性アスファルト 舗装 (歩行者用通路)</td></tr><tr><td colspan="4">路床安定処理 安定処理の方法 ○安定処理工法 ・置換工法 安定処理工法の添加材料 ○普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・高炉セメントB種 ・生石灰 () ・消石灰 () 添加量を定めるために用いるCBR ○3以上 ・5以上 試験 路床土の支持力比試験 (CBR) 試験 ※行う ・行わない 路床締固め度の試験 (現場密度) ・行う ※行わない (但し埋戻し及び盛土部は行う) 現場CBR試験 ・行う ※行わない</td><td colspan="4">路盤の厚さ ○図示による (22. 3. 1～2) (表22. 3. 1) 路盤材料 ・クラッシャラン ・粒度調整砕石 ※再生クラッシャラン ・クラッシャラン鉄鋼スラグ ※再生粒度調整砕石 ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ (22. 4. 1～6) (表22. 4. 1～6) アスファルト舗装の構成及び厚さ ※図示による 材料 アスファルト ※再生アスファルト (※60～80 ・80～100 (寒冷地域)) ・ストレートアスファルト 加熱アスファルト混合物等の種類 区 分 種 類 表層 ○一般地域 ※密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13) ・寒冷地域 ※密粒度アスファルト混合物 (13F) 基層 ※粗粒度アスファルト混合物 (20) ・ (基層を設ける場合) プライムコート用乳剤 (JISK2208) 種別 PK-3 タックコート用乳剤 (JISK2208) 種別 PK-4 試験 アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う</td><td colspan="4">④ 植栽 植栽及び 屋上緑 化工事 ② 植栽基盤整備 ③ 植込み用土</td><td colspan="4">⑧ ブロック系舗装 ※詳細はA504による ・コンクリート平板舗装 (22. 8. 1～3) (表22. 8. 1) 種 類 寸法 (mm) 厚さ (mm) クッション材 目地材 表面仕上 ・普通平板 (N) ※300角 ※60 ※図示 ・透水性平板 (P) ・保水性平板 (M) ・砂 ・空練りモルタル ・モルタル 仕上りの平坦性 ※コンクリート平板間の段差3mm以内 製造所： ○インターロッキングブロック舗装 種 類 部位 形状 寸法 (mm) 厚さ (mm) 曲げ強度 (N/MM2) 色彩 表面加工等 ○普通ブロック (N) ○透水性ブロック (P) ・保水性ブロック (M) ○普通ブロック (N) ○透水性ブロック (P) ・保水性ブロック (M) 歩行者用 通路 ・図示 ・ ※60 ※3.0 ・ ・標準品 ○図示 仕上りの平坦性 ※インターロッキングブロック間の段差3mm以内 製造所： イフタ、又は同等業者 ・舗石舗装 種 類 形状、寸法 厚さ (mm) 割付け クッション材 基 層 ※小舗石 ・図示 ・80 ・図示 ※図示 ※コンクリート版 (花こう岩) ・ ・砂 ・空練り モルタル (※ 70 ・) (※ 50 ・) 仕上りの平坦性 ※舗石間の段差3mm以内 製造所： ブロック系舗装の建物壁際の目地部は、硬化剤等により目地砂が流出しない よう措置を行うこと。 ⑨ 砂利敷き 通路 ※A種 ・図示による 建物周囲その他 ※B種 ・図示による ⑩ 路面標示用塗料 路面標示用塗料は JIS K 5665 による 種 類 色 幅 (mm) 塗布厚さ (mm) 備 考 ※3種1号 熔融 ※白 ○図示 ※1.5程度 低揮発性有機溶剤型 路面標示用水性塗料 ・1種 常温 ・ ・150 ・ ・2種 加熱</td><td colspan="4">⑨ 植栽地の確認等 23 植栽 及び 屋上緑 化工事 ② 植栽基盤整備 ③ 植込み用土</td><td colspan="4">④ 土壌改良材 ※適用する 施工箇所 ※植栽範囲 ○図示 (トウカエデ廻り；深さ60cm) 種 類 ・バークたい肥 ・汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) ○有機質系土壌改良剤 既存土壌1㎡あたり、 ・土壌改良剤 (有機質系)：0.1㎡ ・土壌改良剤 (黒曜石系バーライト)：0.1㎡ ・緩効性化成肥料：0.7kg ・固形肥料：0.7kg 土壌との適合性を確認し、品質を証明する資料を監督職員に提出して 承諾を得ること。 ⑤ 樹木 樹種、寸法、株立数 ※ 図示による ・ ⑥ 支柱材 種 別 ※加圧式防腐処理丸太材 ○杉の焼丸太 (間伐材) ・真竹 形 状 ○添え柱形 ・鳥居形 ○ハック掛け形 ○布掛け形 ・ワイヤ掛け形 ○地下埋設形 製造所： ⑦ 幹巻き用材料 ※幹巻き用テープ ・わら及びこも (23. 3. 2) ⑧ 芝張り 種 別 ※コウライシバ ○ノシバ ・耐陰性改良芝 (23. 4. 2) 工 法 ・目地張り ○ベタ張り ⑨ 新植・移植樹木、 芝等の枯植償 ※引き渡しから1年 (23. 3. 4) (23. 3. 6) (23. 4. 7) ・ 10 屋上緑化 植栽基盤 ・屋上緑化システム 土壌層の厚さ：※図示 ・ 排水層：・軽量骨材 (層の厚さ：※図示 ・) ・板状成形品 () 土壌層：※改良土 ・人工軽量土 ・屋上緑化軽量システム 製造所： 植栽の種類 ※ 図示 ・ 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示 ・ 工 法 建築基準法により定まる風圧力の(※1.0 ・)倍の風圧力に対応した工法 その他、樹種等及び植栽基盤に応じた工法とする。 支柱 ・設置する 設置箇所：(※ 図示 ・) 形式：(※ 図示 ・) かん水装置 ・設ける (工事区分は図示) 種類：(※ 図示 ・) ⑩ 植栽等検査 高木は栽培地にて検査を行い、検査記録を提出して監理者の検査を受けること 材料は原則関東地方平野部の圃場生産品とし、入手困難な樹種は協議を行うこと 高木類は、所定の規格・寸法等が満足されていても、監理者により、 使用目的・場所に適さないと判断された樹姿不良木は使用しないこと 中木・低木・地被類及び芝等は、見本を提出し、監理者の承認を受けること 低木の花色が指定されている場合は、花色の確認を行ったものを使用すること 樹木配植の際は、あらかじめ木杭等を所定の位置に立て、主要な見付方向や 傾き具合等に留意して配植のバランスや取り合い調整を行い、監理者の承認を 受けること 植栽土壌に対する条件 15mm 以上の、化学物質、モルタル、コンクリート、 小石等、その他の植物の生育に有害な物質は取り除くこと 請負者の判断と責任により、樹木運搬直前に、葉をつけた植物材料すべてに それぞれの材料に適した蒸散抑制剤の噴霧を行ってもよい 必要に応じて樹冠、枝及び葉の部分に、寒冷紗等による適切な覆いをかける 敷地内に運び込まれ仮置きされる樹木については、仮置き時間は、24時間を 超えないものとする</td></tr><tr><td colspan="4">設計番号 20250043</td><td colspan="2">作成日 2026. 3</td><td colspan="2">種別/備考</td><td colspan="2">工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事</td><td colspan="2">図面番号</td></tr><tr><td colspan="4">一級建築士 No. 273069</td><td colspan="2">一級建築士 No. 343695</td><td colspan="2">一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786</td><td colspan="2">建築設備士 No. 09E1-0256YY</td><td colspan="2">図面名称 特記仕様書 その9 縮尺 A1: A3:</td></tr><tr><td colspan="4">高木 耕一</td><td colspan="2">久保 久志</td><td colspan="2">中牟田 昌慶</td><td colspan="2">三宅 光義</td><td colspan="2">A011</td></tr></table>	排水管用材料 (21. 2. 1) (表21. 2. 1～2)				材 種	管の種類	形状	呼び径	○適心力鉄筋コンクリート管	※外圧管 (※1種) ・	※B形管	※図示 ・	○硬質ポリ塩化ビニル管	※VP ・		※図示 ・		○U ・RS-VU		※図示 ・	硬質ポリ塩化ビニル管の接手に用いる材料 ※接着剤 ・ゴム輪 基床の厚さ及び種類 ※図示による ・ 側境の形状及び寸法 ※図示による 排水樹の種類 ※図示による ・ 砂地業の材料 シルトや有機物の混入がない山砂、川砂又は砕砂 (4. 6. 2) 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 (4. 6. 2)				(21. 2. 1)				名 称	種 類	適用荷重	備 考	鋳鉄製 マンホールふた	○水封形 ・簡易密閉形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパ・パッキン式) ・中ふた付密閉形 (テーパ・パッキン式) ・ (化粧蓋の適用は 図示による)	※図示 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用 ・T-25用 ・	鍵 ※図示 化粧蓋の場合の目地 ※SUS ・鋳鉄 化粧蓋の仕上げ材 ※周囲の仕上同材 ・	製造所：				(21. 2. 1)				③ グレーチングふた ※詳細はA507による	<table><tr><td>名 称 (適用箇所)</td><td>材 質</td><td>形 式</td><td>適用荷重</td><td>メインバー ピッチ</td><td>上面形状</td></tr><tr><td>○溝ふた (図示)</td><td>○鋼製</td><td>※受枠付</td><td>○歩行用</td><td>○細目</td><td>※凹凸形</td></tr><tr><td>○柵ふた (図示)</td><td>○ステン製</td><td>ボルト固定</td><td></td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>○U字溝 (図示)</td><td>○鋳鉄製</td><td>・受枠付 ・ ・</td><td>※図示 ・T- ・T-</td><td>※普通目 ・細目</td><td>○平形 ・凹凸形</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・鋼製 ・ステン製</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td colspan="6">製造所：</td></tr><tr><td colspan="6">(22. 3. 1～2) (表21. 3. 1)</td></tr><tr><td colspan="2">種 類</td><td colspan="2">形状、寸法</td><td colspan="2">備 考</td></tr><tr><td colspan="2">・街きよ、緑石</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">・L形側溝</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○U形側溝</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○U形側溝ふた</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">・</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○図示</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="6">砂地業の材料 シルトや有機物の混入しない○山砂、・川砂又は・砕砂 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 砂利地業の厚さ (mm) ※100 ・図示</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 1)</td></tr><tr><td colspan="6">※再生クラッシャラン ・クラッシャラン ・切込砂利 ・砂 厚さは図示 砂を用いる場合の粒度試験 ・行う ※行わない</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 1)</td></tr><tr><td colspan="6">※普通コンクリート ・ 設計基準強度 ※18N/mm² ・ スランプ ※15cm又は18cm ・ 鉄筋の種類 ※SD295 ・</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 3)</td></tr><tr><td colspan="6">・A種 ※B種 ・ (標仕 表3. 2. 1)</td></tr></table>	名 称 (適用箇所)	材 質	形 式	適用荷重	メインバー ピッチ	上面形状	○溝ふた (図示)	○鋼製	※受枠付	○歩行用	○細目	※凹凸形	○柵ふた (図示)	○ステン製	ボルト固定		・	・	○U字溝 (図示)	○鋳鉄製	・受枠付 ・ ・	※図示 ・T- ・T-	※普通目 ・細目	○平形 ・凹凸形	・						・	・鋼製 ・ステン製	・	・	・	・	製造所：						(22. 3. 1～2) (表21. 3. 1)						種 類		形状、寸法		備 考		・街きよ、緑石		○図示 ・				・L形側溝		○図示 ・				○U形側溝		○図示 ・				○U形側溝ふた		○図示 ・				・						○図示		○図示 ・				砂地業の材料 シルトや有機物の混入しない○山砂、・川砂又は・砕砂 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 砂利地業の厚さ (mm) ※100 ・図示						(21. 2. 1)						※再生クラッシャラン ・クラッシャラン ・切込砂利 ・砂 厚さは図示 砂を用いる場合の粒度試験 ・行う ※行わない						(21. 2. 1)						※普通コンクリート ・ 設計基準強度 ※18N/mm ² ・ スランプ ※15cm又は18cm ・ 鉄筋の種類 ※SD295 ・						(21. 2. 3)						・A種 ※B種 ・ (標仕 表3. 2. 1)						② 鋳鉄製ふた ※詳細はA507による	③ グレーチングふた ※詳細はA507による	④ 街きよ 緑石、側溝 ※詳細はA507による	5 凍上抑制層の材料	⑥ 現場打ちの場合の コンクリート材料 鉄筋の種類	⑦ 埋戻し土	22 舗 装 工 事	① 路床	<table><tr><td colspan="4">路床の材料 (22. 2. 2～5) (表22. 2. 1)</td></tr><tr><td>種 別</td><td colspan="3">材 料</td><td>厚さ (mm)</td></tr><tr><td>○盛土</td><td>・A種 ※B種 ・</td><td>・C種 ・D種 (標仕 表3. 2. 1)</td><td>※図示 ・</td><td></td></tr><tr><td>・凍上抑制層</td><td>※再生クラッシャラン ・切り込み砂利</td><td>・クラッシャラン ・砂</td><td>※図示 ・</td><td></td></tr><tr><td>○フィルター層</td><td>※砂 ・</td><td></td><td>※図示 ・</td><td></td></tr></table>	路床の材料 (22. 2. 2～5) (表22. 2. 1)				種 別	材 料			厚さ (mm)	○盛土	・A種 ※B種 ・	・C種 ・D種 (標仕 表3. 2. 1)	※図示 ・		・凍上抑制層	※再生クラッシャラン ・切り込み砂利	・クラッシャラン ・砂	※図示 ・		○フィルター層	※砂 ・		※図示 ・		② 路盤	③ アスファルト舗装	④ 半たわみ性舗装	⑤ コンクリート舗装	6 カラー舗装	⑦ 透水性アスファルト 舗装 (歩行者用通路)	路床安定処理 安定処理の方法 ○安定処理工法 ・置換工法 安定処理工法の添加材料 ○普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・高炉セメントB種 ・生石灰 () ・消石灰 () 添加量を定めるために用いるCBR ○3以上 ・5以上 試験 路床土の支持力比試験 (CBR) 試験 ※行う ・行わない 路床締固め度の試験 (現場密度) ・行う ※行わない (但し埋戻し及び盛土部は行う) 現場CBR試験 ・行う ※行わない				路盤の厚さ ○図示による (22. 3. 1～2) (表22. 3. 1) 路盤材料 ・クラッシャラン ・粒度調整砕石 ※再生クラッシャラン ・クラッシャラン鉄鋼スラグ ※再生粒度調整砕石 ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ (22. 4. 1～6) (表22. 4. 1～6) アスファルト舗装の構成及び厚さ ※図示による 材料 アスファルト ※再生アスファルト (※60～80 ・80～100 (寒冷地域)) ・ストレートアスファルト 加熱アスファルト混合物等の種類 区 分 種 類 表層 ○一般地域 ※密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13) ・寒冷地域 ※密粒度アスファルト混合物 (13F) 基層 ※粗粒度アスファルト混合物 (20) ・ (基層を設ける場合) プライムコート用乳剤 (JISK2208) 種別 PK-3 タックコート用乳剤 (JISK2208) 種別 PK-4 試験 アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う				④ 植栽 植栽及び 屋上緑 化工事 ② 植栽基盤整備 ③ 植込み用土				⑧ ブロック系舗装 ※詳細はA504による ・コンクリート平板舗装 (22. 8. 1～3) (表22. 8. 1) 種 類 寸法 (mm) 厚さ (mm) クッション材 目地材 表面仕上 ・普通平板 (N) ※300角 ※60 ※図示 ・透水性平板 (P) ・保水性平板 (M) ・砂 ・空練りモルタル ・モルタル 仕上りの平坦性 ※コンクリート平板間の段差3mm以内 製造所： ○インターロッキングブロック舗装 種 類 部位 形状 寸法 (mm) 厚さ (mm) 曲げ強度 (N/MM2) 色彩 表面加工等 ○普通ブロック (N) ○透水性ブロック (P) ・保水性ブロック (M) ○普通ブロック (N) ○透水性ブロック (P) ・保水性ブロック (M) 歩行者用 通路 ・図示 ・ ※60 ※3.0 ・ ・標準品 ○図示 仕上りの平坦性 ※インターロッキングブロック間の段差3mm以内 製造所： イフタ、又は同等業者 ・舗石舗装 種 類 形状、寸法 厚さ (mm) 割付け クッション材 基 層 ※小舗石 ・図示 ・80 ・図示 ※図示 ※コンクリート版 (花こう岩) ・ ・砂 ・空練り モルタル (※ 70 ・) (※ 50 ・) 仕上りの平坦性 ※舗石間の段差3mm以内 製造所： ブロック系舗装の建物壁際の目地部は、硬化剤等により目地砂が流出しない よう措置を行うこと。 ⑨ 砂利敷き 通路 ※A種 ・図示による 建物周囲その他 ※B種 ・図示による ⑩ 路面標示用塗料 路面標示用塗料は JIS K 5665 による 種 類 色 幅 (mm) 塗布厚さ (mm) 備 考 ※3種1号 熔融 ※白 ○図示 ※1.5程度 低揮発性有機溶剤型 路面標示用水性塗料 ・1種 常温 ・ ・150 ・ ・2種 加熱				⑨ 植栽地の確認等 23 植栽 及び 屋上緑 化工事 ② 植栽基盤整備 ③ 植込み用土				④ 土壌改良材 ※適用する 施工箇所 ※植栽範囲 ○図示 (トウカエデ廻り；深さ60cm) 種 類 ・バークたい肥 ・汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) ○有機質系土壌改良剤 既存土壌1㎡あたり、 ・土壌改良剤 (有機質系)：0.1㎡ ・土壌改良剤 (黒曜石系バーライト)：0.1㎡ ・緩効性化成肥料：0.7kg ・固形肥料：0.7kg 土壌との適合性を確認し、品質を証明する資料を監督職員に提出して 承諾を得ること。 ⑤ 樹木 樹種、寸法、株立数 ※ 図示による ・ ⑥ 支柱材 種 別 ※加圧式防腐処理丸太材 ○杉の焼丸太 (間伐材) ・真竹 形 状 ○添え柱形 ・鳥居形 ○ハック掛け形 ○布掛け形 ・ワイヤ掛け形 ○地下埋設形 製造所： ⑦ 幹巻き用材料 ※幹巻き用テープ ・わら及びこも (23. 3. 2) ⑧ 芝張り 種 別 ※コウライシバ ○ノシバ ・耐陰性改良芝 (23. 4. 2) 工 法 ・目地張り ○ベタ張り ⑨ 新植・移植樹木、 芝等の枯植償 ※引き渡しから1年 (23. 3. 4) (23. 3. 6) (23. 4. 7) ・ 10 屋上緑化 植栽基盤 ・屋上緑化システム 土壌層の厚さ：※図示 ・ 排水層：・軽量骨材 (層の厚さ：※図示 ・) ・板状成形品 () 土壌層：※改良土 ・人工軽量土 ・屋上緑化軽量システム 製造所： 植栽の種類 ※ 図示 ・ 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示 ・ 工 法 建築基準法により定まる風圧力の(※1.0 ・)倍の風圧力に対応した工法 その他、樹種等及び植栽基盤に応じた工法とする。 支柱 ・設置する 設置箇所：(※ 図示 ・) 形式：(※ 図示 ・) かん水装置 ・設ける (工事区分は図示) 種類：(※ 図示 ・) ⑩ 植栽等検査 高木は栽培地にて検査を行い、検査記録を提出して監理者の検査を受けること 材料は原則関東地方平野部の圃場生産品とし、入手困難な樹種は協議を行うこと 高木類は、所定の規格・寸法等が満足されていても、監理者により、 使用目的・場所に適さないと判断された樹姿不良木は使用しないこと 中木・低木・地被類及び芝等は、見本を提出し、監理者の承認を受けること 低木の花色が指定されている場合は、花色の確認を行ったものを使用すること 樹木配植の際は、あらかじめ木杭等を所定の位置に立て、主要な見付方向や 傾き具合等に留意して配植のバランスや取り合い調整を行い、監理者の承認を 受けること 植栽土壌に対する条件 15mm 以上の、化学物質、モルタル、コンクリート、 小石等、その他の植物の生育に有害な物質は取り除くこと 請負者の判断と責任により、樹木運搬直前に、葉をつけた植物材料すべてに それぞれの材料に適した蒸散抑制剤の噴霧を行ってもよい 必要に応じて樹冠、枝及び葉の部分に、寒冷紗等による適切な覆いをかける 敷地内に運び込まれ仮置きされる樹木については、仮置き時間は、24時間を 超えないものとする				設計番号 20250043				作成日 2026. 3		種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号		一級建築士 No. 273069				一級建築士 No. 343695		一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786		建築設備士 No. 09E1-0256YY		図面名称 特記仕様書 その9 縮尺 A1: A3:		高木 耕一				久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義		A011	
	排水管用材料 (21. 2. 1) (表21. 2. 1～2)																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	材 種	管の種類	形状	呼び径																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	○適心力鉄筋コンクリート管	※外圧管 (※1種) ・	※B形管	※図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	○硬質ポリ塩化ビニル管	※VP ・		※図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		○U ・RS-VU		※図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	硬質ポリ塩化ビニル管の接手に用いる材料 ※接着剤 ・ゴム輪 基床の厚さ及び種類 ※図示による ・ 側境の形状及び寸法 ※図示による 排水樹の種類 ※図示による ・ 砂地業の材料 シルトや有機物の混入がない山砂、川砂又は砕砂 (4. 6. 2) 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 (4. 6. 2)																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	(21. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	名 称	種 類	適用荷重	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	鋳鉄製 マンホールふた	○水封形 ・簡易密閉形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパ・パッキン式) ・中ふた付密閉形 (テーパ・パッキン式) ・ (化粧蓋の適用は 図示による)	※図示 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用 ・T-25用 ・	鍵 ※図示 化粧蓋の場合の目地 ※SUS ・鋳鉄 化粧蓋の仕上げ材 ※周囲の仕上同材 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																			
製造所：																																																																																																																																																																																																																																																																																							
(21. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
③ グレーチングふた ※詳細はA507による	<table><tr><td>名 称 (適用箇所)</td><td>材 質</td><td>形 式</td><td>適用荷重</td><td>メインバー ピッチ</td><td>上面形状</td></tr><tr><td>○溝ふた (図示)</td><td>○鋼製</td><td>※受枠付</td><td>○歩行用</td><td>○細目</td><td>※凹凸形</td></tr><tr><td>○柵ふた (図示)</td><td>○ステン製</td><td>ボルト固定</td><td></td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>○U字溝 (図示)</td><td>○鋳鉄製</td><td>・受枠付 ・ ・</td><td>※図示 ・T- ・T-</td><td>※普通目 ・細目</td><td>○平形 ・凹凸形</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・鋼製 ・ステン製</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td colspan="6">製造所：</td></tr><tr><td colspan="6">(22. 3. 1～2) (表21. 3. 1)</td></tr><tr><td colspan="2">種 類</td><td colspan="2">形状、寸法</td><td colspan="2">備 考</td></tr><tr><td colspan="2">・街きよ、緑石</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">・L形側溝</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○U形側溝</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○U形側溝ふた</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">・</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">○図示</td><td colspan="2">○図示 ・</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="6">砂地業の材料 シルトや有機物の混入しない○山砂、・川砂又は・砕砂 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 砂利地業の厚さ (mm) ※100 ・図示</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 1)</td></tr><tr><td colspan="6">※再生クラッシャラン ・クラッシャラン ・切込砂利 ・砂 厚さは図示 砂を用いる場合の粒度試験 ・行う ※行わない</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 1)</td></tr><tr><td colspan="6">※普通コンクリート ・ 設計基準強度 ※18N/mm² ・ スランプ ※15cm又は18cm ・ 鉄筋の種類 ※SD295 ・</td></tr><tr><td colspan="6">(21. 2. 3)</td></tr><tr><td colspan="6">・A種 ※B種 ・ (標仕 表3. 2. 1)</td></tr></table>	名 称 (適用箇所)	材 質	形 式	適用荷重	メインバー ピッチ	上面形状	○溝ふた (図示)	○鋼製	※受枠付	○歩行用	○細目	※凹凸形	○柵ふた (図示)	○ステン製	ボルト固定		・	・	○U字溝 (図示)	○鋳鉄製	・受枠付 ・ ・	※図示 ・T- ・T-	※普通目 ・細目	○平形 ・凹凸形	・						・	・鋼製 ・ステン製	・	・	・	・	製造所：						(22. 3. 1～2) (表21. 3. 1)						種 類		形状、寸法		備 考		・街きよ、緑石		○図示 ・				・L形側溝		○図示 ・				○U形側溝		○図示 ・				○U形側溝ふた		○図示 ・				・						○図示		○図示 ・				砂地業の材料 シルトや有機物の混入しない○山砂、・川砂又は・砕砂 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 砂利地業の厚さ (mm) ※100 ・図示						(21. 2. 1)						※再生クラッシャラン ・クラッシャラン ・切込砂利 ・砂 厚さは図示 砂を用いる場合の粒度試験 ・行う ※行わない						(21. 2. 1)						※普通コンクリート ・ 設計基準強度 ※18N/mm ² ・ スランプ ※15cm又は18cm ・ 鉄筋の種類 ※SD295 ・						(21. 2. 3)						・A種 ※B種 ・ (標仕 表3. 2. 1)						② 鋳鉄製ふた ※詳細はA507による	③ グレーチングふた ※詳細はA507による	④ 街きよ 緑石、側溝 ※詳細はA507による	5 凍上抑制層の材料	⑥ 現場打ちの場合の コンクリート材料 鉄筋の種類	⑦ 埋戻し土																																																																																																																																												
名 称 (適用箇所)	材 質	形 式	適用荷重	メインバー ピッチ	上面形状																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○溝ふた (図示)	○鋼製	※受枠付	○歩行用	○細目	※凹凸形																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○柵ふた (図示)	○ステン製	ボルト固定		・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○U字溝 (図示)	○鋳鉄製	・受枠付 ・ ・	※図示 ・T- ・T-	※普通目 ・細目	○平形 ・凹凸形																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・	・鋼製 ・ステン製	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																		
製造所：																																																																																																																																																																																																																																																																																							
(22. 3. 1～2) (表21. 3. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種 類		形状、寸法		備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・街きよ、緑石		○図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・L形側溝		○図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
○U形側溝		○図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
○U形側溝ふた		○図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・																																																																																																																																																																																																																																																																																							
○図示		○図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
砂地業の材料 シルトや有機物の混入しない○山砂、・川砂又は・砕砂 砂利地業に用いる材料 ※再生クラッシャラン・切込砂利・切込碎石 砂利地業の厚さ (mm) ※100 ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																							
(21. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
※再生クラッシャラン ・クラッシャラン ・切込砂利 ・砂 厚さは図示 砂を用いる場合の粒度試験 ・行う ※行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																							
(21. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
※普通コンクリート ・ 設計基準強度 ※18N/mm ² ・ スランプ ※15cm又は18cm ・ 鉄筋の種類 ※SD295 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																							
(21. 2. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・A種 ※B種 ・ (標仕 表3. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
22 舗 装 工 事	① 路床	<table><tr><td colspan="4">路床の材料 (22. 2. 2～5) (表22. 2. 1)</td></tr><tr><td>種 別</td><td colspan="3">材 料</td><td>厚さ (mm)</td></tr><tr><td>○盛土</td><td>・A種 ※B種 ・</td><td>・C種 ・D種 (標仕 表3. 2. 1)</td><td>※図示 ・</td><td></td></tr><tr><td>・凍上抑制層</td><td>※再生クラッシャラン ・切り込み砂利</td><td>・クラッシャラン ・砂</td><td>※図示 ・</td><td></td></tr><tr><td>○フィルター層</td><td>※砂 ・</td><td></td><td>※図示 ・</td><td></td></tr></table>	路床の材料 (22. 2. 2～5) (表22. 2. 1)				種 別	材 料			厚さ (mm)	○盛土	・A種 ※B種 ・	・C種 ・D種 (標仕 表3. 2. 1)	※図示 ・		・凍上抑制層	※再生クラッシャラン ・切り込み砂利	・クラッシャラン ・砂	※図示 ・		○フィルター層	※砂 ・		※図示 ・		② 路盤	③ アスファルト舗装	④ 半たわみ性舗装	⑤ コンクリート舗装	6 カラー舗装	⑦ 透水性アスファルト 舗装 (歩行者用通路)																																																																																																																																																																																																																																																							
路床の材料 (22. 2. 2～5) (表22. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種 別	材 料			厚さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																			
○盛土	・A種 ※B種 ・	・C種 ・D種 (標仕 表3. 2. 1)	※図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・凍上抑制層	※再生クラッシャラン ・切り込み砂利	・クラッシャラン ・砂	※図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○フィルター層	※砂 ・		※図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																				
路床安定処理 安定処理の方法 ○安定処理工法 ・置換工法 安定処理工法の添加材料 ○普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・高炉セメントB種 ・生石灰 () ・消石灰 () 添加量を定めるために用いるCBR ○3以上 ・5以上 試験 路床土の支持力比試験 (CBR) 試験 ※行う ・行わない 路床締固め度の試験 (現場密度) ・行う ※行わない (但し埋戻し及び盛土部は行う) 現場CBR試験 ・行う ※行わない				路盤の厚さ ○図示による (22. 3. 1～2) (表22. 3. 1) 路盤材料 ・クラッシャラン ・粒度調整砕石 ※再生クラッシャラン ・クラッシャラン鉄鋼スラグ ※再生粒度調整砕石 ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ (22. 4. 1～6) (表22. 4. 1～6) アスファルト舗装の構成及び厚さ ※図示による 材料 アスファルト ※再生アスファルト (※60～80 ・80～100 (寒冷地域)) ・ストレートアスファルト 加熱アスファルト混合物等の種類 区 分 種 類 表層 ○一般地域 ※密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13) ・寒冷地域 ※密粒度アスファルト混合物 (13F) 基層 ※粗粒度アスファルト混合物 (20) ・ (基層を設ける場合) プライムコート用乳剤 (JISK2208) 種別 PK-3 タックコート用乳剤 (JISK2208) 種別 PK-4 試験 アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う				④ 植栽 植栽及び 屋上緑 化工事 ② 植栽基盤整備 ③ 植込み用土				⑧ ブロック系舗装 ※詳細はA504による ・コンクリート平板舗装 (22. 8. 1～3) (表22. 8. 1) 種 類 寸法 (mm) 厚さ (mm) クッション材 目地材 表面仕上 ・普通平板 (N) ※300角 ※60 ※図示 ・透水性平板 (P) ・保水性平板 (M) ・砂 ・空練りモルタル ・モルタル 仕上りの平坦性 ※コンクリート平板間の段差3mm以内 製造所： ○インターロッキングブロック舗装 種 類 部位 形状 寸法 (mm) 厚さ (mm) 曲げ強度 (N/MM2) 色彩 表面加工等 ○普通ブロック (N) ○透水性ブロック (P) ・保水性ブロック (M) ○普通ブロック (N) ○透水性ブロック (P) ・保水性ブロック (M) 歩行者用 通路 ・図示 ・ ※60 ※3.0 ・ ・標準品 ○図示 仕上りの平坦性 ※インターロッキングブロック間の段差3mm以内 製造所： イフタ、又は同等業者 ・舗石舗装 種 類 形状、寸法 厚さ (mm) 割付け クッション材 基 層 ※小舗石 ・図示 ・80 ・図示 ※図示 ※コンクリート版 (花こう岩) ・ ・砂 ・空練り モルタル (※ 70 ・) (※ 50 ・) 仕上りの平坦性 ※舗石間の段差3mm以内 製造所： ブロック系舗装の建物壁際の目地部は、硬化剤等により目地砂が流出しない よう措置を行うこと。 ⑨ 砂利敷き 通路 ※A種 ・図示による 建物周囲その他 ※B種 ・図示による ⑩ 路面標示用塗料 路面標示用塗料は JIS K 5665 による 種 類 色 幅 (mm) 塗布厚さ (mm) 備 考 ※3種1号 熔融 ※白 ○図示 ※1.5程度 低揮発性有機溶剤型 路面標示用水性塗料 ・1種 常温 ・ ・150 ・ ・2種 加熱				⑨ 植栽地の確認等 23 植栽 及び 屋上緑 化工事 ② 植栽基盤整備 ③ 植込み用土				④ 土壌改良材 ※適用する 施工箇所 ※植栽範囲 ○図示 (トウカエデ廻り；深さ60cm) 種 類 ・バークたい肥 ・汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) ○有機質系土壌改良剤 既存土壌1㎡あたり、 ・土壌改良剤 (有機質系)：0.1㎡ ・土壌改良剤 (黒曜石系バーライト)：0.1㎡ ・緩効性化成肥料：0.7kg ・固形肥料：0.7kg 土壌との適合性を確認し、品質を証明する資料を監督職員に提出して 承諾を得ること。 ⑤ 樹木 樹種、寸法、株立数 ※ 図示による ・ ⑥ 支柱材 種 別 ※加圧式防腐処理丸太材 ○杉の焼丸太 (間伐材) ・真竹 形 状 ○添え柱形 ・鳥居形 ○ハック掛け形 ○布掛け形 ・ワイヤ掛け形 ○地下埋設形 製造所： ⑦ 幹巻き用材料 ※幹巻き用テープ ・わら及びこも (23. 3. 2) ⑧ 芝張り 種 別 ※コウライシバ ○ノシバ ・耐陰性改良芝 (23. 4. 2) 工 法 ・目地張り ○ベタ張り ⑨ 新植・移植樹木、 芝等の枯植償 ※引き渡しから1年 (23. 3. 4) (23. 3. 6) (23. 4. 7) ・ 10 屋上緑化 植栽基盤 ・屋上緑化システム 土壌層の厚さ：※図示 ・ 排水層：・軽量骨材 (層の厚さ：※図示 ・) ・板状成形品 () 土壌層：※改良土 ・人工軽量土 ・屋上緑化軽量システム 製造所： 植栽の種類 ※ 図示 ・ 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示 ・ 工 法 建築基準法により定まる風圧力の(※1.0 ・)倍の風圧力に対応した工法 その他、樹種等及び植栽基盤に応じた工法とする。 支柱 ・設置する 設置箇所：(※ 図示 ・) 形式：(※ 図示 ・) かん水装置 ・設ける (工事区分は図示) 種類：(※ 図示 ・) ⑩ 植栽等検査 高木は栽培地にて検査を行い、検査記録を提出して監理者の検査を受けること 材料は原則関東地方平野部の圃場生産品とし、入手困難な樹種は協議を行うこと 高木類は、所定の規格・寸法等が満足されていても、監理者により、 使用目的・場所に適さないと判断された樹姿不良木は使用しないこと 中木・低木・地被類及び芝等は、見本を提出し、監理者の承認を受けること 低木の花色が指定されている場合は、花色の確認を行ったものを使用すること 樹木配植の際は、あらかじめ木杭等を所定の位置に立て、主要な見付方向や 傾き具合等に留意して配植のバランスや取り合い調整を行い、監理者の承認を 受けること 植栽土壌に対する条件 15mm 以上の、化学物質、モルタル、コンクリート、 小石等、その他の植物の生育に有害な物質は取り除くこと 請負者の判断と責任により、樹木運搬直前に、葉をつけた植物材料すべてに それぞれの材料に適した蒸散抑制剤の噴霧を行ってもよい 必要に応じて樹冠、枝及び葉の部分に、寒冷紗等による適切な覆いをかける 敷地内に運び込まれ仮置きされる樹木については、仮置き時間は、24時間を 超えないものとする																																																																																																																																																																																																																																																																			
設計番号 20250043				作成日 2026. 3		種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号																																																																																																																																																																																																																																																																													
一級建築士 No. 273069				一級建築士 No. 343695		一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786		建築設備士 No. 09E1-0256YY		図面名称 特記仕様書 その9 縮尺 A1: A3:																																																																																																																																																																																																																																																																													
高木 耕一				久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義		A011																																																																																																																																																																																																																																																																													

I . 工 事 概 要

1 工 事 名
2 工事場所
3 敷地面積
4 都市計画

5 用途地域
6 防火地域
7 騒音規制法に基づく指定地域

須賀小学校地域拠点施設建設工事
埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀字砂河原1425番1
12,863.23㎡
〇都市計画区域内 ・都市計画区域外
・市街化区域内 〇市街化調整区域 ・非線引き区域
・指定なし
・防火地域 ・準防火地域 〇指定なし
・1種 〇2種 ・3種 ・4種

8

解体建物	棟番号	建物名称	構造・規模	床面積（㎡）
A701・A901_配置図による				

工事範囲
※ 図示の範囲全ての設備機器類、配管配線（地中埋設物とも）を含むすべての範囲
・電気設備の解体を除く範囲（電気設備の解体工事は別途工事）
・機械設備の解体を除く範囲（機械設備の解体工事は別途工事）

9 その他解体内容 建物周囲の外構、植栽、構内舗装（範囲は図示による）

II . 解体工事特記仕様

章	項 目	特 記 事 項
1 各章共通事項	①適 用	(1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書（令和7年版）」（以下「解共仕」という。）による。ただし「解共仕」に規定されている項目以外は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）」（以下〔改修標仕〕という。）、 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）」（以下〔改修標仕(電)〕という。）、 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）」（以下〔改修標仕(機)〕という。）による。 (2) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (3) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。 (4) 特記事項に記載の「 」 内表示番号は「解共仕」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 特記事項に記載の[] 内表示番号は〔改修標仕〕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (6) 製造所名は、順不同とし「株式会社」等の記載は省略する また、「 」 内は、製品名を示す (7) 特記仕様書に記載の「監督職員」とは、工事契約書に基づき、官公庁発注工事においては監督職員、監督員又は監督官をいい、民間発注工事においては監理者をいう (8) 書面を提出する場合の書式（工事記録等を含む）は、発注者の指定する書式とする 発注者の指定がない場合は、監理者が指示する書式とする ②優先順位設計図書の特記事項は下記による。「I.1.1」 (1) 質疑回答書(②～⑤までに対するもの) (2) 現場説明書 (3) 特記仕様書 (4) 図面 (5) 建築物解体工事共通仕様書（令和7年版） 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版） 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版） 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）

③通用基準等

④損害賠償

解体工事により、請負者の責に帰すべき損害が生じた場合、請負者はその損害を賠償すること。

⑤工事実績情報

工事実績情報(受注時・変更及び完成時)は、あらかじめ監督職員のサービスへの登録（コリンズ(CORINS)）を確認を受け、登録機関へ登録する。
(財)日本建設情報総合センター(JACIC)より発行された登録内容確認書を監督職員に提出する。

⑥設計図書の取扱い

本工事設計CADデータの貸与
貸与したCADデータは、本工事に必要な施工図作成及び完成図の作成においてのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。
当該CADデータは完成時に全て返却することとし工事受注者において工事期間中に複製または再配布している場合はすべて削除すること。
貸与するC A D データは設計業務の成果品であり、著作物に該当する場合、著作権法に規定する著作権者の権利は設計者に帰属する。

報告に用いる様式はI.1.(8)による
下記により工事の記録写真を撮影し、提出する。

⑦工事の記録等

撮影時期	撮 影 箇 所	提 出 方 法
工事着手前	◎ 解体前の状況 監督職員の指示 ○ 周囲建物の状況 監督職員の指示	プリンター用紙 A4ファイル 2 部
工事中	※ 解体工事状況、建設副産物の処理その他（解共仕I.2.3(4)による） .	DVD-ROM 2 部
工事完了時	◎ 完了状況 監督職員の指示（協議） ○ 近隣状況 監督職員の指示（協議） .	
上記のほか、監督職員の指示により撮影する		

⑧電気保安技術者

工事現場における電気保安技術者は、必要な資格又は同等の知識及び経験を証明する資料により、監督職員の承諾を受け、電気工作物の保安業務を行うものとする。

⑨施工条件

○施工時間 （ 8 : 00 ～ 18 : 00 ）◎関係者と協議の上決定「I.3.5」
○施工順序等 （着工後すぐに提案をおこなうこと）
○その他の条件(監督職員の指示により、学校運営に支障がないようにすること）
上記以外は現場説明書等の施工条件明示による

⑩施工中の安全確保及び環境保全等

解共仕I.3.6「施工中の安全確保」及び、I.3.9「施工中の環境保全」等」による措置を講ずるほか、近隣等からの要望や苦情等に対応する「I.3.9」担当者を含め、現場に連絡先を掲示し、迅速で誠意ある処置を講ずること。

⑪近隣説明

工事着手前に、近隣住民に対し工事の概要等に関する説明を行うこと。「I.3.6」解体工事施工計画書を速やかに監督職員に提出し、承諾を受けた後近隣住民等に対し説明会の開催又は戸別に訪問し説明する。
説明に際しては、解体工法・公害防止対策・道路使用計画・安全対策・作業時間万ーの場合の補償等について行い、関係住民等から合意と協力が得られるよう努めること。

⑫道路復旧等

本工事の資材搬入のために使用する道路において、工事中他の車両の通行あるいは歩行に支障のないよう常に留意すること。なお道路等に被害を与えた場合は、その都度直ちに監督職員と協議し、復旧するものとする。それに要した費用はすべて請負者において負担するものとする。

⑬発生材の処理

解体工事に伴い発生する建設副産物の処理「I.3.10」
ア) 発注者に引渡しを要するもの
※PCB含有物 ・金属類 ・
イ) 工事現場において再利用及び再資源化を図るもの
○ 図中のコンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材、金属類、伐採樹木の一部
ウ) 上記以外のものは、全て工事現場外に搬出し、建設リサイクル法、資源有効利用促進法、廃棄物処理法等他関係法令に基づき適切に処理のうえ発注者 に報告する。
また、4章〔建設産業廃棄物の処理〕、5章〔特別産業廃棄物の処理〕、6章〔石綿含有建材の除去及び処理〕及び〔特殊な建設副産物の処理〕により適切に処理する。

④石綿含有建材の調査

石綿含有建材の事前調査「I.5.1」
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う
◎既存の設計図書、調査報告書等の書面調査及び現地での目視調査
○分析による石綿含有建材の調査を行う
分析方法（改修標仕I.5.1(イ)による） サンプル数：1箇所あたり3サンプル

材 料 名	部 位	定性分析	定量分析
.	.	. 箇所	. 箇所
.	.	. 箇所	. 箇所
.	.	. 箇所	. 箇所
.	.	. 箇所	. 箇所

採取箇所は監督職員の指示による
調査範囲 ◎工事対象範囲 ○事前調査済み以外の範囲
調査結果が設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する
調査結果は関係法令に基づき、官公署に報告する

⑤施工調査

施工数量調査「I.5.1～2」
◎ 施工に先立ち監督職員と協議し、目視、打診、計測等により施工数量調査を行い、調査報告書を2部提出する。
調査範囲は、工事対象範囲とする。
調査結果が設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。

地中埋設物、建物躯体内部埋設配管等の調査
◎ 施工に先立ち事前調査を行う
既設埋設配管等の位置・経路等が不明の場合は、探査方法や試験掘方法を監督職員と協議する
調査範囲は、工事に伴い掘削や取り壊しを行う範囲とする

その他の調査
・敷地周辺の家屋調査
調査項目 ：家屋等の現状立ち会い調査
調査範囲 ：隣地境界線に接する範囲及び 監督職員の指示による
調査時期 ：解体工事着工前、解体完了時
工事着手前に隣接地及び必要と思われる周辺家屋等あるいは要求のあった周辺家屋等を専門家により目視、測定等で調査を行わせ、写真等により記録すること。
近隣に損害を与える可能性のある要因が他にも存在する場合は、監督職員と協議の上、適切な調査を行うこと。

・土壌汚染、水質汚染の事前調査
調査基準 ：土壌汚染対策法及びその他の関連法令に従う
調査項目
・土地利用履歴調査
既存の資料、文献による確認（発注者等からの提供資料を含む）
・汚染状況調査
対象有害物質についてサンプリングを行い、分析を行う
有害物質の種類、調査方法、報告書等は図示による
.

・土壌汚染、水質汚染の事前調査
調査基準 ：土壌汚染対策法及びその他の関連法令に従う
調査項目
・土地利用履歴調査
既存の資料、文献による確認（発注者等からの提供資料を含む）
・汚染状況調査
対象有害物質についてサンプリングを行い、分析を行う
有害物質の種類、調査方法、報告書等は図示による
.

⑥技能士

工事種目	技能検定の職種	技能検定作業
仮設工事	とび	・とび作業

2 仮設工事

①騒音・粉塵等の対策

防音パネル（設置位置 ※図示 ・ ） 「2.2.1」
防音シート（設置位置 ※図示 ・ ）

②足場等

内部足場 ※脚立、足場板等 ・図示 「2.2.1」「2.2.2」
外部足場 防護シートによる養生 ※行う ・行わない
材料、撤去材等の運搬方法の種別 （部分解体工事等の場合） [表2.2.1]
・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種

③既存部分の養生

既存部分に汚染または損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う [2.3.1]
万一、損傷を与えた場合は、請負者の責任において修復等の措置を行う（部分解体工事等の場合）

養生の方法
・既存部分 ※ビニルシート等、合板等 ・
・既存家具、設備等 ※ビニルシート等 ・
固定家具、備品等の移動 ※行わない ・行う（図示）

4 仮設間仕切
・仮設間仕切、仮設扉 （部分解体工事等の場合） [2.3.2]
設置箇所 ・図示
種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・図示
仮設扉：木製扉

5 監督員事務所
・設けない ・構内に設置する ・既存建物内の一部を使用する 「2.3.1」
設置する場合の規模 （ ）㎡程度
必要設備、備品類は監督職員の指示による

⑥工事用水
・構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる（※有償 ・無償）

⑦工事用電力
・構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる（※有償 ・無償）

⑧仮囲い等
・仮囲い （ ・H= 3000 ・ H = 1800 ○図示 ）
仕様・範囲（※図示 ・ ）
・シートゲート (H= W=) × 箇所
○ネルゲート (H=2000 W=12000) × 2 箇所
○交通誘導員 （延べ 880 人・日）

⑨山留め
・山留の撤去 「2.4.1～3」
※撤去する ・存置する（範囲）
（撤去しても安全であることを確認した後、慎重に行い、鋼材等の抜きあとは地盤の変形を防止する適切な処置を講ずる）

3 解体施工

[illegible]

イ-2準耐火構造 各部納まり参考図（防火区画以外の部分）

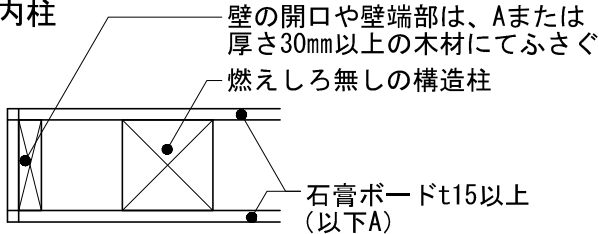
※本図面は、（一般社団法人）日本建築センター発刊の「木造建築物の防・耐火設計マニュアル 一大規模木造を中心として」を参考に、イ準耐火建築物の各部納まりを図示した参考図である。
施工に際して疑義が生じた場合、または法解釈に合わない場所が生じた場合は、監理者へ報告および確認を行うこと。
※各図の防火被覆については本図仕様に準ずること。

独立柱



平面

壁内柱

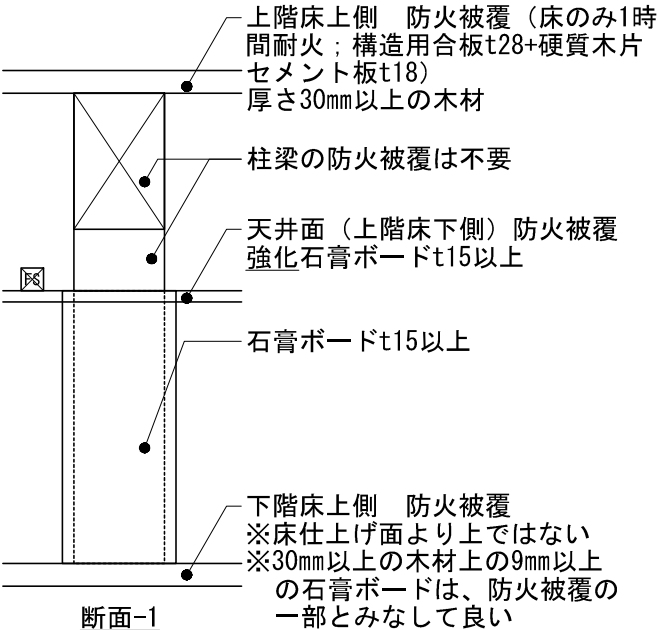


平面

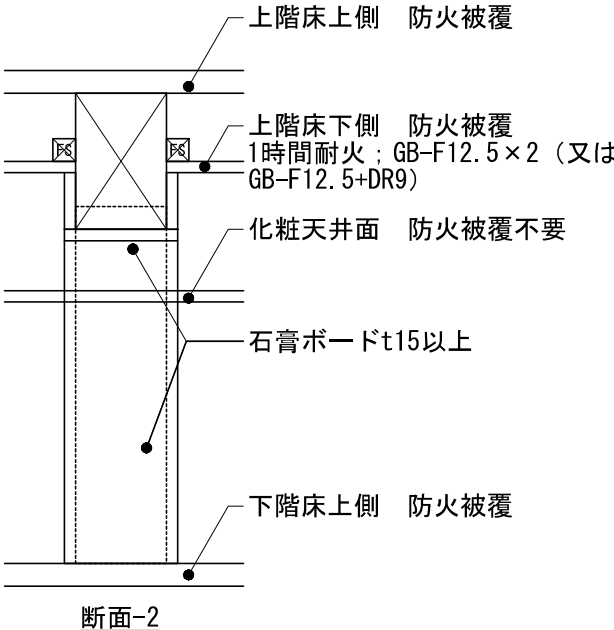
※間柱も同様に被覆が必要

柱・梁・床・天井・間仕切壁

※FS：30×30以上の木材によるファイヤーストップを示す
※床上の防火被覆は、合板12mm以上＋石膏ボードt9以上でも可

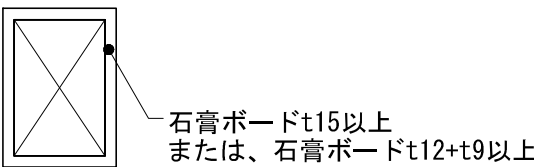


断面-1



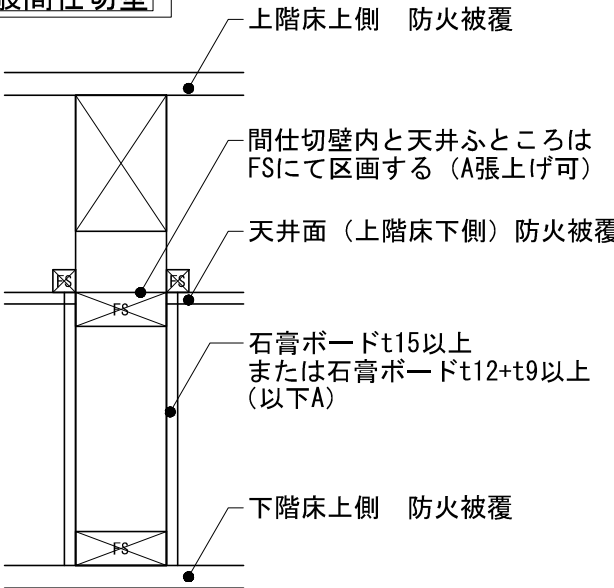
断面-2

梁補足（単独梁）



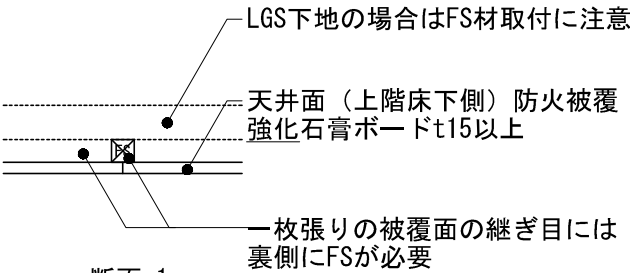
断面-3

一般間仕切壁

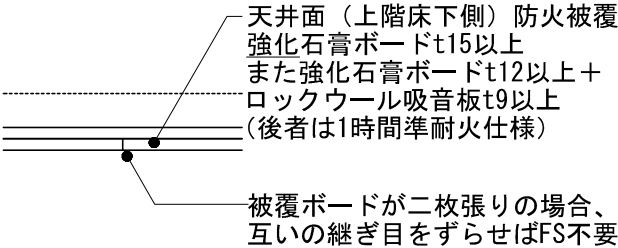


断面-2

天井・間仕切壁 補足



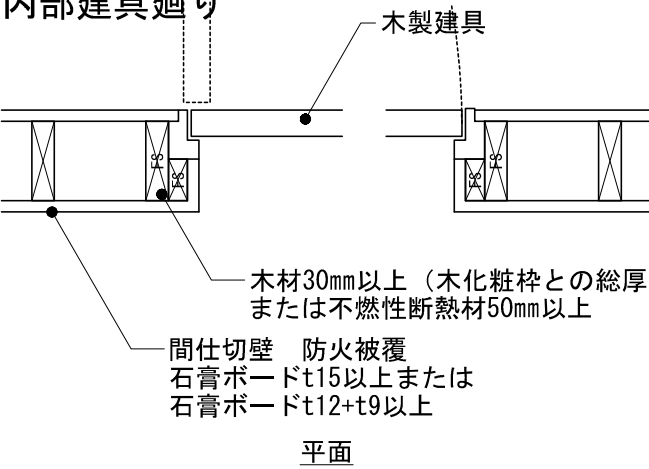
断面-1



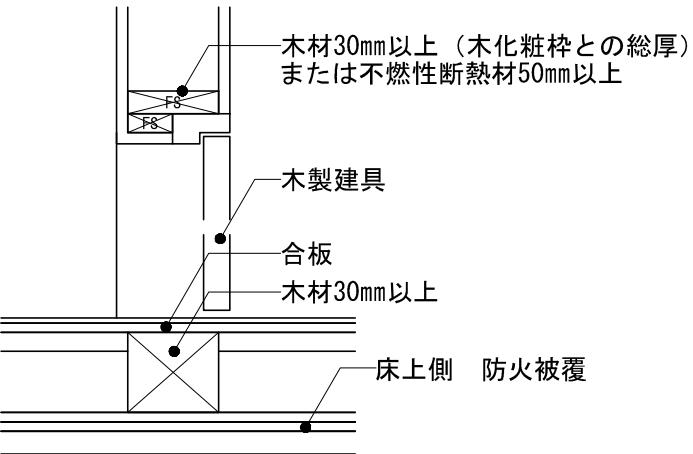
断面-2

※壁のボード継ぎ目のFSについては、天井と同様の考え方にに基づく

内部建具廻り

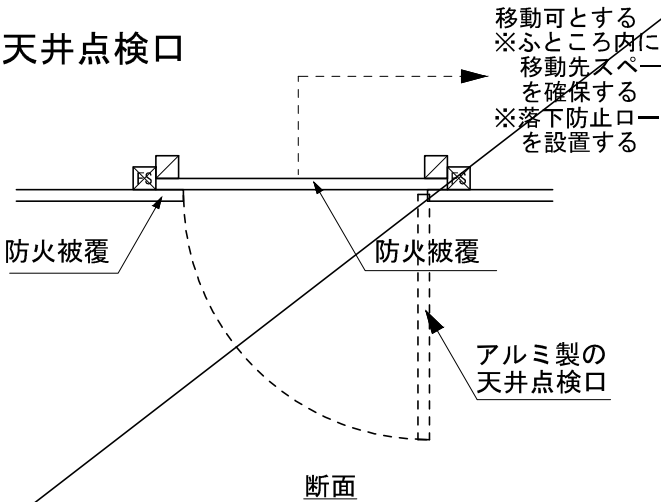


平面



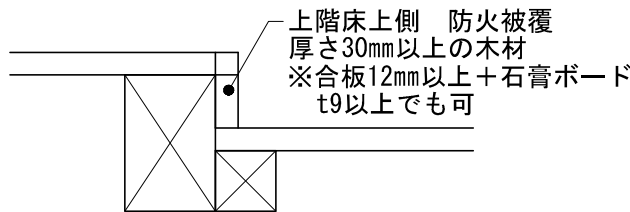
断面

天井点検口



断面

床補足（床段差）



断面-1

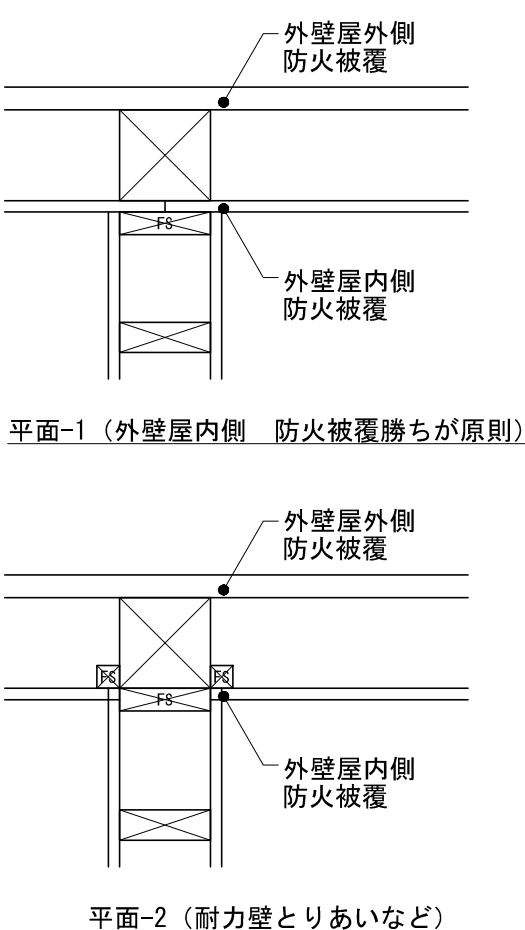
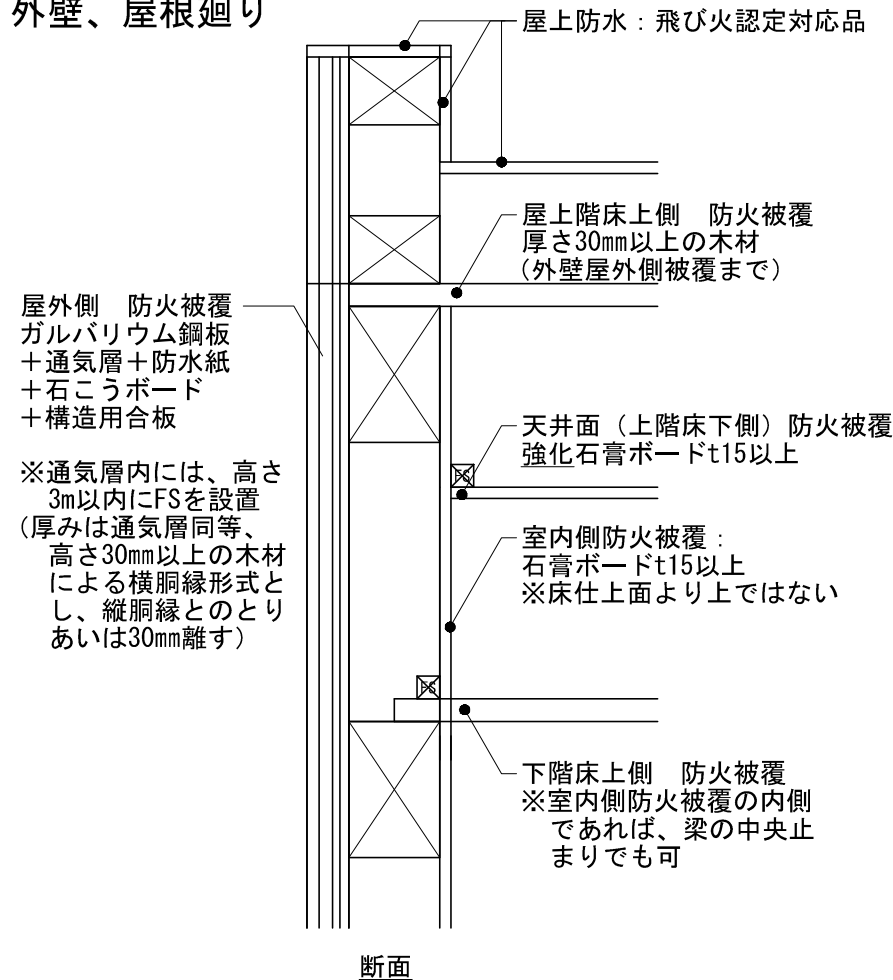
		株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A014
			一級建築士 No. 273069	一級建築士 No. 343695	一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786	建築設備士 No. 09E1-0256YY	図面名称 45分準耐火構造各部納まり参考図1 縮尺 A1: A3:	
			高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義		

イ-2準耐火構造 各部納まり参考図（防火区画以外の部分）

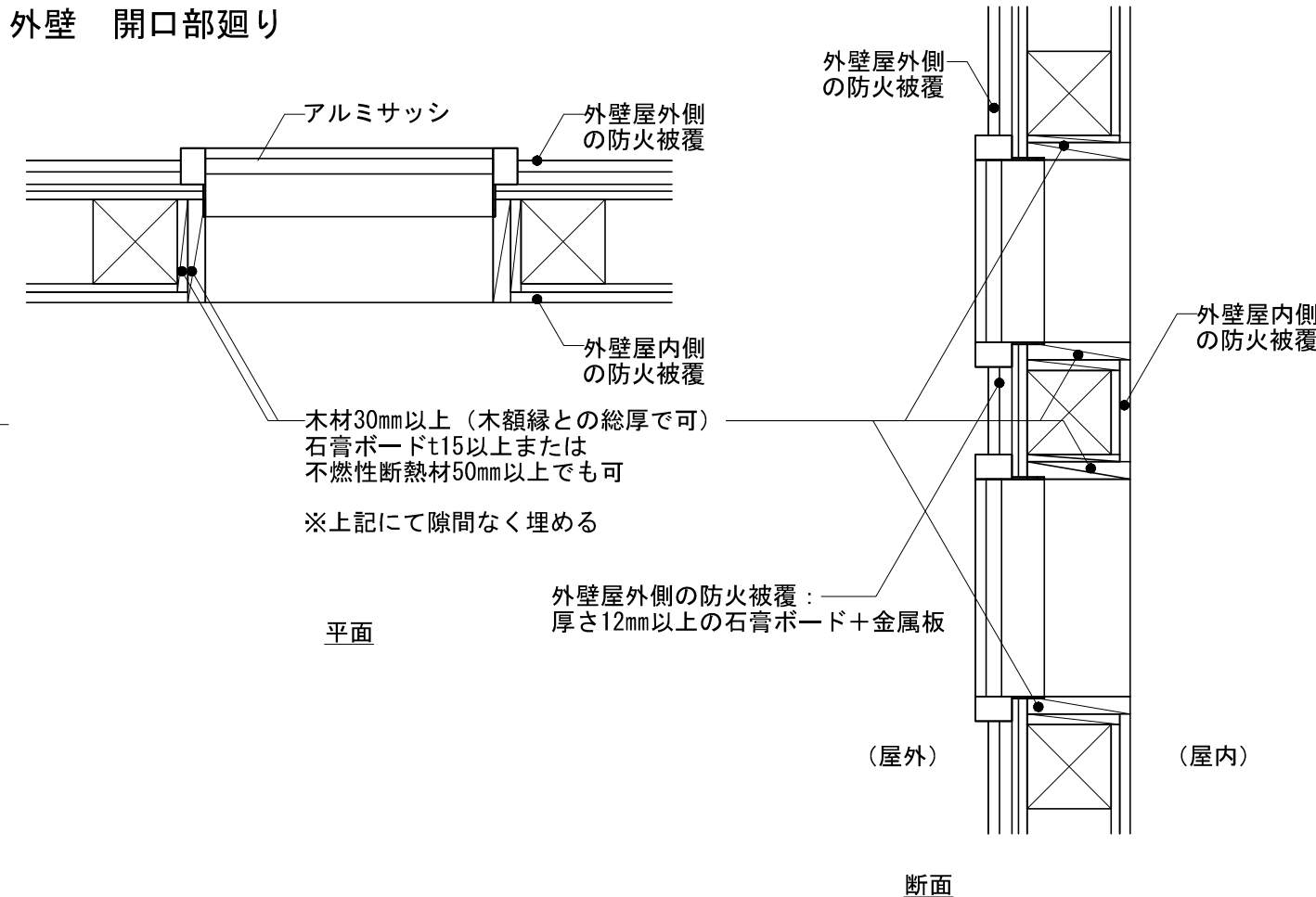
※本図面は、（一般社団法人）日本建築センター発刊の「木造建築物の防・耐火設計マニュアル ー大規模木造を中心としてー」を参考に、イ準耐火建築物の各部納まりを図示した参考図である。
施工に際して疑義が生じた場合、または法解釈に合わない場所が生じた場合は、監理者へ報告および確認を行うこと。

※各図の防火被覆については本図仕様に準ずること。

外壁、屋根廻り

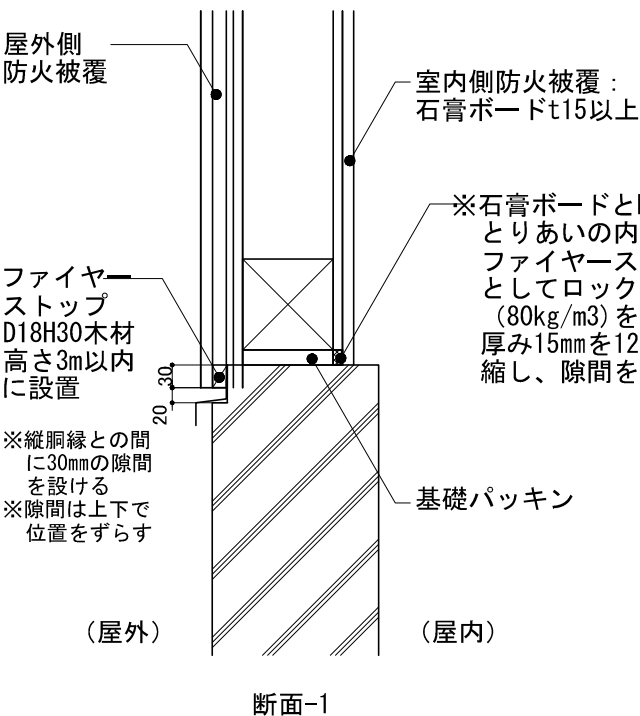


外壁 開口部廻り

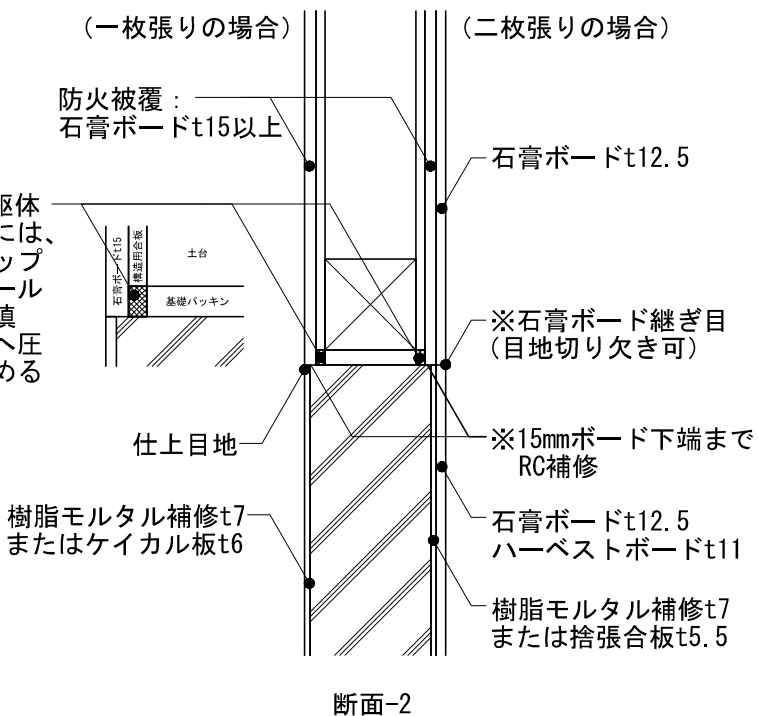


土台廻り

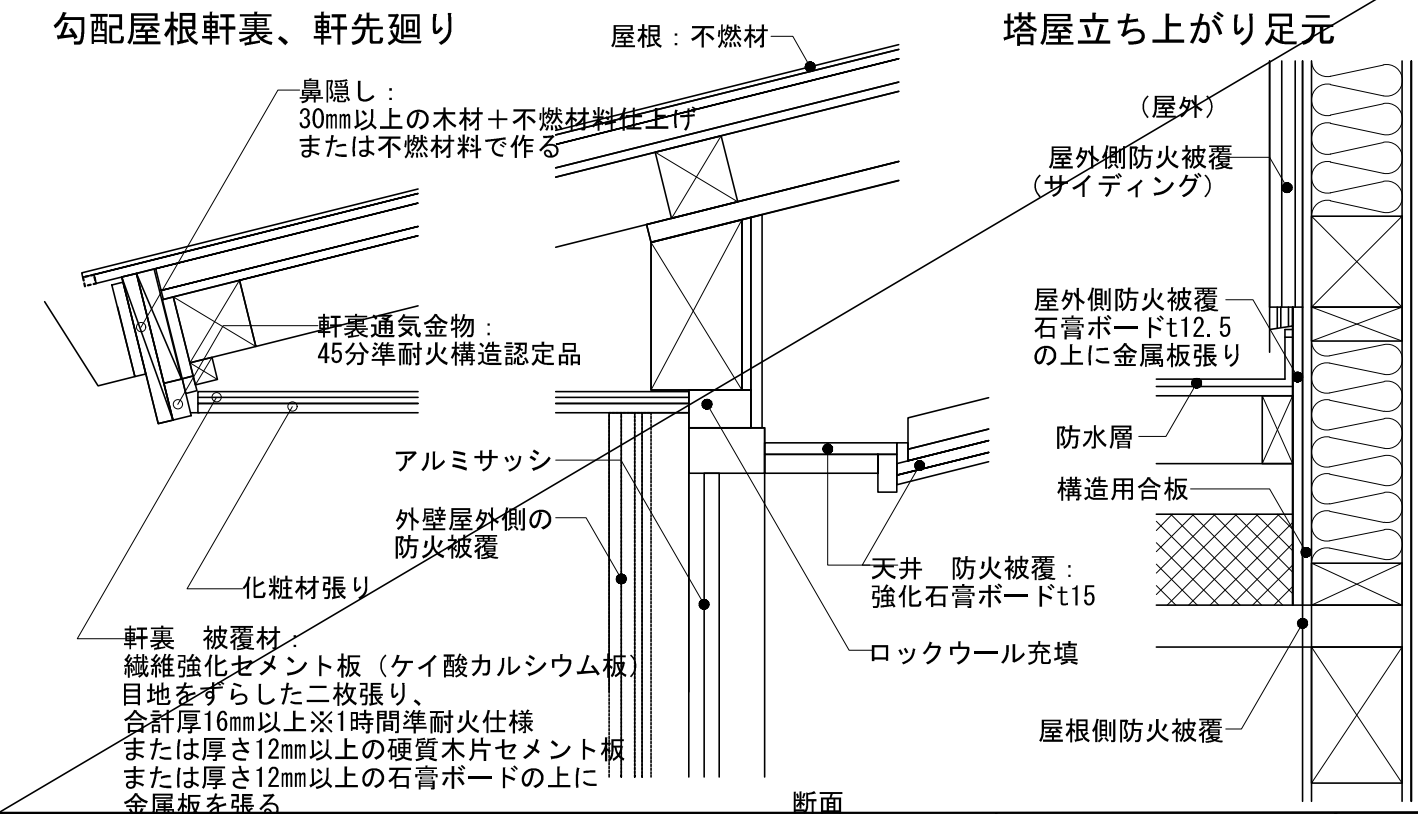
外壁 RC高基礎



内壁 RC高基礎



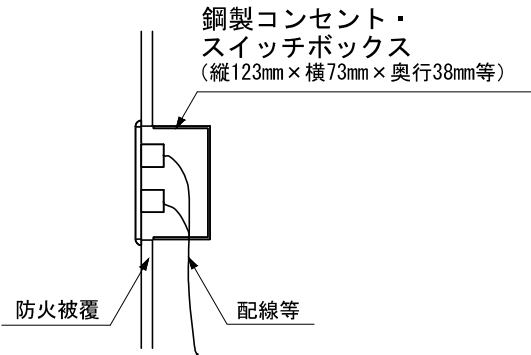
勾配屋根軒裏、軒先廻り



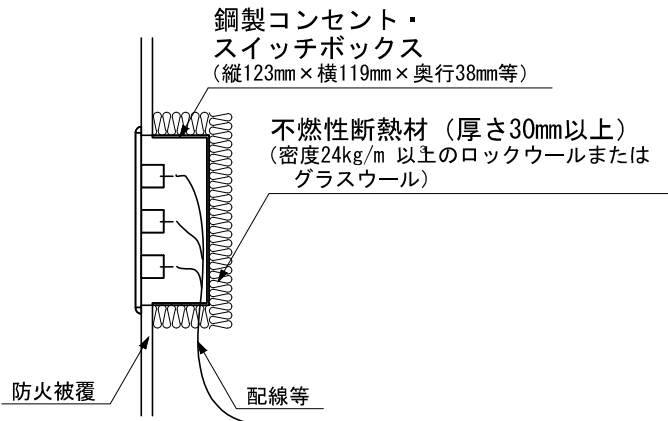
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		設計番号 20250043 一級建築士 No. 273069 高木 耕一	作成日 2026. 3 一級建築士 No. 343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786 中牟田 昌慶	建築設備士 No. 09E1-0256YY 三宅 光義	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 45分準耐火構造各部納まり参考図2 縮尺 A1: A3:	図面番号 A015
--	--	---	---	---	--------------------------------	--	--------------

コンセント・スイッチボックス廻り

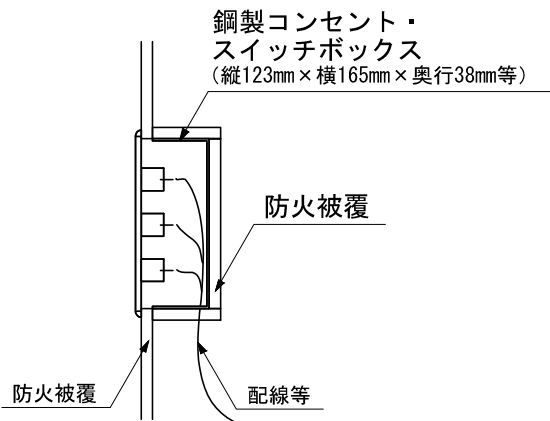
開口面積100cm²未満



開口面積200cm²未満

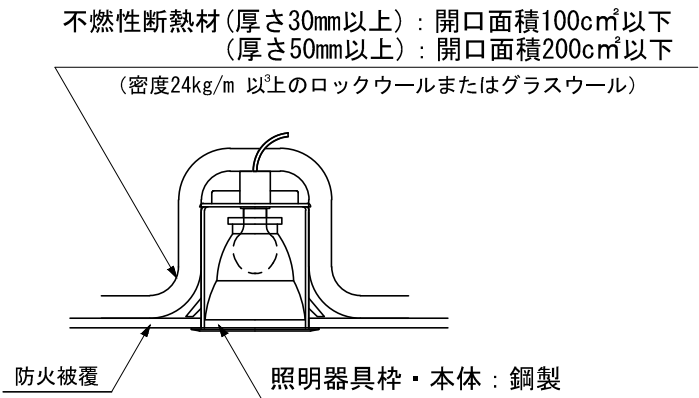


開口面積200cm²以上

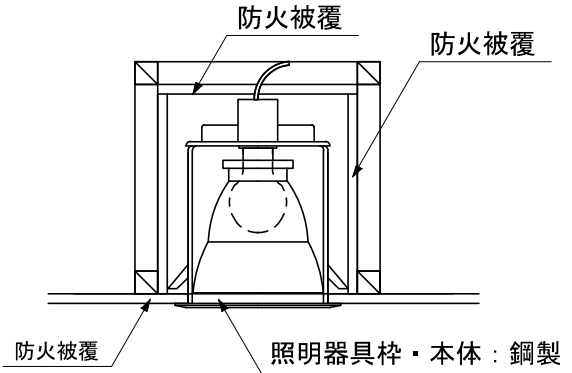


ダウンライト

開口面積200cm²以下



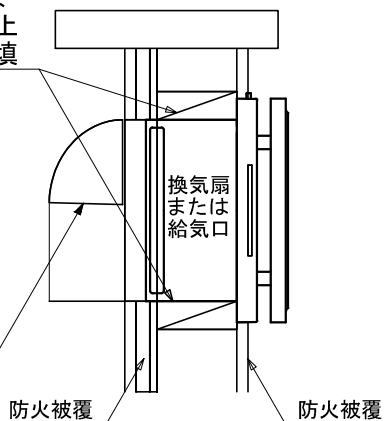
開口面積200cm²超



壁付換気扇、給気口

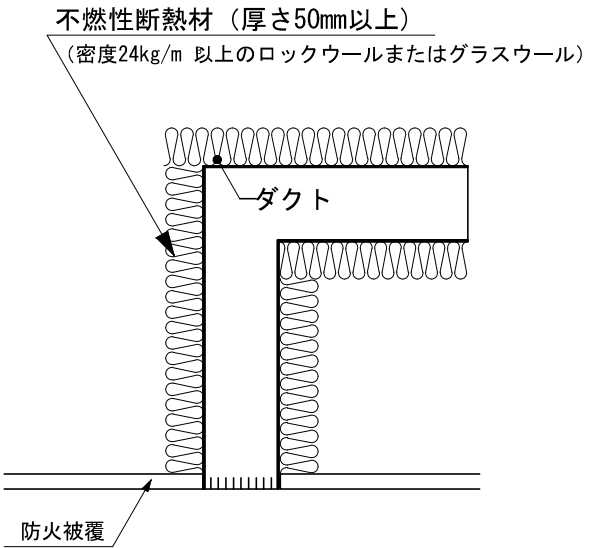
木材30mm厚以上 または
不燃性断熱材50mm厚以上
※隙間には不燃材料充填

延焼のおそれのある部分に設ける
場合、防火ダンパー付とする
(ただし開口面積100cm²以下は適切な防火
覆いを設ければ防火ダンパーは必要ない)

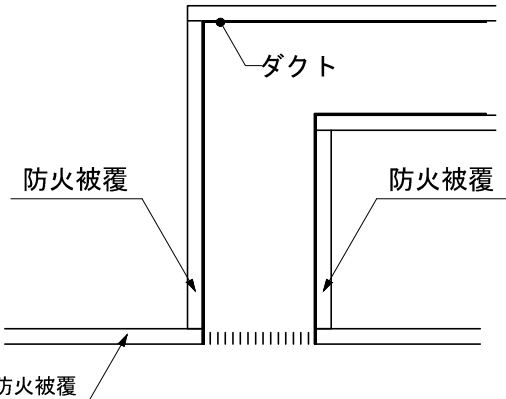


天井換気扇

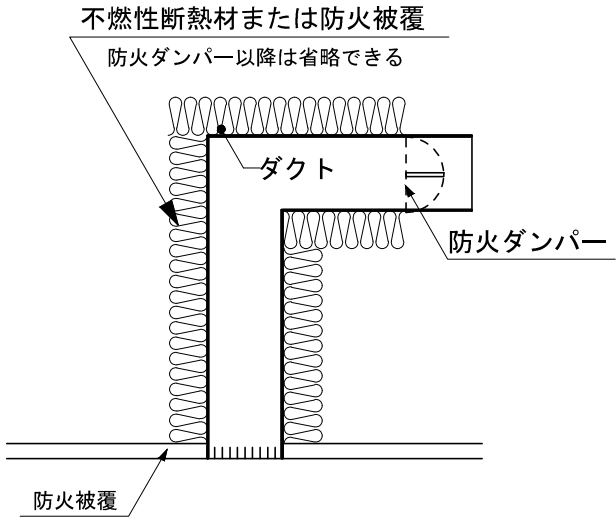
開口面積200cm²以下



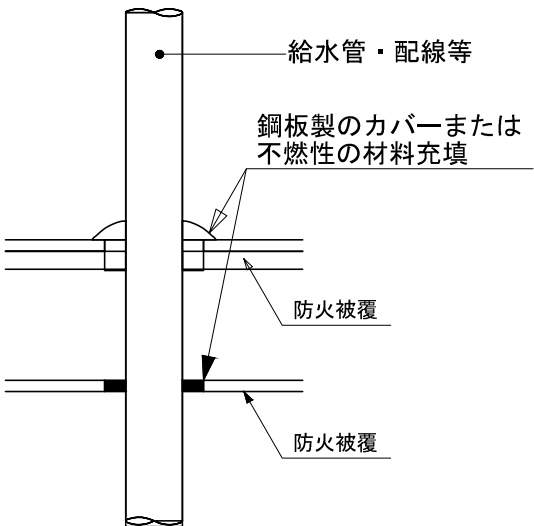
開口面積200cm²超



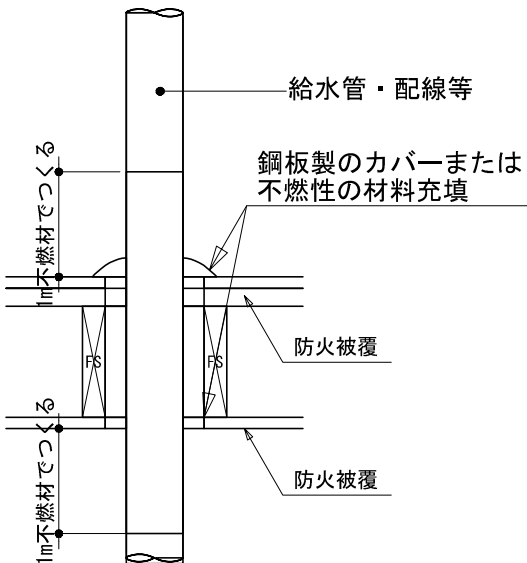
不燃性断熱材または防火被覆
防火ダンパー以降は省略できる



配管・配線貫通部-1（一般間仕切壁）

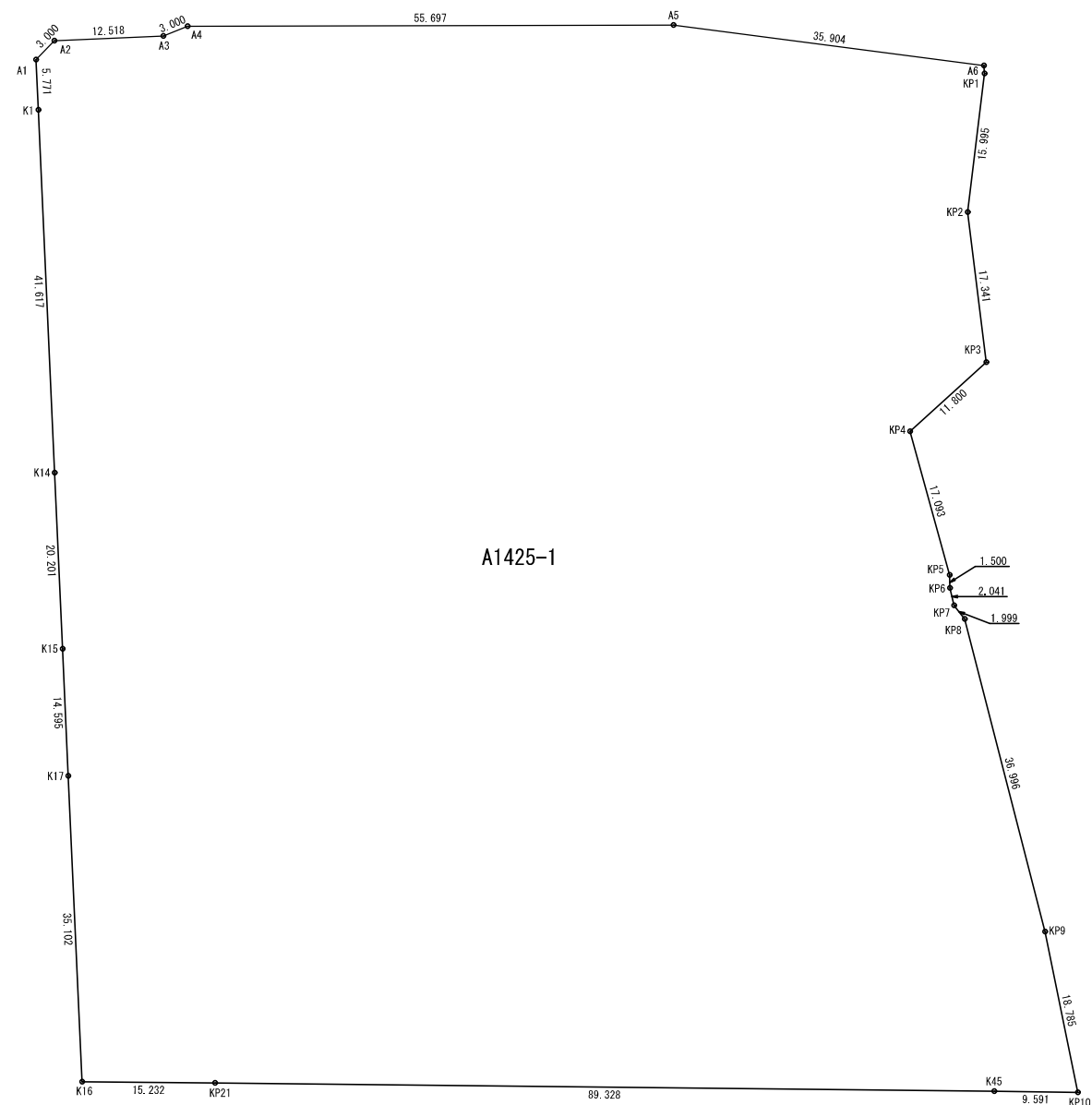


配管・配線貫通部-2（床、114条区画壁）

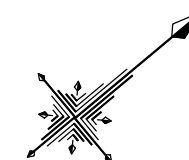


空調換気設備とりあい(ダクト開口面積200cm²以下)

ダクト100φ	ダクト100φ
ダクト150φ (天井内FD)	ダクト150φ (天井内FD)
ダクト150φ (ベントキャップFD)	ダクト150φ (ベントキャップFD)



地番	A1425-1	公簿地積	13397 m ²	公簿地目	学校用地
所有者	南埼玉郡宮代町			現況地目	学校用地
点名	Xn	Yn	Xn × (Yn+1 - Yn-1)	距離	
A1	4129.278	-11964.543	20365.599096	5.771	
K1	4125.791	-11959.944	155550.572282	41.611	
K14	4100.568	-11926.841	201633.129696	20.201	
K15	4088.326	-11910.772	113160.775354	14.595	
K17	4079.482	-11899.162	161359.831028	35.102	
K16	4058.238	-11871.218	153409.512876	15.232	
KP21	4069.850	-11861.360	276086.414450	89.328	
K45	4137.805	-11803.381	265700.872465	9.591	
KP10	4145.093	-11797.147	-42690.312807	18.785	
KP9	4154.011	-11813.680	-207422.231263	36.996	
KP8	4169.922	-11847.080	-147606.898956	1.999	
KP7	4169.981	-11849.078	-15966.857249	2.041	
KP6	4170.882	-11850.909	-12466.766298	1.500	
KP5	4171.835	-11852.067	-69790.627715	17.093	
KP4	4178.885	-11867.638	-66987.526550	11.800	
KP3	4190.676	-11868.097	-63052.911096	17.341	
KP2	4200.054	-11882.684	-107189.578134	15.995	
KP1	4211.728	-11893.618	-49230.888592	0.916	
A6	4212.247	-11894.373	-114295.110098	35.904	
A5	4187.890	-11920.752	-259611.488990	55.697	
A4	4145.065	-11956.364	-151402.644190	3.000	
A3	4142.208	-11957.278	-35258.474496	12.518	
A2	4132.259	-11964.876	-30020.861635	3.000	
合計				-25726.470822	
面積				12863.2354110	
地積				12863.23 m ²	



株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号	作成日	種別/備考		工事名称	図面番号 A019
	20250043	2026.3			須賀小学校地域拠点施設建設工事	
	一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称	
	高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	敷地求積図 縮尺 A1: 1/400 A3: 1/800	

■各階床面積

1階				
符号	W(m)	W(m)	A(m ²)	A/2(m ²)
□ 収容棟南				
s1	18.200	7.280	132.496000	
s2	1.820	3.640	6.624800	
s3	16.380	7.280	119.246400	
s4	16.380	3.640	59.623200	
s5	3.640	1.508	5.489120	
s6	3.640	3.640	13.249600	6.624800
s7	9.412	9.412	88.585744	44.292872
s8	3.640	3.640	13.249600	6.624800
s9	5.148	9.412	48.452976	
s10	3.640	4.238	15.426320	
s11	14.560	15.158	220.700480	

	小計	665.601768
校舎棟南 1階床面積	小学校	665.60
	校舎棟南 1階床面積	665.60

□ 両壁等				
sA	14.100	4.000	56.400000	EVシャフト
aB	4.100	4.000	16.400000	
sC	18.200	0.520	9.464000	

	小計	82.264000
校舎棟南 1階床面積	小学校	82.26
エレベーター昇降路面積		16.40
	南館等 1階床面積	82.26

□校舍棟裏				
e1	18.200	10.010	182.182000	
e2	14.560	7.280	105.99680	
e3	3.640	7.280	26.499200	
e4	14.560	10.010	145.745600	
e5	10.920	14.560	158.995200	
e6	7.280	10.920	79.497600	
e7	23.660	10.920	258.367200	
e8	20.020	10.920	218.618400	
▲e9	3.880	4.155	16.121400	面積不算入
+e13	3.880	4.155	16.121400	

小計	1175.902000
校舎棟東 1階床面積	1175.90

小学校：(e3~e8)-e9+e13	887.723200
集会場（地域コミュニティ施設）：e1+e2	288.178800
小学校	887.72
集会場（地域コミュニティ施設）	288.17

□北盤等				
nA-1	4.000	5.460	21.840000	
nA-2	4.000	7.280	29.120000	
nB-1	0.520	5.460	2.839200	
nB-2	0.260	3.640	0.946400	
nB-3	0.260	3.640	0.946400	
			小計	55.692000
			北盤等 1階床面積	55.69

小学校：nA-2+nB-2	30.066400
集会場(地域コミュニティ施設)：nA-1+nB-1+nB-3	25.625600
小学校	30.06
集会場(地域コミュニティ施設)	25.62

□校舎棟北				
n1	13.650	10.010	136.636500	
n2	10.920	6.370	69.560400	
n3	10.920	19.110	208.681200	
n4	7.280	10.010	72.872800	
n5	10.010	25.480	255.054800	
n6	7.280	1.820	13.249600	
n7	6.370	15.470	98.543900	
			小計	854.598200

校舎棟北	1階床面積	854.59
------	-------	--------

集会场（地域コミュニティ施設）：n1+n2	206.196900
小学校：n3	208.681200
児童福祉施設（学童保育所）：n4~n7	439.721100
集会场（地域コミュニティ施設）	206.19
小学校	208.68
児童福祉施設（学童保育所）	439.72

□ 屋內體育館樓				
a1	24.570	42.970	1055.772900	
a2	12.065	1.330	16.046450	
a3	4.750	1.330	6.317500	
a4	1.820	7.900	14.378000	
			小計	1092.514850
屋內體育館樓 1 階床面積				1092.51

2階					
符号	W(m)	W(m)	A(m ²)	A/2(m ²)	
□校倉棟南					
s1	18.200	7.280	132.496000		
s2	1.820	3.640	6.624800		
s3	12.740	10.920	139.120800		
s4	7.280	7.280	52.998400		26.499200
s5	14.560	15.158	220.700480		
s6	3.640	3.640	13.249600		6.624800
s7	9.412	9.412	88.585744		44.292872
s8	1.066	1.066	1.136356		0.568178
s9	5.148	9.412	48.452976		
			小計	625.380106	
		校倉棟南	2階床面積	625.38	

□南壁等				
sA	14.100	4.000	56.400000	
sB	4.100	4.000	16.400000	EVシャフト
sC	18.200	0.520	9.464000	
小計				82.264000
エレベーター昇降路面積				16.40
南壁等 2階床面積				82.26

☐ 校舎棟東				
e1	3.640	3.640	13.249600	
e2	14.560	13.650	198.744000	

e4	14.560	12.740	185.494400
e5	9.200	4.550	41.860000
e6	10.920	14.560	158.995200
e7	5.460	3.640	19.874400
e8	7.280	14.560	105.996800
e9	12.740	14.560	185.494400
e10	7.280	7.280	52.998400
e11	18.200	3.640	66.248000
e12	0.600	3.640	2.184000
▲e13	3.880	4.155	16.121400
小計			面積不算入 1031.921050

校舎棟東 2階床面積	1031.92
------------	---------

nA	4.000	12.740	50.960000	
nB	0.520	6.370	3.312400	
小計				54.272400
北壁等 2階床面積				54.27

□校舍棟北				
n1	20.930	12.740	266.648200	
n2	14.560	6.370	92.747200	
n3	10.010	5.460	54.654600	
n4	2.730	6.370	17.390100	
n5	16.380	2.730	44.717400	
n6	0.295	2.730	0.805350	
			小計	476.962850

□屋内体育館棟				
a1	4.750	7.700	36.575000	
a2	1.190	2.730	3.248700	

屋內體育館棟 2階床面積	39.82
--------------	-------

□體育倉庫（既製品）				
	3.470	18.300	63.501000	

體育倉庫（既製品）	床面積	63.50
□ 倉庫（既製品）		

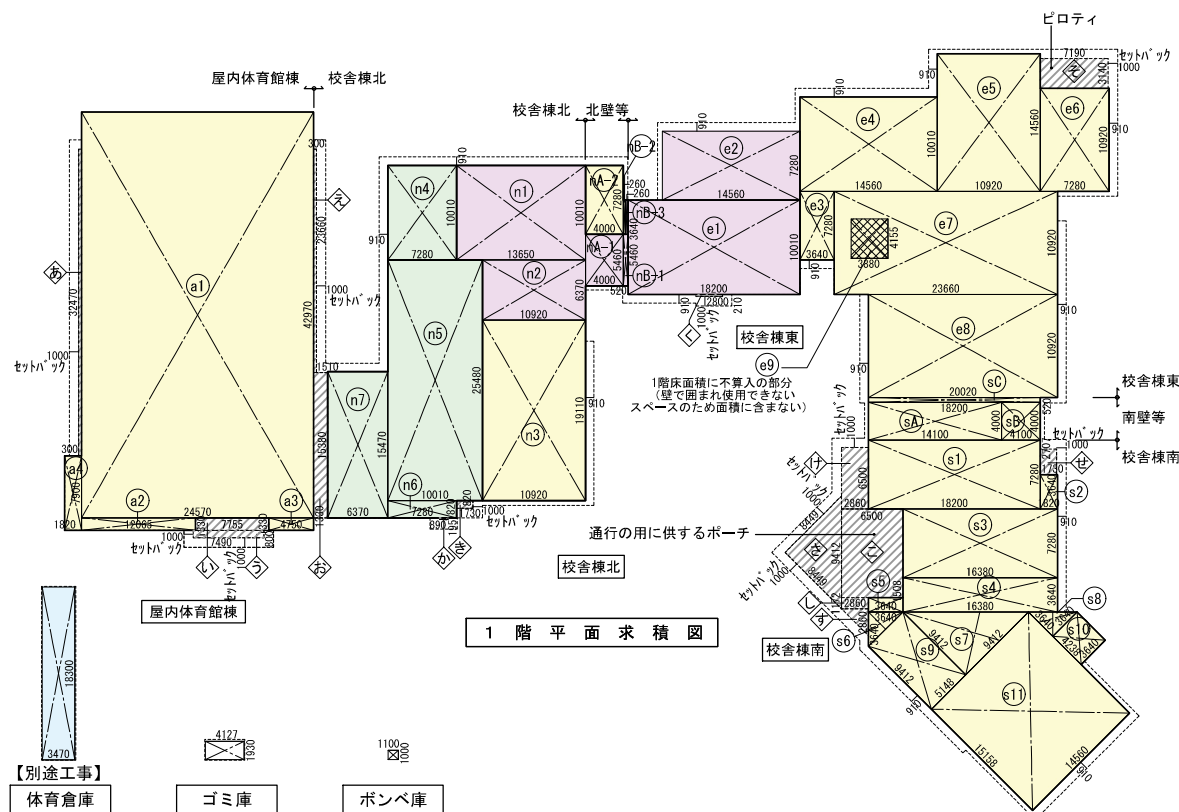
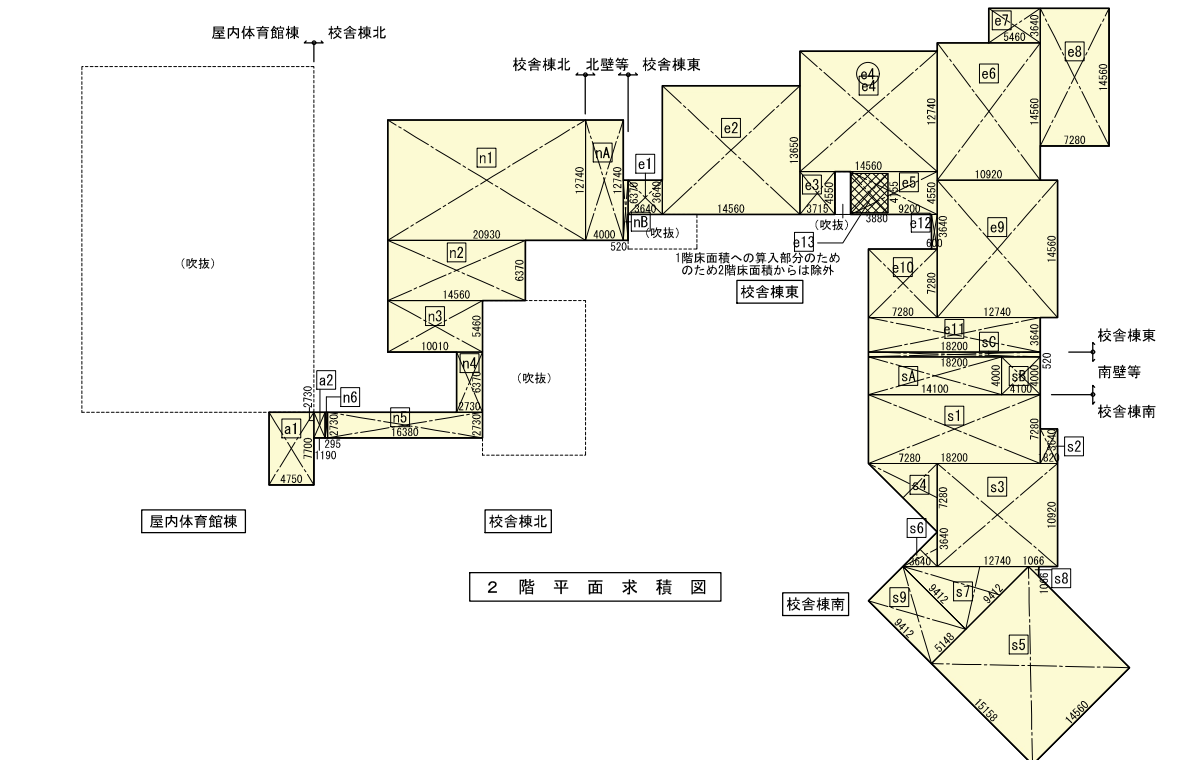
	4.127	1.930	7.965110	
體育倉庫(既製品)			床面積	7.96

□ボンベ庫 (既製品)				
	1.100	1.000	1.100000	
体育倉庫 (既製品) 床面積				1.10

■各階床面積（第3画） 体育倉庫、ゴミ庫、ポンペを含む		
	床面積	延べ面積
1階床面積	3999.11	6309.72
2階床面積	2310.61	
1階床面積（容積対象）	3982.71	6276.92
2階床面積（容積対象）	2294.21	

■建築面積

符号	W(m)	W(m)	A(nf)	A/2(nf)
あ	0.300	32.470	9.741	
い	7.755	1.330	10.314	
う	7.490	0.800	5.992	
え	0.300	23.660	7.098	
お	1.510	15.380	23.223	
か	0.890	0.195	0.173	
き	1.730	0.820	1.418	
く	2.800	0.210	0.588	
け	2.860	6.500	18.590	
こ	6.500	9.412	61.178	
さ	8.449	8.449	71.385	35.692500
し	2.860	1.172	3.351	
す	2.860	2.860	8.179	4.089500
せ	1.730	2.707	4.683	
そ	7.190	3.140	22.576	
			小計	208.707
			1階床面積 + あ～そ	4207.817
			校舎棟 連築面積	4207.81

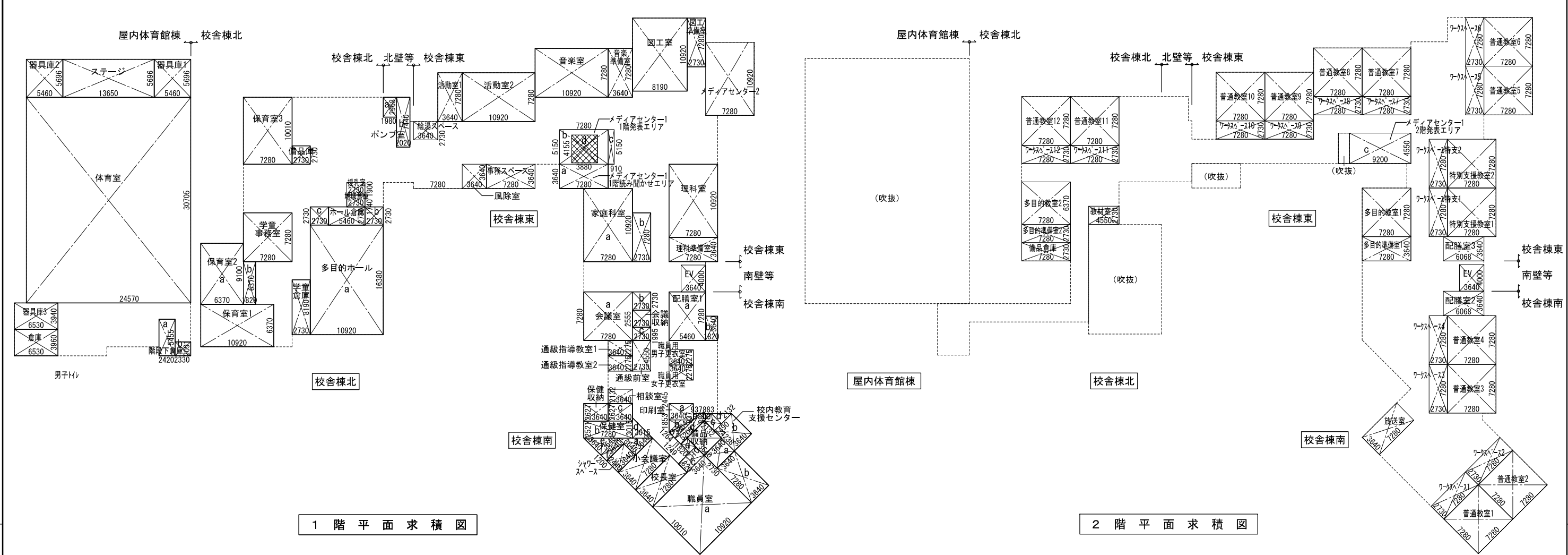
[illegible]

用途別床面積		床面積10㎡以下の建築物を除く			第4項と第5項（用途別床面積）
	用途	床面積	小計		床面積 小計
1階	小学校	2966.83	3926.55	割合の0.02㎡を 主用途の小学校床面積 に加味して補正	2966.83
	事務所（地域コミュニティ施設）	519.98			519.98
	児童福祉施設（児童保育所）	4397.72			4397.72
	体育倉庫	63.50			63.50
	小学校	2310.61			2310.61
		計	6300.64		

 小学校
 集会場（地域コミュニティ施設）
 児童福祉施設（学童保育所）
 体育倉庫 【別途工事】
 その他（床面積10㎡以下）

■建築面積 合計				
	校舎棟・屋体棟	体育倉庫	ゴミ庫	ポンペ庫
各棟小計	4207.81	63.50	7.96	1.10
合計				4280.37

[illegible]



1 階 平 面 求 積 図

2 階 平 面 求 積 図

■各室面積					
■1階					
室名	W(m)	W(m)	A(m ²)	A/2(m ²)	計
□校舎棟南					
職員室	a	10.920	10.010	109.309200	144.81
	b	3.640	7.280	26.499200	
	c	3.640	1.820	6.624800	
	d	1.310	1.820	2.384200	
校長室	7.280	3.640	26.499200		26.49
小会議室	7.280	3.640	26.499200		26.49
保健室	a	3.640	3.640	13.249600	6.624800
	b	7.280	2.521	18.352880	
	c	3.640	2.627	9.562280	
	d	3.015	3.015	9.090225	
	e	3.640	3.640	13.249600	
	f	3.640	1.200	4.368000	
シャワースペース	3.640	2.440	8.881600		8.88
保健収納	3.640	2.627	9.562280		9.56
相談室	3.640	2.132	7.760480		7.76
備品収納	3.640	3.640	13.249600		13.24
校内教育支援センター	a	2.730	3.640	9.937200	31.20
	b	4.238	3.640	15.426320	
	c	2.132	1.490	3.176680	
	d	2.132	2.132	4.545424	
	e	0.883	0.883	0.779689	
	f	0.937	0.937	0.877969	
印刷室	a	3.640	2.445	8.899800	22.06
	b	3.640	1.853	6.744920	
	c	1.264	3.884	4.909376	
	d	1.249	5.209	6.506041	
	e	0.937	0.937	0.877969	
	f	0.883	0.883	0.779689	
通級指導教室1	2.730	4.550	12.421500		12.42
通級指導教室2	3.640	2.275	8.281000		8.28
会議室	a	7.280	7.280	52.998400	65.97
	b	2.730	2.818	7.693140	
	c	2.730	1.935	5.282550	
会議収納	2.730	2.525	6.893250		6.89
職員用女子更衣室	3.640	2.275	8.281000		8.28
職員用男子更衣室	3.640	2.275	8.281000		8.28
配膳室1	a	5.460	7.280	39.748800	46.37
	b	1.820	3.640	6.624800	

■各室面積					
■1階					
室名	W(m)	W(m)	A(m ²)	A/2(m ²)	計
□南壁等					
EV	3.640	4.000	14.560000		14.56
□校舎棟東					
家庭科室	a	7.280	10.920	79.497600	99.37
	b	2.730	7.280	19.874400	
理科室	7.280	10.920	79.497600		79.49
理科準備室	7.280	3.640	26.499200		26.49
図工室	8.190	10.920	89.434800		89.43
図工準備室	2.730	7.280	19.874400		19.87
音楽室	10.920	7.280	79.497600		79.49
音楽準備室	3.640	7.280	26.499200		26.49
メディアセンター1	a	7.280	3.640	26.499200	26.49
	b	7.280	5.150	37.492000	
	c	0.910	5.150	4.686500	
	d	9.200	4.550	41.860000	
▲e	3.880	4.155	16.121400		94.39
メディアセンター2	7.280	10.920	79.497600		79.49
活動室1	3.640	7.280	26.499200		26.49
活動室2	10.920	7.280	79.497600		79.49
風除室	3.640	3.640	13.249600		13.24
事務スペース	7.280	3.640	26.499200		26.49
給湯スペース	3.640	2.730	9.937200		9.93
□北壁等					
ポンプ室	a	1.980	2.968	5.876640	20.90
	b	2.020	7.440	15.028800	

■1階					
室名	W(m)	W(m)	A(m ²)	A/2(m ²)	計
□校舎棟北					
授乳室	2.730	1.900	5.187000		5.18
倉庫1	2.730	1.740	4.750200		4.75
備品庫	2.730	2.730	7.452900		7.45
多目的ホール	a	10.920	16.380	178.869600	193.77
	b	2.730	2.730	7.452900	
	c	2.730	2.730	7.452900	
ホール倉庫	5.460	2.730	14.905800		14.90
保育室1	10.920	6.370	69.560400		69.56
保育室2	a	6.370	9.100	57.967000	71.21
	b	1.820	7.280	13.249600	
保育室3	7.280	10.010	72.872800		72.87
学童事務室	7.280	7.280	52.998400		52.99
学童倉庫	2.730	8.190	22.358700		22.35
□屋内体育館棟					
体育室	24.570	30.705	754.421850		754.42
ステージ	13.650	5.696	77.750400		77.75
器具庫1	5.460	5.696	31.100160		31.10
器具庫2	5.460	5.696	31.100160		31.10
器具庫3	6.530	3.940	25.728200		25.72
階段下倉庫	a	2.420	5.455	13.201100	18.07
	b	2.330	2.091	4.872030	
倉庫2	6.530	3.960	25.858800		25.85

■2階					
室名	W(m)	W(m)	A(m ²)	A/2(m ²)	計
□校舎棟南					
普通教室1・2・3・4	7.280	7.280	52.998400		52.99
ワークスペース1・2・3・4	2.730	7.280	19.874400		19.87
放送室	3.640	7.280	26.499200		26.49
配膳室2	6.068	3.640	22.087520		22.08
□南壁等					
EV	3.640	4.000	14.560000		14.56
□校舎棟東					
配膳室3	6.068	3.640	22.087520		22.08
特別支援教室1・2	7.280	7.280	52.998400		52.99
ワークスペース特支1・2	2.730	7.280	19.874400		19.87
普通教室5・6・7・8・9・10	7.280	7.280	52.998400		52.99
ワークスペース5・6・7・8・9・10	2.730	7.280	19.874400		19.87
多目的教室1	7.280	7.280	52.998400		52.99
多目的準備室1	7.280	3.640	26.499200		26.49
□校舎棟北					
普通教室11・12	7.280	7.280	52.998400		52.99
ワークスペース11・12	2.730	7.280	19.874400		19.87
多目的教室2	7.280	6.370	46.373600		46.37
多目的準備室2	7.280	2.730	19.874400		19.87
教材室	4.550	2.730	12.421500		12.42
備品倉庫	7.280	2.730	19.874400		19.87

		設計番号	20250043	作成日	2026.3	種別/備考		工事名称	図面番号
株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		一級建築士 No. 273069		一級建築士 No. 343695		一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786	建築設備士 No. 09E1-0256YY	須賀小学校地域拠点施設建設工事	A021
		高木 耕一		久保 久志		中牟田 昌慶	三宅 光義	図面名称 各室面積求積図	
								縮尺 A1: 1/300 A3: 1/600	

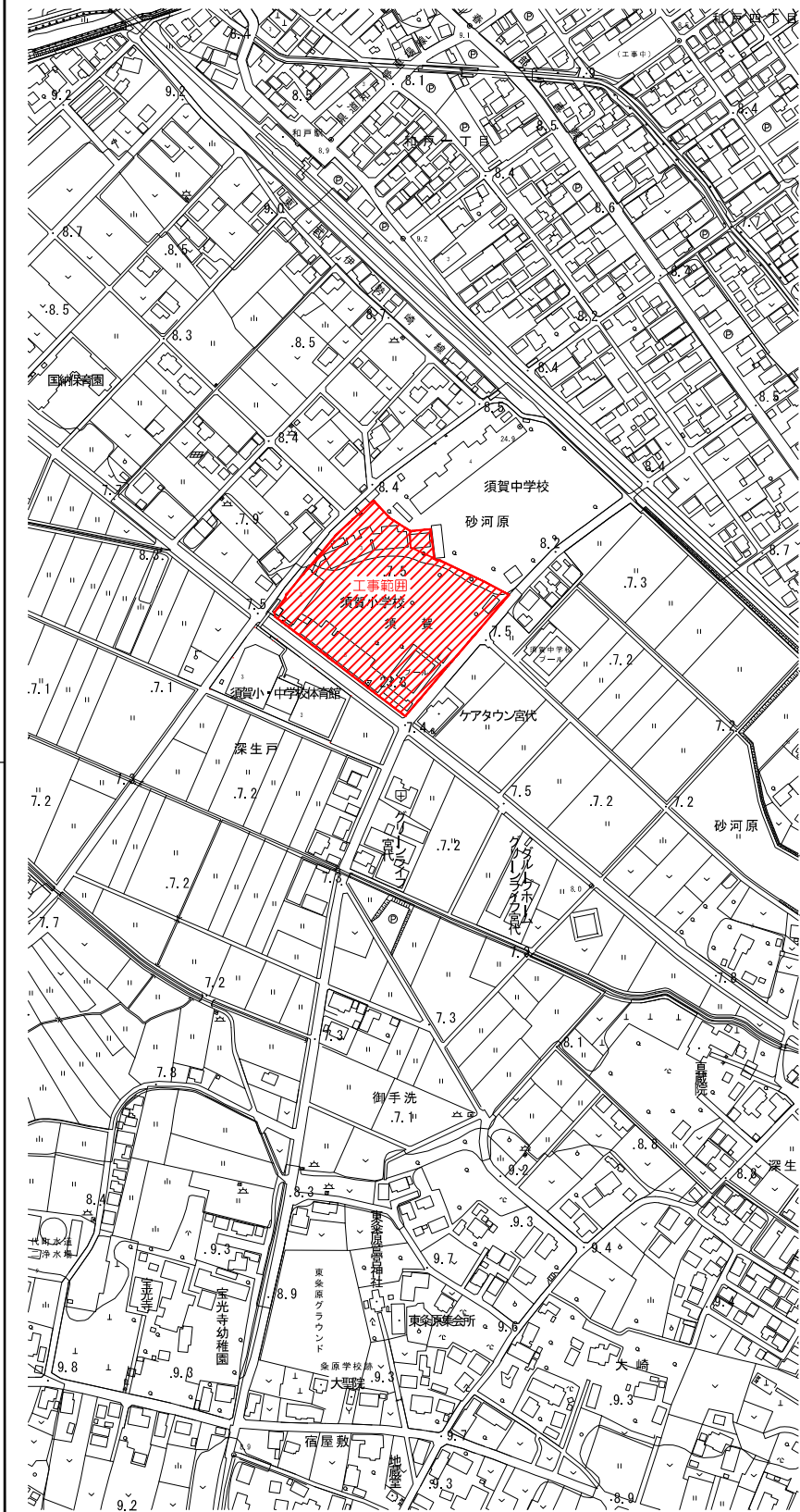
内部仕上表																																
階	室名		居室	内装制限①	内装制限②	断熱	化学物質測定	防火被覆	床			幅木	仕上げ	防火被覆	腰壁			下地1	壁			防火被覆	下地1	天井		天井高	その他		備考			
									下地1	下地2	仕上げ				下地	仕上げ	下地2		仕上げ	廻縁				ボカッテン類								
																									仕上高		スラブ天(梁天/下地天)					
1 (校舎棟南)	職員用更衣室（男子/女子）							RC	セルフレベリング		FS-A	VB	○	壁下地に準ずる	—		W	GB-R12.5+9.5	EP-G		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	2500	V	○	更衣ロッカー、姿見鏡、カーテンレール				
								±0	-15								W	GB-R15+GB-S9.5	壁タイルA		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	FK6+EP	2500	V	—	トイレブース、洗面カウンター、補助手摺、小便・大便器バック、洗面バック、掃除流し、棚、フック、化粧鏡、姿見鏡、抗菌床タイル、フィッティングボード、面台				
	職員用トイレ（男子/女子）				○			RC	セルフレベリング		FS-B	床材立上	○	同上	—		W	GB-F12.5+GB-R9.5+GB-S9.5														
								±0	-15									遮音壁														
	配膳室1				○			RC	セルフレベリング		FS-E	床材立上	○	同上	—		W	GB-R15	化粧FK6		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	FK6+EP	2700	V	○	洗面バック、SK、面台、化粧鏡、更衣カーテンレール				
								±0	-15																							
	通級前室							RC	セルフレベリング		タイルカーペットA	WB	○	同上	—		W	GB-R15	シタ合板t5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	2700	V	—					
								±0	-30									GB-F12.5+GB-R9.5														
	通級指導室1・2	居			○			RC	セルフレベリング		タイルカーペットA	WB	○	同上	—		W	GB-R15	揭示壁C 吸音壁A		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	2700	V	○					
								±0	-15									遮音壁														
	会議室	居			○			RC	セルフレベリング		タイルカーペットA	WB	○	同上	—		W	GB-R15	シタ合板t5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	2600	V	○	ホワイトボード（W2700xH1200）、ビクチャーレール、収納棚、掃除用具入、移動間仕切				
							±0	-30									GB-F21+21+21						GB-F12.5+12.5	GB-R9.5+DR9	2700							
会議収納							RC	セルフレベリング		FS-A	VB	○	同上	—		W	GB-R12.5+9.5	EP-G		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-D9.5	3220	V	—						
							±0	-15										大梁部分：GB-F12.5+12.5	EP				3270									
廊下S1					○		RC	—		フローリングA	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	シタ合板t5.5+WP 揭示壁A		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	2700	V	—						
							±0	-30																								
廊下S2、S3							RC	—		フローリングA	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	シタ合板t5.5+WP 揭示壁A		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-R9.5+DR9	2700	V	—	ビクチャーレール					
							±0	-30									GB-F12.5+GB-R9.5 GB-F21+21+21															
南壁等 (火熱遮断壁等…コアタイプ)	階段室1（1階）			不			◎	RC	—		フローリングA	WB	◎	同上	—		W	GB-F21+21+21	内装薄塗材E		◎	鋼製1	GB-F21+21+21	DR9	2500	V	—					
								±0	-30																							
	（2階）			不			◎	W（構造用合板t28） GB-F21+21+21	プラスチック製床組+合板t12		フローリングA	WB	◎	同上	—		W	GB-F21+21+21	内装薄塗材E		◎	鋼製1	GB-F21+21+21	DR9	2250	V	—					
								±0	-250																							
	（階段部分）			不	○		S	M0		フローリングA	WB	◎	同上	—		W	GB-F21+21+21	内装薄塗材E		◎	鋼製1	GB-F21+21+21	DR9	-	V	—						
							※構造耐力上主要な部分に非該当																									
EV				不	○	◎	RC	M0		（ビット部）ケ酸質系塗布防水	-	◎	同上	—		W	GB-F21+21+21	素地		◎	鋼製1	GB-F21+21+21	素地	-	-	—						
							±0	-1250																								
1 (校舎棟東)	理科室	居			○	○		RC	セルフレベリング		FS-F	WB	○	同上	—		W	GB-R15	シタ合板t5.5（準不燃）+WP 揭示壁A		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	3000	V	○	上下式黒板（W3600xH1800）、教師用実験台、児童用実験台、流し台、掃除用具入 （メディアセンター1_理科室前）書架				
								±0	-15									GB-F12.5+GB-R9.5					GB-R9.5+DR9	2700								
	理科準備室				○			RC	セルフレベリング		FS-F	WB	○	同上	—		W	GB-R15	ラチ合板t5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	3280	V	○	実験台、収納棚、薬品庫				
								±0	-15															3370								
	家庭科室	居			○			RC	セルフレベリング		FS-C	WB	○	同上	—		W	GB-R15	シタ合板t5.5（準不燃）+WP 揭示壁A		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	3000	V	○	上下式黒板（W3600xH1800）、教師用調理台、児童用調理台、流し台、収納棚、 展示収納棚、作業テーブル、掃除用具入 （メディアセンター1_家庭科室前）書架				
								±0	-15															2700								
	トイレE1（男子/女子）				○			RC	セルフレベリング		FS-B	床材立上	○	同上	—		W	GB-R15+GB-S9.5	壁タイルA（H=1100）一部、壁タイルB 壁タイルC（H=1100～1900）		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	FK6+EP	2500	V	—	トイレブース、洗面カウンター、補助手摺、小便・大便器バック、洗面バック、掃除流し、棚、フック、化粧鏡、姿見鏡、抗菌床タイル、フィッティングボード				
	多目的トイレE1							±0	-15									GB-F12.5+GB-R9.5+GB-S9.5					GB-R9.5+DR9									
								±0	-15										EP-G（H=1900～）、シタ合板t5.5+WP													
	廊下E1							RC	—		フローリングA	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	シタ合板t5.5+WP 揭示壁A		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	2700	V	—	ビクチャーレール、書架				
								±0	-30									GB-F12.5+GB-R9.5														
メディアセンター1・2	居			○			RC	—		フローリングA	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	シタ合板t5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	2700	V	○	ビクチャーレール、書架関連家具一式、掃除用具入、司書カウンター					
								±0	-30		（絵本コーナーFL+100）タイルカーペットC	WB					GB-F12.5+GB-R9.5	土壁				GB-R9.5+DR9.0	3300									
							±0/+100	-30										揭示壁A				絵本コーナー：GB-F12.5+12.5	GB-R9.5+DR9.0+EP、木ルバー+WP	2200								
図工室	居			○			RC	—		フローリングA	WB	○	同上	—		W	GB-R15	吸音壁A 揭示壁A		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	3000	V	○	上下式黒板（W3600xH1800）、教師用工作台、児童用工作台、壁面作業台、流し台、収納棚、 工具ラック、材料収納棚、掃除用具入、ホワイトボード（W900×H1200） （メディアセンター1_図工室前）書架					
							±0	-30										遮音壁					GB-F12.5+12.5	GB-R9.5+DR9	2700							
図工準備室				○			RC	セルフレベリング		タイルカーペットA	WB	○	同上	—		W	GB-R15	ラチ合板t5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	3280	V	○	展示収納棚、収納棚					
							±0	-30										遮音壁														
																			設計番号 20250043		作成日 2026.3		種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号					
																			株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		一級建築士 No.273069 高木 耕一		一級建築士 No.343695 久保 久志		一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶		建築設備士 No.09E1-0256YY 三宅 光義		図面名称 内部仕上表 その2 縮尺 A1: A3:		A023	

内部仕上表

階	室名		居室	内装制限①	内装制限②	断熱	化学物質測定	防火被覆	下地 1		床		仕上げ	幅木		仕上り	防火被覆 特記外 H=100	腰壁		下地 1	壁		仕上げ	天井		天井高	その他		備考	
									仕上高	スラブ天 (梁天/下地天)	下地 2	仕上げ		下地 1	下地 2			仕上げ	天井高		廻縁	ボカッ クステン 類								
1 校舎棟 東	音楽室		居			○			RC		セムフレベ'リンク'	タイルカーペットA	WB	○	壁下地に準ずる	—	W	GB-R15 GB-F12.5+GB-R9.5	吸音壁A 揭示壁A	○	鋼製1	GB-F12.5 GB-F12.5+12.5	DR9 GB-R9.5+DR9	3000 2700 2400	V	○	上下式ホワイトボード（片面5線入り）（W3600xH1800）、掃除用具入 （バグイセンター1_音楽室前）書架			
	音楽準備室					○			RC		セムフレベ'リンク'	FS-A	WB	○	同上	—	W	GB-R15	ラチ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	3310	V	○	楽器収納棚、窓下収納棚			
									±0	-30																				
	風除室					○			RC		MO —	床タイルA フローリング'A	床材立上 WB	○	同上	—	W	GB-R15	杉板t12+WP（H=～2000） 汁合板t5.5+WP （H=2000～）	○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	2700	V	—	下足箱			
	事務スペース		居			○			RC		セムフレベ'リンク'	タイルカーペットA	VB	○	同上	—	W	GB-R15	汁合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-R9.5+DR9	2700	V	○	受付カウンター、収納棚			
										±0	-15																			
	給湯スペース					○			RC		MO	床タイルB	WB	○	同上	杉板t12+WP	W	GB-R15	内装薄塗材E	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-R9.5+DR9.0+EP 木目カーペット+WP	2200	V	—	カウンター付き流し台（IHヒーター付）、面台、収納棚			
										±0	-50																			
	メディアセンター3					○			RC		—	フローリング'A	WB WB	○	同上	杉板t12+WP	W	GB-R15	汁合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	3130 3280	V	○	書架関連家具一式、地域用ロッカー			
										±0	-30																			
活動室1		居			○	○		RC		鋼製床組+合板t12	本畳 一部、フローリング'A	WB	○	同上	-	W	GB-R15	土壁 内装薄塗材E	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	木板張	2700	W	○	カーテンレール				
									±0、+300	-30																				
活動室2		居			○			RC		-	フローリング'A	WB	○	同上	—	W	GB-R15	汁合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5 GB-F12.5+12.5	DR9 GB-R9.5+DR9	3000 2700	V	○	カーテンレール				
									±0	-30																				
北壁等 （火熱遮断壁等…コアタイプ）	階段室2（1階）					不	○		RC		—	フローリング'A	WB	◎	同上	—	W	GB-F21+21+21	内装薄塗材E	◎	鋼製1	GB-F21+21+21	DR9	2500	V	—				
									±0	-30																				
	（2階）					不	○	◎	W（構造用合板t28） GB-F21+21+21		プラスチック製床組+合板t12	フローリング'A	WB	◎	同上	—	W	GB-F21+21+21	内装薄塗材E	◎	鋼製1	GB-F21+21+21	DR9	2250	V	—				
									±0	-250																				
	（階段部分）					不	○	S ※構造耐力上主要な部分に非該当		MO	フローリング'A	WB	◎	同上	—	W	GB-F21+21+21	内装薄塗材E	◎	鋼製1	GB-F21+21+21	DR9	-	V	—					
									±0	-30																				
ポンプ室（1階）						不	○	RC		コンクリート直均し	塗床 （ビット部）ケイ酸質系塗布防水	床材立上	◎	同上	—	W	GB-F21+21+21 GB-R12.5+9.5	GWマット	◎	鋼製1	GB-F21+21+21	GWマット	-	V	—					
									±0	-15																				
1 （校舎棟 北	メディアセンター4					○			RC		—	フローリング'A	WB	○	同上	杉板t12+WP	W	GB-R15	汁合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-R9.5+DR9	2400	V	○	書架関連家具一式			
											プラスチック製床組+合板t12	タイルカーペットD（FL+100） （出入口）FS-D	WB				GB-F12.5+GB-R9.5	揭示壁A												
	多目的ホール （用途：小学校）		居			○			RC		鋼製床組+合板t12	フローリング'D	WB	○	同上	—	W	GB-R15 GB-F12.5+GB-R9.5	汁合板t5.5+WP（H=0～3370） EP-G（H=3370～）	○	-	-	8750 5580 2700	V	○	ビクチャーレール、ボタン、暗幕				
									±0	-300								遮音壁		鋼製1	GB-F12.5	DR9								
	ホール倉庫								RC		プラスチック製床組+合板t12	FS-A	VB	○	同上	—	W	GB-R12.5+9.5 GB-F12.5+GB-R9.5	EP-G	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-D9.5	3120 3330	V	—				
										±0	-300																			
	トイレN1（男子/女子）					○			RC		セムフレベ'リンク'	FS-B	床材立上	○	同上	—	W	GB-R15+GB-S9.5 GB-F21+21+21+GB-S9.5	壁タイルA（H=～1100）一部、壁タイルB 壁タイルC（H=1100～1900） EP-G（H=1900～）	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	FK6+EP GB-R9.5+DR9	2500	V	—	トイレブース、洗面カウンター、補助手摺、小便・大便器バック、洗面バック、SK、棚、フック、化粧鏡			
										±0	-15							遮音壁												
	多目的トイレN1					○			RC		セムフレベ'リンク'	FS-B	床材立上	○	同上	—	W	GB-R15+GB-S9.5 GB-F12.5+GB-R9.5+GB-S9.5	壁タイルA（H=～1900） EP-G（H=1900～）	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	FK6+EP GB-R9.5+DR9	2500	V	—	補助手摺、ライニング、多目的シート、ベビースタイル、フィッティングボード、化粧鏡、オストメイト対応流し			
										±0	-15							遮音壁												
	倉庫1								RC		セムフレベ'リンク'	FS-A	床材立上	○	同上	—	W	GB-R12.5+9.5 GB-F12.5+GB-R9.5	EP-G	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-D9.5	3140	V	—				
										±0	-15																			
	授乳室								RC		セムフレベ'リンク'	タイルカーペットA	WB	○	同上	—	W	GB-R15 遮音壁	汁合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-R9.5+DR9	2500	V	—	カーテンレール、化粧鏡、洗面バック、ソファ			
										±0	-30																			
	備品庫								RC		セムフレベ'リンク'	FS-A	VB	○	同上	—	W	GB-R12.5+9.5 GB-F12.5+GB-R9.5	EP-G	○	鋼製1	GB-F12.5+12.5	GB-D9.5	3270	V	—	洗濯機ボックス、面台			
										±0	-15																			
	廊下N1					○			RC		—	フローリング'A	WB	○	同上	杉板t12+WP	W	GB-R15 GB-F12.5+GB-R9.5	汁合板t5.5+WP 揭示壁A	○	鋼製1	GB-F12.5	DR9	3280	V	—				
									±0	-30																				
																	株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		設計番号 20250043		作成日 2026.3		種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号			
																			一級建築士 NO.273069		一級建築士 NO.343695		一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786		建築設備士 NO.09E1-0256YY		図面名称 内部仕上表 その3		A024	
																			高木 耕一		久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義		縮尺 A1: A3:			

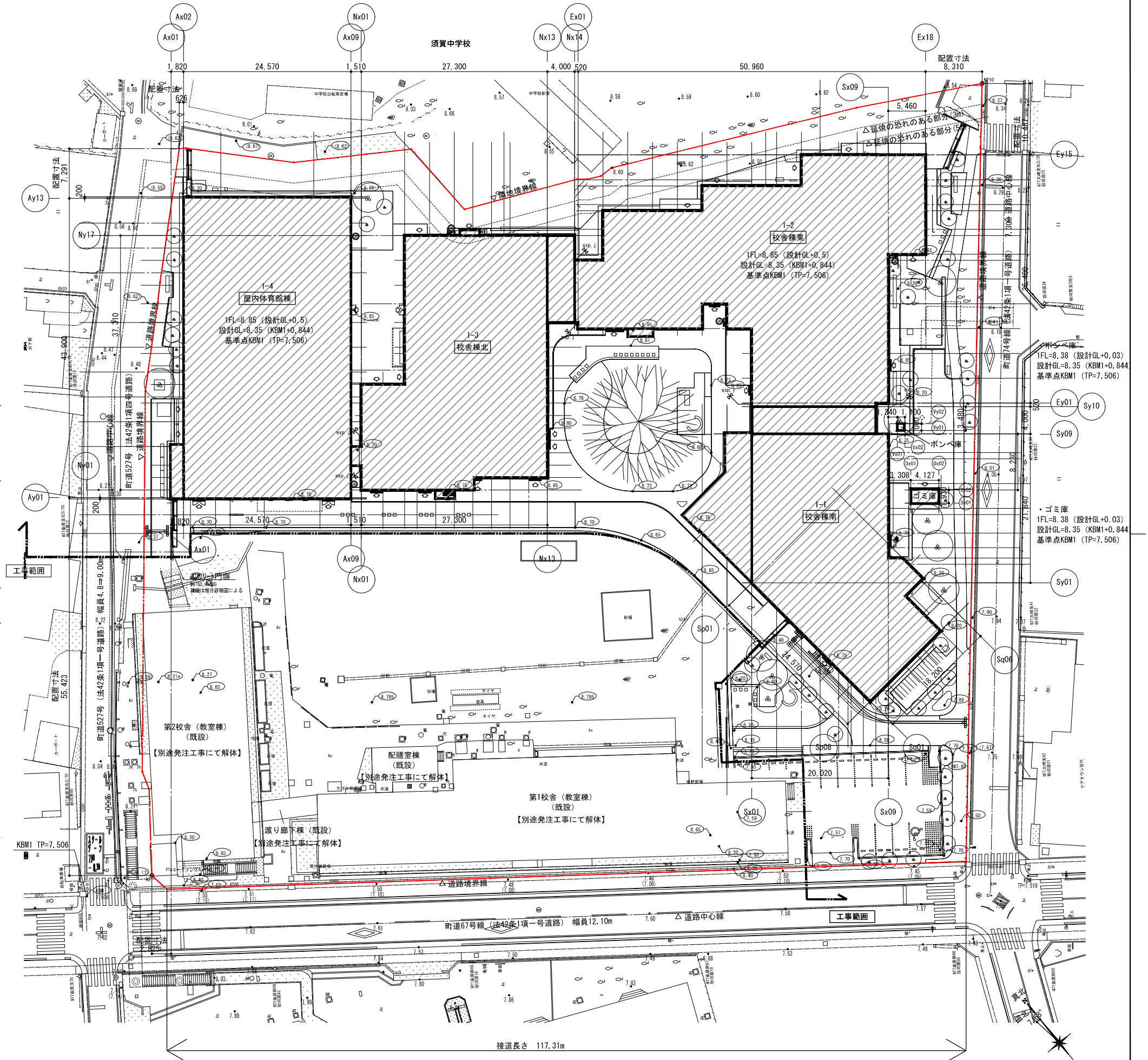
内部仕上表																																					
階	室名	居室	内装制限①	内装制限②	断熱	化学物質測定	防火被覆	床			幅木	仕上げ	防火被覆	壁			防火被覆	下地1	天井			その他			備考												
								下地1	下地2	仕上げ				下地	腰壁	下地1			下地2	仕上げ		防火被覆	下地1	下地2	仕上げ	天井高	廻縁	ボカッテンス類									
※学童保育所：1階のため内装制限なし								下地1		スラブ天(梁天/下地天)		特配外H=100		下地		仕上げ		下地2		仕上げ		防火被覆		下地1		下地2		仕上げ		天井高		廻縁		ボカッテンス類			
1 (校舎棟北)	学童玄関				○			RC		M0		床材立上	○	同上	杉板t12+WP	W	GB-R15		仕合せt5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5		GB-R9.5+DR9	2700	V	—	下足箱								
								±100/±0	±150、±30	鋼製床組+合板t12		フローリングA	WB						揭示壁C																		
	玄関ホール2							RC		—		WB	○	同上	杉板t12+WP	W	GB-R15		仕合せt5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5		GB-R9.5+DR9	2700	V	—	収納棚								
								±0	±30										揭示壁C																		
	保育室1・2・3	居			○	○の点検		RC		—		WB	○	同上	—	W	GB-R15		仕合せt5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5		GB-R9.5+DR9	2700	V	○	収納棚、児童用ロッカー、掃除用具入								
								±0	±30								GB-F12.5+GB-R9.5		揭示壁B																		
	学童事務室	居			○			RC		セムフレベ'リング		タイル+ベ'ットA	VB	○	同上	—	W	GB-R12.5+9.5		EP-G		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5		GB-R9.5+DR9	2500	V	○	姿見鏡、カーテンル、収納棚、和什物ボード(W1200xH1200)、受付カウンター							
								±0	±30										揭示壁A							FK6+EP	2700							収納付き流し台(1Ht+付)、面台、吊り戸棚			
	廊下N2、N3				○			RC		—		WB	○	同上	杉板t12+WP	W	GB-R15		仕合せt5.5+WP		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5		GB-R9.5+DR9	2700	V	—	窓下収納棚、手洗い、掃除用具入								
								±0	±15、±30、±300	廊下N2一部、プラスチック製床組+合板t12							GB-F12.5+GB-R9.5		揭示壁A																		
1 (屋内体育館棟)	学童用トイレ(男子/女子)				○			RC		セムフレベ'リング		FS-B	床材立上	○	同上	—	W	GB-R15	+GB-S9.5	壁タイルA(H=1100)一部、壁タイルB		○	鋼製1	GB-F12.5+12.5		FK6+EP	2500	V	—	トイレブース、洗面カウンター、補助手摺、大便器バック、洗面バック、掃除流し、棚							

内部仕上表																													
階	室名	居室	内装制限①	内装制限②	断熱	化学物質測定	床			幅木	仕上げ 特配外 H=100	防火被覆	腰壁			壁			防火被覆	下地1	天井			天井高	その他			備考	
							下地1		下地2				仕上げ		下地	仕上げ		下地2			仕上げ	下地1	下地2		仕上げ	天井高	廻縁		ボカウクステン類
							仕上高	スラブ天 (梁天/下地天)					下地	仕上げ		下地	仕上げ												
2 (校舎棟)	(南) 普通教室1・2・3・4	居			○	1.6.10の2	構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ A	WB	○	壁下地に準ずる	—		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	3040 [~]	V	○	昇降式黒板 (W3600xH1200) 、教師用収納棚、給食袋掛けﾌｳｸ、		
	(東) 普通教室5・6、特別支援教室1・2						+硬質木片セメント板t12										GB-F12.5+GB-R9.5	揭示壁A					4800			児童用ﾛｯｶｰ (可動式) 、掃除用具入			
	(北) 普通教室11・12						±0	-250																					
	(南) ワークスペース1・2・3・4	居			○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ B	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	4860 [~]	V	—	揭示兼用扉、昇降式物干		
	(東) ワークスペース5・6、特支1・2						+硬質木片セメント板t12										GB-F12.5+GB-R9.5	揭示壁A					5490						
	(北) ワークスペース11・12						±0	-250													(設備スペース) GB-F12.5	GB-R9.5+DR9	2100						
	(東) 普通教室7・8・9・10	居			○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ A	WB	○	同上	—		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	3340 [~]	V	○	昇降式黒板 (W3600xH1200) 、教師用収納棚、給食袋掛けﾌｳｸ、		
							+硬質木片セメント板t12										GB-F12.5+GB-R9.5	揭示壁A					5100			児童用ﾛｯｶｰ (可動式) 、掃除用具入			
							±0	-250																					
	(東) ワークスペース7・8・9・10	居			○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ B	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	5160 [~]	V	—	揭示兼用扉		
							+硬質木片セメント板t12										GB-F12.5+GB-R9.5	揭示壁A					5790						
							±0	-250													(設備スペース) GB-F12.5	GB-R9.5+DR9	2100						
	(東) 多目的教室1	居			○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ A	WB	○	同上	—		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	3040	V	○	昇降式黒板 (W3600xH1200) 、教師用収納棚、給食袋掛けﾌｳｸ、		
	(北) 多目的教室2						+硬質木片セメント板t12											揭示壁A						~		児童用ﾛｯｶｰ (可動式) 、掃除用具入			
							±0	-250																4800					
	(南) 教員コーナー1				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ A	WB	○	同上	—		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	2200	V	○	ｶﾝﾅｰ、収納棚、更衣ｶｰﾅｰﾚﾙ		
	(東) 教員コーナー2						+硬質木片セメント板t12										GB-F12.5+GB-R9.5												
	(北) 教員コーナー3						±0	-250																					
	(南) 放送室	居			○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾀｲﾙﾊﾞｰﾍﾞｯﾄA	WB	○	同上	—		W	GB-R15	吸音壁A	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	2500	V	○	収納棚、掃除用具入、放送卓		
							+硬質木片セメント板t12											遮音壁											
							±0	-250																					
	(南) 配膳室2				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	FS-B	VB	○	同上	—		W	GB-R15	化粧FK6	○	鋼製1	GB-F12.5		FK6+EP	2500	V	—	洗面ﾊﾞｯｸ、掃除流し、化粧鏡		
	(東) 配膳室3						+硬質木片セメント板t12										GB-F21+21+21												
							±0	-250																					
(南) 児童用昇降口2				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	床ﾀｲﾙA	床材立上	○	同上	—		W	GB-R15	杉板t12+WP (H=~2000)	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	3100 [~]	V	—	下足箱			
						+硬質木片セメント板t12		同上	FS-D	WB							ｼﾅ合板t5.5+WP (H=2000~)												
						-100/±0	-250、-15																						
(東) 多目的準備室1	居			○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ A	WB	○	同上	—		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	2700	V	○	収納棚			
(北) 多目的準備室2						+硬質木片セメント板t12											揭示壁A												
						±0	-250																						
(北) 教材室				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	FS-A	VB	○	同上	—		W	GB-R15	ﾗｰﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		GB-D9.5	2500	V	○	収納棚			
						+硬質木片セメント板t12											GB-F12.5+GB-R9.5												
						±0	-250																						
(北) 備品倉庫				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	FS-A	VB	○	同上	—		W	GB-R12.5+9.5	EP-G	○	鋼製1	GB-F12.5		GB-D9.5	2500	V	—				
						+硬質木片セメント板t12																							
						±0	-250																						
(南) トイレS1 (男子/女子)				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	FS-B	床材立上	○	同上	—		W	GB-R15 +GB-S9.5	壁ﾀｲﾙA (H=~1100) 一部、壁ﾀｲﾙB	○	鋼製1	GB-F12.5		FK6+EP	2500	V	—	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、洗面ｶﾝﾅｰ、補助手摺、小便・大便器ﾊﾞｯｸ、洗面ﾊﾞｯｸ、掃除流し、棚、ﾌｳｸ、化粧鏡、			
(東) トイレE2 (男子/女子)						+硬質木片セメント板t12										GB-F12.5+GB-R9.5 +GB-S9.5	壁ﾀｲﾙC (H=1100~1900)					GB-R9.5+DR9			婆見鏡、抗菌床ﾀｲﾙ、ﾌｴｰﾁｴｲﾝｸﾞﾙｰﾄﾞ				
(北) トイレN2 (男子/女子)						±0	-250									遮音壁	EP-G (H=1900~)												
(東) 多目的トイレE2				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	FS-B	床材立上	○	同上	—		W	GB-R15 +GB-S9.5	壁ﾀｲﾙA (H=~1900)	○	鋼製1	GB-F12.5		FK6+EP	2400	V	—	多目的ﾊﾞｯｸ、補助手摺、大便器ﾊﾞｯｸ、洗面ﾊﾞｯｸ、化粧鏡、ﾌｴｰﾁｴｲﾝｸﾞﾙｰﾄﾞ			
						+硬質木片セメント板t12										GB-F12.5+GB-R9.5 +GB-S9.5	EP-G (H=1900~)					GB-R9.5+DR9	2500						
						±0	-250									遮音壁													
(南) 廊下S4、S5、S6				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ A	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	2400	V	—	収納棚、流し台			
						+硬質木片セメント板t12											GB-F12.5+GB-R9.5	揭示壁A					2500						
						±0	-250																3950	4300					
(東) 廊下E2、E3、E4、E5				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ A	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP	○	鋼製1	GB-F12.5		DR9	2250	V	—	収納棚、流し台			
						+硬質木片セメント板t12											GB-F12.5+GB-R9.5	揭示壁A					2500						
						±0	-250																3800	4300					
(北) 廊下N4、N5、N6				○		構造用合板t24		ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ製床組+合板t12	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ A	WB	○	同上	杉板t12+WP		W	GB-R15	ｼﾅ合板t5.5+WP												

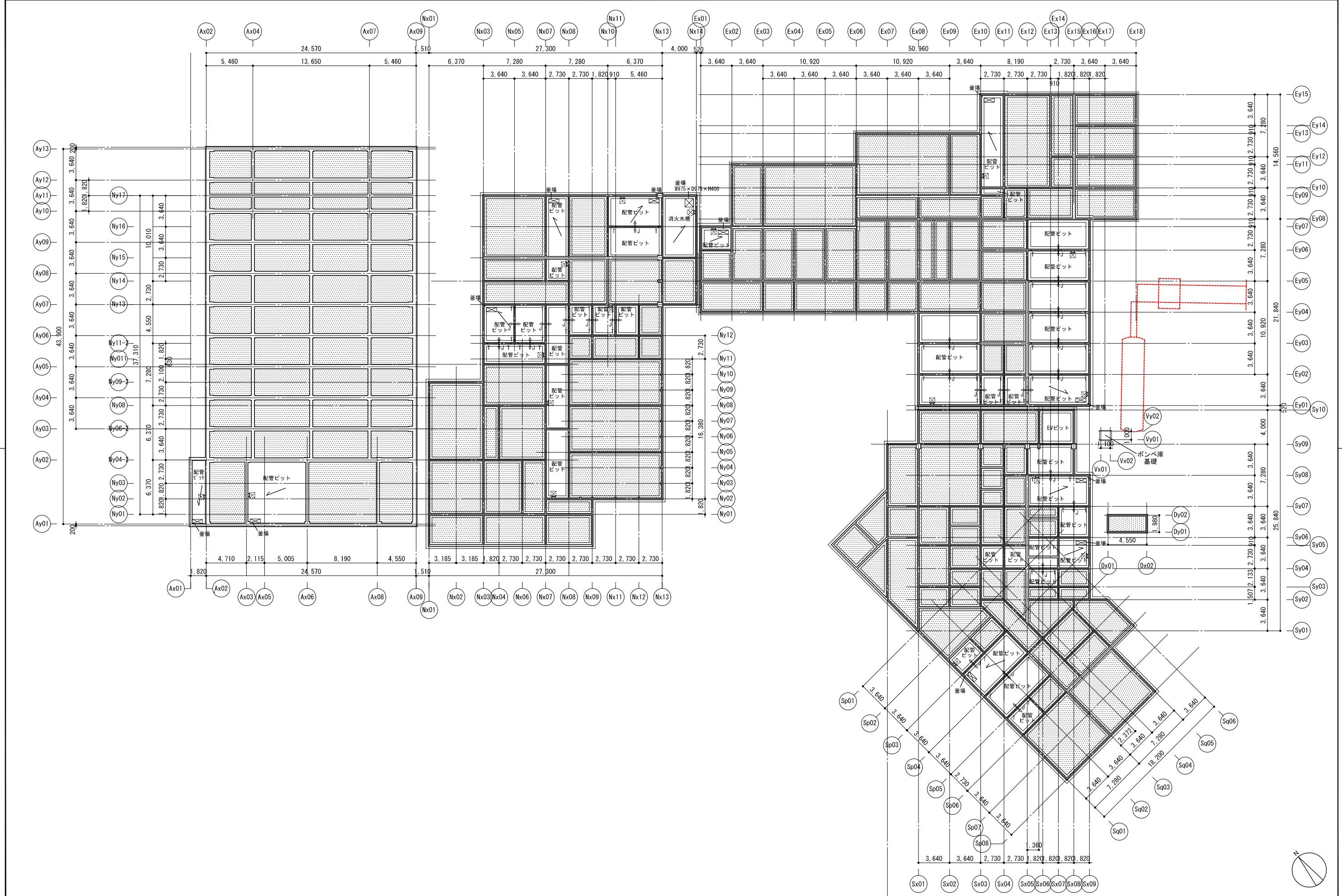


附近見取図 A1: 1/2500
A3: 1/5000

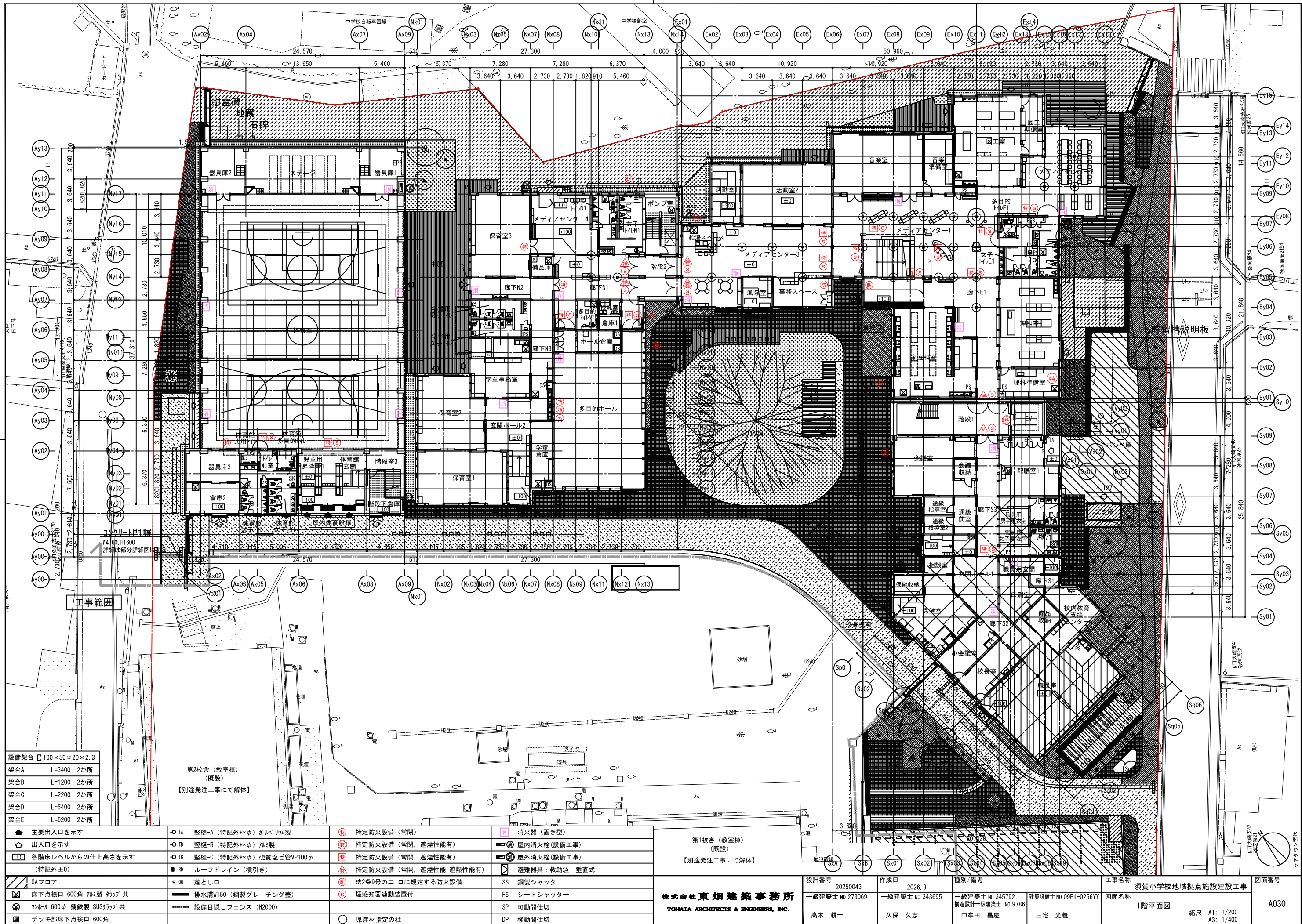
国土地理院 地磁気測量の計算結果による
偏角7.68°
(緯度: 北緯 36° 2' 14")
(経度: 東経 139° 42' 6")



	計画建物を示す	※敷地周辺に2mを超える崖地なし		別途工事範囲を示す	設計番号 20250043 一級建築士 No. 273069 高木 耕一	作成日 2026. 3 一級建築士 No. 343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No. 3045792 構造設計一級建築士 No. 9786 中牟田 昌慶	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 附近見取図・配置図 縮尺 A1: 1/300 A3: 1/600	図面番号 A028
	計画高さを示す	※前面道路の境界線から建築物の後退距離を算定した部分においては令130条の12に關わる門や塀等以外を設けない					建築設備士 No. 09E1-0256Y 三宅 光義		
	現況高さを示す	※令128条の2 3m通路を確保							
	建物周囲の計画高さを示す								



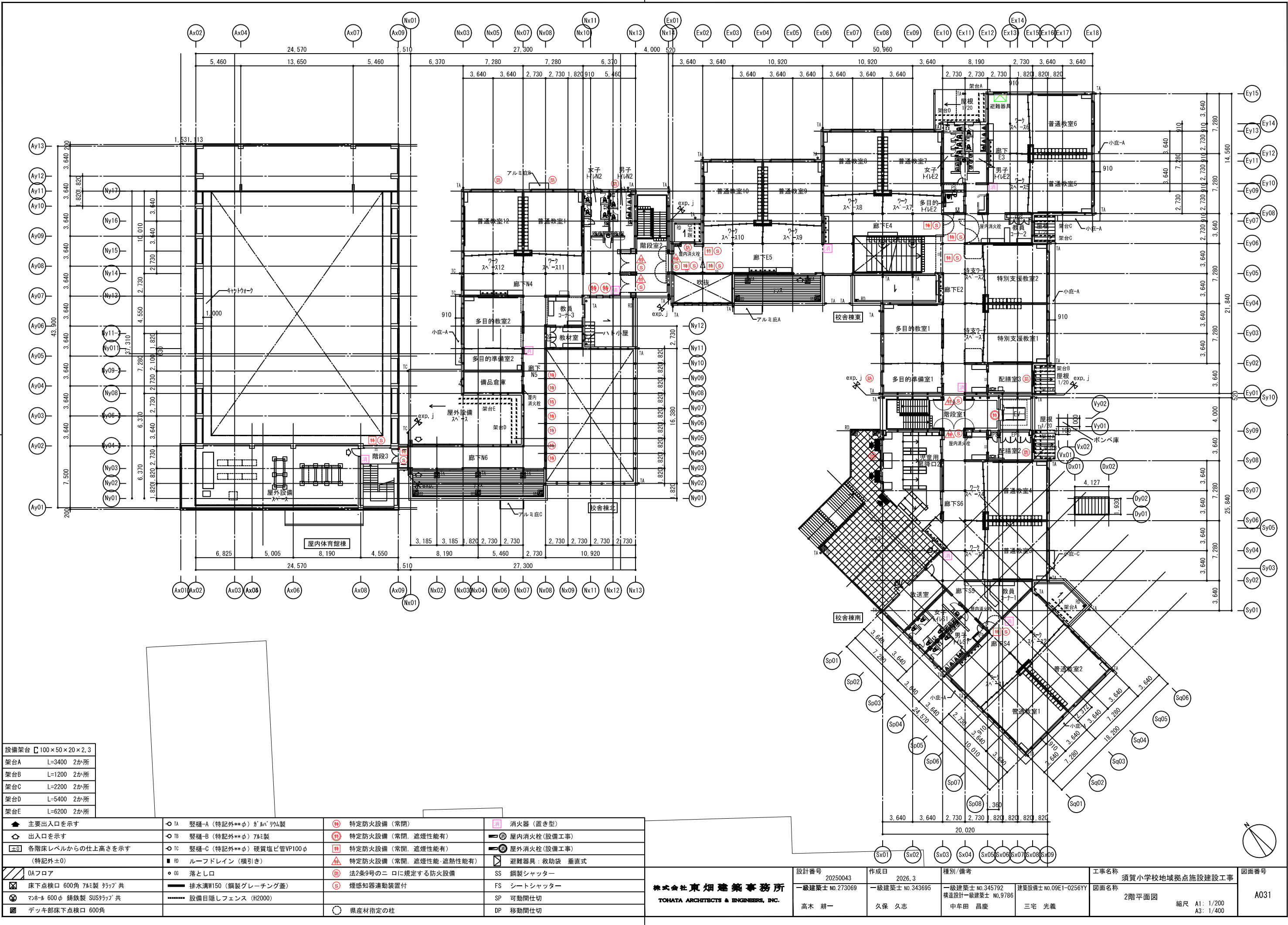
埋戻し		上部：アルミ製床点検口 (600×600)		株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A029
※ 窯場：500×1200×H500		上部：鋼鉄製マンホール (600Φ)			一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	建築設備士 No.09E1-0256YY 三宅 光義	図面名称 ピット伏図	縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400
J: 人通口 600Φ (ダクトスリーブ含む)									
T: 上 通気管 VP100Φ 下 通気管 VP100Φ					高木 耕一	久保 久志			



設備架台 100×50×20×2.3
架台A L=3400 2か所
架台B L=1200 2か所
架台C L=2200 2か所
架台D L=5400 2か所
架台E L=6200 2か所

主要出入口を示す	TA 縦樋-A (特記外**φ) が 7&M リウム製	特定防火設備 (常閉)	消火器 (置き型)
出入口を示す	TB 縦樋-B (特記外**φ) 7&M 製	特定防火設備 (常閉、遮煙性能有)	屋内消火栓 (設備工事)
各階床レベルからの仕上高さを示す	TC 縦樋-C (特記外**φ) 硬質塩ビ管VP100φ	特定防火設備 (常閉、遮煙性能有)	屋外消火栓 (設備工事)
(特記外±0)	ルーフトレイン (横引き)	特定防火設備 (常閉、遮煙性能・遮熱性能有)	避難器具: 救助袋 垂直式
OAフロア	落とし口	法2条9号のニロに規定する防火設備	SS 鋼製シャッター
床下点検口 600角 7&M 製 ラップ 共	排水溝W150 (鋼製グレーチング蓋)	煙感知器連動装置付	FS シートシャッター
マンホ 600φ 鋼鉄製 SUSラップ 共	設備目隠しフェンス (H2000)		SP 可動間仕切
デッキ部床下点検口 600角			DP 移動間仕切
			県産材指定の柱

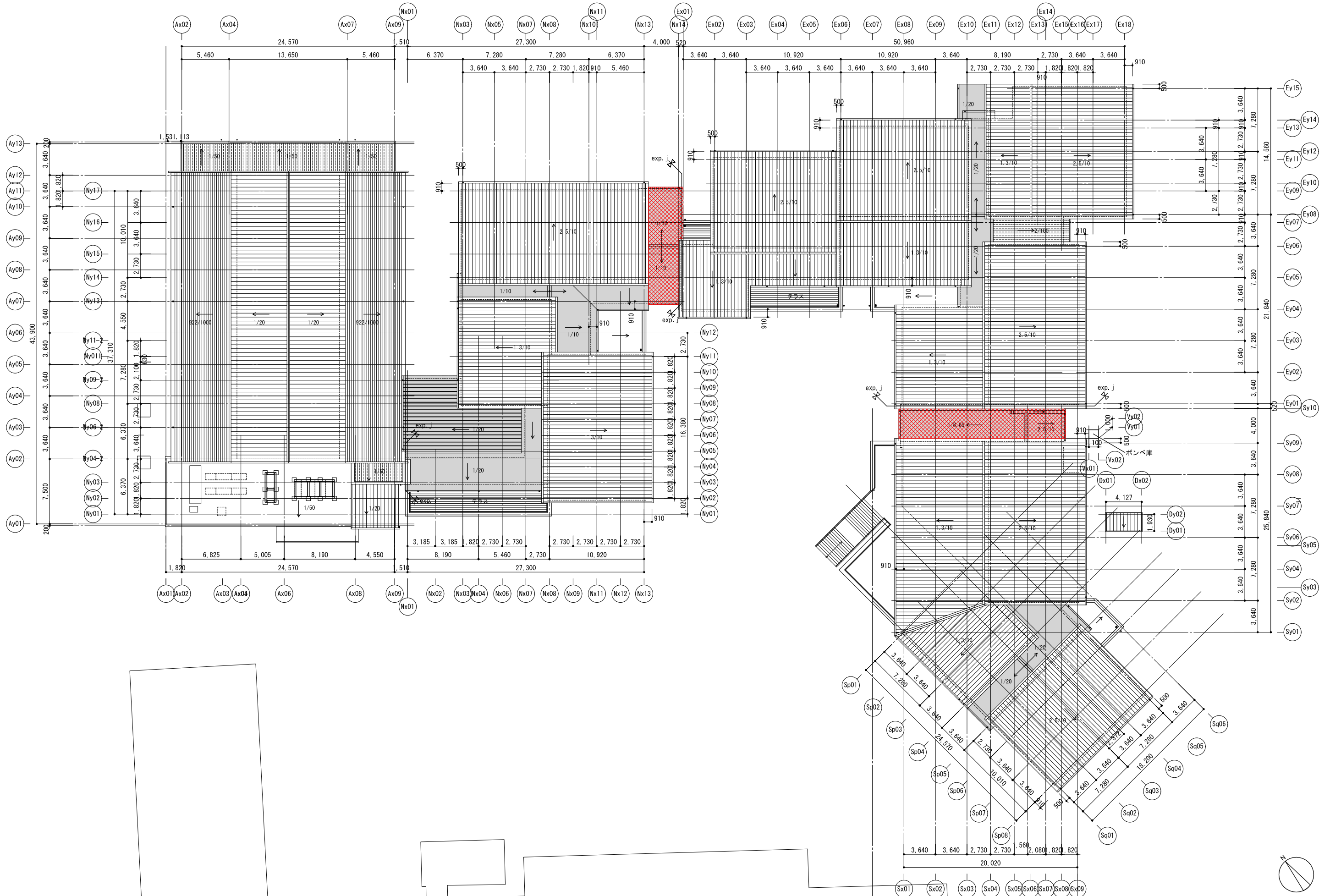
第1校舎 (教室棟) (既設) 【別途発注工事にて解体】	設計番号 20250043 一級建築士 No.273069 高木 耕一	作成日 2026.3 一級建築士 No.343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 1階平面図 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400	図面番号 A030
第2校舎 (教室棟) (既設) 【別途発注工事にて解体】					



設備架台	100×50×20×2.3
架台A	L=3400 2か所
架台B	L=1200 2か所
架台C	L=2200 2か所
架台D	L=5400 2か所
架台E	L=6200 2か所

主要出入口を示す	TA 縦樋-A (特記外**φ) が 7φ リウム製	特定防火設備 (常閉)	消火器 (置き型)
出入口を示す	TB 縦樋-B (特記外**φ) 7φ 製	特定防火設備 (常閉、遮煙性能有)	屋内消火栓 (設備工事)
各階床レベルからの仕上高さを示す	TC 縦樋-C (特記外**φ) 硬質塩ビ管VP100φ	特定防火設備 (常閉、遮煙性能有)	屋外消火栓 (設備工事)
(特記外±0)	RD ルーフドレイン (横引き)	特定防火設備 (常閉、遮煙性能・遮熱性能有)	避難器具: 救助袋 垂直式
OAフロア	OG 落とし口	法2条9号のニロに規定する防火設備	SS 鋼製シャッター
床下点検口 600角 7φ 製 ラップ 共	排水溝W150 (鋼製グレーチング蓋)	煙感知器連動装置付	FS シートシャッター
マンホ 600φ 鋼鉄製 SUSラップ 共	設備目隠しフェンス (H2000)		SP 可動間仕切
デッキ部床下点検口 600角		県産材指定の柱	DP 移動間仕切

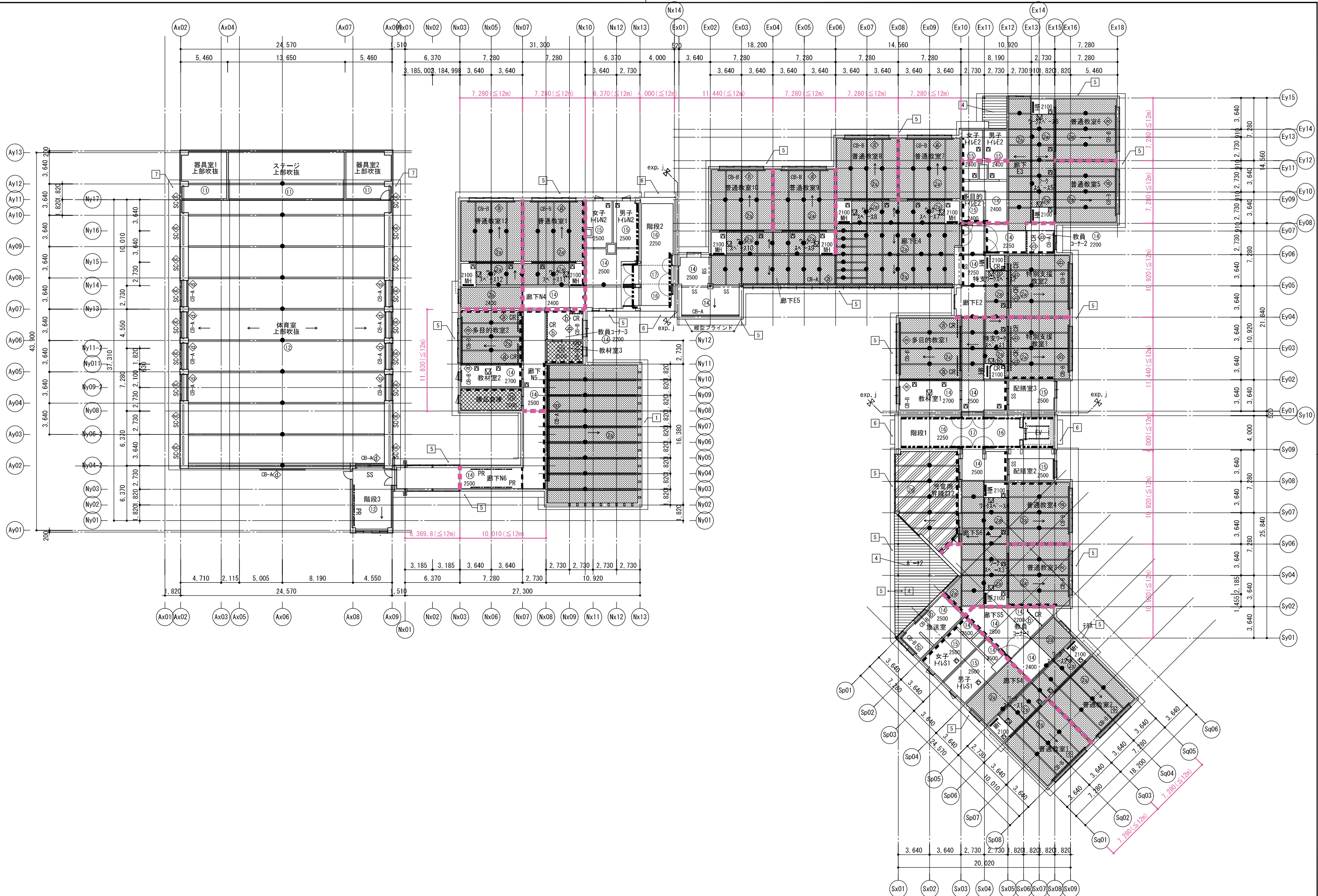
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考 一級建築士 No.343695	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A031
	一級建築士 No.273069 高木 耕一	一級建築士 No.343695 久保 久志	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶	図面名称 2階平面図 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400	



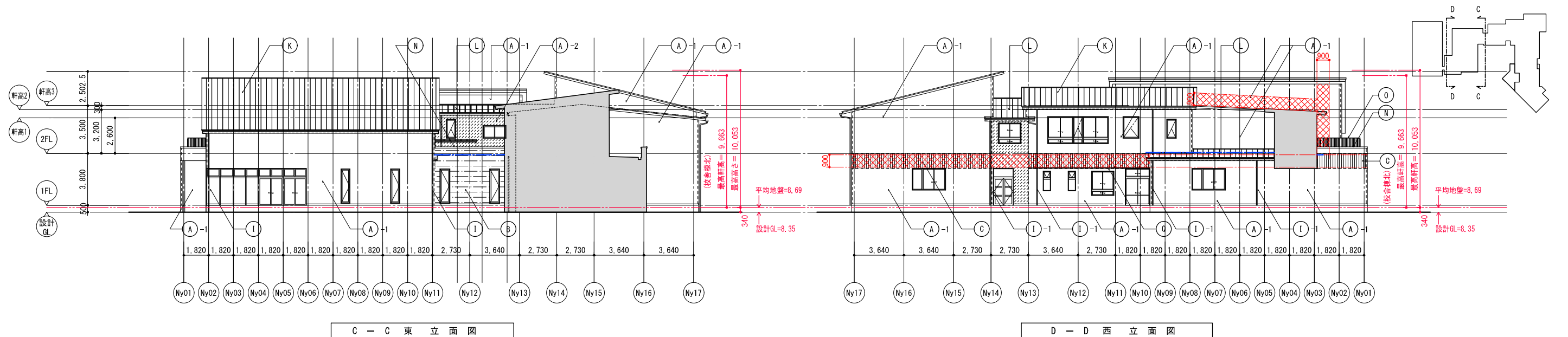
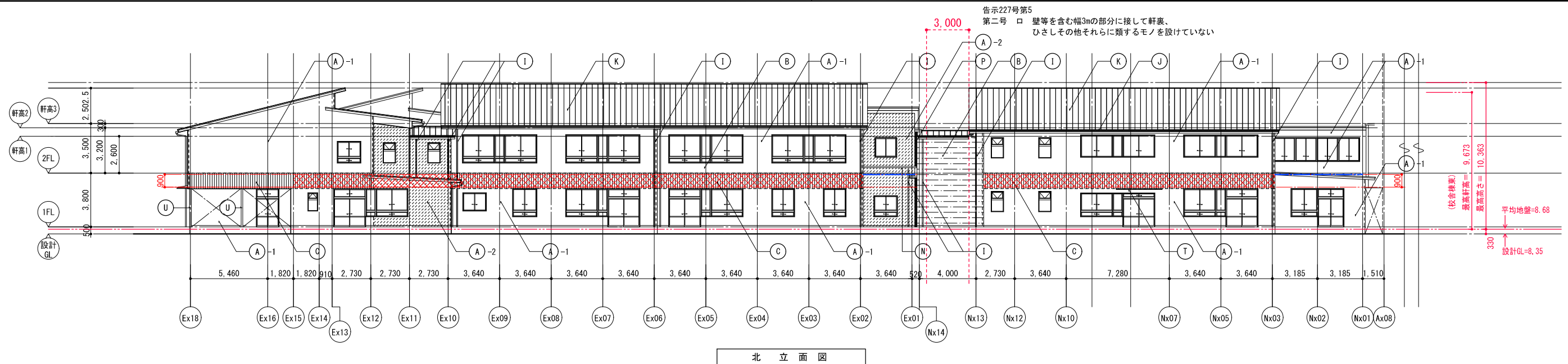
告示227号に第1第一号に該当する屋根の範囲	株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043 一級建築士 No. 273069 高木 耕一	作成日 2026. 3 一級建築士 No. 343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786 中牟田 昌慶	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 屋根伏図 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400	図面番号 A032
				建築設備士 No. 09E1-0256YY 三宅 光義		



設計番号	作成日	種別/備考	工事名称	図面番号
20250043	2026. 3		須賀小学校地域拠点施設建設工事	
一級建築士 NO.273069	一級建築士 NO.343695	一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786	建築設備士 NO.09E1-0256YY	
高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	1階天井伏図 縮尺 A1: 1/200 D: 1/400
				A033



		株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A034
			一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称 2階天井伏図	
			高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400	



※軒高3：校舎棟東の最高軒高レベル
※軒高2：校舎棟南・北の最高軒高レベル

株式会社東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

設計番号	20250043
一級建築士 NO.273069	
高木 耕一	

作成日	2026.3
一級建築士 NO.343695	
久保 久志	

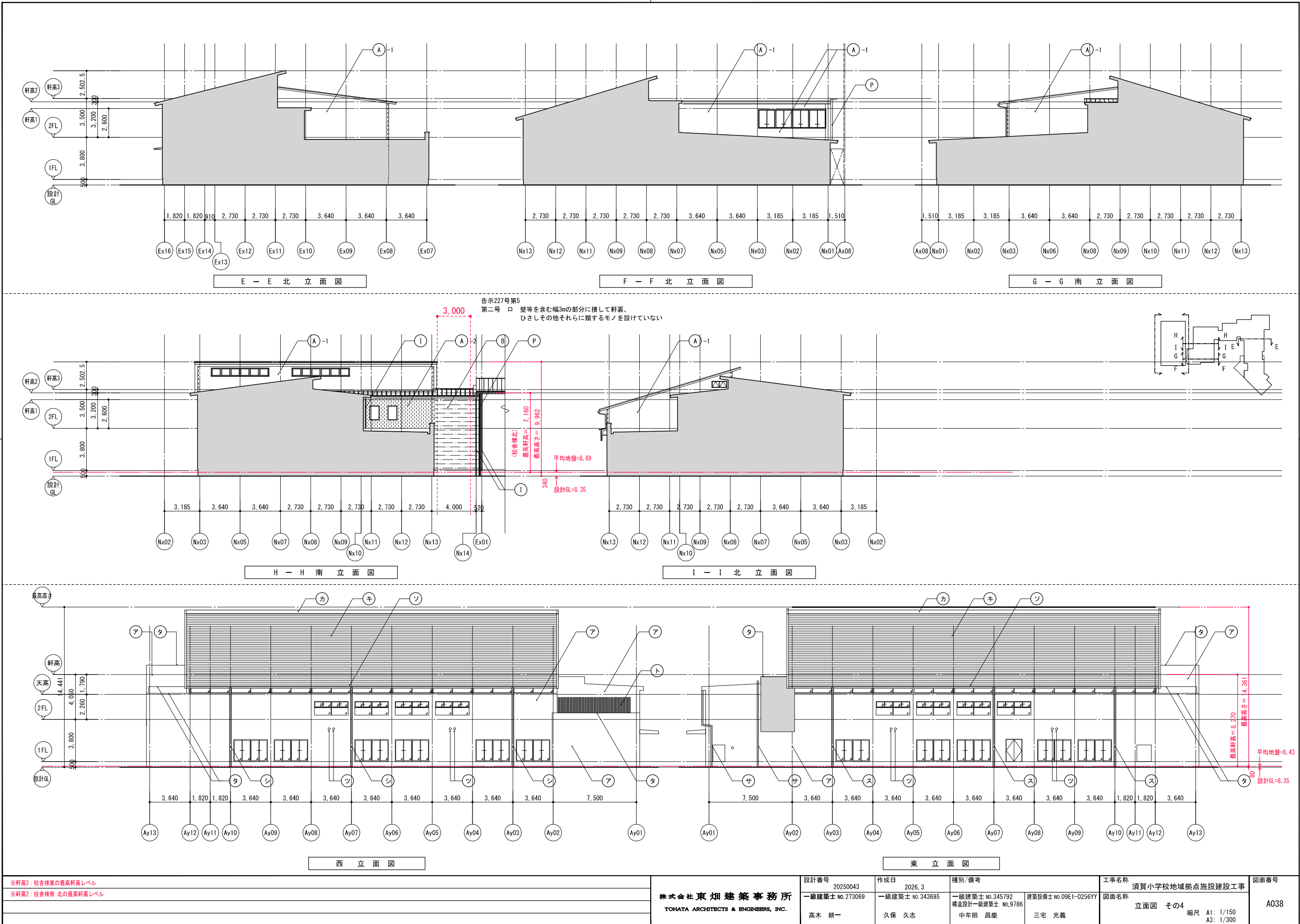
種別/備考	
一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786 中牟田 昌慶	

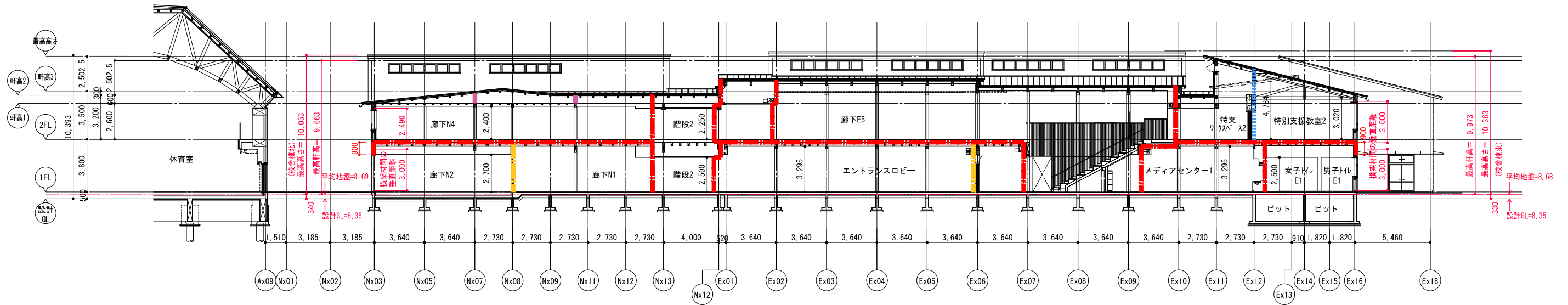
建築設備士 NO.098
三宅 光義

工事名称	須賀小学校地域拠点施設建設工事
図面名称	立面図 その2 縮尺 A1: 1/150 A3: 1/300

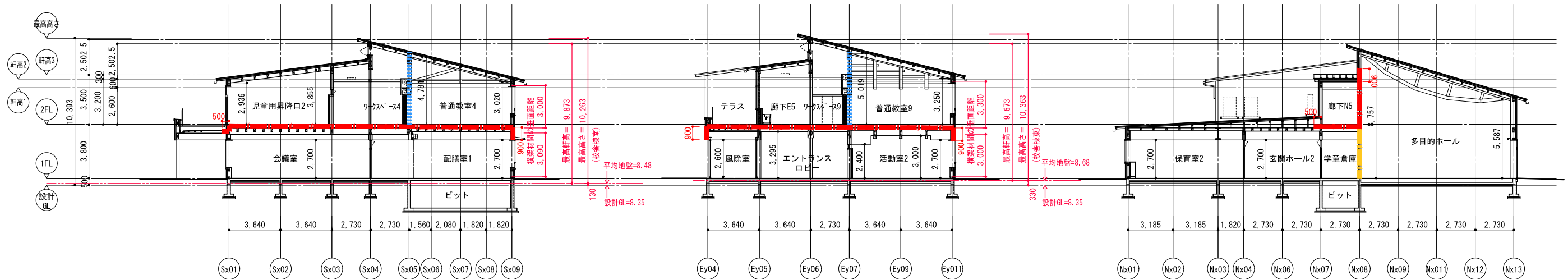
面番号

A036





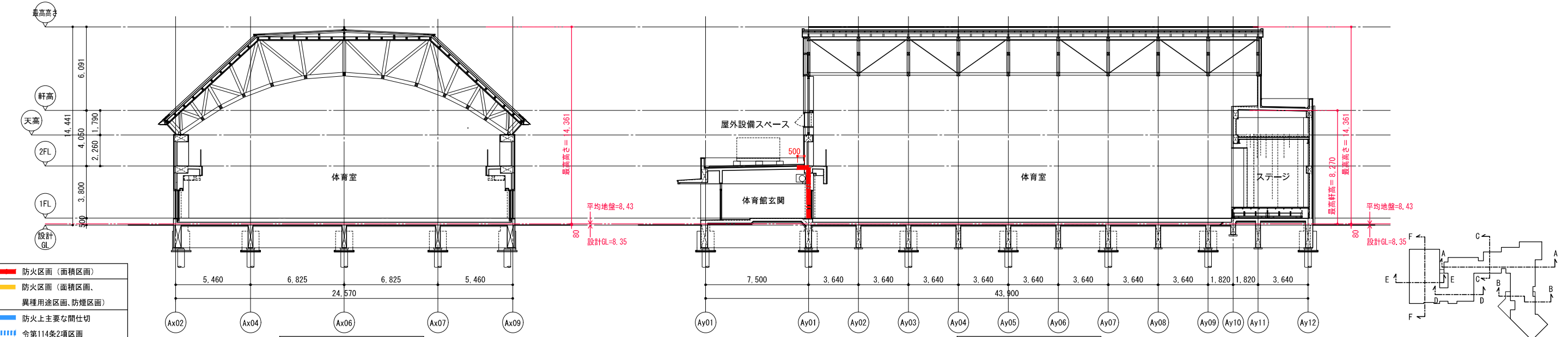
A - A 断面図



B - B 断面図

C - C 断面図

D - D 断面図



E - E 断面図

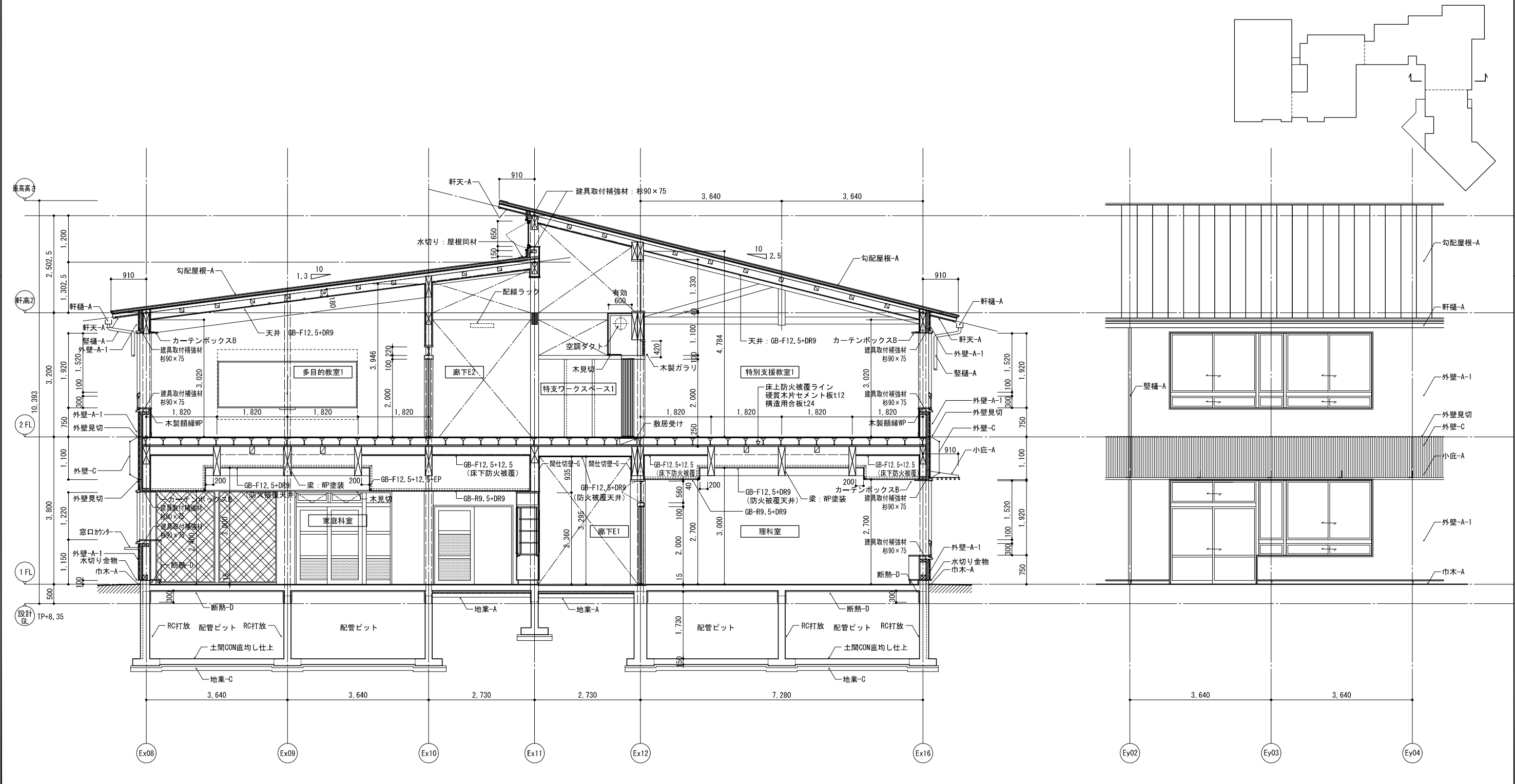
F - F 断面図

- 防火区画 (面積区画)
- 防火区画 (面積区画、異種用途区画、防煙区画)
- 防火上主要な間仕切
- 令第114条2項区画
- 小屋裏隔壁

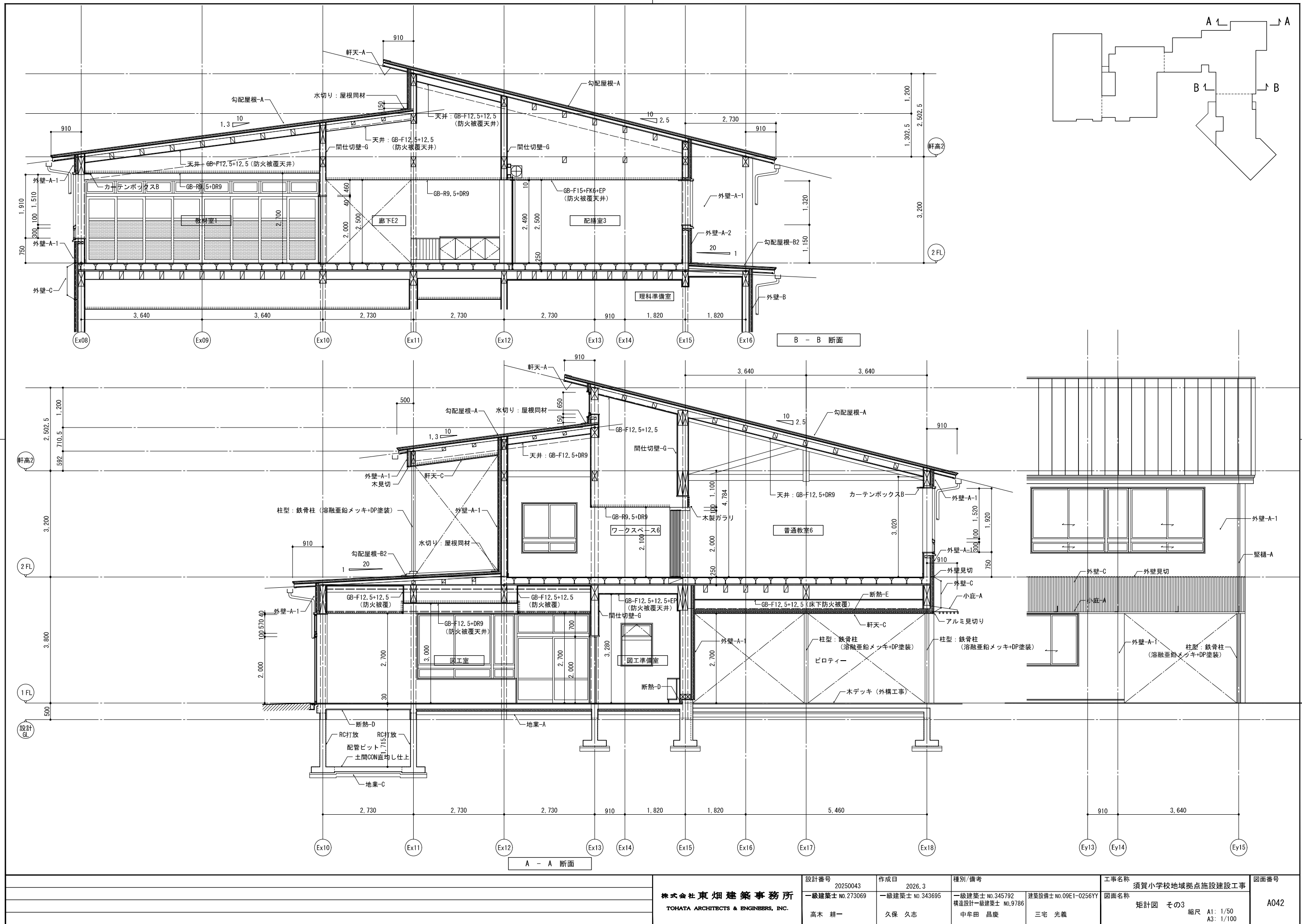
※軒高3: 校舎棟東の最高軒高レベル
※軒高2: 校舎棟南・北の最高軒高レベル

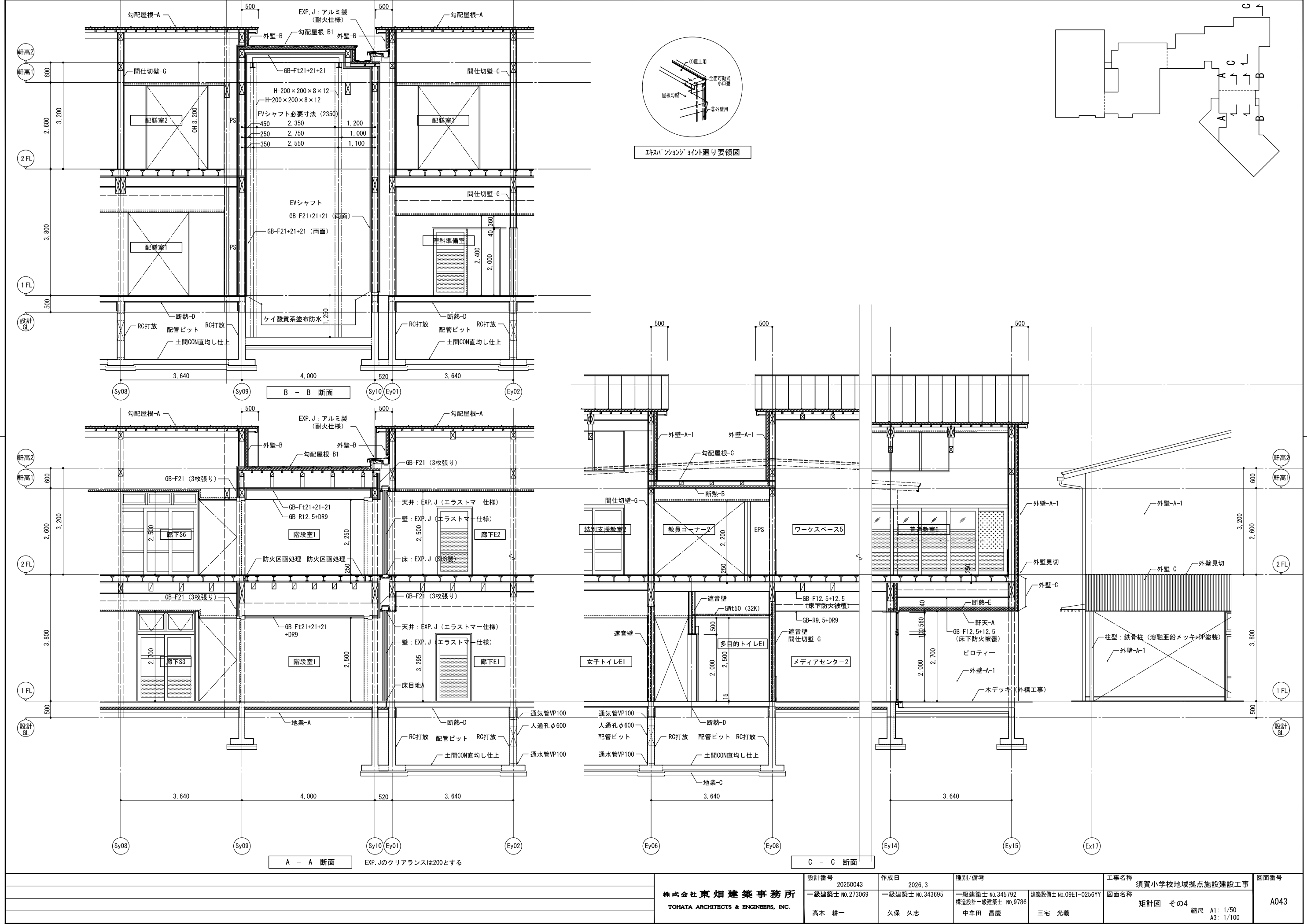
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A039
	一級建築士 No.273069 高木 耕一	一級建築士 No.343695 久保 久志	建築設備士 No.09E1-0256YY 三宅 光義	図面名称 断面図	
				縮尺 A1: 1/150 A3: 1/300	

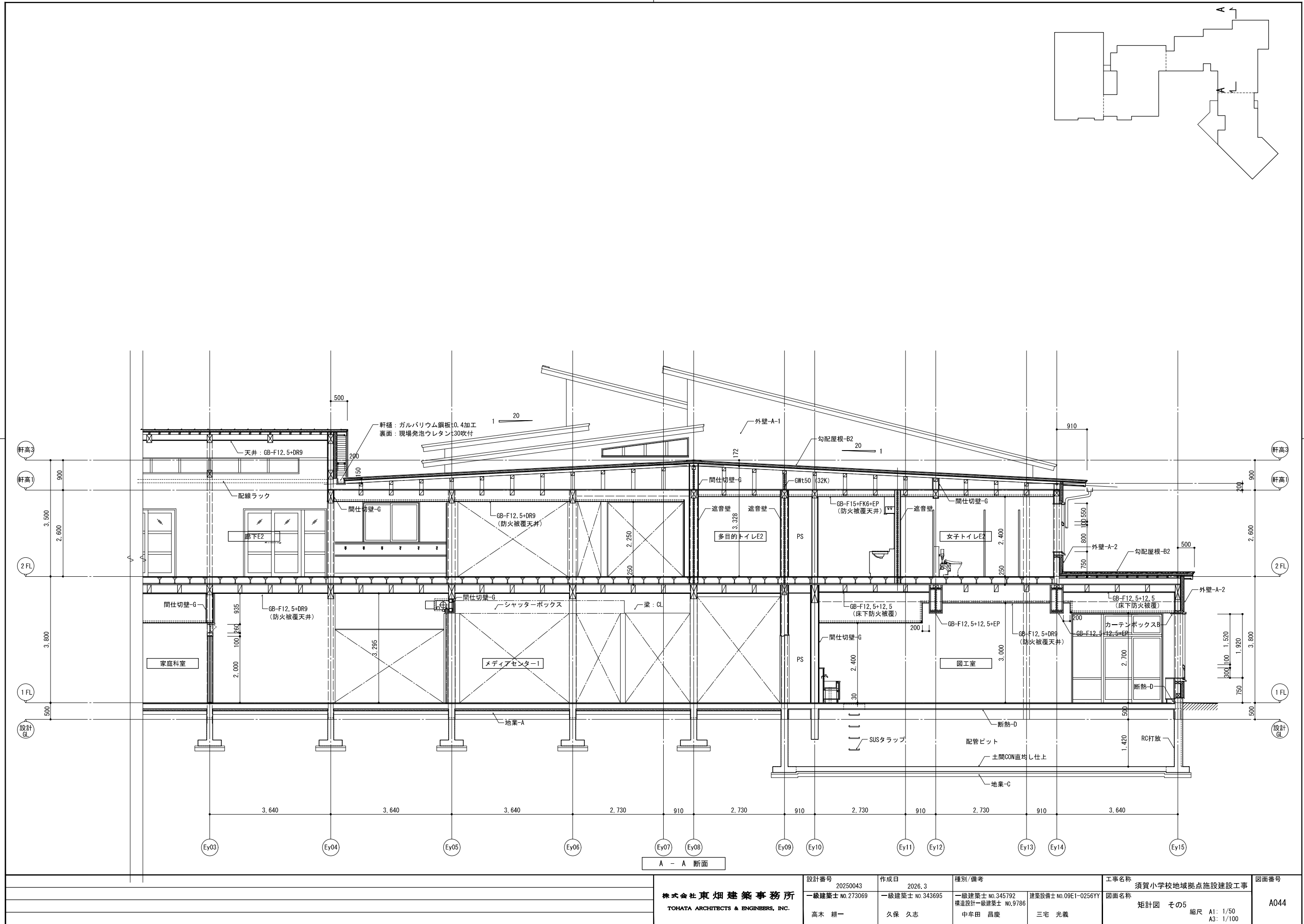
外部共通仕様（図中特記無き場合本仕様による）							
■ 屋根仕様		■ 外壁仕様		巾木-A	コンクリート打放し（A種）の上、撥水剤 誘発目地切②2,000以下、シーリング	■ 断熱仕様	
勾配屋根-A	木母屋 + 垂木 + 合板t12 + ｽｽﾞﾌﾟﾙｰﾌﾞｲﾝｸﾞ t1.0 + 断熱-B + フッ素系ガルバリウム鋼板t0.4	外壁-A-1	木下地 + 構造用合板t12 + 硬質木片セメント板t18 + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18 + 軽量セメントモルタルt20（ラス下地） + 外装薄塗材E	小庇-A	ブラケットst-PL t9（@1820） + アルミルーバー（50×30@110）	断熱-A	押出法ポリスチレンフォーム断熱材（3種bA）=50（外壁部）
	縦葺き（立軸タイプH=20）					断熱-B	押出法ポリスチレンフォーム断熱材（3種bB）=50（屋根部）
	（室内側） 鋼製下地 + GB-Ft12.5 + 仕上（一般部）	外壁-A-2	木下地 + 構造用合板t12 + 硬質木片セメント板t18 + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18 + 軽量セメントモルタルt20（ラス下地） + 外装薄塗材E（色分け）			断熱-C	押出法ポリスチレンフォーム断熱材（3種bB）=40 + イシシアヌレートボードt25（火熱遮断壁等部、緩勾配屋根部）
勾配屋根-B1	木母屋 + 垂木 + 合板t12 + ｽｽﾞﾌﾟﾙｰﾌﾞｲﾝｸﾞ t1.0 + 断熱-C + フッ素系ガルバリウム鋼板t0.4					断熱-D	押出法ポリスチレンフォーム断熱材（3種bB）=25（ビット部）
	完全嵌合式平滑葺き	外壁-B	木下地 + GB-Ft21（3枚張り） + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18 + サイディング（フラットウォール）t16 + DP（耐火コア部）	間仕切壁-G	木下地 + GB-F12.5 + GB-R9.5（両面張り）（1時間準耐火構造）【R1国交省告示第195号】	断熱-E	グラスウール24kg t100（ピロティ部）
	（室内側） 鋼製下地 + GB-Ft21（3枚張り） + 仕上（火熱遮断壁等部）						
勾配屋根-B2	木母屋 + 垂木 + 合板t12 + ｽｽﾞﾌﾟﾙｰﾌﾞｲﾝｸﾞ t1.0 + 断熱-C + フッ素系ガルバリウム鋼板t0.4	外壁-C	木下地 + 構造用合板t12 + 硬質木片セメント板t18 + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18 + ガルバリウム角スパンドレルt0.5	■ 地業仕様		■ 雨水排水仕様	
	完全嵌合式平滑葺き（緩勾配部）			地業-A	砕石敷きt100 + 砂敷きt20 + ｾﾞﾘｽﾌﾟﾚﾝﾌｨﾙt0.15 + ｾﾞﾘｽﾌﾟﾚﾝﾌｨｰﾙt25+25（屋内部）	壁樋-A	塗装ガルバリウム鋼板製 既製品（特記外 75φ） 掘み金物ステンレス@900以下
	（室内側） 鋼製下地 + GB-Ft12.5 + 仕上	外壁-D	木下地 + 構造用合板t12 + 硬質木片セメント板t18 + 断熱-A + 透湿防水シート + 胴縁t18 + 杉羽目板張りt15 + WP塗装（ポーチ1、2部）	地業-B	砕石敷きt100（屋外部）	壁樋-C	硬質塩ビ管カラーVP（特記外 100φ） 掘み金物ステンレス@900以下
勾配屋根-C	木下地 + 構造用合板t12（2枚張り） + 発砲ｾﾞﾘｽﾌﾟﾚﾝｼｰﾄt2 + 金属防水【不燃NM-1981】（立上げH=150以上確保すること）（テラス、ポーチ部）			地業-C	砕石敷きt100 + 捨てCONt50（梁底部）	軒樋-A	塗装ガルバリウム鋼板製 ハコ形状 既製品（特記外 W165） 樋受け金物ステンレス@303
軒天-A	LGS + 硬質木片セメント板t18 + 耐水ラワン板（1類） t9 WP塗装（一般部）					■ その他	
軒天-B	LGS + GB-Ft21（3枚張り） + 耐水ラワン板（1類） t9 WP塗装（耐火コア部）					釜場	300×300×H150 各ビット区画ごとに1箇所設けること
軒天-C	LGS + 杉羽目板張りt15 + WP塗装（ポーチ部）					配管ﾋﾞｯﾄ	梁、スラブとの取り合い部については、止水シールを入れること

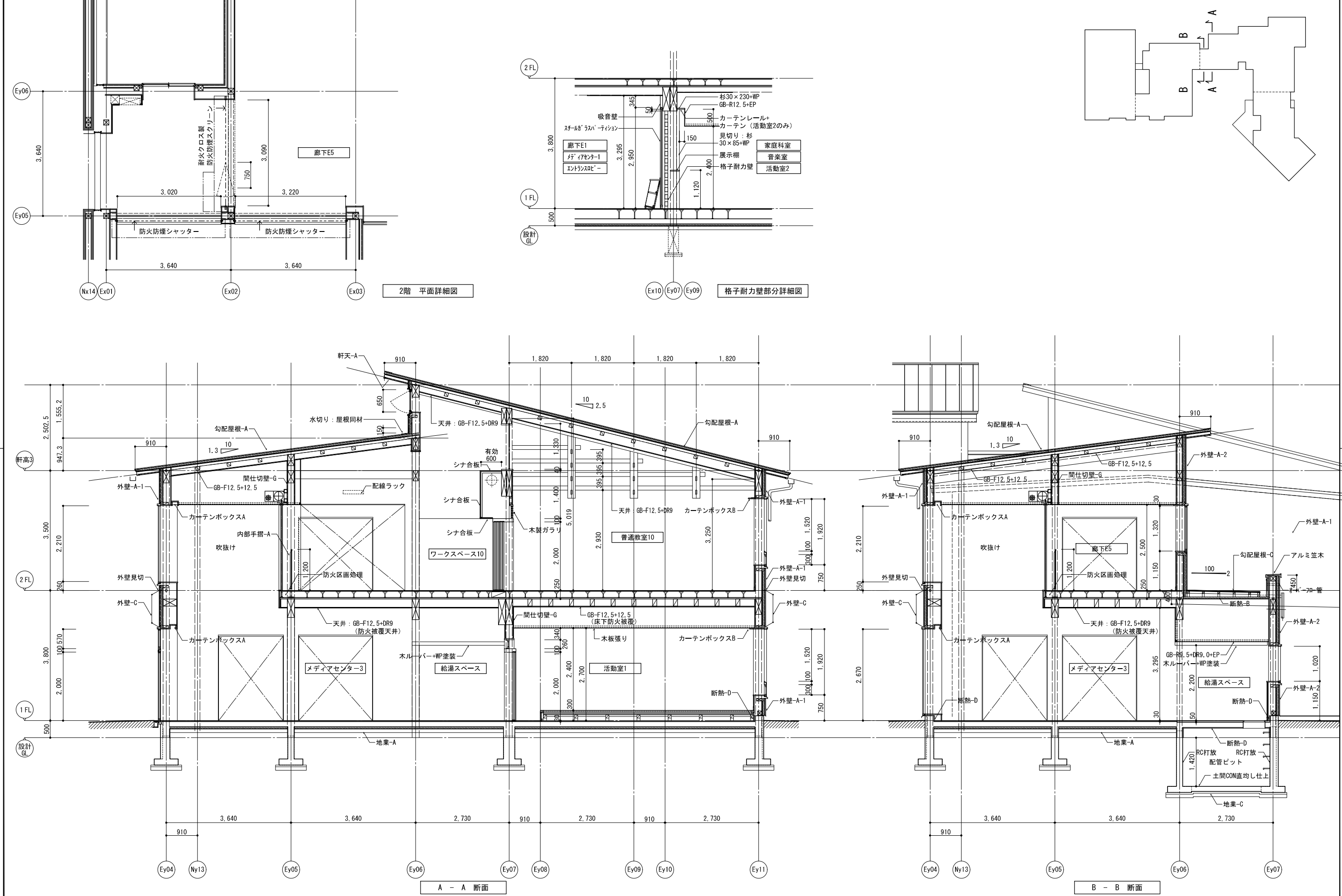


株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		設計番号	20250043	作成日	2026.3	種別/備考		工事名称	須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A040
		一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称				
		高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	矩計図 その1 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100				

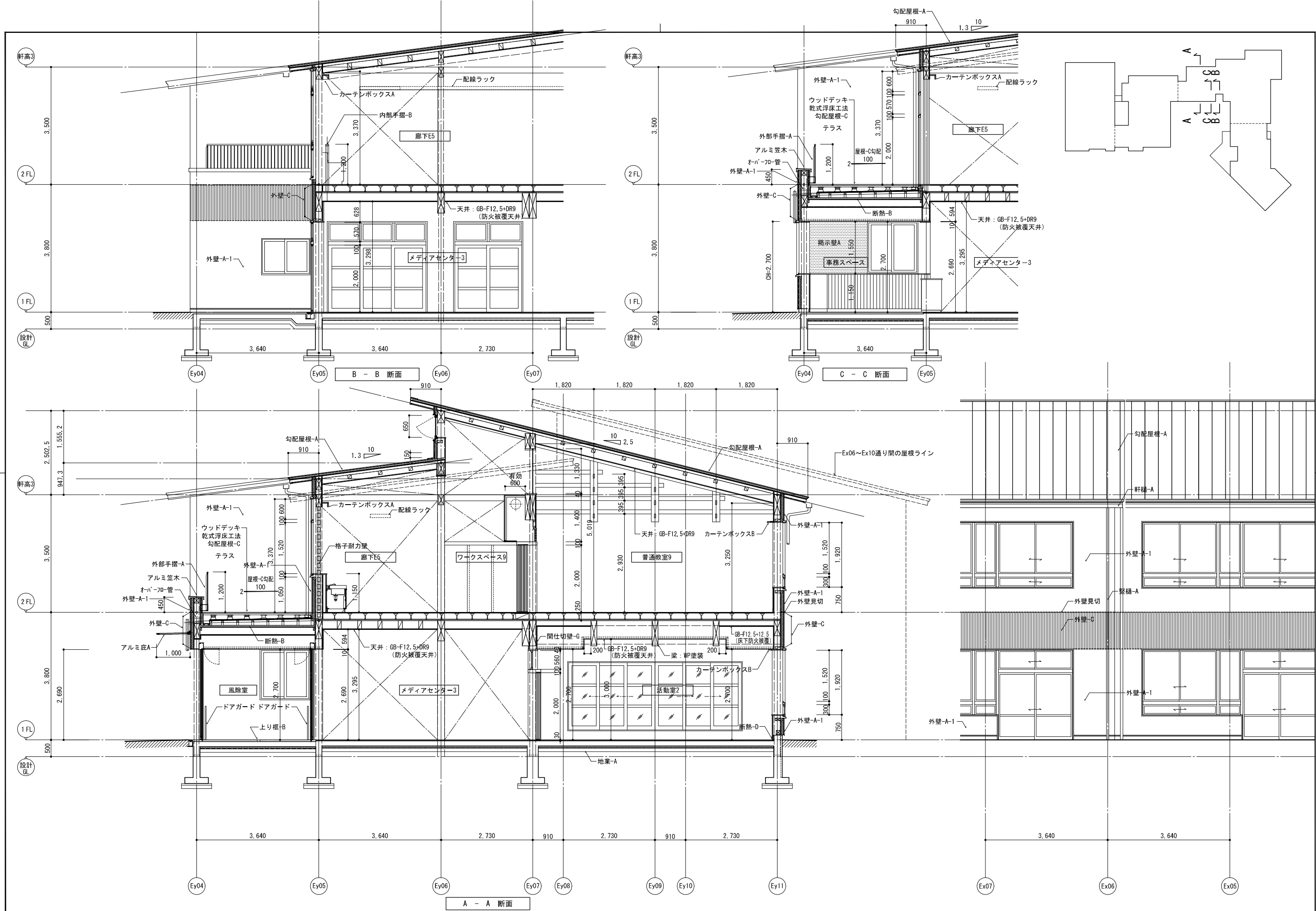




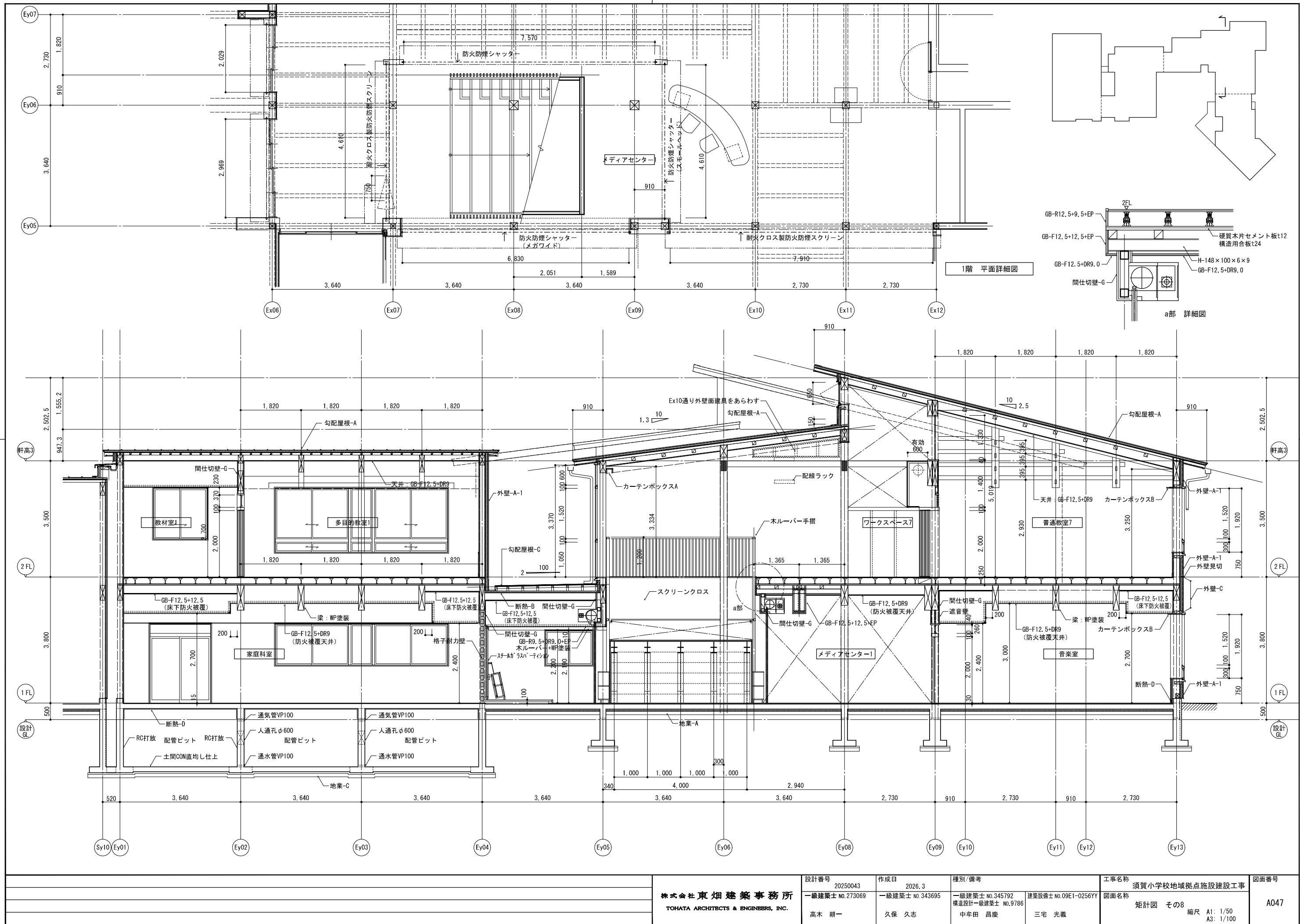




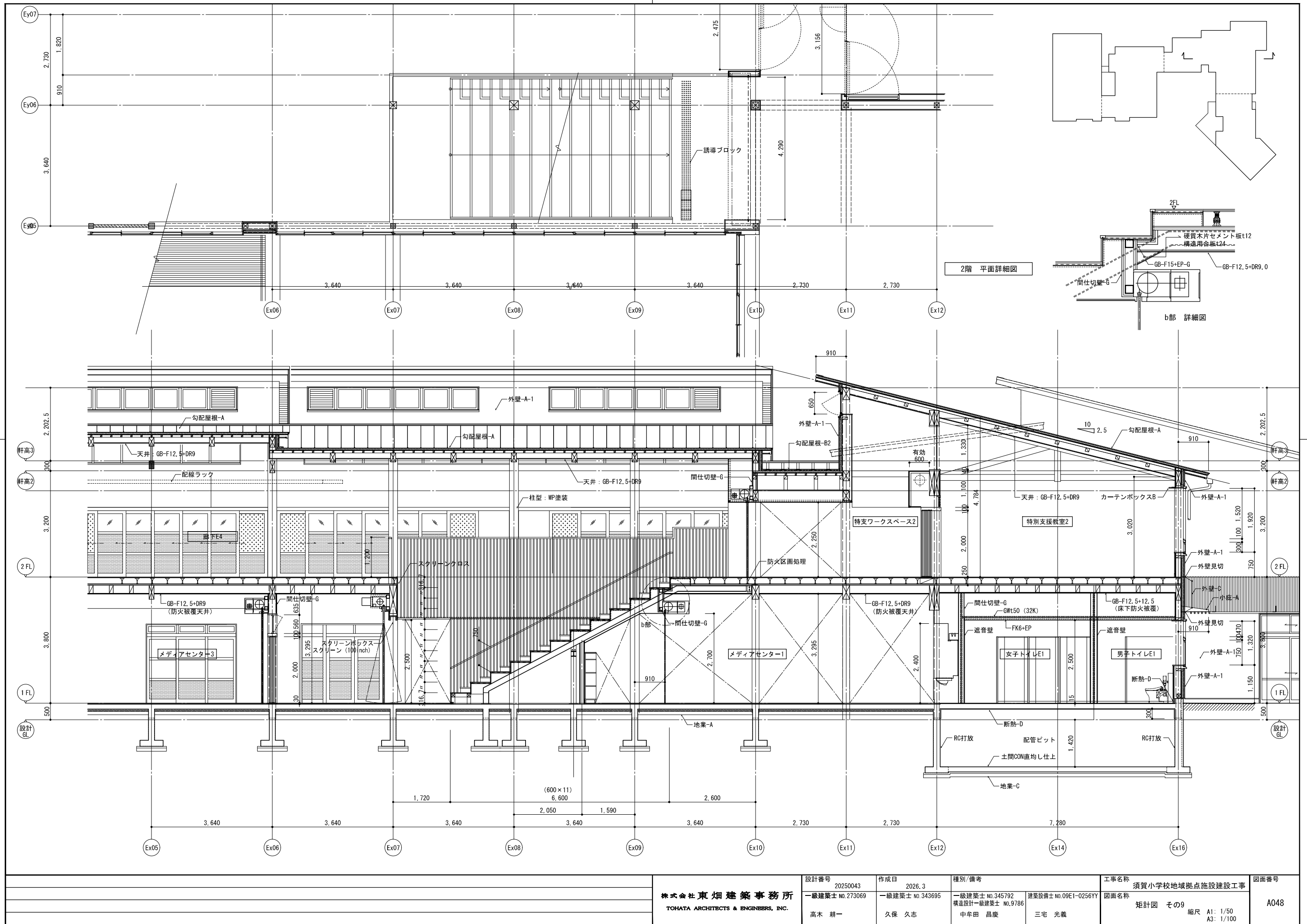
		株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A045
			一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称	
			高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	矩計図 その6	
							縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	



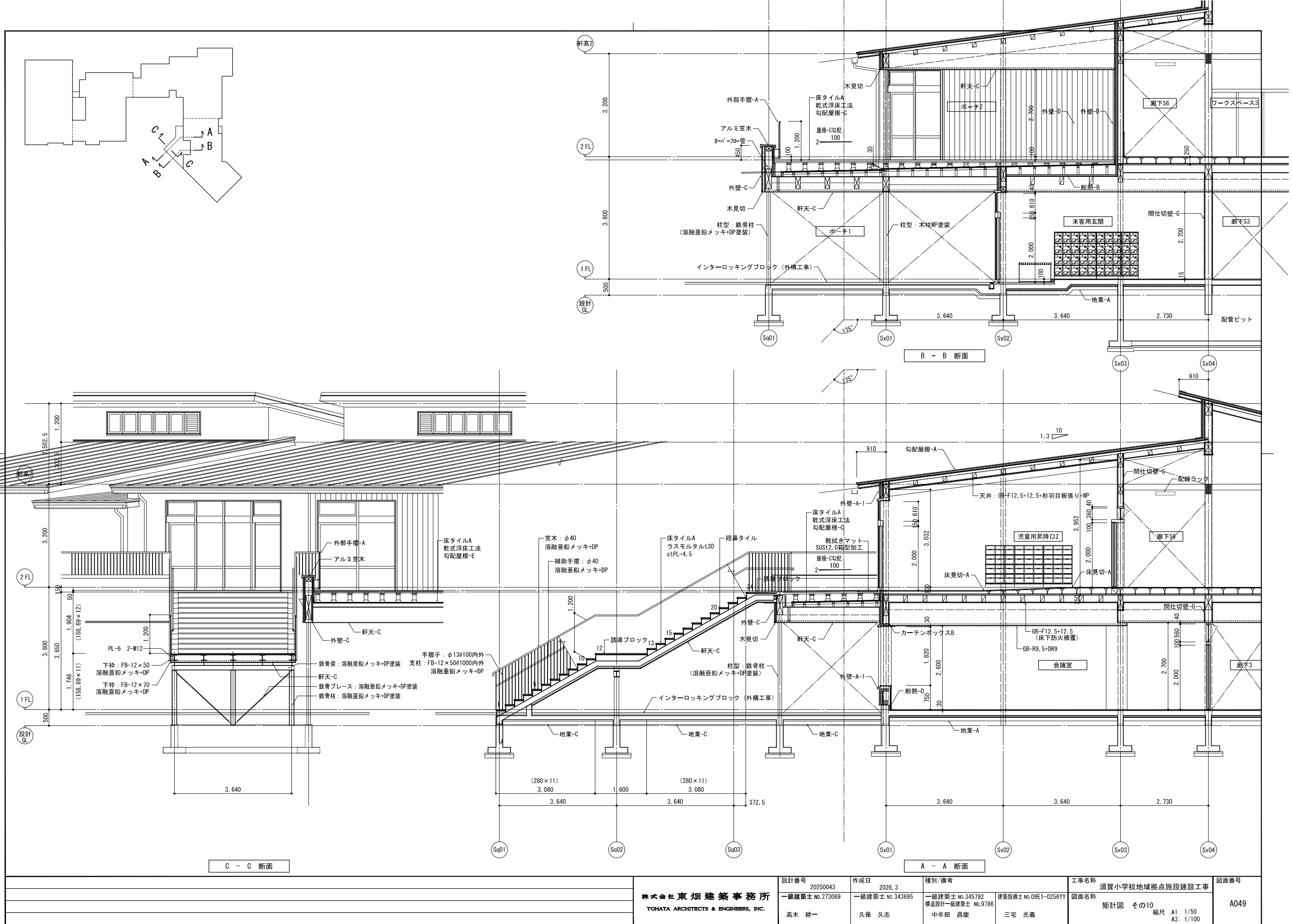
		株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A046
			一級建築士 NO.273069	一級建築士 NO.343695	一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786	建築設備士 NO.09E1-0256YY	図面名称 矩計図 その7	
			高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	



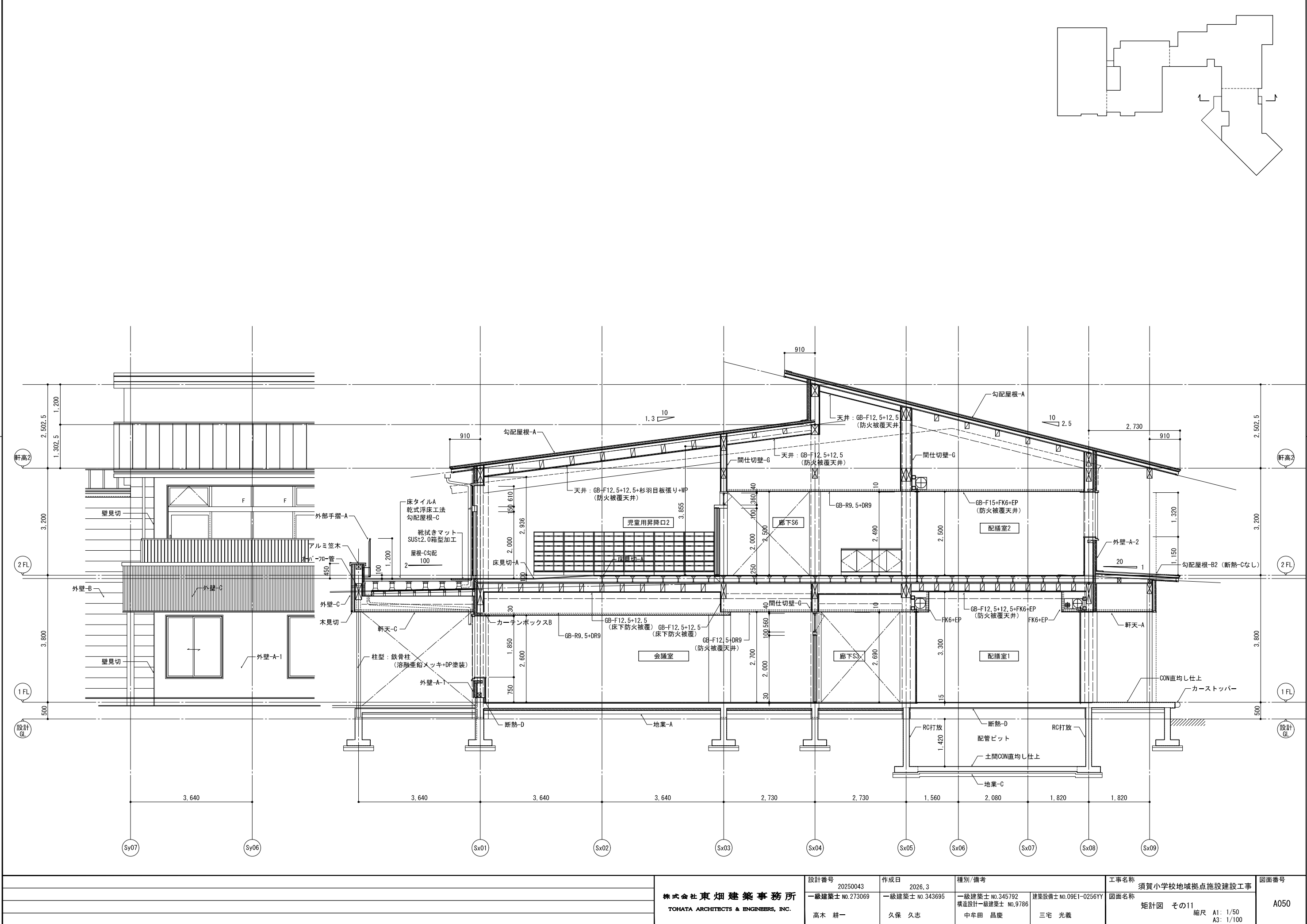
株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		設計番号 20250043 一級建築士 No. 273069 高木 耕一	作成日 2026. 3 一級建築士 No. 343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786 中牟田 昌慶	建築設備士 No. 09E1-0256YY 三宅 光義	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 矩計図 その8	図面番号 A047
---	--	---	---	---	--------------------------------	--	--------------



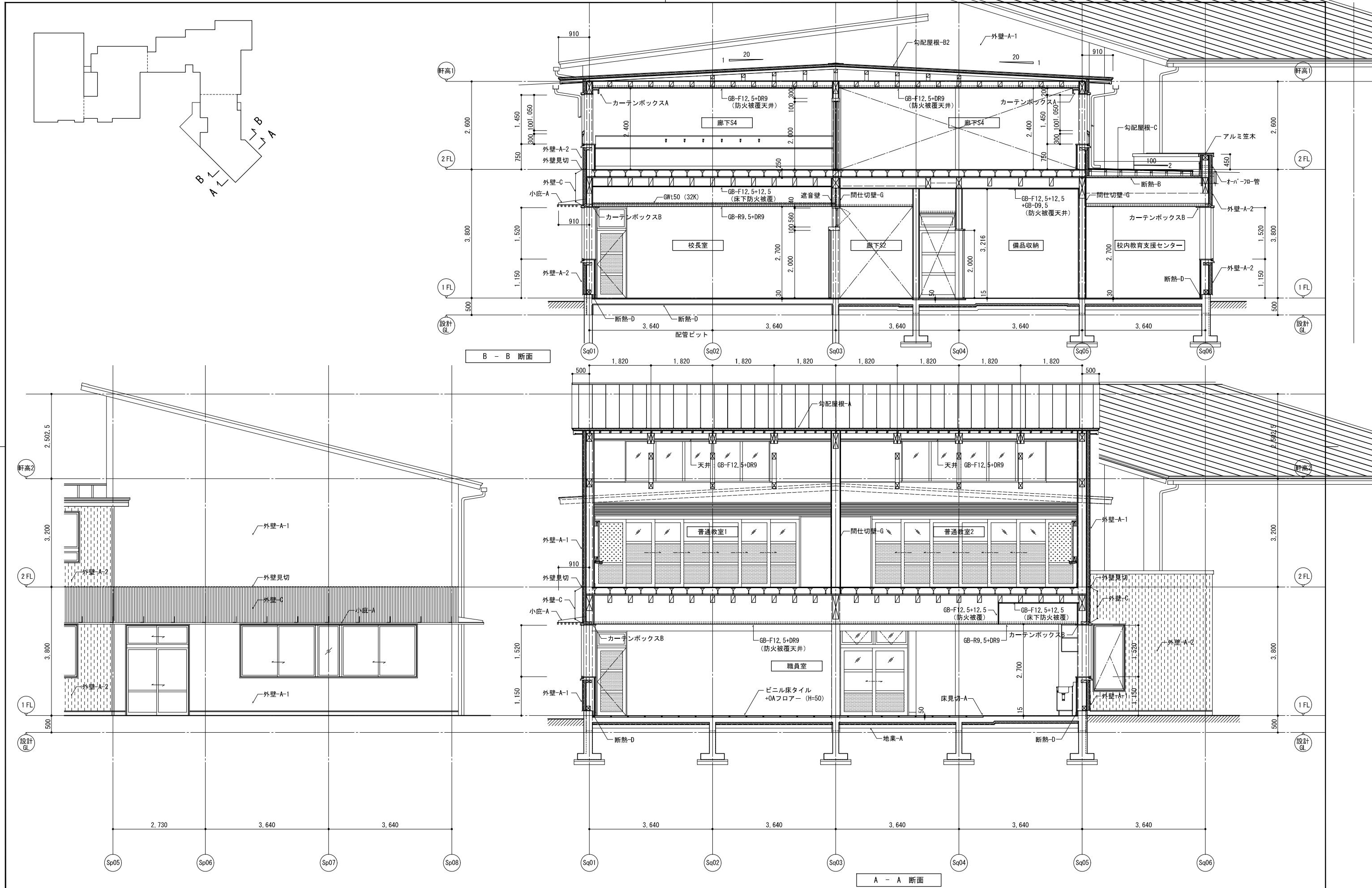
		株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A048
			一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称 矩計図 その9	
			高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	



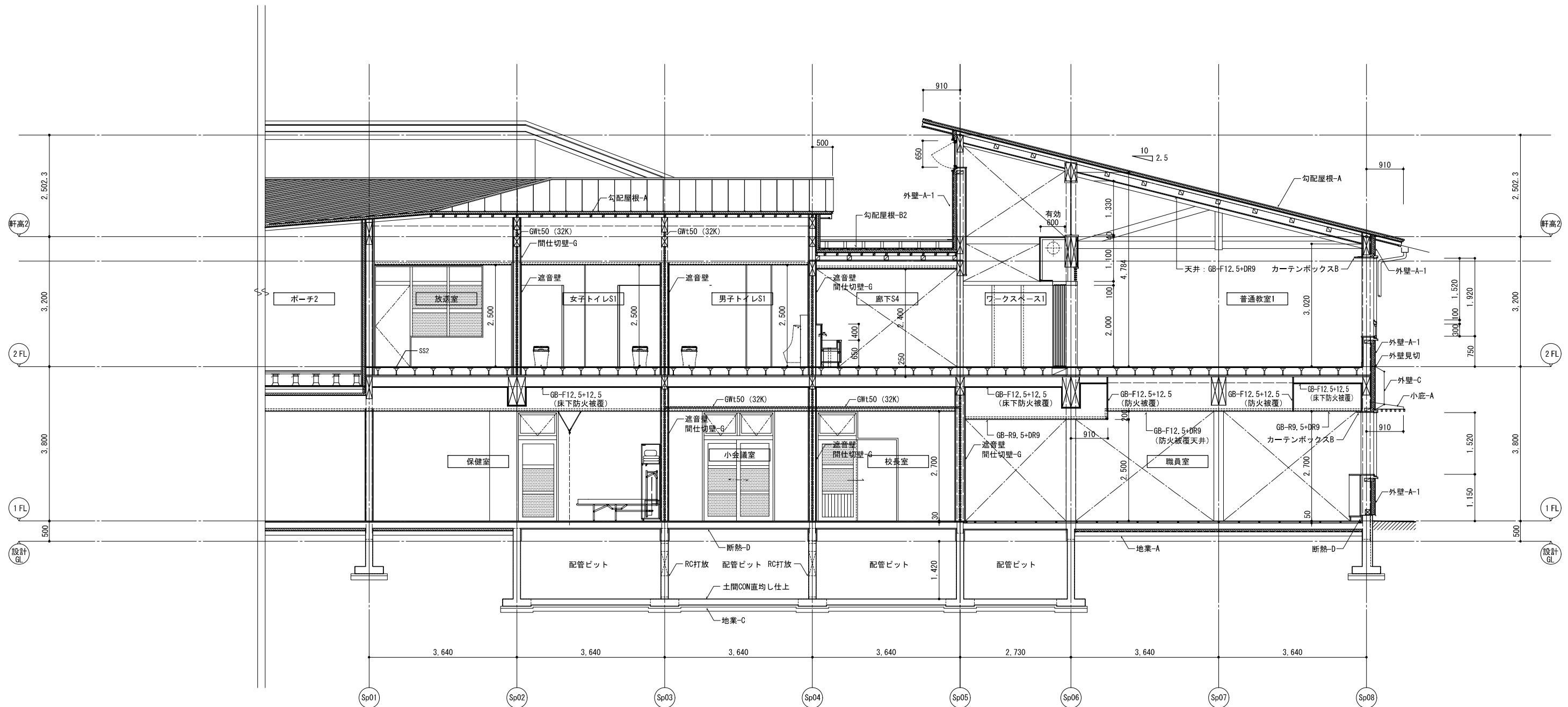
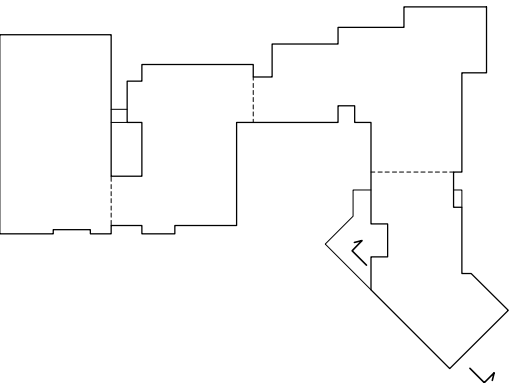
				株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A049
					一級建築士 No.273069	一級建築士 No. 343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称 矩計図 その10	
					高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	



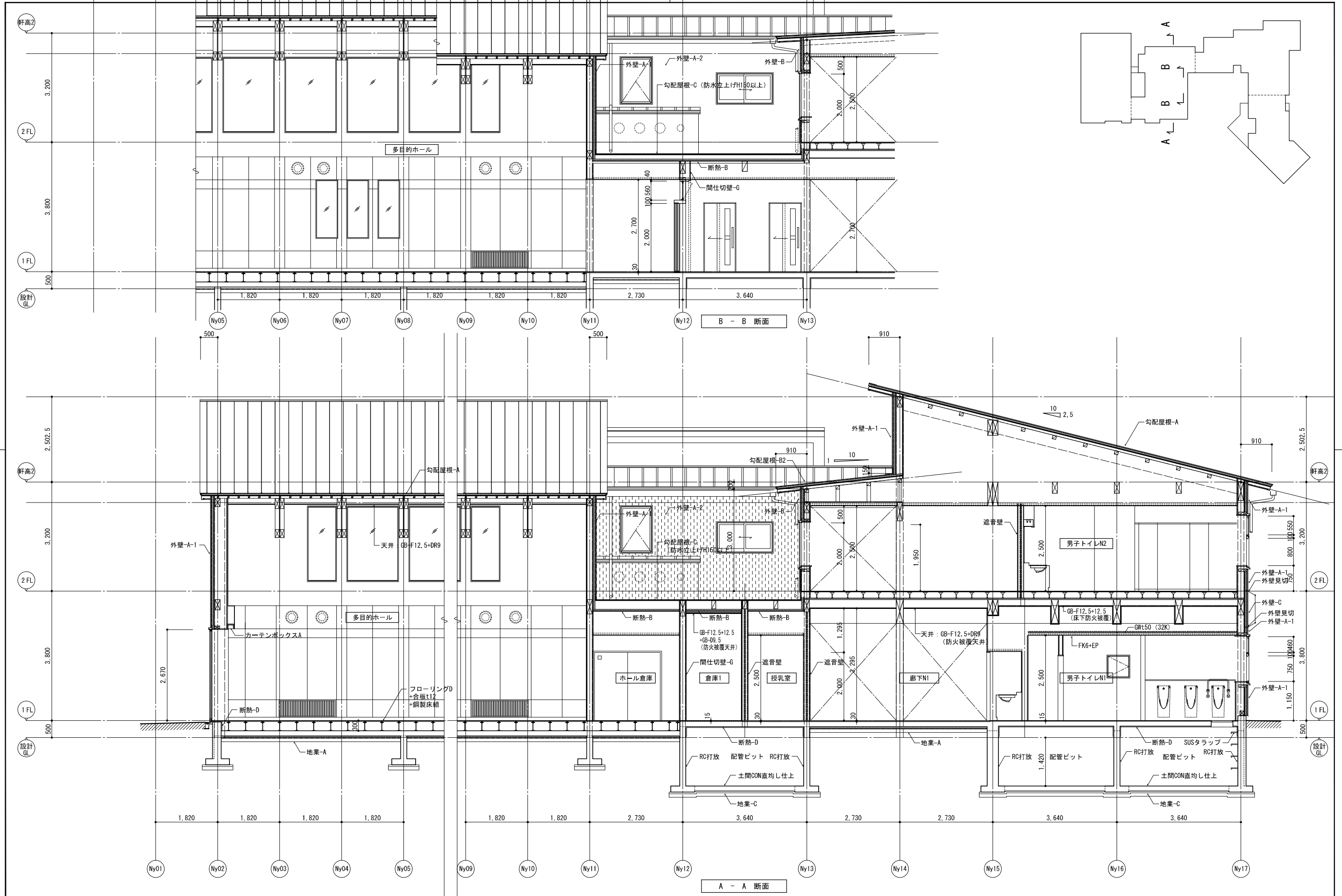
				設計番号 20250043		作成日 2026.3		種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号	
株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.				一級建築士 NO.273069		一級建築士 NO.343695		一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786		建築設備士 NO.09E1-0256YY		図面名称 矩計図 その11 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	
				高木 耕一		久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義			



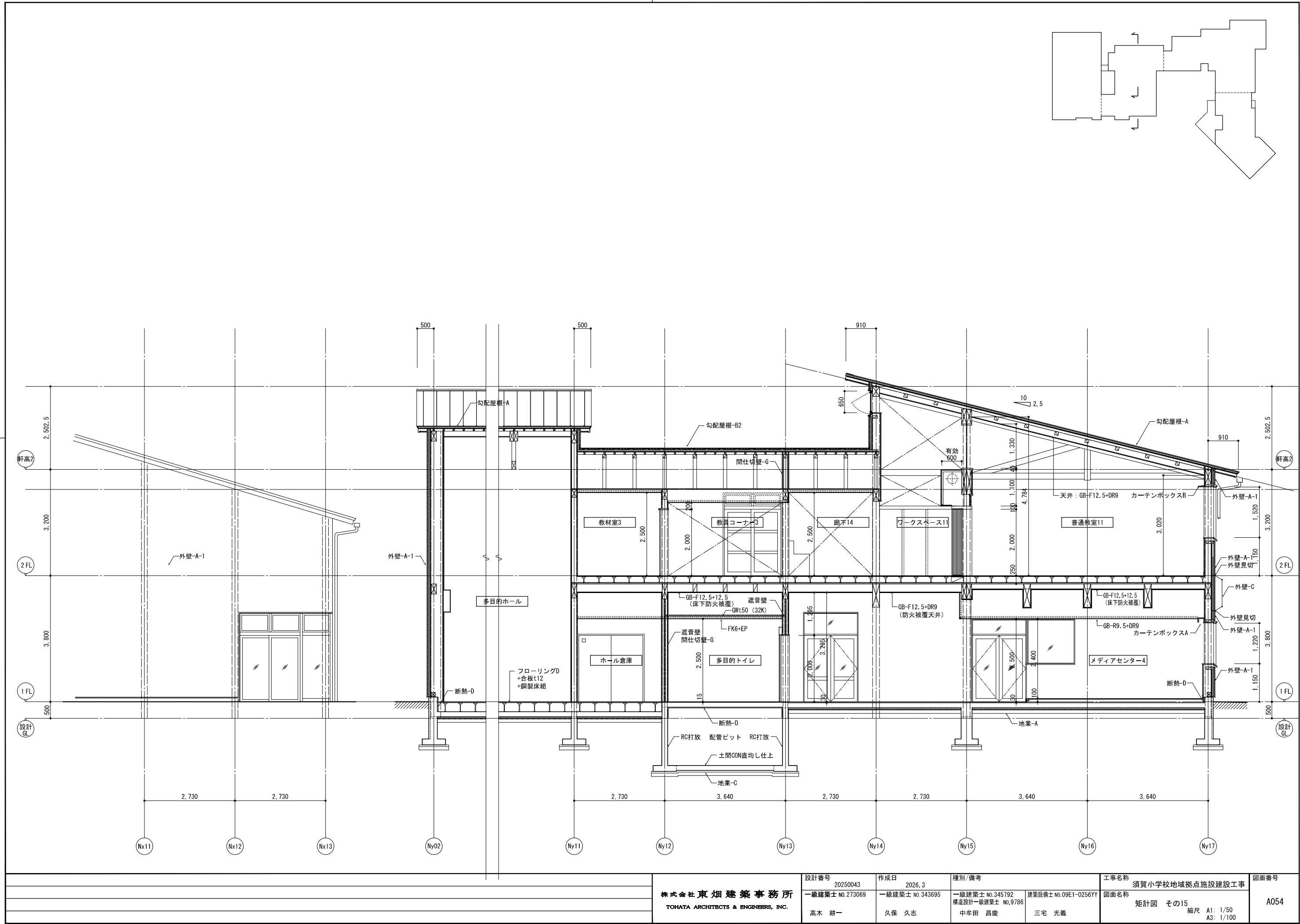
設計番号 20250043 作成日 2026.3 一級建築士 No.273069 高木 耕一					種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶		建築設備士 No.09E1-0256YY 三宅 光義		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 矩計図 その12 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100		図面番号 A051
株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.											



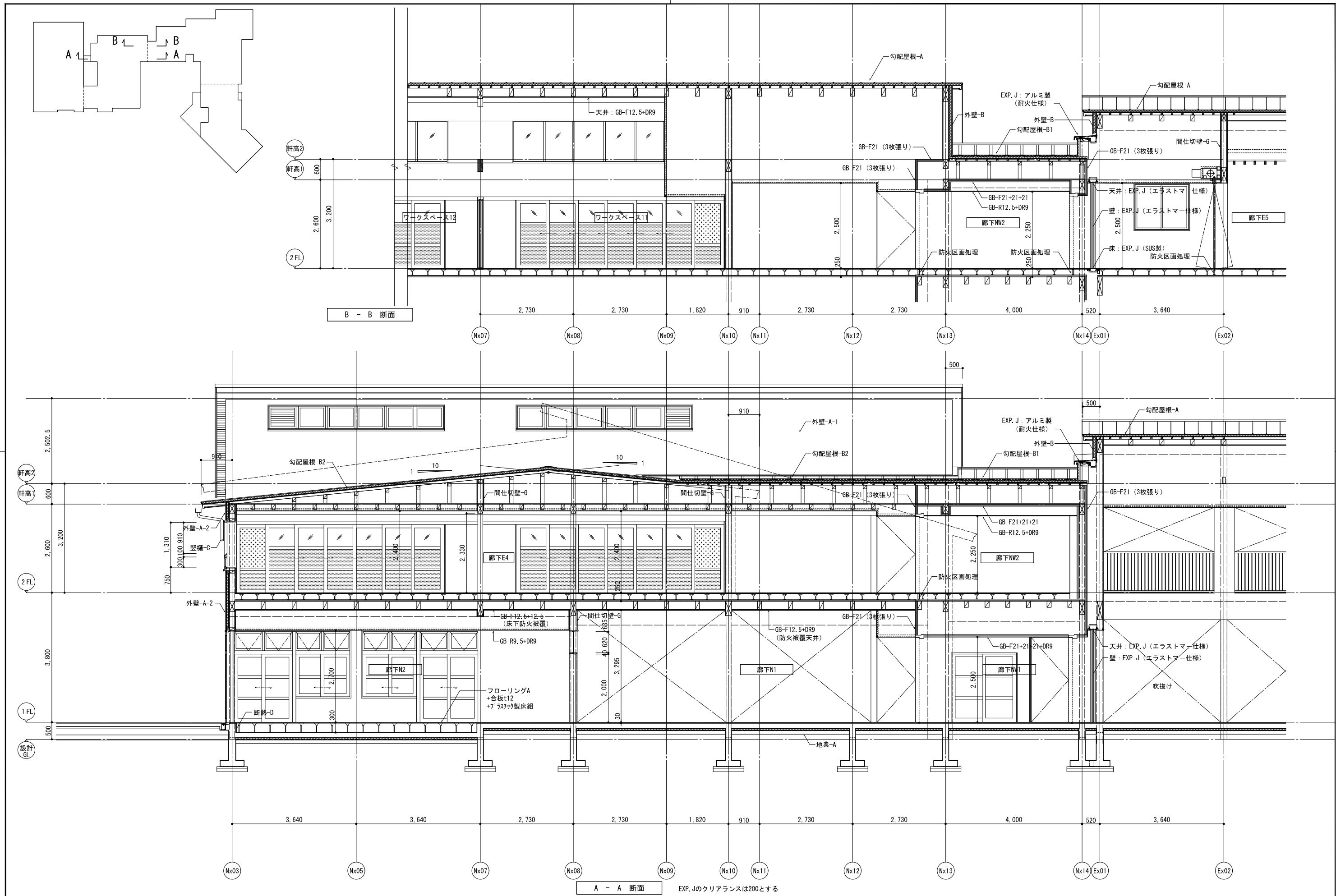
		株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A052
			一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称 矩計図 その13	
			高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	



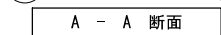
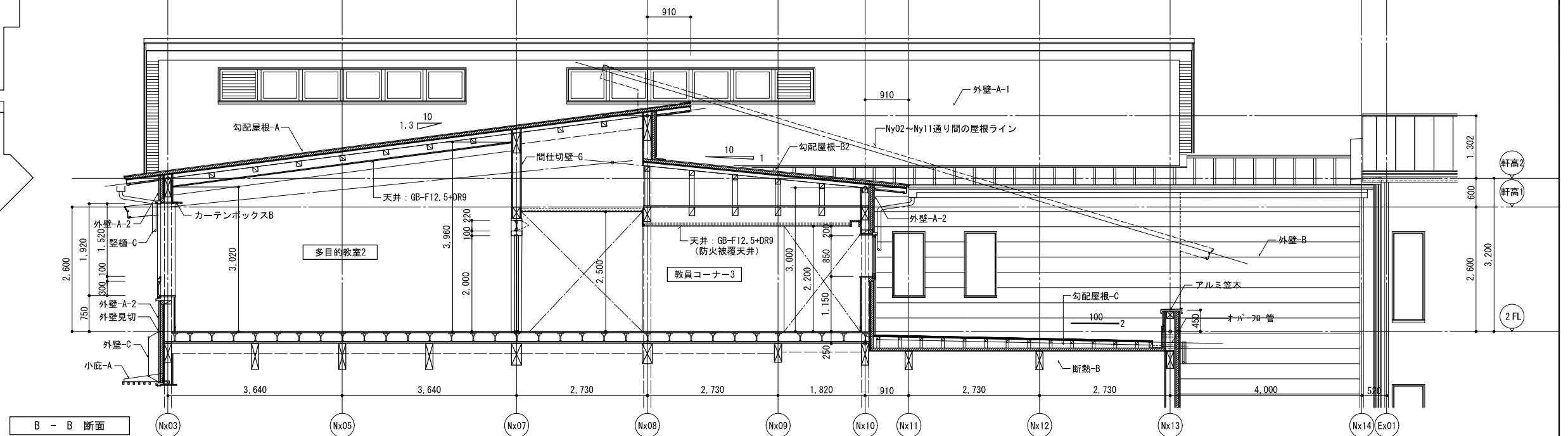
					設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.					一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称 矩計図 その14	A053
					高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	



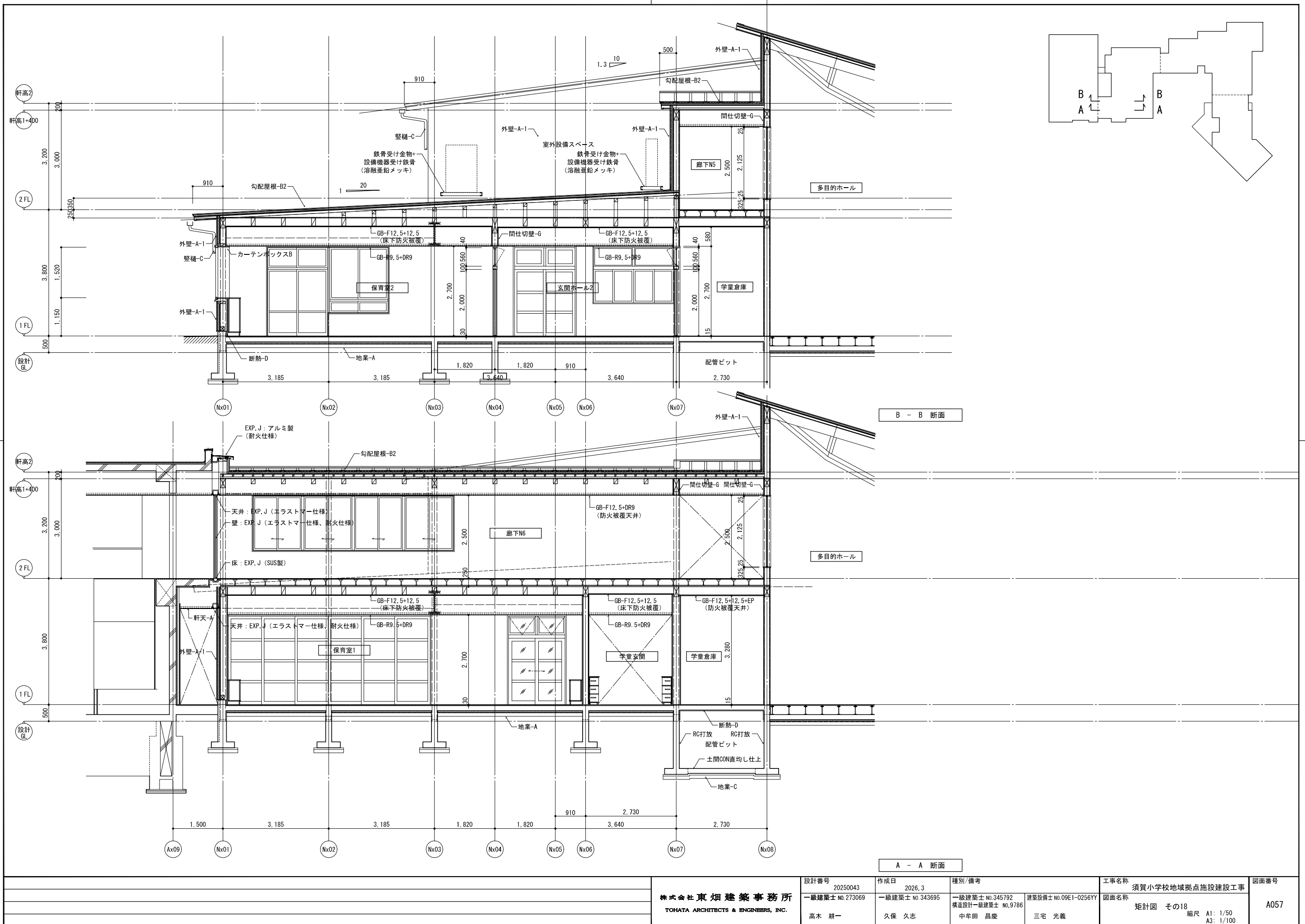
		株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号	作成日		種別/備考		工事名称	図面番号
			20250043	2026. 3				須賀小学校地域拠点施設建設工事	
			一級建築士 NO.273069	一級建築士 NO.343695		一級建築士 NO.345792 建築設備士 NO.09E1-0256YY 構造設計一級建築士 NO.9786		図面名称	
			高木 耕一	久保 久志		中牟田 昌慶 三宅 光義		矩計図 その15 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	

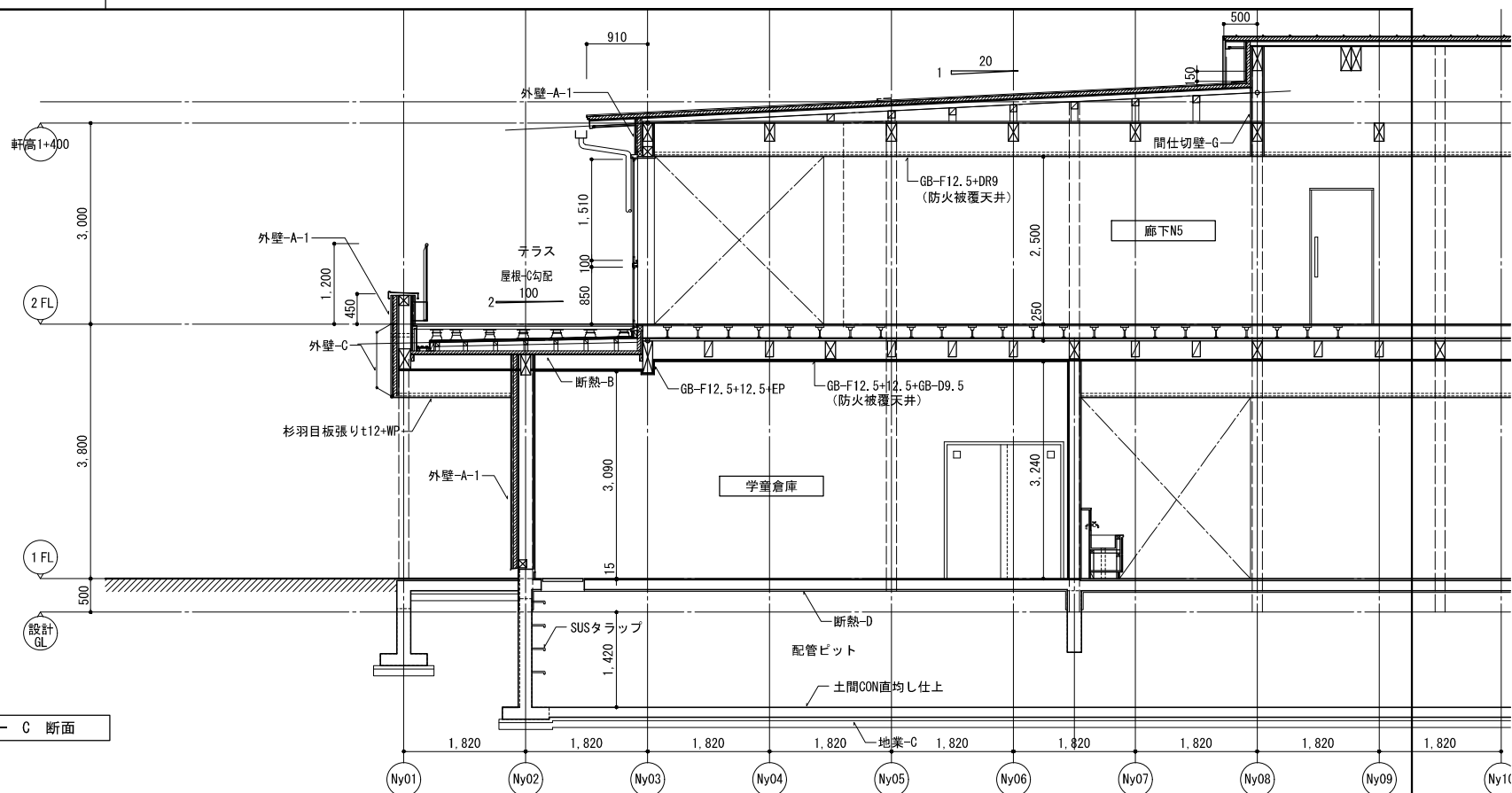
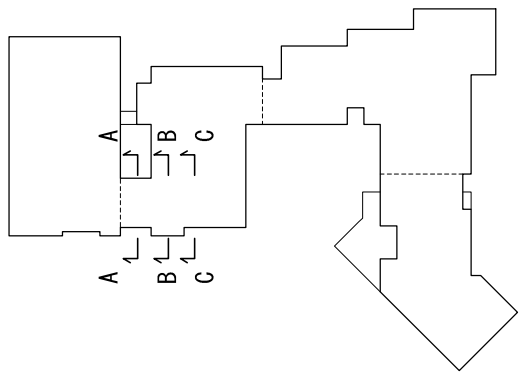


	株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A055
		一級建築士 NO.273069	一級建築士 NO.343695	一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786	建築設備士 NO.09E1-0256YY	図面名称 矩計図 その16	
		高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	

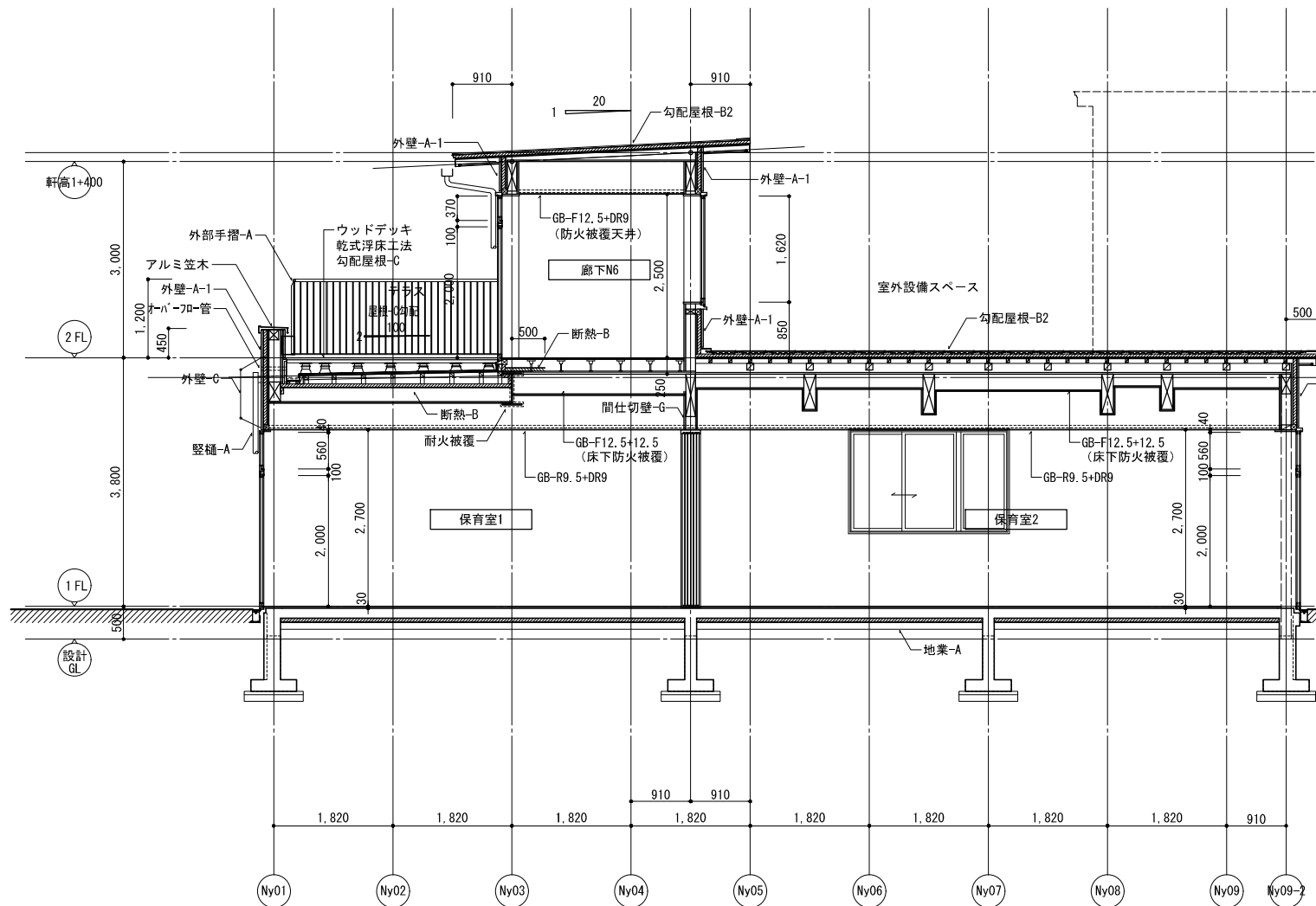


		設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称 矩計図 その17 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	A056
	高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義		

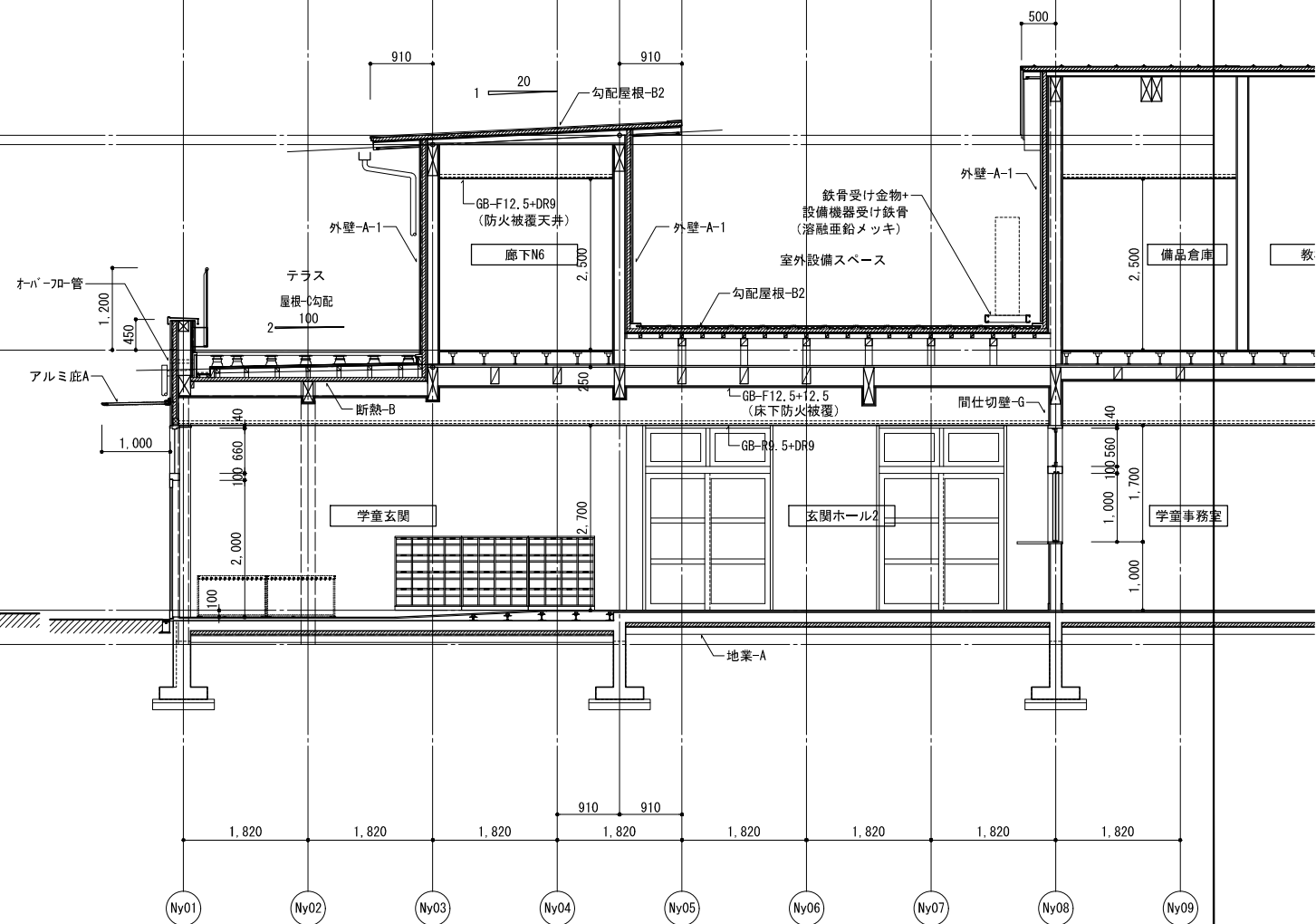




C - C 断面

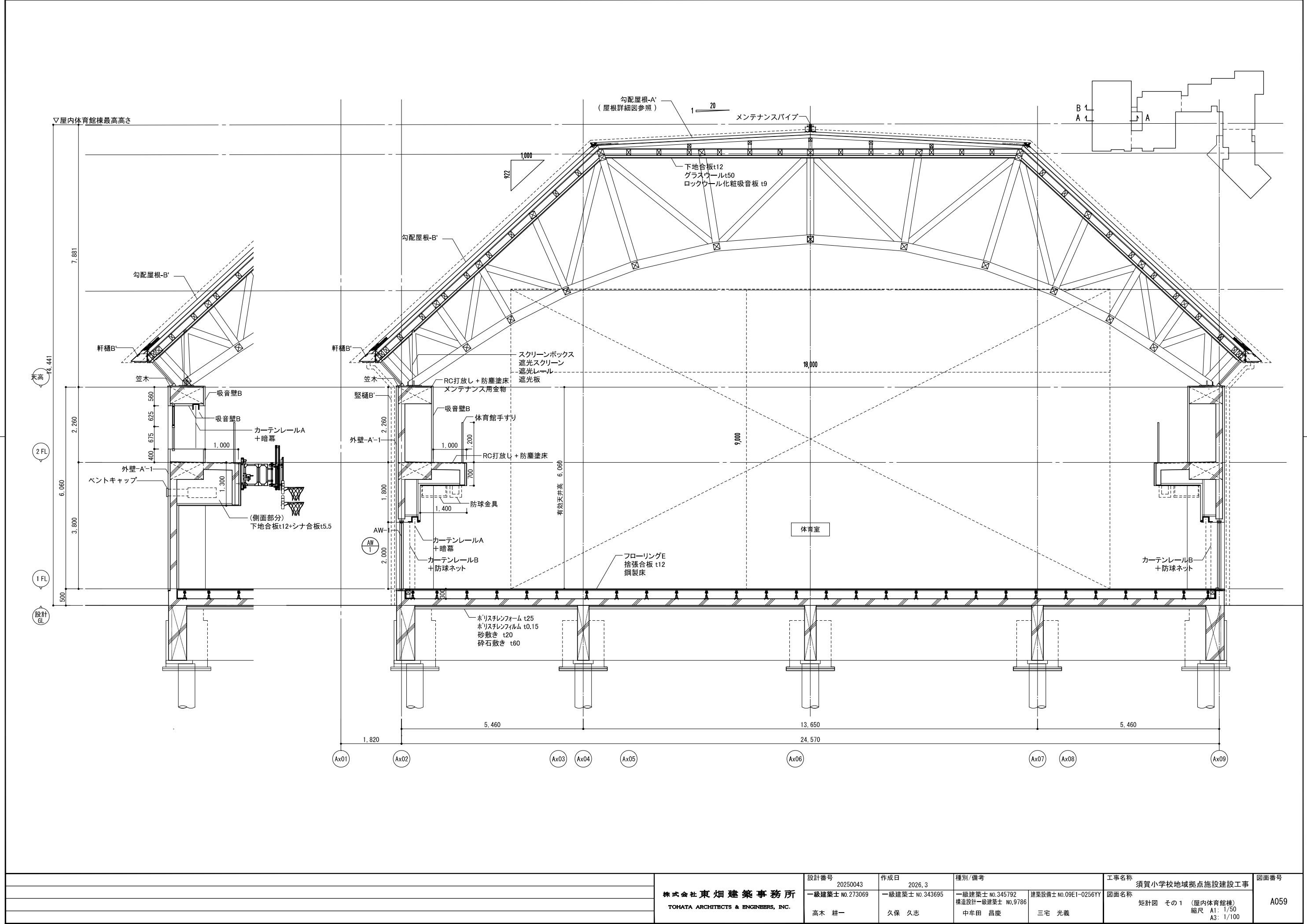


A - A 断面

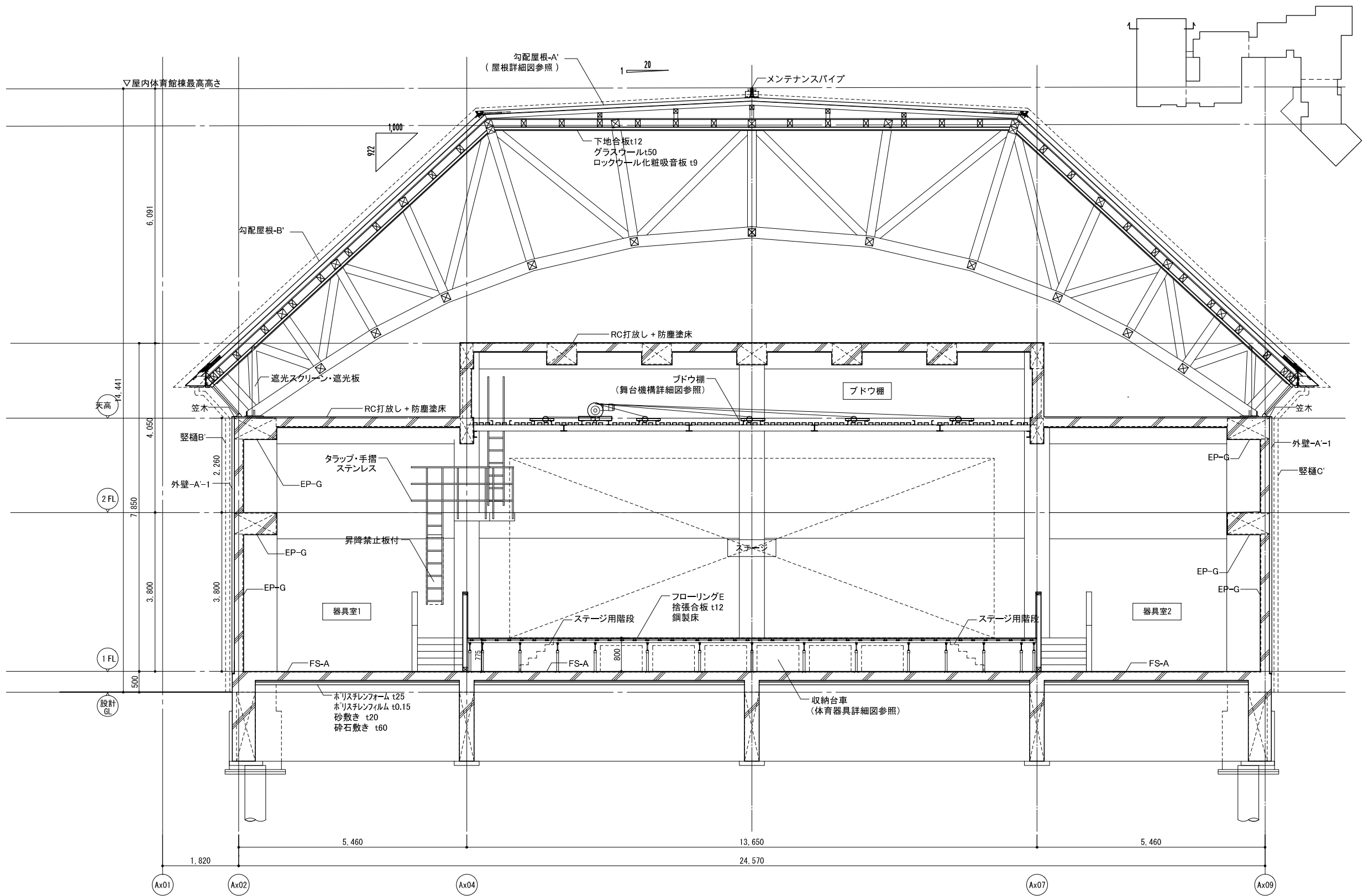


B - B 断面

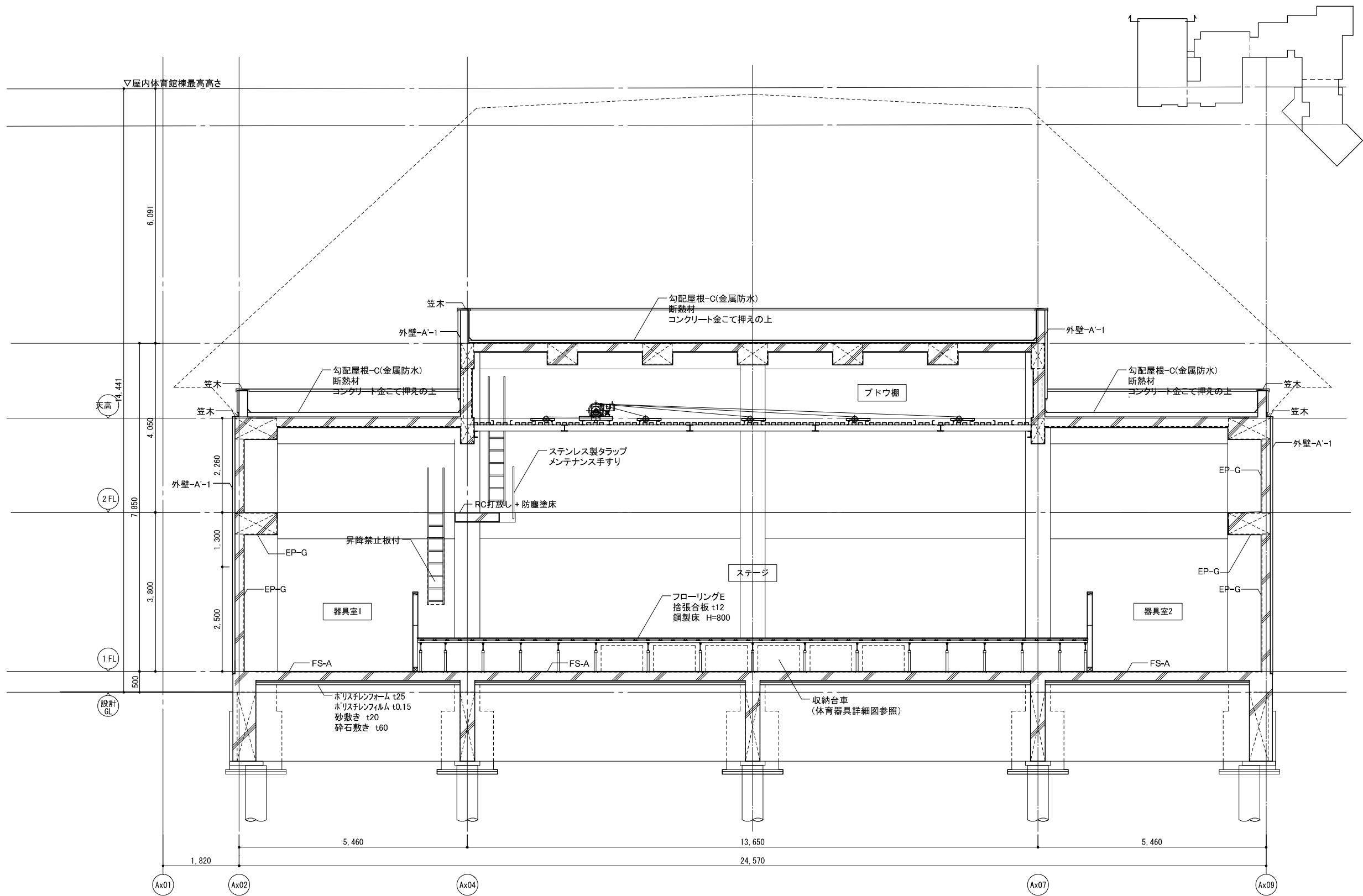
		設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A058
株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		一級建築士 NO.273069	一級建築士 NO.343695	一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786	建築設備士 NO.09E1-0256YY	図面名称 矩計図 その19	
		高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	



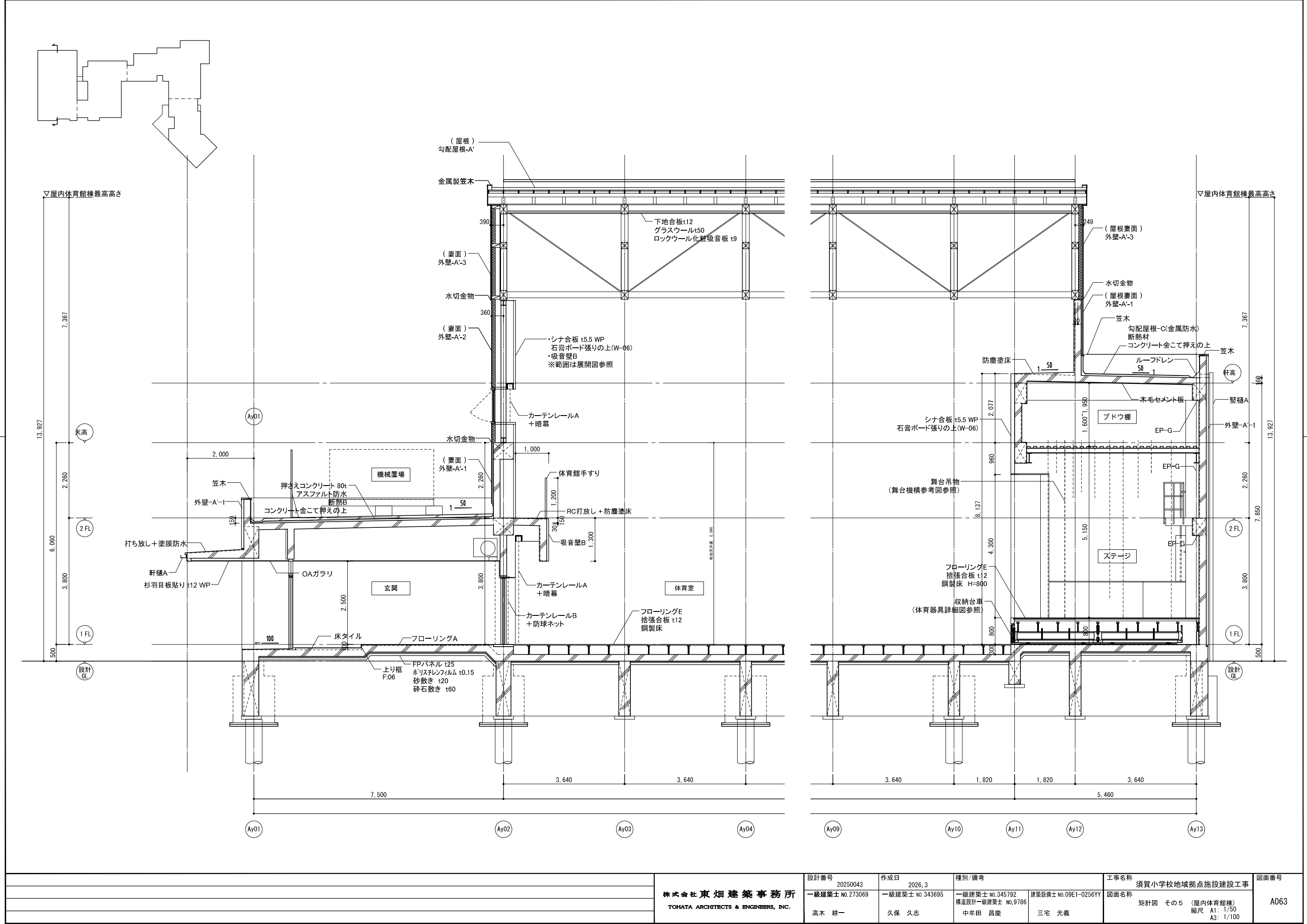
		設計番号 20250043		作成日 2026. 3		種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号	
株式会社東畑建築事務所		一級建築士 No. 273069		一級建築士 No. 343695		一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786		建築設備士 No. 09E1-0256YY		図面名称 矩計図 その 1 (屋内体育館棟)	
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		高木 耕一		久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義		縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	
										A059	



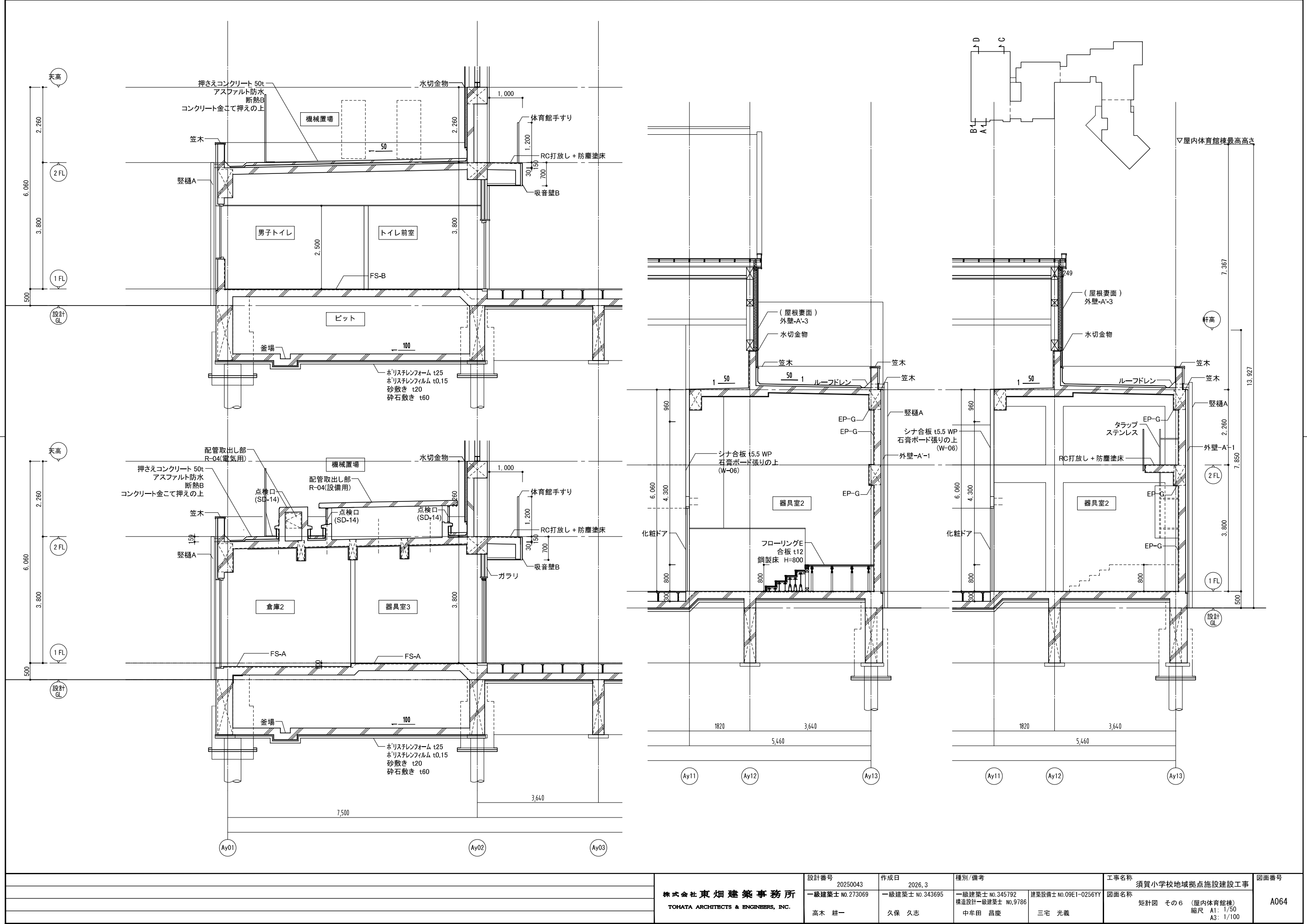
	株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A061
		一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	図面名称 矩計図 その3 (屋内体育館構)	
		高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	
				建築設備士 No.09E1-0256YY 三宅 光義		



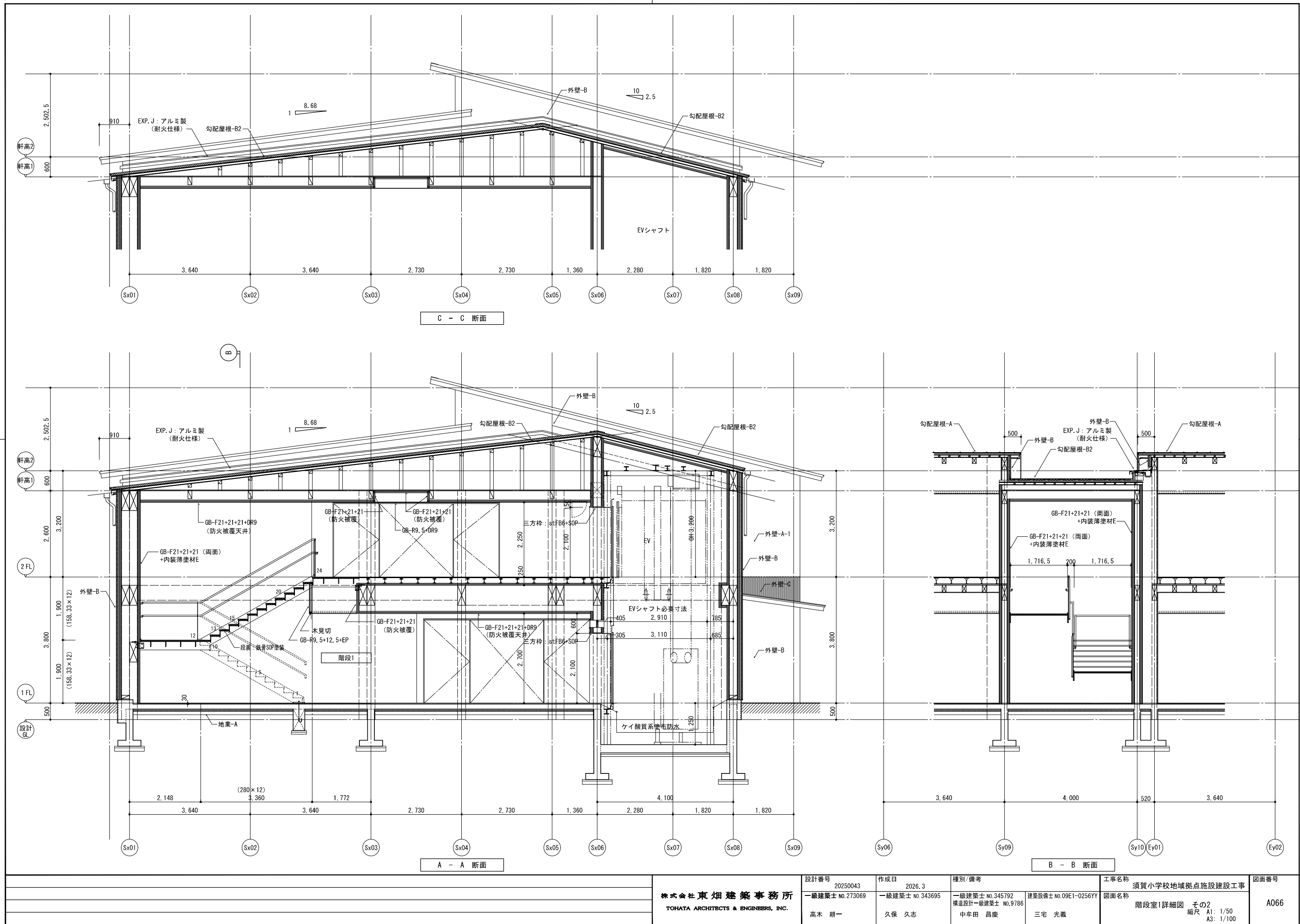
	株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A062
		一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	図面名称 矩計図 その4 (屋内体育館棟)	
		高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	
				建築設備士 No.09E1-0256YY 三宅 光義		



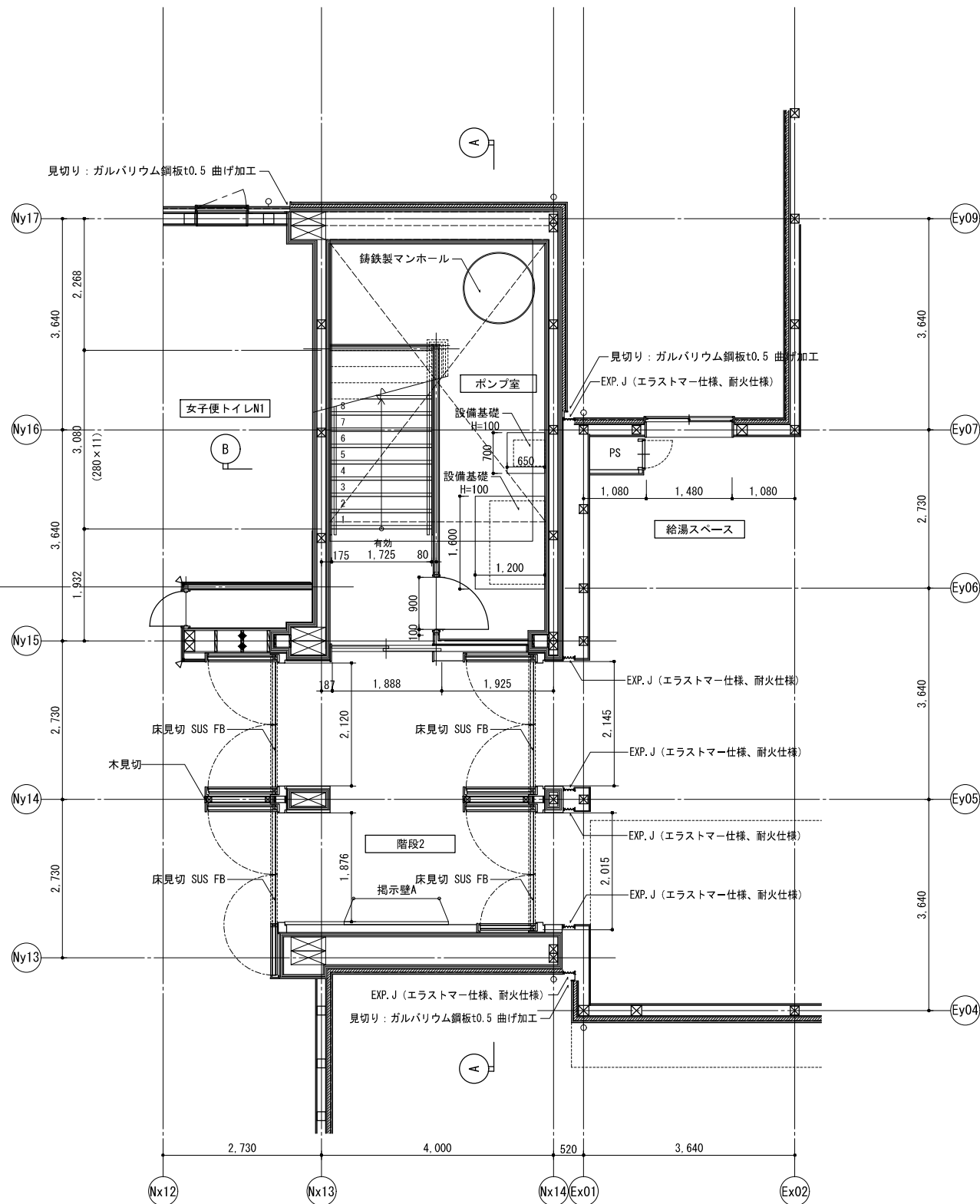
		株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043		作成日 2026. 3		種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号	
			一級建築士 No. 273069		一級建築士 No. 343695		一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786		建築設備士 No. 09E1-0256YY		図面名称 矩計図 その5 (屋内体育館棟) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	
			高木 耕一		久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義		A063	



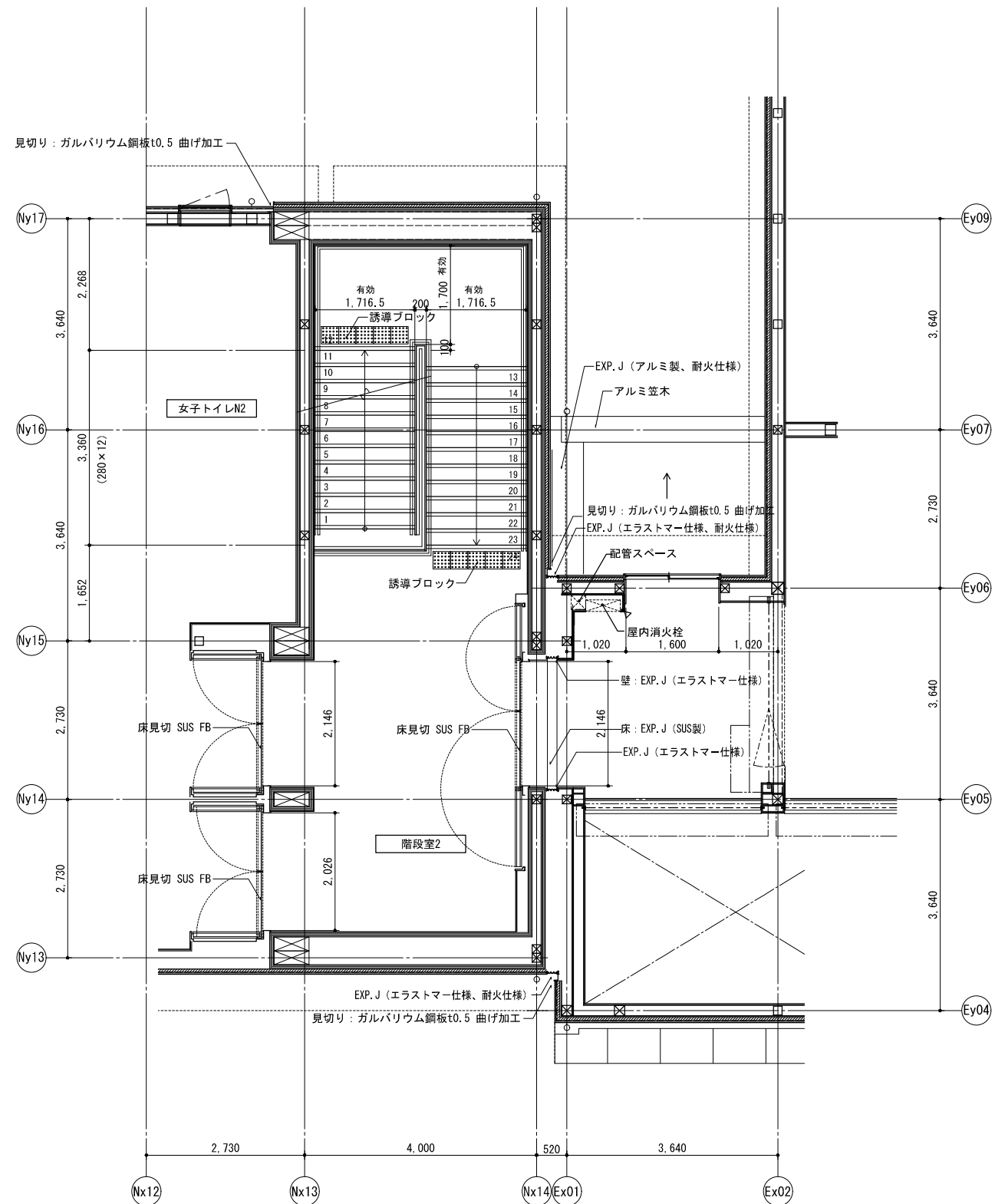
設計番号 20250043		作成日 2026. 3		種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号	
一級建築士 No. 273069		一級建築士 No. 343695		一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786		建築設備士 No. 09E1-0256YY		図面名称	
高木 耕一		久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義		矩計図 その6 (屋内体育館棟) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	
株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.								A064	



		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A066
			一級建築士 NO.273069	一級建築士 NO.343695	一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786	建築設備士 NO.09E1-0256YY	図面名称 階段室1詳細図 その2	
			高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	

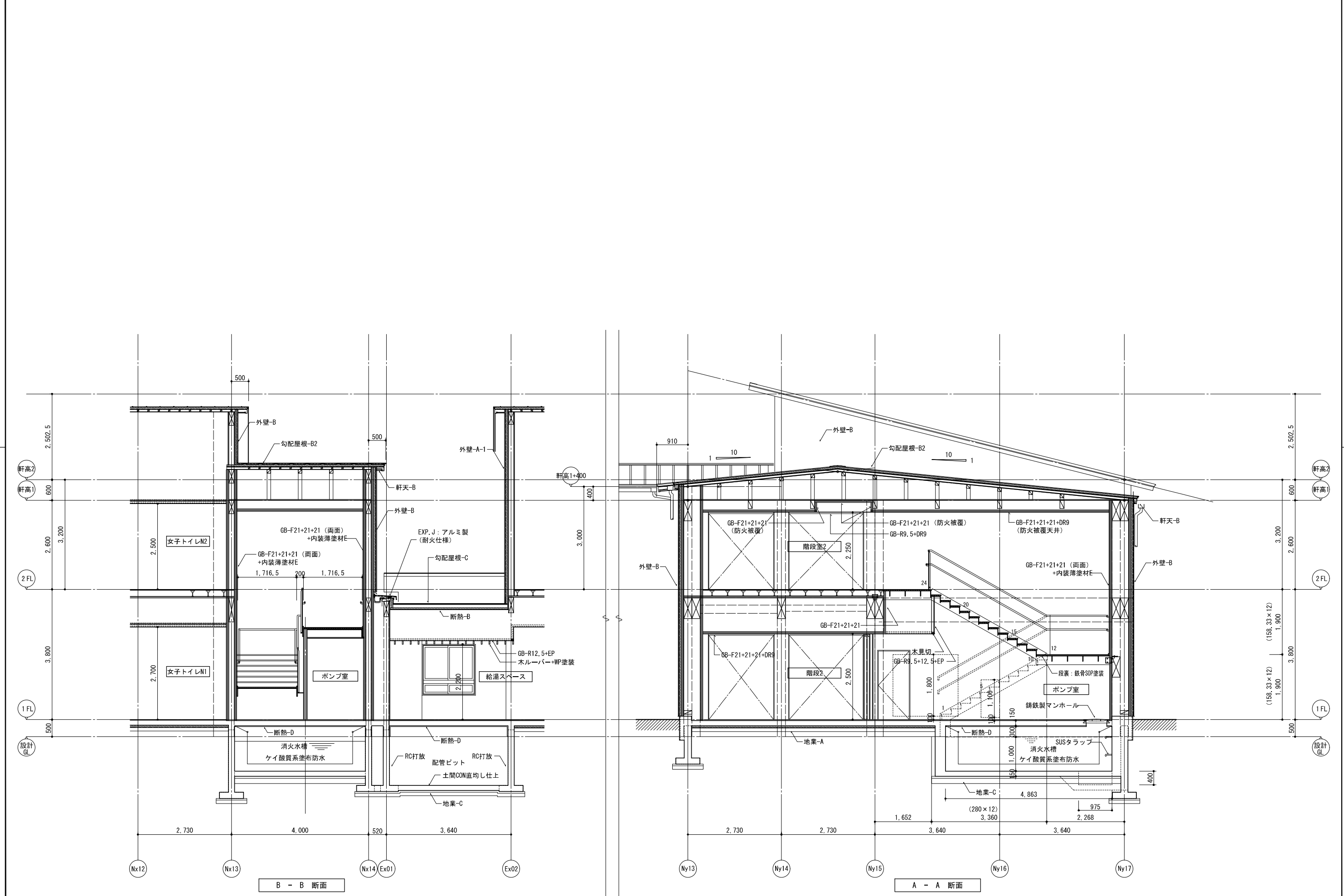


1階 平面詳細図 EXP.Jのクリアランスは200とする

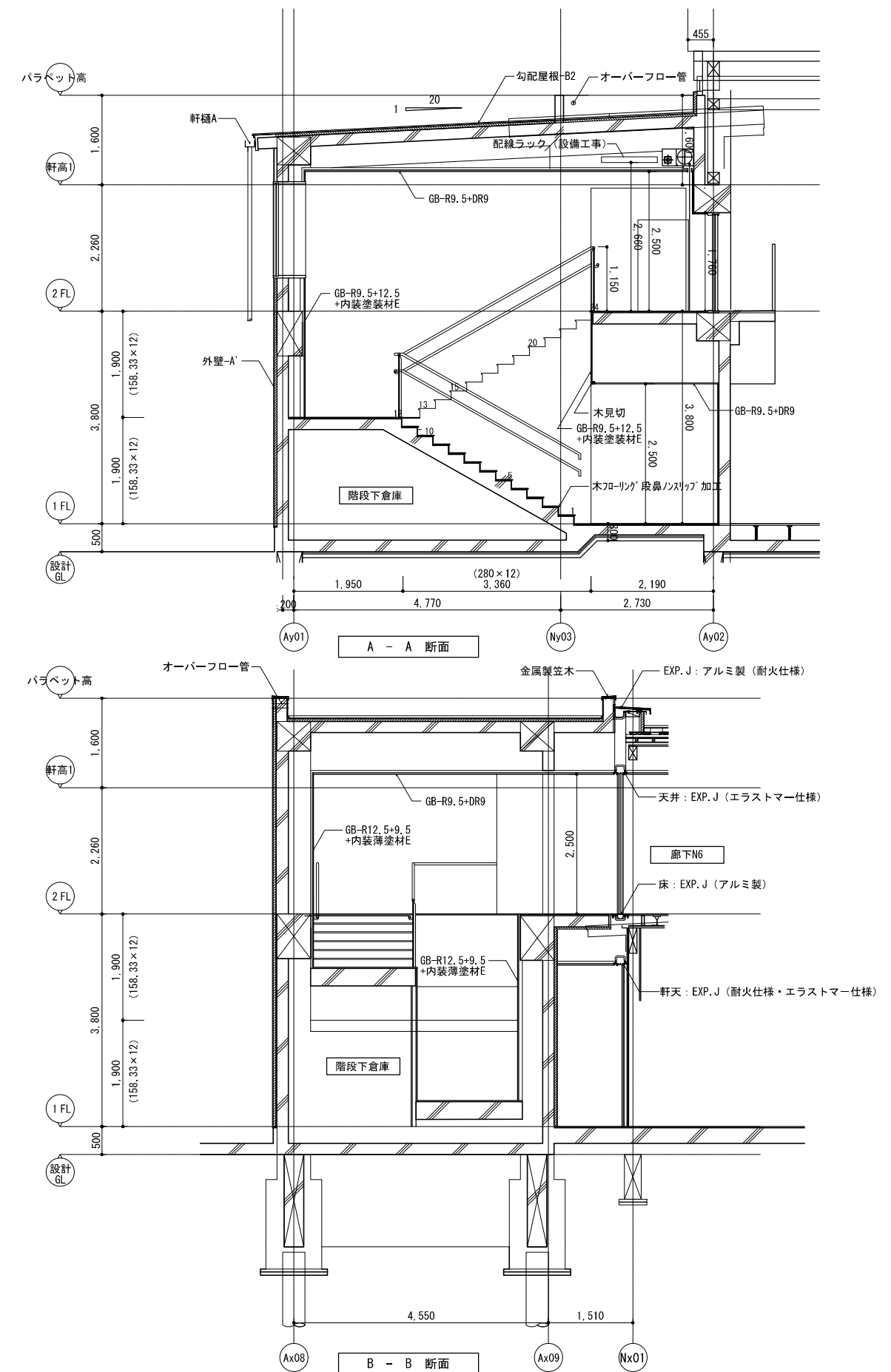
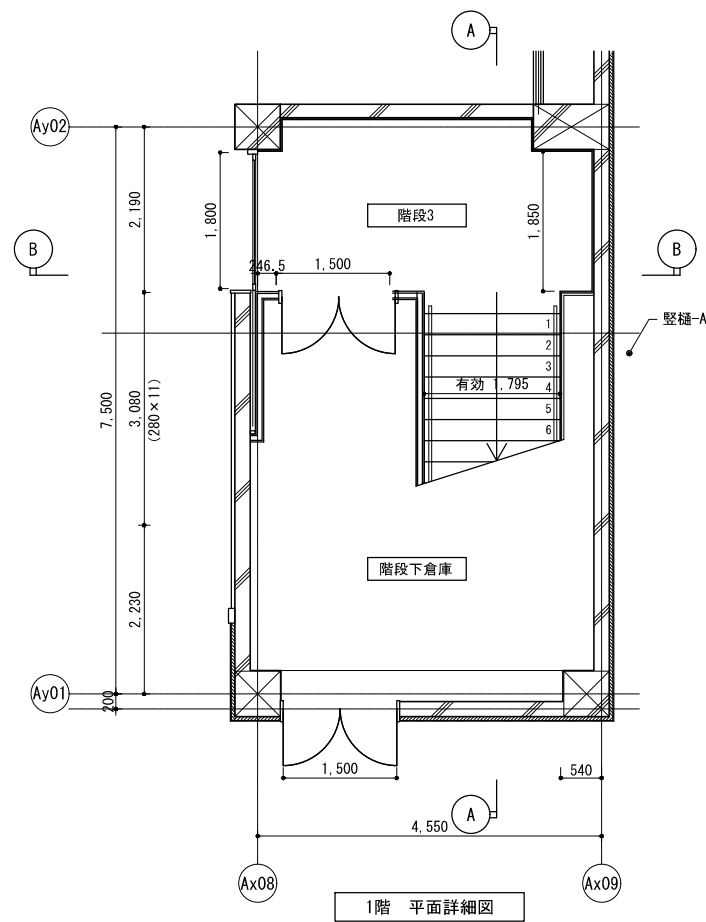


2階 平面詳細図 EXP.Jのクリアランスは200とする

		設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A067
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		一級建築士 No.273069 高木 耕一	一級建築士 No.343695 久保 久志	建築設備士 No.09E1-0256YY 三宅 光義	図面名称 階段2詳細図 その1 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	

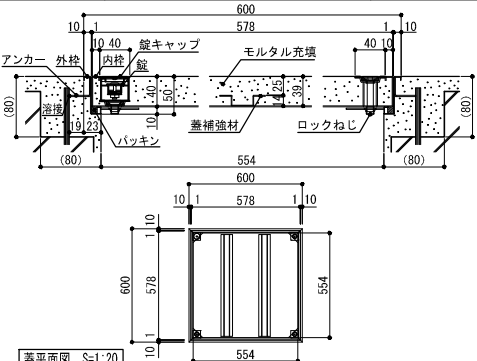
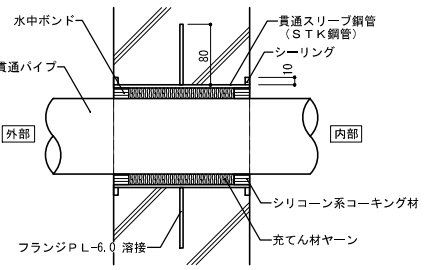
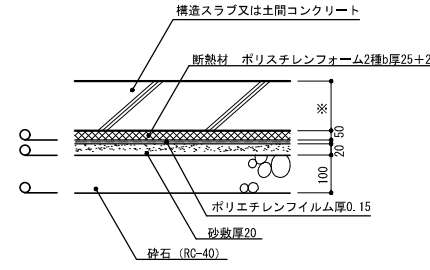
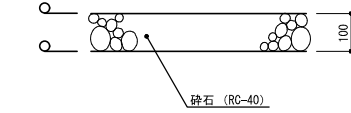
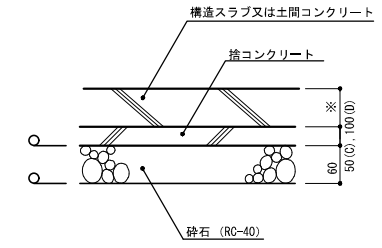
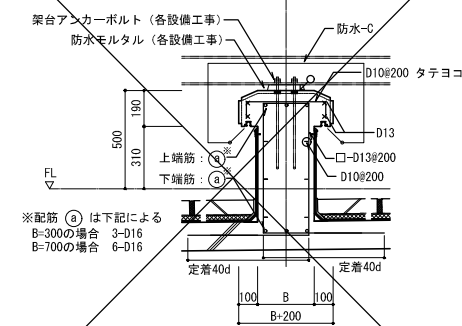
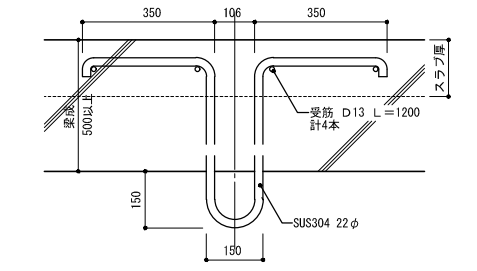
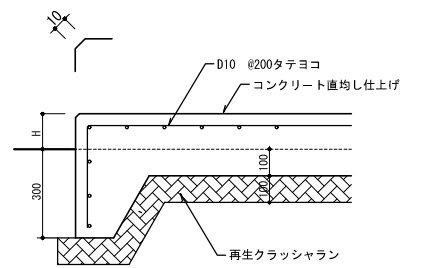
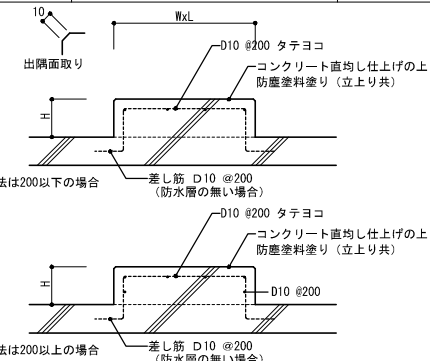
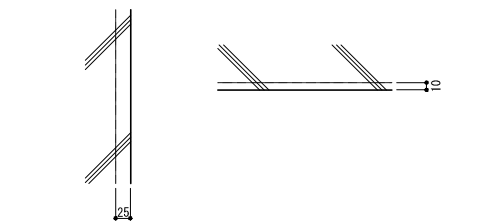
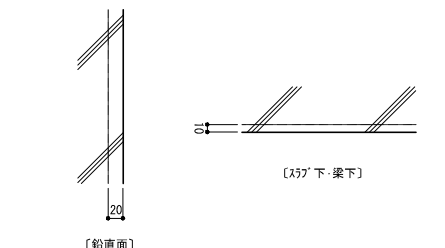
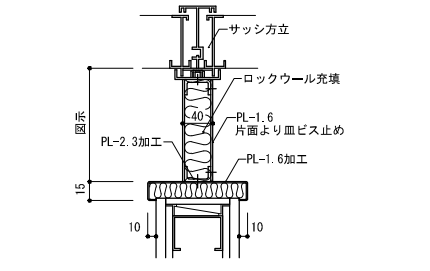
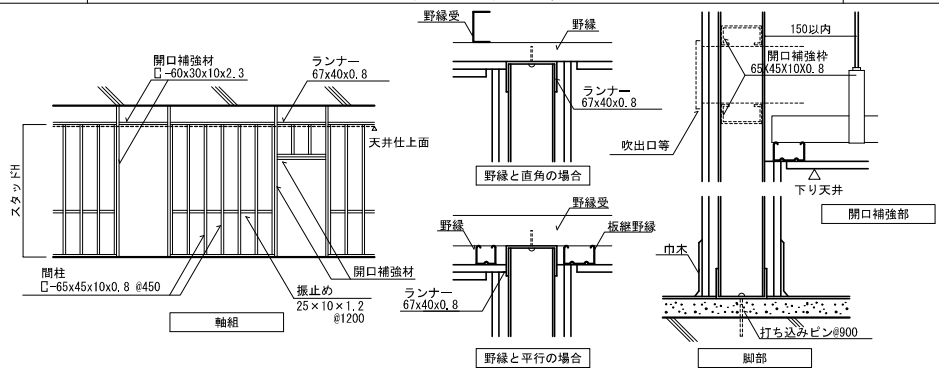
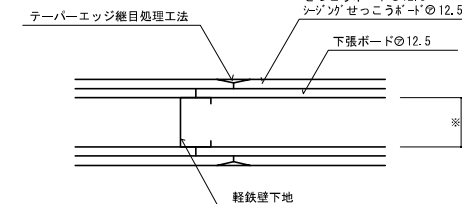
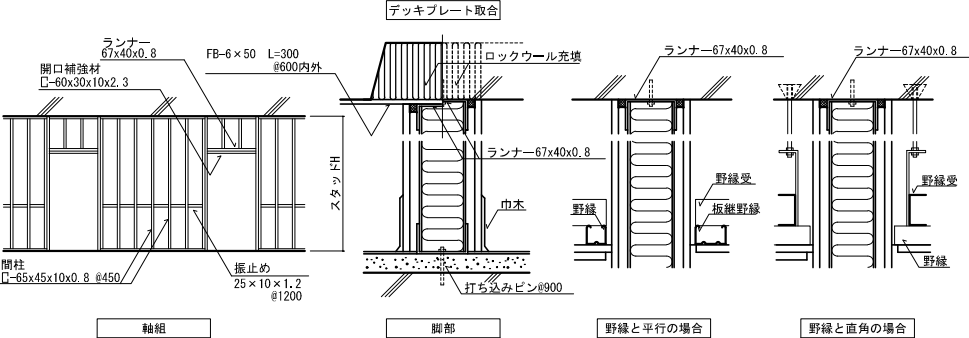
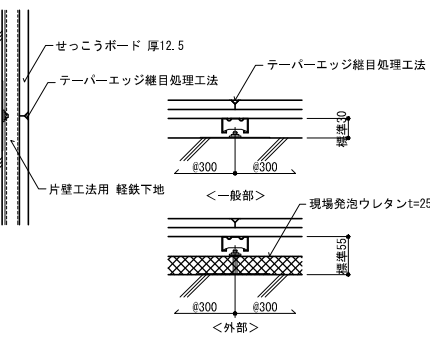
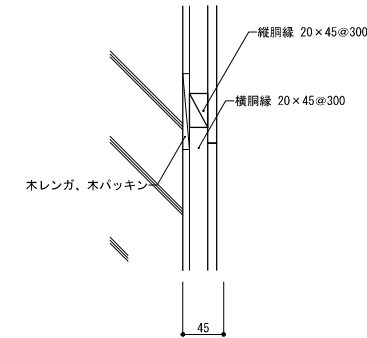
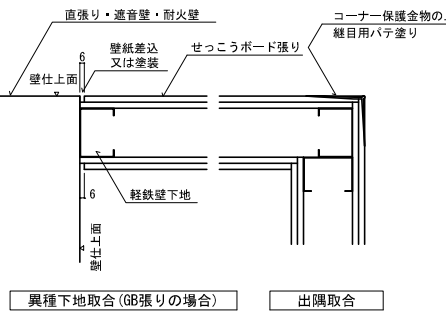
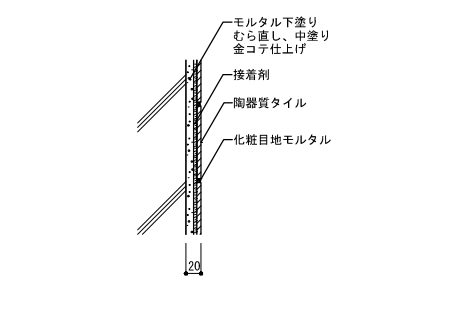


		株式会社 東畑 建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A068
			一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称 階段2詳細図 その2	
			高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	



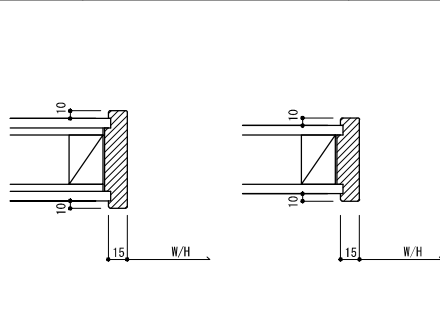
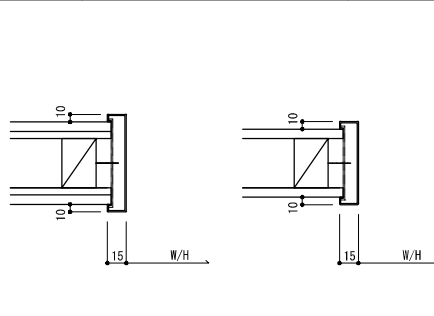
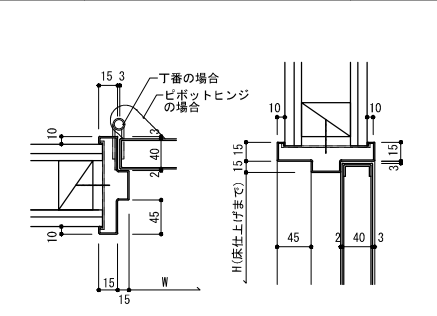
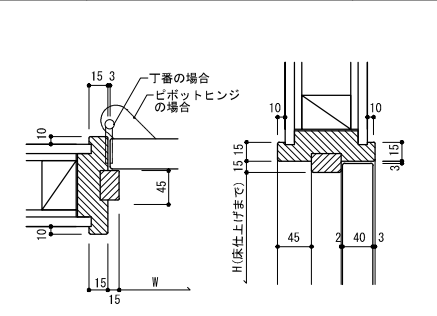
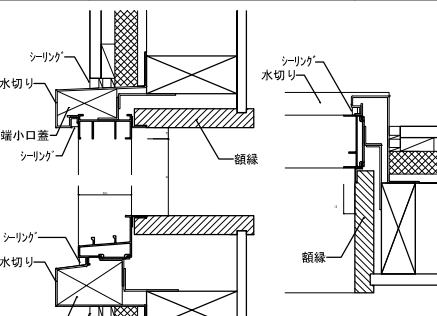
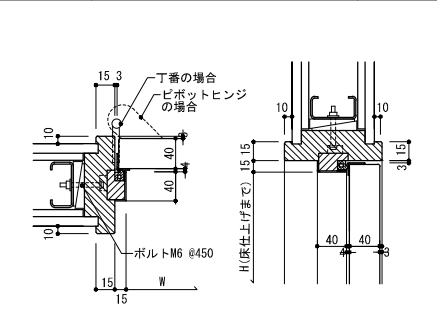
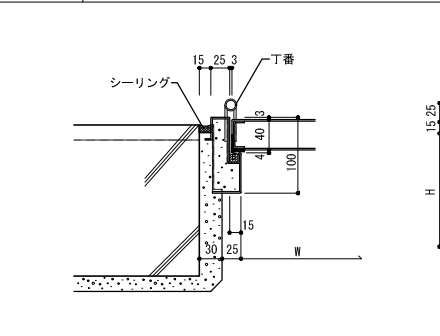
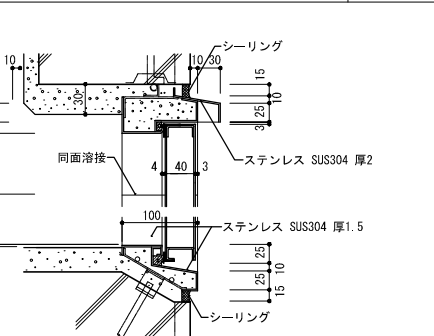
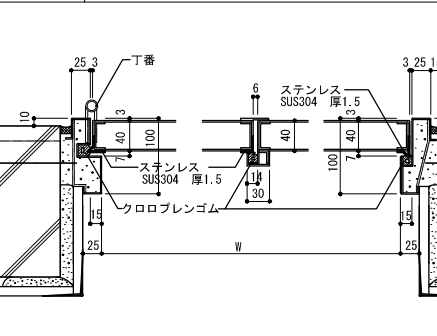
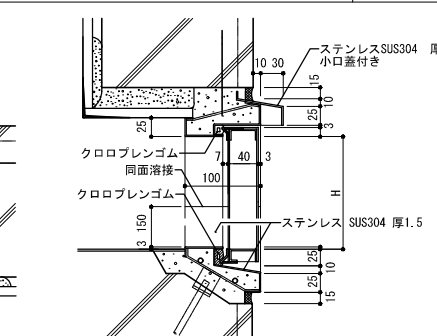
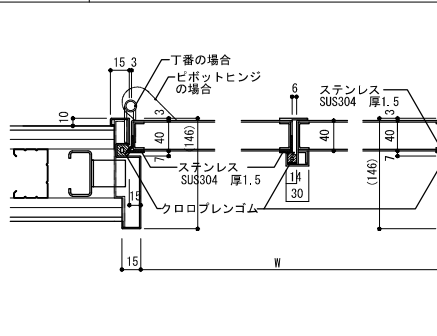
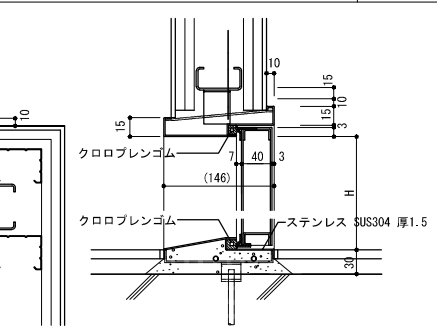
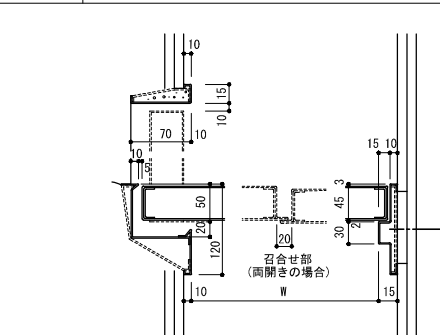
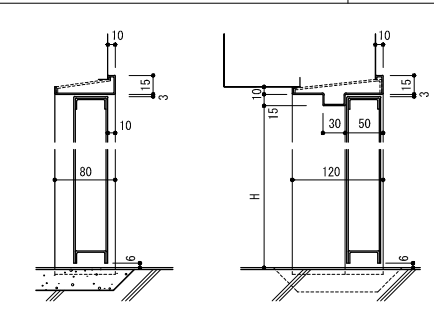
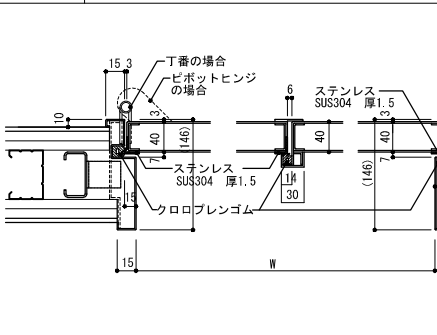
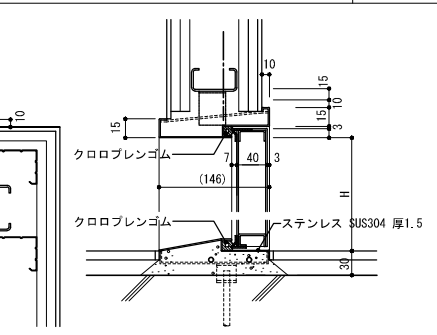
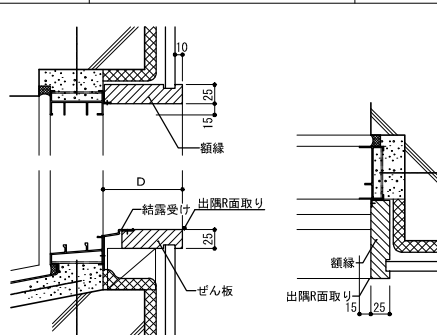
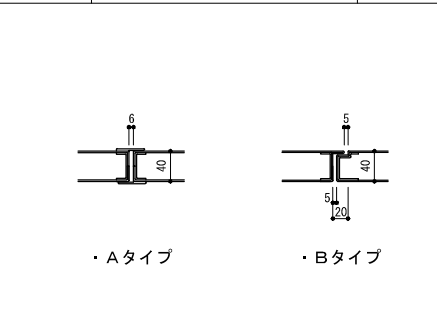
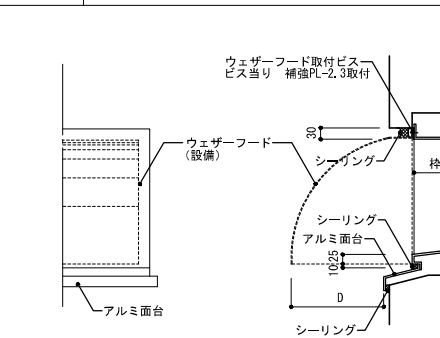
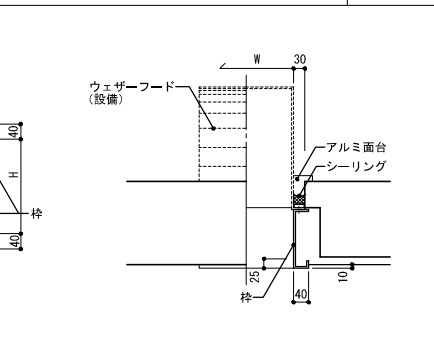
		設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.273069	一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	建築設備士 No.09E1-0256YY	図面名称 階段3詳細図	A069
	高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	

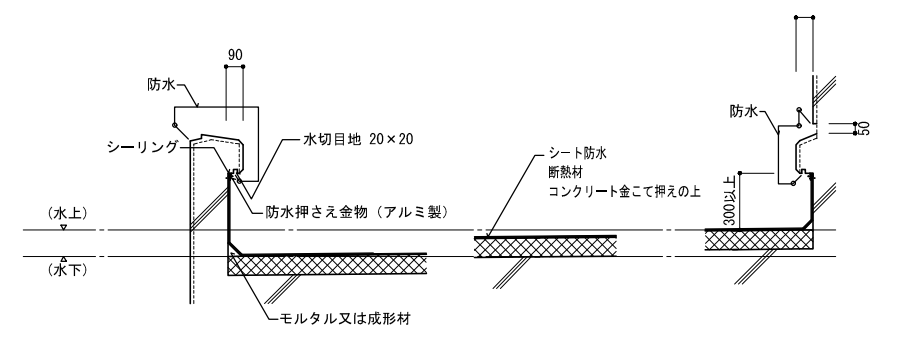
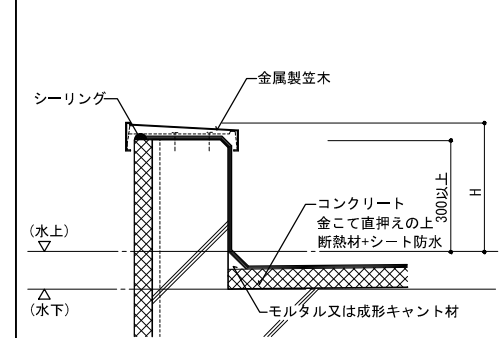
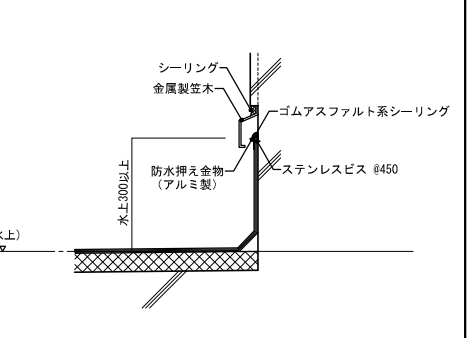
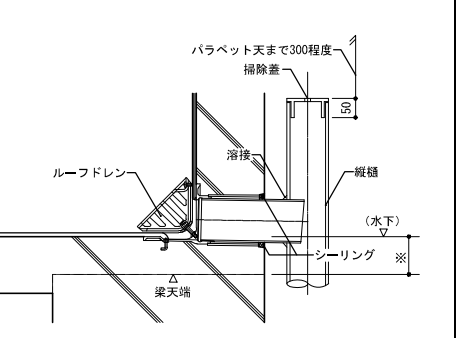
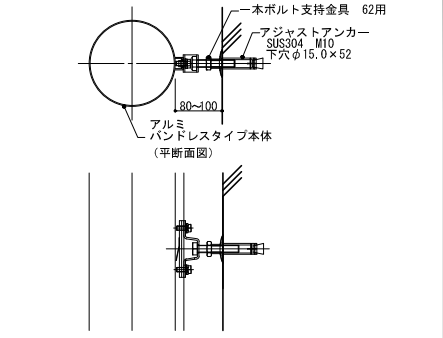
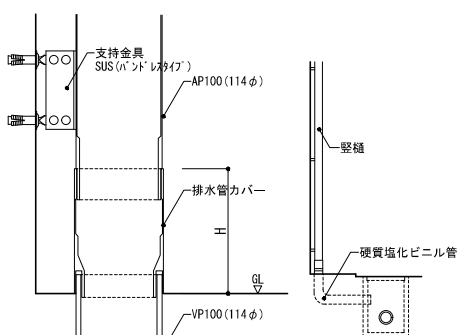
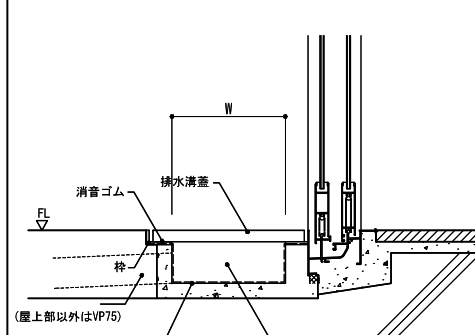
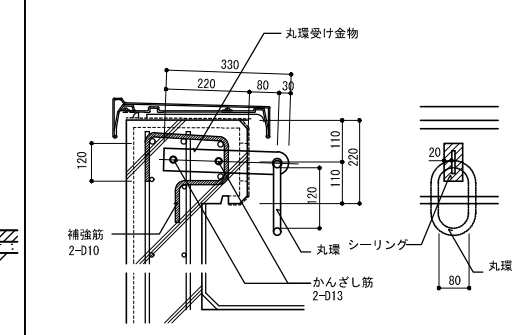
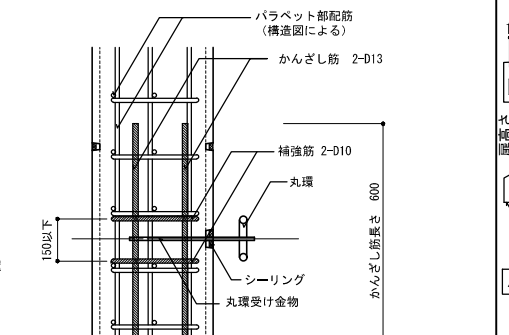
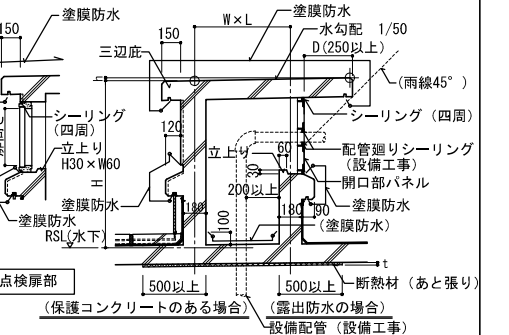
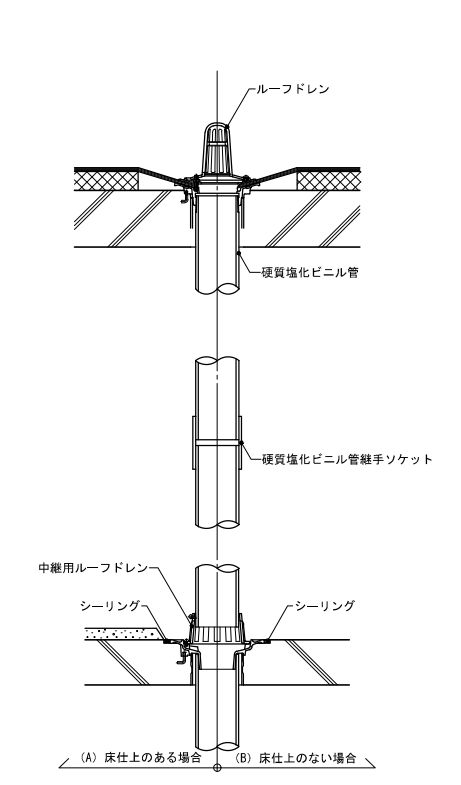
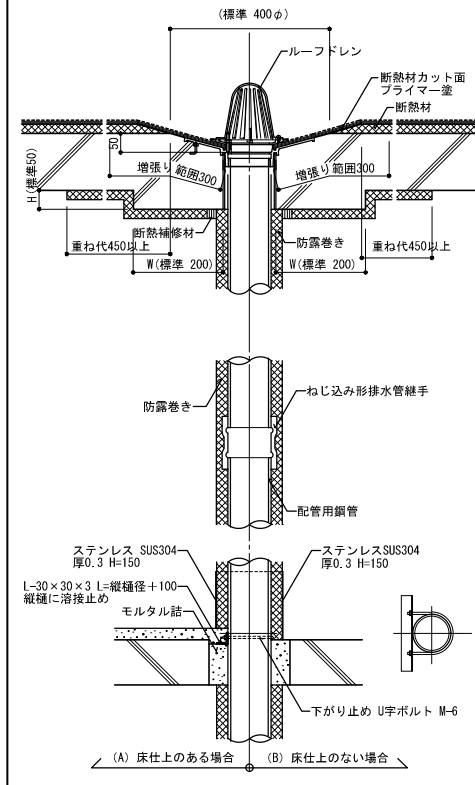
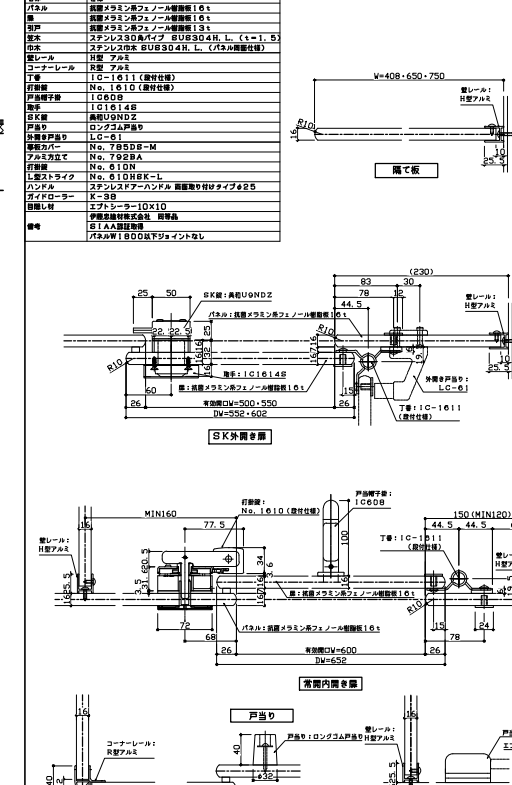
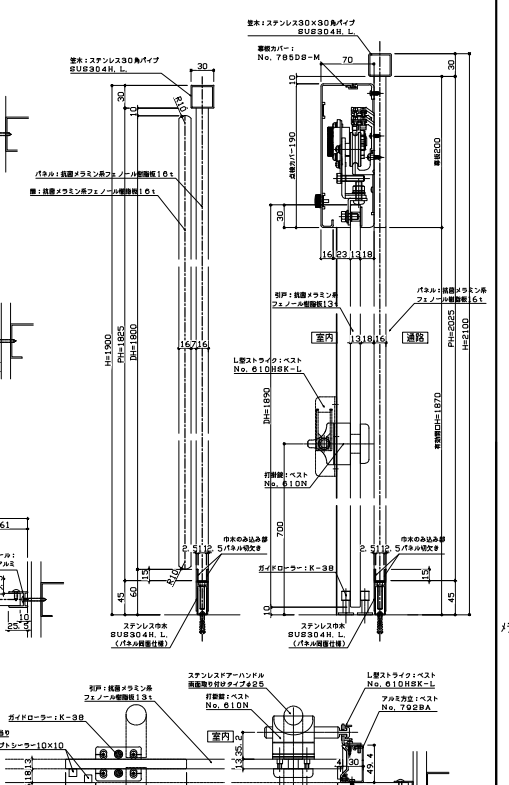
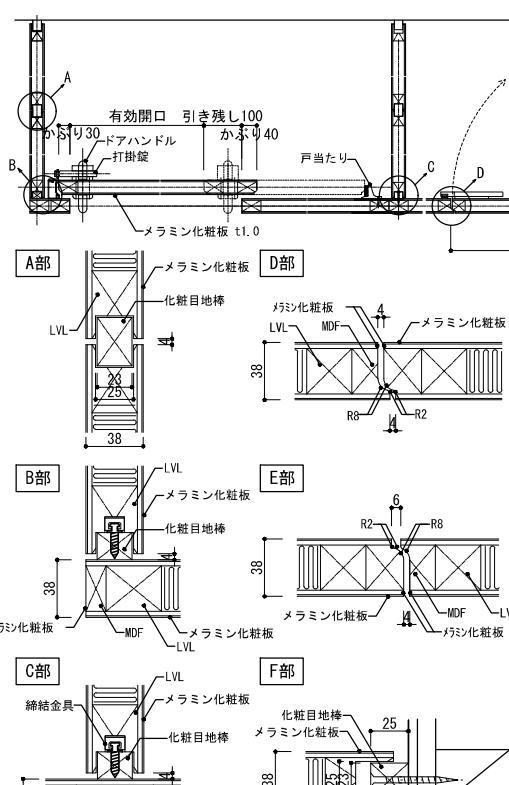
F-01	合成樹脂塗り床	1／5	F-02	合成樹脂系タイル、シート、ゴム系タイル張り (セルフレベリング材下地)	1／5	F-03	木質床材直張り	1／5	F-04	タイルカーペット張り	1/5	F-05	床用タイル張り	1／5	F-06	上り框（SUS製）	1／5			
仕上材 仕上表による			仕上材 仕上表による			適 用 フローリング各種 材 種 特記仕様書による 仕上材 ウレタン樹脂ワニス塗り（又は塗装品） 厚さは内部仕上表による			※ FLとSLとの差が15を超える場合は増打は、なしとする			適 用 仕上表による 材 種 仕上表による 仕上材 仕上表による 目地巾は、記入がなければ 7mmとする								
F-1 4-1			セルフレベリング材はセメント系とし、厚さは10mmとする			F-1 4-3						F-1 2-3								
F-07	鋼製床組	1／5	F-08	縁甲板張	1／5	F-09	EPS床下地 (畳敷き)	1/10	F-10	上 框	1/10	F-11	OAフロア			1/10				
床版材種 内部仕上表による H寸法 150 図示はパネル工法を示す。根太組立方式も可とする。			ボード寄せ・見切 検査地			畳寄 桧 15×55 程度 UC			アンカー 樹種 桧			床仕上 H 仕上表による								
F-12			F-13			F-14			F-15			F-16			F-17					
プラスチック製床組			壁・高床取合い			床下換気口(プラスチック製床組)			見切目地 (床見切りA)			床見切縁 (床見切りB)			塗床巾木					
床版材種 内部仕上表による H寸法 図示 仕上材 図示はパネル工法を示す。根太組立方式も可とする。 置床（既製品）の形状は参考とする						仕 様 SUS304 W2500×D500 脱着式 有効開口率40%以上			見切目地は記入がなければステンレスSUS304 9×12とする			沓 摺 ステンレスSUS304 t1.5 No.2 B 仕上			寸 法 H寸法は記入がなければ60mmとする					
F-18			F-19			F-20			F-21			F-22			F-23					
ビニル巾木			ビニル巾木 (床タイルカーペット仕上)			床材立上げ (ビニル系シート・軽鉄下地)			木製巾木（1）			木製巾木（2）			RC巾木					
寸 法 H寸法は記入がなければ60mmとする			寸 法 H寸法は記入がなければ60mmとする			寸 法 H寸法は記入がなければ100mmとする ジョイナー ポリ塩化ビニル製既製品			寸 法 H寸法は記入がなければ60mmとする 仕 上 OSGL 樹 種 桧 小節 ※壁(腰壁)が木仕上の場合は壁材と同樹種			寸 法 H寸法は記入がなければ60mmとする 仕 上 OSGL 樹 種 桧 小節 ※壁(腰壁)が木仕上の場合は壁材と同樹種			寸 法 H寸法は記入がなければ100mmとする 仕 上 RC(B)種補修の上、半透明着色撥水剤					
									設計番号 20250043		作成日 2026. 3	種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号 A070				
									一級建築士 No.273069		一級建築士 No.343695	建築設備士 No.09E1-0256YY		図面名称 標準詳細図 その1 縮尺 A1: A3:						
									高木 耕一		久保 久志	中牟田 昌慶 三宅 光義								
									株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.											

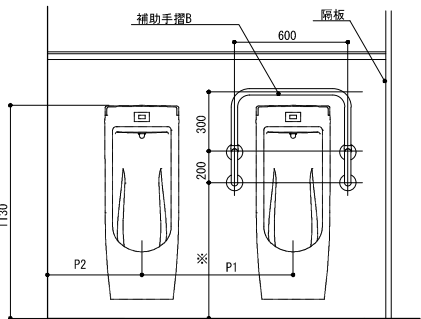
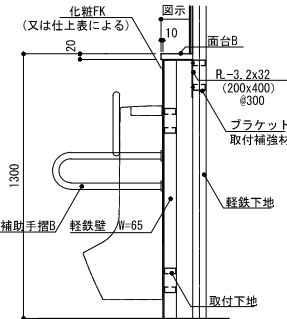
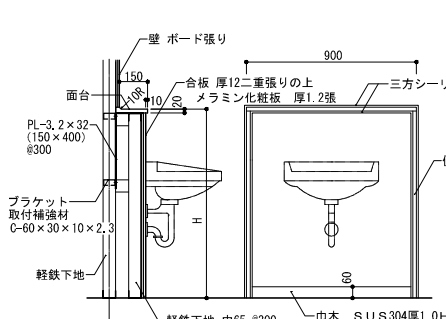
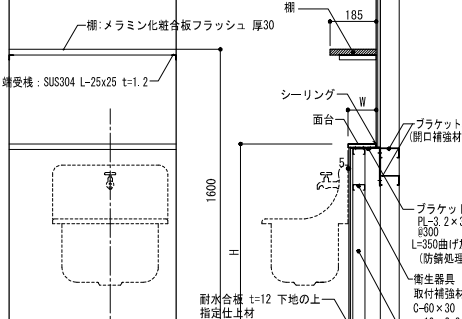
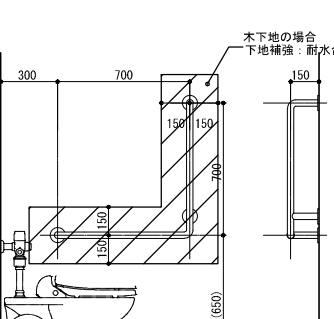
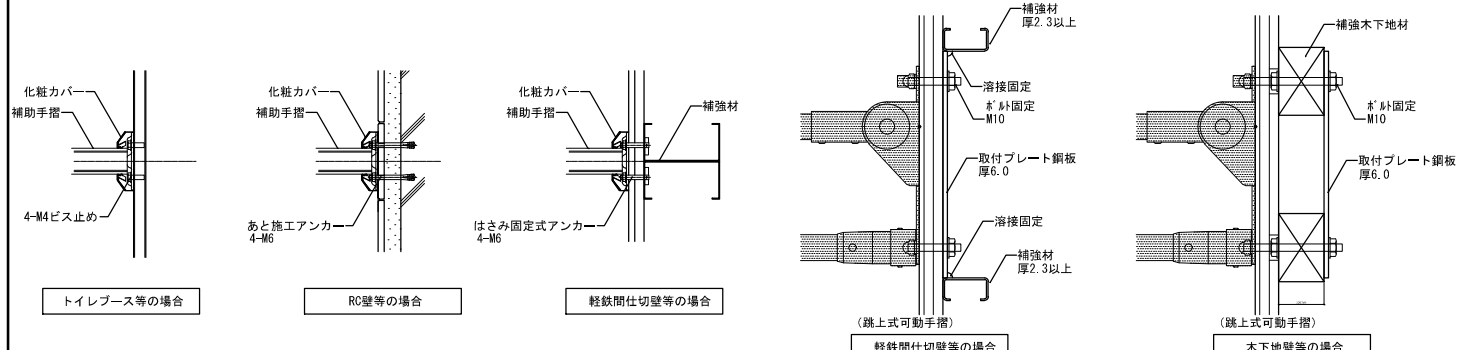
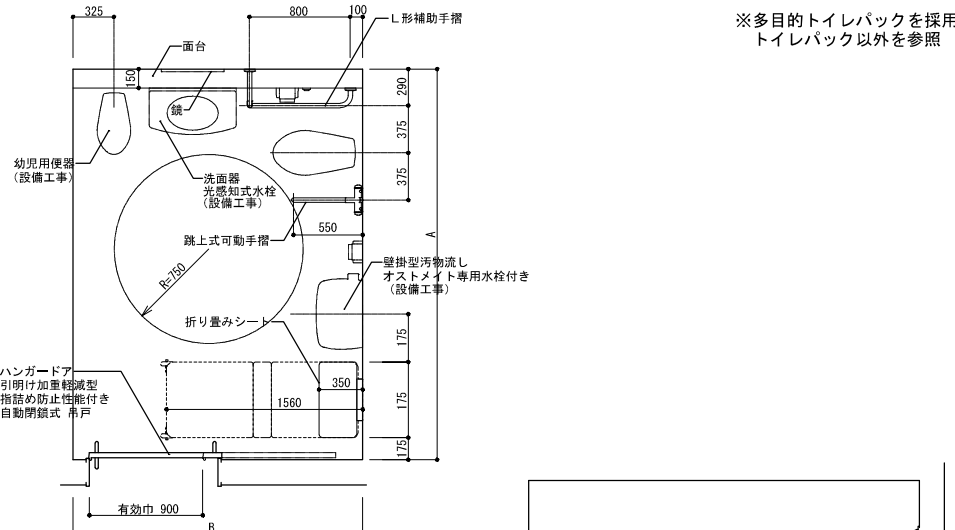
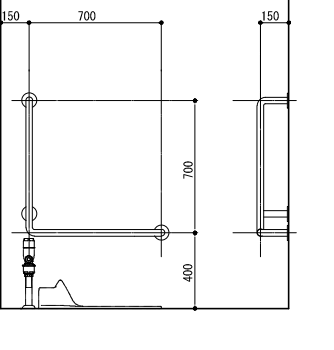
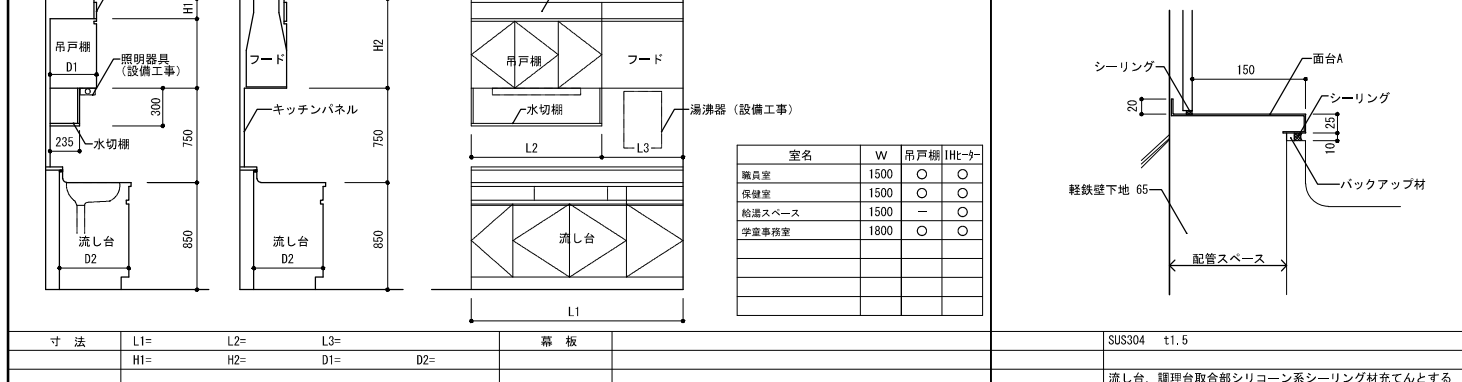
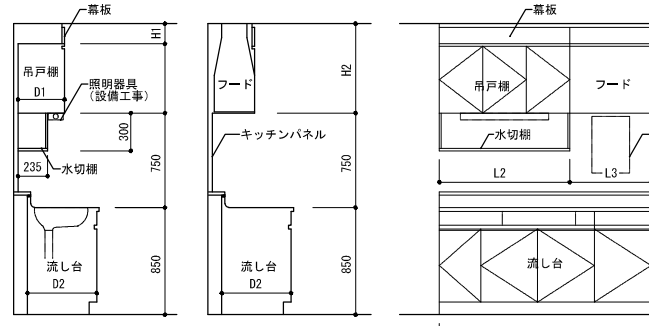
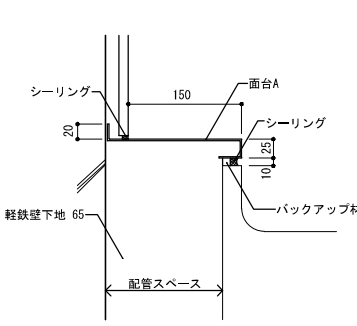
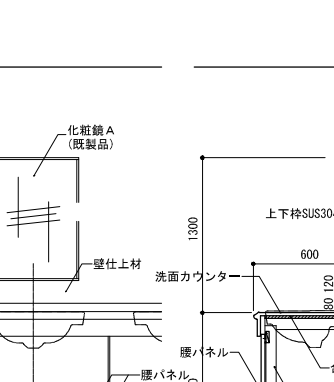
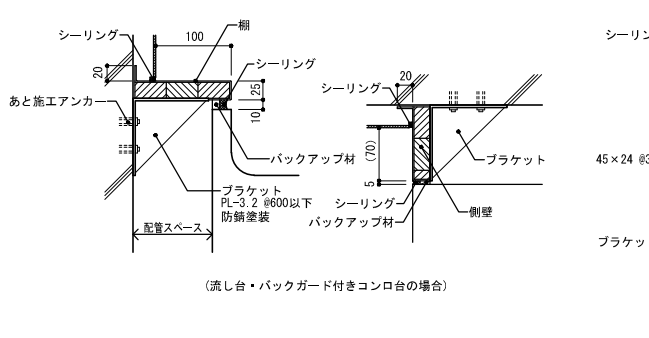
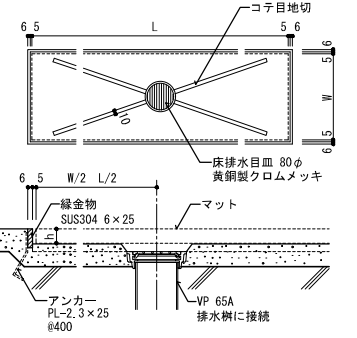
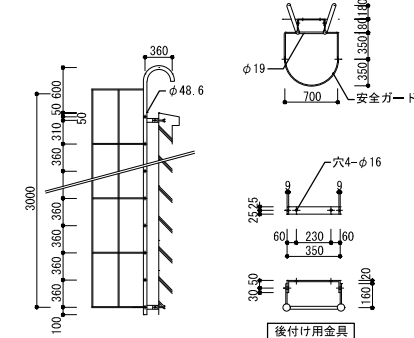
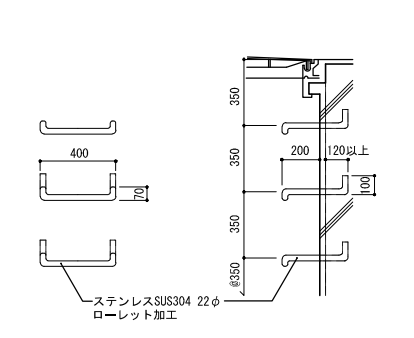
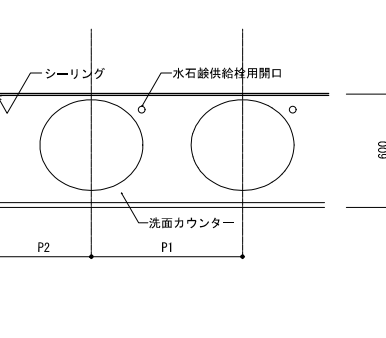
F-24	床下点検口（既製品）	1／5	F-25	配管ビット外壁貫通孔	1／5	F-26	地業 A	1／10	F-27	地業 B	1／10	F-28	地業 C,D	1／10	F-*	屋外機基礎	1／20
																	
仕 様 防水・防臭タイプ モルタル充填 カギ付			水中ボンド、コーキング材及び充てん材は設備工事とする 貫通スリーブ内部は防錆塗装とする 充てん材は、記入がなければ麻製(経り線状)厚23mm以上とする			印は、転圧を示す			印は、転圧を示す			印は、転圧を示す 詳細は屋根廻り部分詳細図による					
F-29	吊フック（RC梁の場合）	1／10	F-30	現場打ちコンクリート設備基礎	1／20	F-31	屋内機械基礎	1／20									
																	
フック近辺に吊荷重制限を表示のこと						仕 上 コンクリート直均し仕上げ											
本図の対象吊荷重は、30kN以下の場合とする			F-61-6			H寸法は200以下とする			F-61-1								
W-01	コンクリート 打放し仕上げ(外壁)	1／5	W-02	コンクリート 打放し仕上げ(内部)	1／5	W-03	壁とサッシ取り合い	1／5	W-04	軽鉄壁下地 (せっこうボード張りの場合)				1/10	W-05	せっこうボード張り (軽鉄下地の場合)	1/5
																	
増寸法 図中特記外、上記寸法とする			標仕表6.2.3 施工箇所 打放し仕上 その他			仕 上 SOP ロックウール 80kg/m³			部 材 本図はH=4000以下の場合を示し、H=4000を超える場合は下記による 間 柱：□-90×45×10×0.8 ランナー：□-92×40×0.8 開口補強：□-60×30×10×2.3 開口補強：□-75×45×15×2.3				軽鉄壁下地H=4m以下は65、4mを超え4.5m以下は90、4.5mを超え5m以下は100とする 図中凡例 // せっこうボード張り 下張ボード 一般部：せっこうボードの12.5 下地共に不燃の場合：不燃機層せっこうボードの12.5				
W-06	軽鉄壁下地 (遮音壁・耐火壁・耐火遮音壁の場合)				1/10	W-07	せっこうボード張り (片壁工法)	1/5	W-08	ボード張り（片壁工法） (木下地)	1／5	W-09	壁取合い	1/5	W-10	陶器質タイル張り (接着剤張り)	1／5
																	
部 材 本図はH=4000以下の場合を示し、H=4000を超える場合は下記による 間 柱：□-90×45×10×0.8 ランナー：□-92×40×0.8 開口補強：□-75×45×15×2.3			註 記 耐火・遮音認定品の軽鉄下地類は認定仕様による			目地処理 仕上厚さ			樹 種 杉								
設計番号 20250043 作成日 2026.3 種別/備考 一級建築士 No.345792 建築設備士 No.09E1-0256YY 工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事																	
一級建築士 No.273069 一級建築士 No.343695 構造設計一級建築士 No.9786 図面名称 標準詳細図 その2 縮尺 A1: A3: 図面番号 A071																	
高木 耕一 久保 久志 中牟田 昌慶 三宅 光義																	

W-11	羽目板張り	1／5	W-12	壁仕上詳細 (揭示壁)	1／10	W-13	合板、ボード目透かし張り (軽鉄下地 二重張りの場合)	1／5	W-14	縦誘発目地	1／5	W-15	遮音壁	1/5	W-16	耐火壁	1/5				
												※詳細は部分詳細図による			※詳細は部分詳細図による						
仕 上 木実目透かし張り WP 見切材 壁同材 樹 種 杉 又は 桧 小節 又は 特一等			仕 上 掲示クロス クロス差込目地 合板すかし貼りタテ目地E1200内外ヨコ目地E400(揭示ガイド) 木見切材 面取り処理			目地底 仕上塗装と同材塗 見切材 桧無垢材 目地巾は、記入がなければ 5mmとする			図は参考とし、詳細は構造図による			軽鉄壁下地H=4m以下は65、4mを超え4.5m以下は90、4.5mを超え5m以下は100とする 図中凡例 ████████ 遮音壁 下張りボード 一般部：せっこうボードの12.5 下地共不燃の場合：不燃積層せっこうボードの12.5 グラスウール密度 32kg/m³			軽鉄壁下地H=4m以下は65、4mを超え4.5m以下は90、4.5mを超え5m以下は100とする 耐火仕様 1時間耐火認定工法 図中凡例 ■■■■■■ 耐火壁						
W-17	耐火遮音壁	1/5	W-18	コンクリート打放し仕上の出隅			1／5	W-19	コンクリート打放し仕上の目地及び誘発目地			1／2	W-*	ホルーバー(壁)			1／5				
※詳細は部分詳細図による 軽鉄壁下地H=4m以下は75、4mを超え4.5m以下は100とする			 RC柱			 外壁の内部側の縦目地は、原則として外部縦目地と同一位置に設ける 外壁の内部側の縦目地は、原則としてシーリングを施すこと			 耐火仕様 遮音構造・1時間耐火認定工法 図中凡例 ■■■■■■			 耐火仕様 遮音構造・1時間耐火認定工法 図中凡例 ■■■■■■			 耐火仕様 遮音構造・1時間耐火認定工法 図中凡例 ■■■■■■			 耐火仕様 遮音構造・1時間耐火認定工法 図中凡例 ■■■■■■			
W-20	入隅取り合い	1／5	W-21	吸音壁（木製下地）	1／5	W-22	垂直耐震スリット (外壁コンクリート打放し仕上げ)	1／5	W-23	水平耐震スリット (外壁コンクリート打放し仕上げ)	1／5	W-24	コーナガード (ボード部)	1／5	W-25	柱・壁 取合い (RC+ボード部)	1／5				
適用 LGS下地二重張又は仕上部+RC柱又は木下地壁取合			吸音材 記入がなければグラスウール32kg/m ² (厚50)とする 有孔ボード 有孔シナ合板 t5.5(Bはt9) WP 孔形状 φ6 出隅継目処理 出隅継目処理(1) 出隅継目処理(2) 有孔ボード、壁木の仕上げは特記による			スリット厚 t1=25 材 質			スリット厚 t2=25 材 種			見切材種 米桐 WP塗装 見切材種 配膳室：SUS304 PL-1.5HL									
W-26	グラスウールマット	1／5	W-27	折上げ天井	1／10	W-28	木製材回り縁 (二重張り)	1／2													
グラスウール 32kg/m ² とする			材種(見切材) 杉 WP塗装 階段2、4の下り天井見切にも適用			回 り 縁 杉 22.5×25 WP 適用 箇 所 下屋 1階：ポーチ、ピロティ 2階：ポーチ															
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.																					
設計番号 20250043 一級建築士 No. 273069 高木 耕一						作成日 2026.3 一級建築士 No. 343695 久保 久志						種別/備考 一級建築士 No. 345792 建築設備士 No. 09E1-0256YY 中牟田 昌慶 三宅 光義						工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 標準詳細図 その3 縮尺 A1: A3:		図面番号 A072	

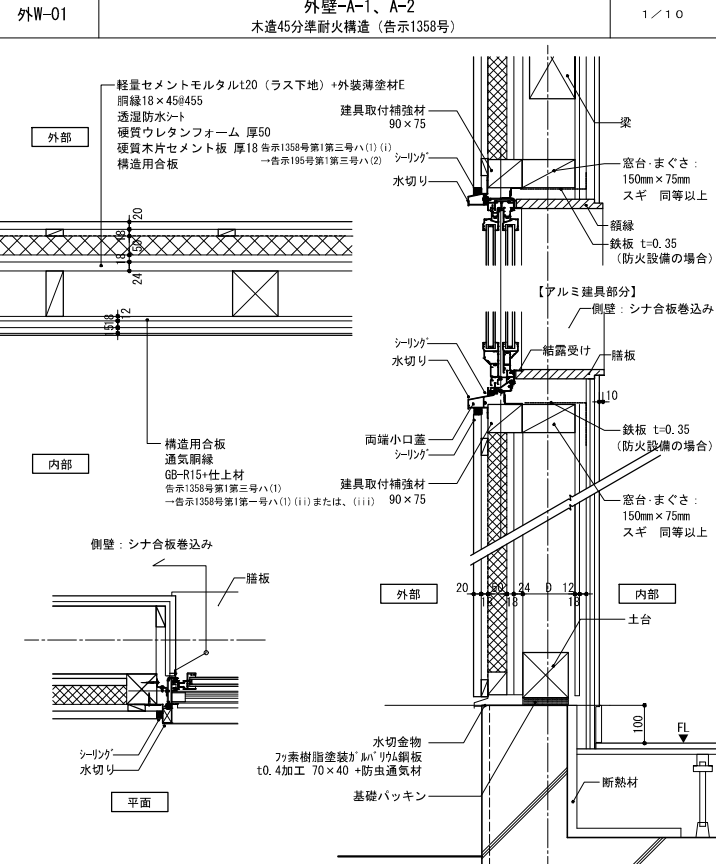
C-01	せっこうボード張り	1／5	C-02	ケイカル、化粧ボード 合板張り	1／5	C-03	ボード、合板張り (下地張り無し)	1／5	C-04	ロックウール化粧吸音板張り (下地張り有り)	1／5	C-05	化粧プラスチックボード張り (下地張り無し)	1／5	C-06	木ルーバー(天井)	1／10
仕上	せっこうボード t12.5 (EP塗装・カド貼リ)		仕上	ケイカル板 底目地 910口割付基準 化粧せっこうボード 突き付け張り 縁付合板 厚5.5 (単板 厚0.3)											仕上	桧 30×100@200 WP	
下張	せっこうボード t9.5 (有無は仕上表による)																
C-11-2			目地巾は、記入がなければ5mmとする			C-11-4			下張りボードは、記入がなければせっこうボード 厚9.5とする。			目地巾は、記入がなければ5mmとする。					
C-07	成形材廻縁	1/2	C-08	底目地回り縁	1／2	C-*	GWガラスクロス張り(天井)	1/5	C-09	アルミ製下り天井見切縁	1/2	C-10	木製天井見切 (折り上げ天井廻り)	1／2	C-11	ピクチャーレール	1／3
廻り縁	塩ビ製既製品 F見切(目隠し)								下り天井見切縁	アルミ製既製品 A-BE(指定色)		見切縁	木製 SOP又はWP		レール ランナー	アルミ製 既製品(アルマイト仕上) 特記仕様による	
															ピクチャーハンガー	特記仕様による	
C-12	鋼製ブラインドボックス	1/5	C-13	スクリーンボックス	1/5	C-14	吊カーテンレール	1／10	C-15	カーテンボックスA (GB-A)		C-16	カーテンボックスB (GB-B)	1/5	C-*	カーテンボックスC (GB-C)	1／5
塗装仕上	見え隠れ鉄部は、SOPとする 見え隠れ鉄部はすべて防錆塗装とする。(軽鉄下地を除く) W=200 H=90 D=240		図中凡例	W	H	L	備考		仕上	杉 積層材 CL 見え隠れ鉄部はすべて防錆塗装とする。(軽鉄下地を除く) W=150 H=150		仕上	杉 積層材 CL 見え隠れ鉄部はすべて防錆塗装とする。(軽鉄下地を除く) W=図示		仕上	杉 積層材 CL 見え隠れ鉄部はすべて防錆塗装とする。(軽鉄下地を除く) W=他図による H=100	
記入がなければ両端部とも同材側板付きとする			見え隠れ鉄部はすべて防錆塗装とする。(軽鉄下地を除く)						記入がなければ両端部とも壁材巻込みとする			記入がなければ両端部とも壁材巻込みとする			記入がなければ両端部とも壁材巻込みとする		
C-17	羽目板張り (下地張り有り)	1／5	C-18	天井見切(仕上巻込) (TM)	1／5	C-*	軒天制気口	1／5									
仕上	本実目隠し張り								見え隠れ鉄部はすべて防錆塗装とする。(軽鉄下地を除く) チャンバー非接触部は本体同材にて塞ぐこと OA・EAの境となる箇所には中間仕切を設けること(本体同材)								
樹種	杉 小節又は特一等 t=12																
下張りボードは、記入がなければせっこうボード 厚9.5とする。																	
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.								設計番号 20250043 一級建築士 No. 273069 高木 耕一	作成日 2026. 3 一級建築士 No. 343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786 中牟田 昌慶	建築設備士 No. 09E1-0256YY 三宅 光義	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 標準詳細図 其の4 縮尺 A1: A3:	図面番号 A073				

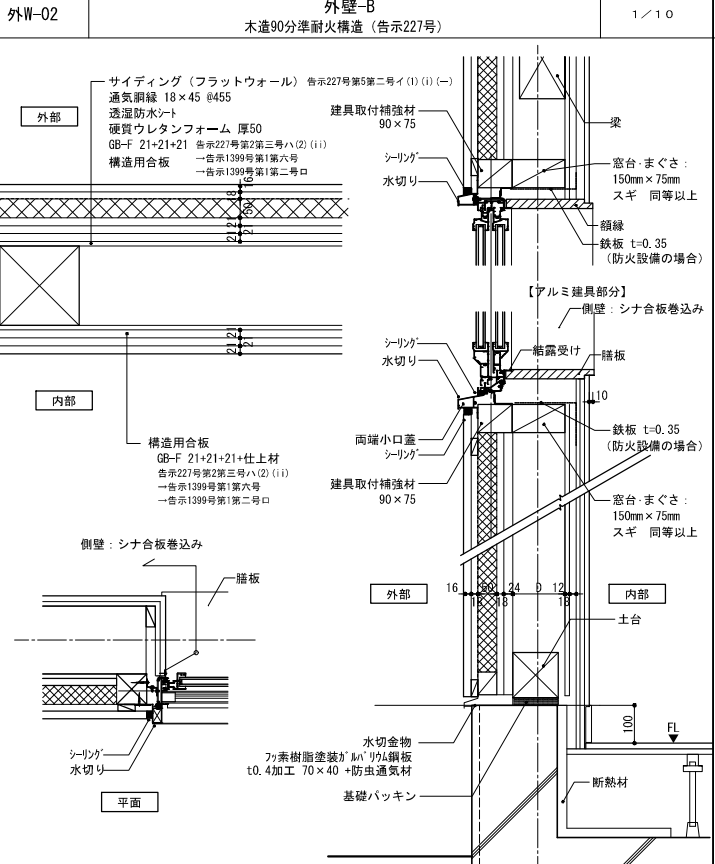
D-01	木製 一方枠・二方枠・三方枠	1／5	D-02	鋼製 三方枠	1／5	D-03	鋼製建具枠	1／5	D-04	木製建具枠	1／5	D-05	アルミサッシュ	1／5	D-06	木製建具枠 SAT (軽鉄壁 両額縁 ボード仕上2)	1／5
																	
枠材質 桧 WP塗装			枠材質 (特記なければSUS304 PL-1.5とする) 枠仕上 (特記なければHL仕上とする)						建具枠 桧集成材 WP塗装 仕切 建具表による			水切り ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工 枠材質 桧 WP塗装					
						D-12-4			D-11-4						※枠小口については機能上支障がない部分は厚10とする D-11-4		
D-07	外部用鋼製建具枠 (外付き 片額縁)				1／5	D-08	外部用気密型鋼製建具枠				1／5	D-09	内部用気密型鋼製建具枠 (SAT, AT部)				1／5
																	
下枠はモルタル先詰め施工とする						下枠はモルタル先詰め施工とする						下枠はモルタル先詰め施工とする					
D-10	防火戸 戸袋付 (90° 開き)				1／5	D-11	内部用気密型鋼製建具枠 (SAT, AT部)				1／5	D-12	額縁・ぜん板 (木製／樹脂製の場合)	1／5	D-13	鋼製一般建具召合せ	1／5
																	
下枠はモルタル先詰め施工とする						下枠はモルタル先詰め施工とする						額縁・ぜん板 桧WP 一般部 70×25 中庭に面する部分 140×25 結露受け ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工 D 寸法 D 寸法は別図による			適用タイプ Aタイプ、Bタイプ 適用箇所 防火扉、気密性扉及び片開き扉を除く全ての開き扉 両タイプ適用時の使用区分は建具表による。		
															D-18-1		
D-14	換気扇枠 (鋼製枠)				1／10	D-15	ユニットシャワー出入口枠				1／5						
																	
寸 法	W=	H=	D= H以上			額縁											
	枠見込=																
枠仕様	特記がなければ、PL-1.6 SOP塗装																
ウェザーフード、換気扇は設備工事とする。					W-44-1												

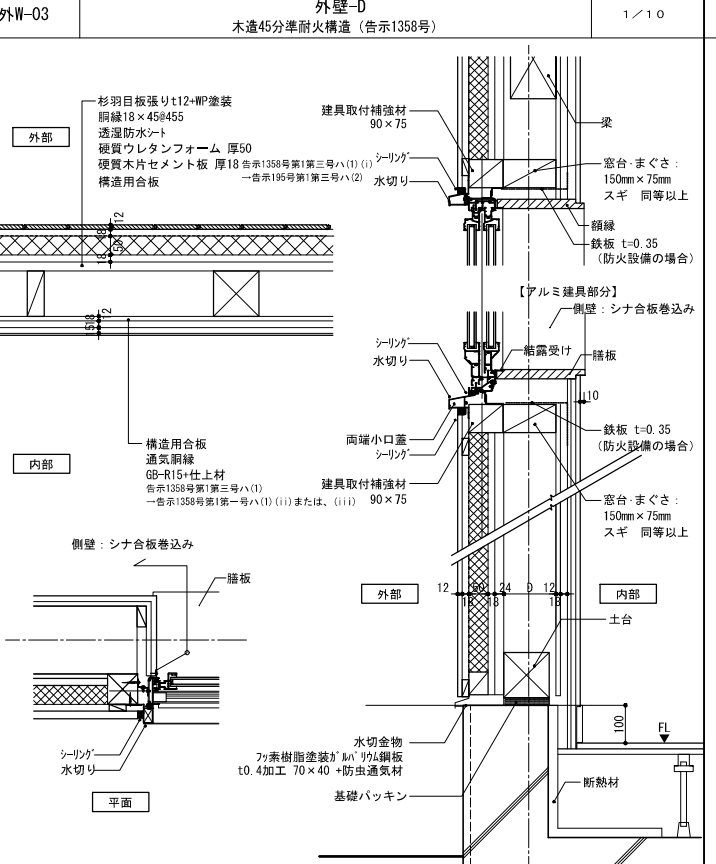
R-01	パラペット及び屋上仕上		1/20	R-02	パラペット（金属製笠木）		1/10	R-03	塔屋取合い（金属製笠木）		1/10	R-04	横引き型ルーフドレン		1/10	R-05	縦樋（AL管）										
																											
※屋根勾配は1/50以上とする																※他種仕様はメーカー仕様とする											
屋上仕上	仕上げ塗材仕上			笠木	パラペット笠木に目地（市20@2000程度）を設け、シーリング材充填てんとする			笠木材質・仕上	7mm製 BB-2種		笠木巾	250型/300型/350型						特記外 114φ									
				防水	塗膜防水 補強布張り			シーリング	アスファルト防水の場合はゴムアスファルト系 合成高分子系ルーフライト防水の場合はポリサルファイド系								一本ボルト支持金具 RC用 納まり										
パラペット形状は、矩計図による				R-11-3				形状・寸法は参考とする				R-12-2				(水下)より梁天端までの寸法は、特記が無ければ100とする。											
R-06	縦樋足元（AL管）		1/5、1/50	R-07	排水溝（屋外）（段差のない場合）		1/5	R-08	丸環		1/10	R-11	配管取出し部		1/30												
																											
※他種仕様も準ずる				※屋上部以外は防水Aなしとする。				注）パラペットあごの厚さ（高さ）は一般より厚くなる。				点検扉部							（保護コンクリートのある場合）								
適用	内樋以外			排水溝	特記外 W=150			丸環	ステンレス製（SUS304）19φ 研磨仕上げ			断熱材	適用は図示による														
排水管カバー	縦樋同材既製品			排水溝蓋	特記外 鋼製細目ノンスリップ歩行用 消音ゴム張り			丸環受け金物	ステンレス製（SUS304）FB-9×65 研磨仕上げ			開口部パネル	ステンレス SUS304 HL 厚1.0（パネルサイズに応じて補強）														
形状・寸法については、メーカー仕様による	R-32-3			サッシ下枠	下枠はフラットタイプとする			取付位置	誘発目地を避ける			裏面結露防止処理	W×L、H、h、D寸法は図示による		R-41-1												
R-09	縦樋（外部）		1/10	R-10	縦樋（内部）		1/10	E-01	トイレブース（既製品）（校舎様）		1/5	E-02	トイレブース（既製品）（屋内体育館様）		1/5・1/10												
																											
※ルーフドレン形状は参考とする				※ルーフドレン形状は参考とする				注 記				参考							※トイレブースは参考図とする								
				H、W寸法				構造図による				7付工業「メラフフロントブース」、又は同等品							※機能上問題がなければ、パネル厚さは変更可能とする								
				ルーフドレン				鉄製 防水層張り代100ミリ型											※機能上問題がなければ、各種納まりは変更可能とする								
				R-32-2																							
								設計番号				作成日				種別/備考				工事名称				図面番号			
								20250043				2026.3								須賀小学校地域拠点施設建設工事							
								一級建築士 No.273069				一級建築士 No.343695				一級建築士 No.345792				図面名称							
								高木 耕一				久保 久志				中牟田 昌慶				標準詳細図 その6				A075			
																三宅 光義				縮尺 A1: A3:							

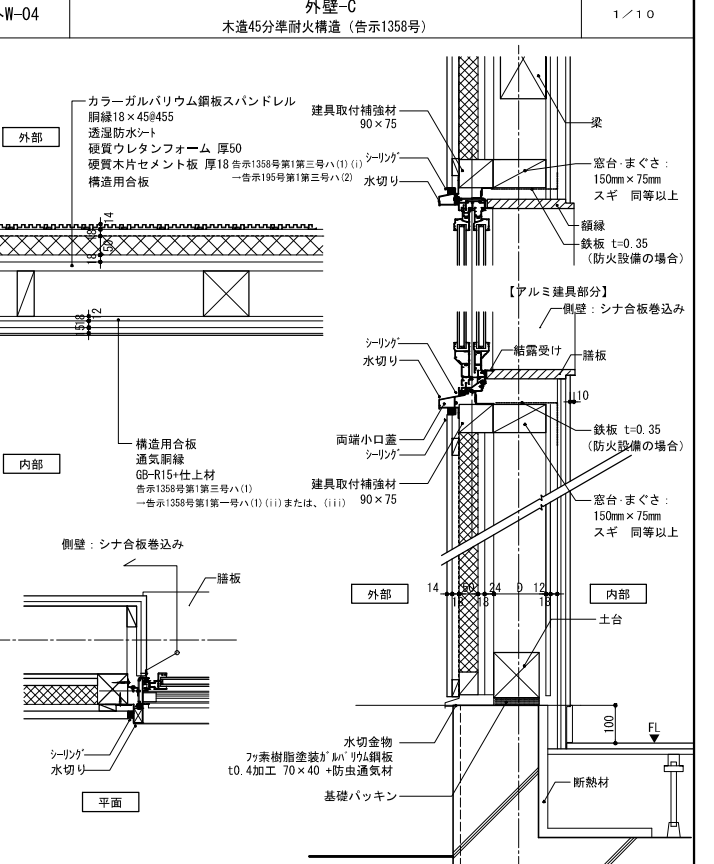
E-03	ストール小便器取り付け部	1/20	E-04	大便器バック (軽鉄下地の場合)	1/20	E-05	洗面バック (化粧板張り)	1/20	E-06	SK廻り	1/20	E-07	補助手摺A	1/20
														
寸法	特記無き限り P1=800 P2=500		寸法	W= H= (記入がなければ、W=150 H=900)		面台仕様 (面台A)	SUS304 t=1.5加工 HL仕上		寸法	W=150 H=1200				
面台B	メラミン化粧板 ポストフォーム加工 H20程度		面台	面台A: 化粧板 (SUS304) PL-1.5 加工 HL仕上とする/面台B: 化粧板 化粧加工 (既製品)		面台B	化粧化粧板 化粧加工 (既製品)		面台A	ステンレス (SUS304) PL-1.5加工 HL				
隔板	トイレブース同材 ステンレス巾木 小口アルミ既製品押え		シーリング	シリコン系とする。					掃除掛けフック	3ヶ所				
補助手摺B	SUS製 樹脂被覆タイプ 34φ 下地補強 耐水合板12以上		大便器バック正面の表面仕上げは特記がなければ便所壁仕上げと同じとする。			E-16-2		配管バック仕上材は記入がなければ便所壁仕上げと同じとする。						
E-08	補助手摺取付詳細				1/5	E-09	多目的便所				1/30			
														
特記事項	トイレブース等、補強が必要な部分への取付けに際しては、 トイレブース等メーカー及び手摺メーカーと充分協議を行い施工のこと					※多目的トイレバックを採用 トイレバック以外を参照								
					E-52-1									
E-10	湯沸室 器具配置 (コンロ台無し)	1/30	E-11	流し台バック	1/5									
						寸法		H= (記入がなければ440程度とする)		面台	ステンレス (SUS304) PL-1.5 加工 HL仕上とする			
L1= L2= L3=			SUS304 t1.5			補助手摺		L型、跳上式共ステンレス製SUS304 既製品			A3:1/20			
H1= H2= D1= D2=			流し台、調理台取合部シリコン系シーリング材充てんとする			鏡		800×500 程度 ステンレス枠付き			E-18-2			
流し台は既製品とし、床に固定の事					E-21-1	※ 各部の配置は各詳細図を優先する								
E-12	流し台・コンロ台 取合い (面台タイプ)	1/5	E-13	マットスペース	1/5、1/10	E-14	ステンレス製タラップ (高所点検用)	1/10	E-15	ステンレス製タラップ (打込み型)	1/20			
														
欄・側壁	木下地ステンレス SUS304 PL-0.8 加工 HL		寸法	図示		材質	ステンレス部は全てSUS304とする 下端はH=700 (バラバット天端とする。)		SUS仕様	ステンレス部は全てSUS304とする		寸法	図示による	
前板	普通合板1類 厚12 下地ステンレス SUS304 厚0.8張り					適用	屋内体育館様					洗面カウンター	メラミン化粧板 ポストフォーム加工 既製品	
流し台、調理台取合部シリコン系シーリング材充てんとする					E-22-2	V-21-1					面台	洗面カウンター同材		
											腰パネル	メラミン化粧板フラッシュ 厚25 ケンデン式		
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.							設計番号 20250043 一級建築士 No.273069 高木 耕一	作成日 2026.3 一級建築士 No.343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶 三宅 光義	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 標準詳細図 その7 縮尺 A1: A3:	図面番号 A076			

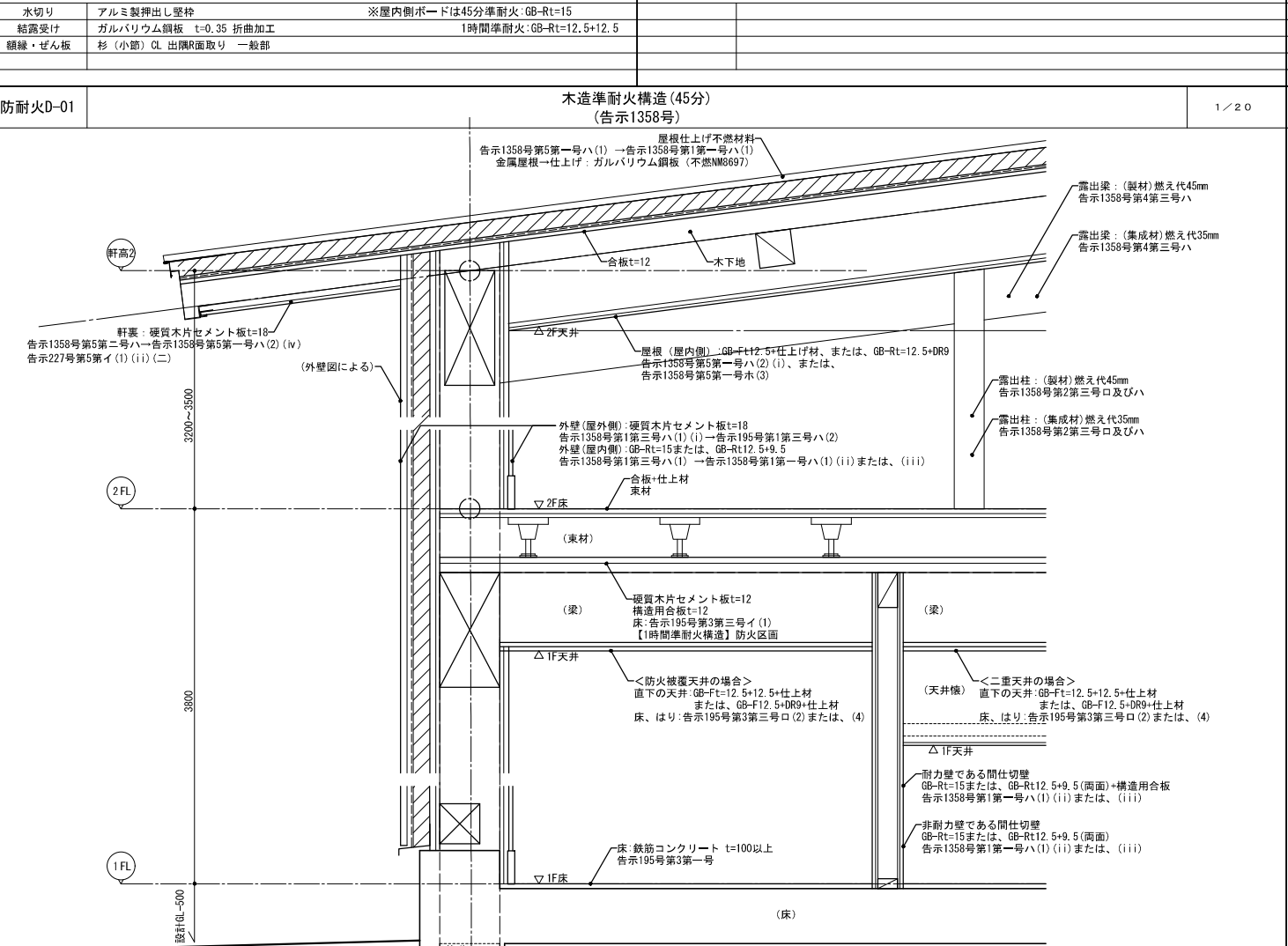
E-17	手摺	1/5	K-01	造作家具標準 合板フラッシュ構造（練付仕上）		1/5	K-02	収納棚	1/20	K-03	オープン棚	1/20	K-04	吊戸棚	1/20																																																												
※特記なき限り仕上金物はスチール SOP仕上とする			<table><tr><td>1. フラッシュパネル</td><td>厚さW≦900の場合厚20、W900の場合厚25</td><td>方立ピッチ>1200の場合 後台輪を使用する。（台輪同材）</td></tr><tr><td>フレームコア：米栓等の堅木を用い、その両面に同厚合板を圧縮張とする。</td><td>書棚の場合は積層合板芯仕上 厚25 W≦750</td><td></td></tr><tr><td>さん間隔は金物等の取付位置を考慮の上、オニメナット埋込式</td><td>標準ダボ 真ちゅうニッケルメッキ10φ</td><td>7. 付巾木 ラワン合板 厚5.5×H（市木成による）縁付後張り</td></tr><tr><td>ランバーコア：米栓等の堅木を用い、接着集成しその両面に同厚合板を圧縮張とする。</td><td>3. フラッシュ開扉 フラッシュパネル 厚20 練付仕上 裏面同材張り</td><td>8. 仕 上</td></tr><tr><td></td><td>スライドヒンジ180° 開き、マグネットキャッチ</td><td>見掛け：練付（天然木突板 厚0.3）仕上</td></tr><tr><td></td><td>取手金物付</td><td>縁材 天然木突板 厚3 面取り加工</td></tr><tr><td>合板：素地仕上の部分 シナ合板Ⅱ類 厚4</td><td>4. 引 出</td><td>天板 UC塗装 その他 CL塗装</td></tr><tr><td>練付仕上の部分 ラワン合板Ⅱ類</td><td>前板 米栓 厚22 引手金物付</td><td>内部：シナ合板素地仕上、縁張 米栓挽板 厚3とする。</td></tr><tr><td>取付レール アルミ合金押出型材</td><td>側板・向板 米栓 厚12 底板 シナ合板 厚6</td><td>ただし、オープン棚及びガラス扉付戸棚の場合は、棚内部共練付仕上とする。</td></tr><tr><td>本図のブラケット及びブラケットカバー形状は参考とする。（設置ピッチ 900内外）H寸法は詳細図による。</td><td>いずれも底板は厚5.5 その他は厚4とする。</td><td>5. 幕 板 フラッシュパネル 厚20 両面 シナ合板 厚4</td></tr><tr><td></td><td>合板は全てF☆☆☆☆とする。</td><td>9. 施 錠</td></tr><tr><td></td><td>2. 自在棚 フラッシュパネル両面 シナ合板 厚4</td><td>6. 台 輪 米栓 20×H（内装仕上の市木成による）</td></tr></table>			1. フラッシュパネル	厚さW≦900の場合厚20、W900の場合厚25	方立ピッチ>1200の場合 後台輪を使用する。（台輪同材）	フレームコア：米栓等の堅木を用い、その両面に同厚合板を圧縮張とする。	書棚の場合は積層合板芯仕上 厚25 W≦750		さん間隔は金物等の取付位置を考慮の上、オニメナット埋込式	標準ダボ 真ちゅうニッケルメッキ10φ	7. 付巾木 ラワン合板 厚5.5×H（市木成による）縁付後張り	ランバーコア：米栓等の堅木を用い、接着集成しその両面に同厚合板を圧縮張とする。	3. フラッシュ開扉 フラッシュパネル 厚20 練付仕上 裏面同材張り	8. 仕 上		スライドヒンジ180° 開き、マグネットキャッチ	見掛け：練付（天然木突板 厚0.3）仕上		取手金物付	縁材 天然木突板 厚3 面取り加工	合板：素地仕上の部分 シナ合板Ⅱ類 厚4	4. 引 出	天板 UC塗装 その他 CL塗装	練付仕上の部分 ラワン合板Ⅱ類	前板 米栓 厚22 引手金物付	内部：シナ合板素地仕上、縁張 米栓挽板 厚3とする。	取付レール アルミ合金押出型材	側板・向板 米栓 厚12 底板 シナ合板 厚6	ただし、オープン棚及びガラス扉付戸棚の場合は、棚内部共練付仕上とする。	本図のブラケット及びブラケットカバー形状は参考とする。（設置ピッチ 900内外）H寸法は詳細図による。	いずれも底板は厚5.5 その他は厚4とする。	5. 幕 板 フラッシュパネル 厚20 両面 シナ合板 厚4		合板は全てF☆☆☆☆とする。	9. 施 錠		2. 自在棚 フラッシュパネル両面 シナ合板 厚4	6. 台 輪 米栓 20×H（内装仕上の市木成による）	K-11-2	方立ピッチは900以内とする。 書棚として使用する場合は、方立ピッチ750以内とする。			方立ピッチは900以内とする。 書棚として使用する場合は、方立ピッチ750以内とする。			<table><tr><td>仕 様</td><td>合板フラッシュ構造</td><td>寸 法</td><td>H=</td><td>h=</td><td>D=</td></tr><tr><td></td><td>外部見え掛り仕上 メラミン化粧板張り</td><td>仕 上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>内部仕上 ポリエステル化粧合板 厚4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>自在棚 下段 1段 上段 4段 ダボ付き</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			仕 様	合板フラッシュ構造	寸 法	H=	h=	D=		外部見え掛り仕上 メラミン化粧板張り	仕 上					内部仕上 ポリエステル化粧合板 厚4						自在棚 下段 1段 上段 4段 ダボ付き				
1. フラッシュパネル	厚さW≦900の場合厚20、W900の場合厚25	方立ピッチ>1200の場合 後台輪を使用する。（台輪同材）																																																																									
フレームコア：米栓等の堅木を用い、その両面に同厚合板を圧縮張とする。	書棚の場合は積層合板芯仕上 厚25 W≦750																																																																										
さん間隔は金物等の取付位置を考慮の上、オニメナット埋込式	標準ダボ 真ちゅうニッケルメッキ10φ	7. 付巾木 ラワン合板 厚5.5×H（市木成による）縁付後張り																																																																									
ランバーコア：米栓等の堅木を用い、接着集成しその両面に同厚合板を圧縮張とする。	3. フラッシュ開扉 フラッシュパネル 厚20 練付仕上 裏面同材張り	8. 仕 上																																																																									
	スライドヒンジ180° 開き、マグネットキャッチ	見掛け：練付（天然木突板 厚0.3）仕上																																																																									
	取手金物付	縁材 天然木突板 厚3 面取り加工																																																																									
合板：素地仕上の部分 シナ合板Ⅱ類 厚4	4. 引 出	天板 UC塗装 その他 CL塗装																																																																									
練付仕上の部分 ラワン合板Ⅱ類	前板 米栓 厚22 引手金物付	内部：シナ合板素地仕上、縁張 米栓挽板 厚3とする。																																																																									
取付レール アルミ合金押出型材	側板・向板 米栓 厚12 底板 シナ合板 厚6	ただし、オープン棚及びガラス扉付戸棚の場合は、棚内部共練付仕上とする。																																																																									
本図のブラケット及びブラケットカバー形状は参考とする。（設置ピッチ 900内外）H寸法は詳細図による。	いずれも底板は厚5.5 その他は厚4とする。	5. 幕 板 フラッシュパネル 厚20 両面 シナ合板 厚4																																																																									
	合板は全てF☆☆☆☆とする。	9. 施 錠																																																																									
	2. 自在棚 フラッシュパネル両面 シナ合板 厚4	6. 台 輪 米栓 20×H（内装仕上の市木成による）																																																																									
仕 様	合板フラッシュ構造	寸 法	H=	h=	D=																																																																						
	外部見え掛り仕上 メラミン化粧板張り	仕 上																																																																									
	内部仕上 ポリエステル化粧合板 厚4																																																																										
	自在棚 下段 1段 上段 4段 ダボ付き																																																																										
K-05	棚（重量物用）	1/20				<table><tr><td>仕 様</td><td>合板フラッシュ構造</td><td>寸 法</td><td>H=</td><td>h=</td><td>D=</td></tr><tr><td></td><td>外部見え掛り仕上 メラミン化粧板張り</td><td>仕 上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>内部仕上 ポリエステル化粧合板 厚4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>自在棚 下段 1段 上段 4段 ダボ付き</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			仕 様	合板フラッシュ構造	寸 法	H=	h=	D=		外部見え掛り仕上 メラミン化粧板張り	仕 上					内部仕上 ポリエステル化粧合板 厚4						自在棚 下段 1段 上段 4段 ダボ付き																																															
仕 様	合板フラッシュ構造	寸 法	H=	h=	D=																																																																						
	外部見え掛り仕上 メラミン化粧板張り	仕 上																																																																									
	内部仕上 ポリエステル化粧合板 厚4																																																																										
	自在棚 下段 1段 上段 4段 ダボ付き																																																																										
K-06	棚（軽量物用）	1/20	V-01	緩衝ゴム（配膳室）	1/20	V-03	屋内消火栓ボックス廻り	1/10	V-04	消火器収納ボックス廻り	1/10、1/20	V-05	木間仕切り（雑壁の場合）		1/20																																																												
<table><tr><td>寸 法</td><td>H=</td><td>h=</td><td>D=</td></tr><tr><td>仕 上</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			寸 法	H=	h=	D=	仕 上				<table><tr><td>材 質</td><td>硬質ゴム製</td></tr><tr><td>硬 質</td><td></td></tr></table>			材 質	硬質ゴム製	硬 質		<table><tr><td>仕 様</td><td>鋼製焼付仕上 埋込型 産付</td></tr><tr><td>注 記</td><td>文字ステッカー付</td></tr><tr><td></td><td>取合部下地が見えないよう配慮すること</td></tr></table>			仕 様	鋼製焼付仕上 埋込型 産付	注 記	文字ステッカー付		取合部下地が見えないよう配慮すること	<table><tr><td>仕様</td><td>鋼製焼付仕上 埋込型 産付</td></tr><tr><td>注記</td><td>文字ステッカー付</td></tr><tr><td></td><td>取合部下地が見えないよう配慮すること</td></tr></table>			仕様	鋼製焼付仕上 埋込型 産付	注記	文字ステッカー付		取合部下地が見えないよう配慮すること																																								
寸 法	H=	h=	D=																																																																								
仕 上																																																																											
材 質	硬質ゴム製																																																																										
硬 質																																																																											
仕 様	鋼製焼付仕上 埋込型 産付																																																																										
注 記	文字ステッカー付																																																																										
	取合部下地が見えないよう配慮すること																																																																										
仕様	鋼製焼付仕上 埋込型 産付																																																																										
注記	文字ステッカー付																																																																										
	取合部下地が見えないよう配慮すること																																																																										
V-02	屋上鉄骨小階段	1/20																																																																									
<table><tr><td>階段幅</td><td>W=</td><td>防水層増張り</td><td>アスファルト防水：アスファルトルーフィングシート2.0mm</td></tr><tr><td>h寸法</td><td>160～250程度</td><td>同 上</td><td>シート防水：防水層と同じルーフィングシート</td></tr><tr><td>鉄部仕上</td><td>溶融亜鉛メッキ仕上げ</td><td>同 上</td><td>塗膜防水：防水層と同じ防水材塗り（補強布張り）</td></tr></table>			階段幅	W=	防水層増張り	アスファルト防水：アスファルトルーフィングシート2.0mm	h寸法	160～250程度	同 上	シート防水：防水層と同じルーフィングシート	鉄部仕上	溶融亜鉛メッキ仕上げ	同 上	塗膜防水：防水層と同じ防水材塗り（補強布張り）	※防火区画が生じる場合、背面鋼板St1.6とすること			<table><tr><td>仕 上</td><td>ボックス仕上は特記がなければ壁同材とする</td></tr><tr><td>注 記</td><td>裏面LGS下地は現場調整とする （ ） 内寸法は消火器付を示す</td></tr></table>			仕 上	ボックス仕上は特記がなければ壁同材とする	注 記	裏面LGS下地は現場調整とする （ ） 内寸法は消火器付を示す	<table><tr><td>仕様</td><td>鋼製焼付仕上 埋込型 産付</td></tr><tr><td>注記</td><td>文字ステッカー付</td></tr><tr><td></td><td>取合部下地が見えないよう配慮すること</td></tr></table>			仕様	鋼製焼付仕上 埋込型 産付	注記	文字ステッカー付		取合部下地が見えないよう配慮すること																																										
階段幅	W=	防水層増張り	アスファルト防水：アスファルトルーフィングシート2.0mm																																																																								
h寸法	160～250程度	同 上	シート防水：防水層と同じルーフィングシート																																																																								
鉄部仕上	溶融亜鉛メッキ仕上げ	同 上	塗膜防水：防水層と同じ防水材塗り（補強布張り）																																																																								
仕 上	ボックス仕上は特記がなければ壁同材とする																																																																										
注 記	裏面LGS下地は現場調整とする （ ） 内寸法は消火器付を示す																																																																										
仕様	鋼製焼付仕上 埋込型 産付																																																																										
注記	文字ステッカー付																																																																										
	取合部下地が見えないよう配慮すること																																																																										
原幅 (DW) が1,800以上の場合は、階段位置を現地調整する			V-31-1			設計番号 20250043			作成日 2026.3			種別/備考																																																															
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.			一級建築士 No.273069			一級建築士 No.343695			一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786			建築設備士 No.09E1-0256YY																																																															
高木 耕一			久保 久志			中牟田 昌慶			三宅 光義			工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事																																																															
									図面名称 標準詳細図 その8 縮尺 A1: A3:			図面番号 A077																																																															

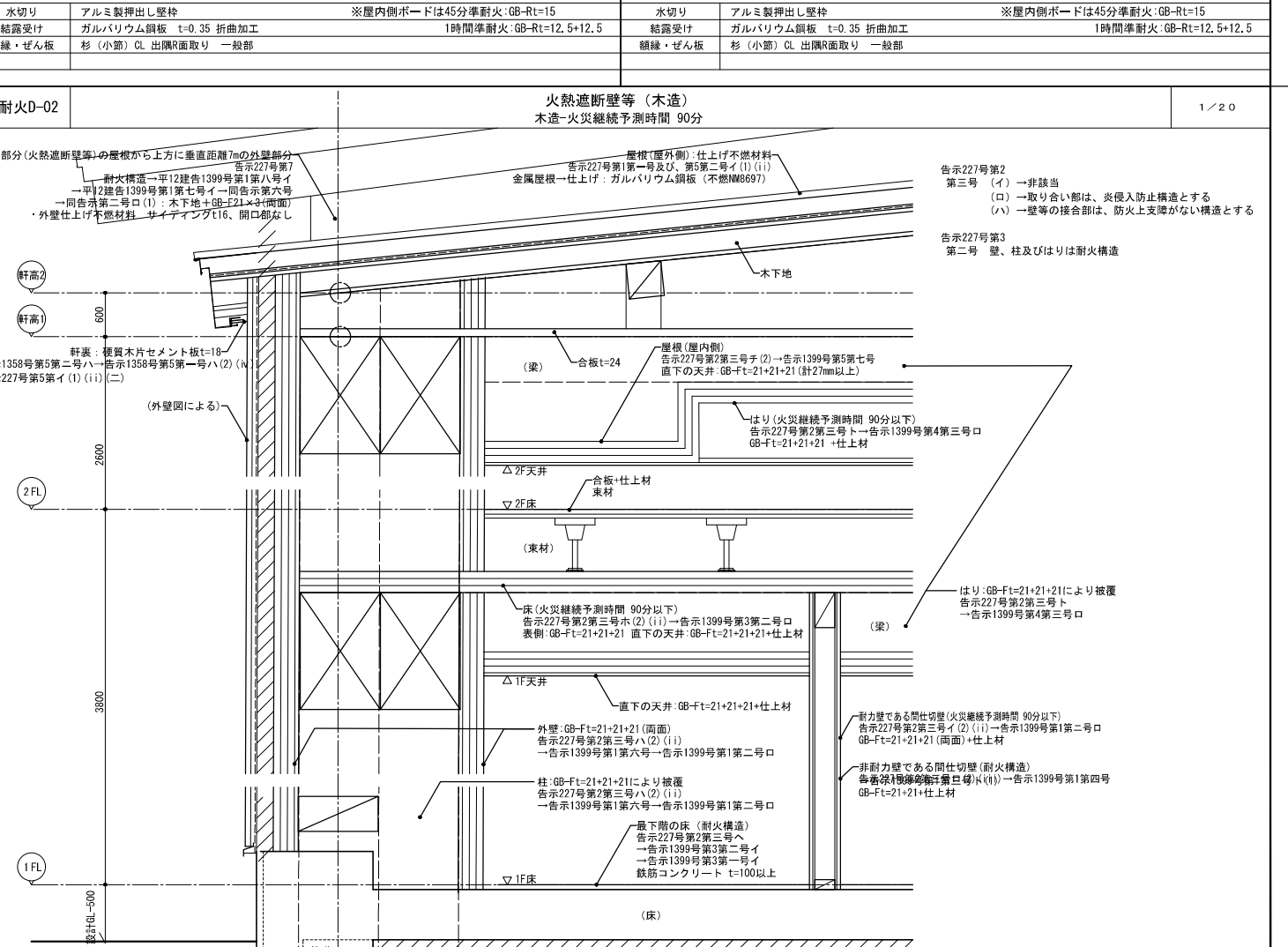
外壁-01		外壁-A-1、A-2 木造45分準耐火構造（告示1358号）		1 / 10																			
																							
<table border="1"><tr><td>水切り</td><td>アルミ製押出し壁枠</td><td colspan="4">※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15</td></tr><tr><td>結露受け</td><td>ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工</td><td colspan="4">1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5</td></tr><tr><td>顔縁・ゼン板</td><td>杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部</td><td colspan="4"></td></tr></table>						水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15				結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5				顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部				
水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15																					
結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5																					
顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部																						

外壁-02		外壁-B 木造90分準耐火構造（告示227号）		1 / 10																			
																							
<table border="1"><tr><td>水切り</td><td>アルミ製押出し壁枠</td><td colspan="4">※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15</td></tr><tr><td>結露受け</td><td>ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工</td><td colspan="4">1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5</td></tr><tr><td>顔縁・ゼン板</td><td>杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部</td><td colspan="4"></td></tr></table>						水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15				結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5				顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部				
水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15																					
結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5																					
顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部																						

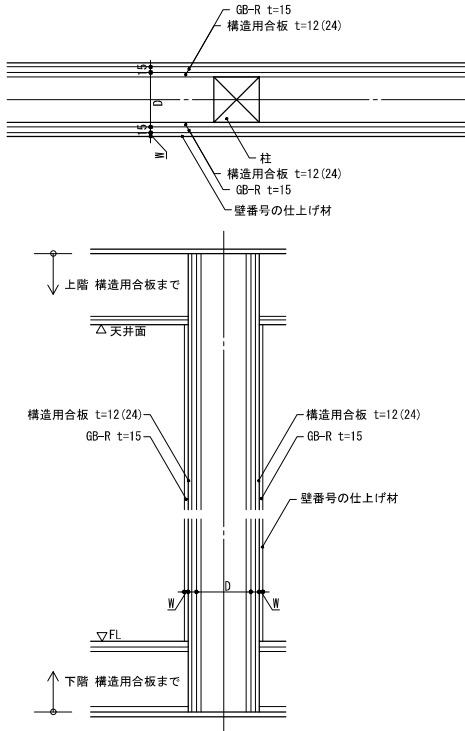
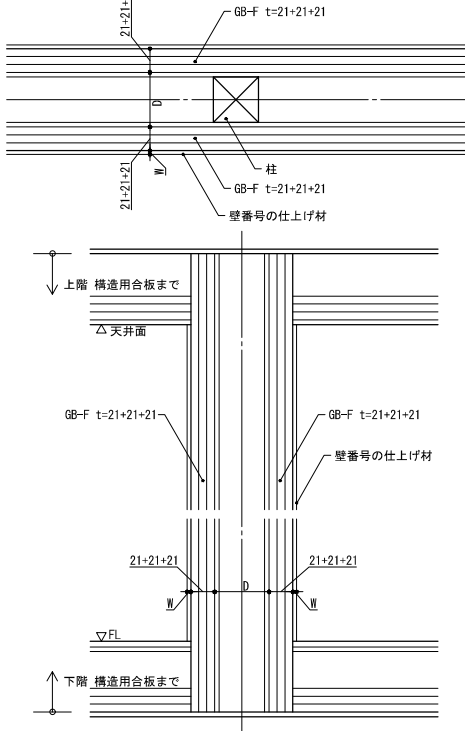
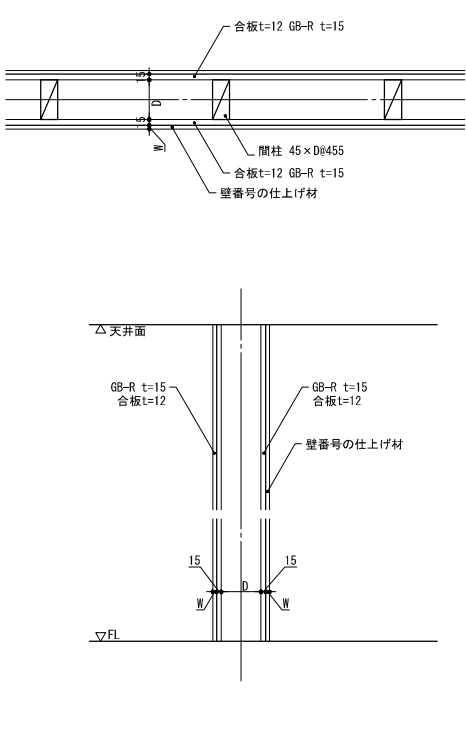
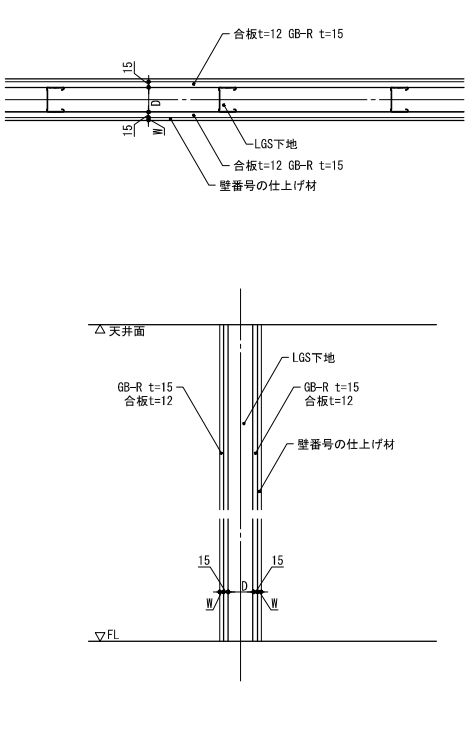
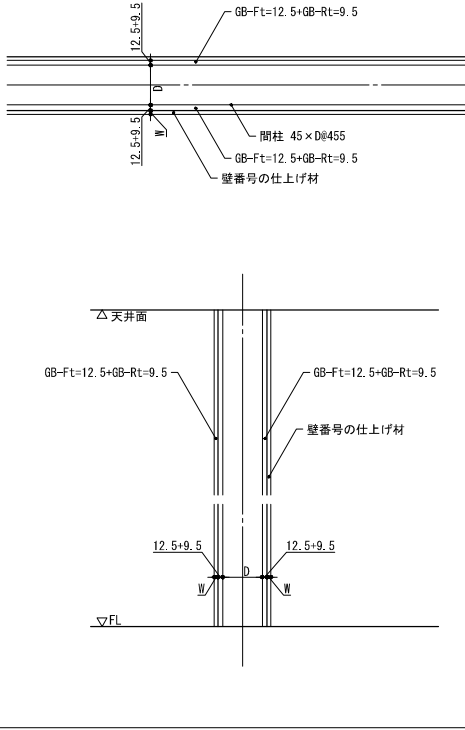
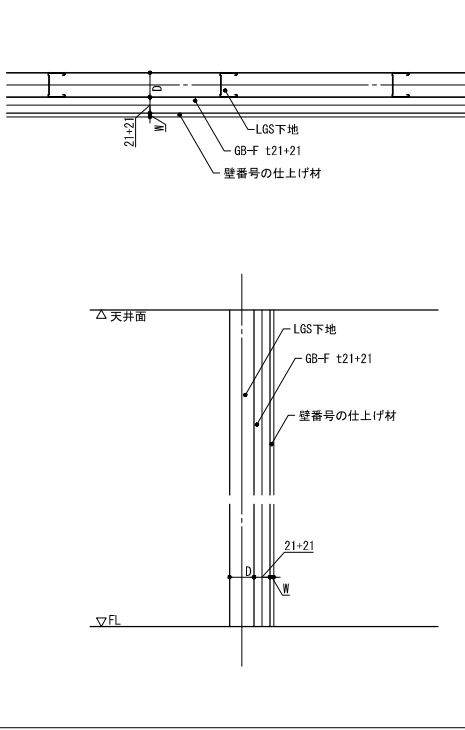
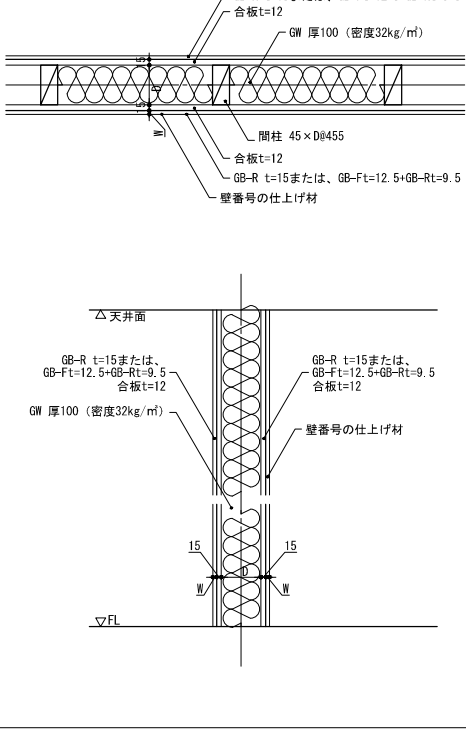
外壁-03		外壁-D 木造45分準耐火構造（告示1358号）		1 / 10																			
																							
<table border="1"><tr><td>水切り</td><td>アルミ製押出し壁枠</td><td colspan="4">※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15</td></tr><tr><td>結露受け</td><td>ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工</td><td colspan="4">1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5</td></tr><tr><td>顔縁・ゼン板</td><td>杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部</td><td colspan="4"></td></tr></table>						水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15				結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5				顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部				
水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15																					
結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5																					
顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部																						

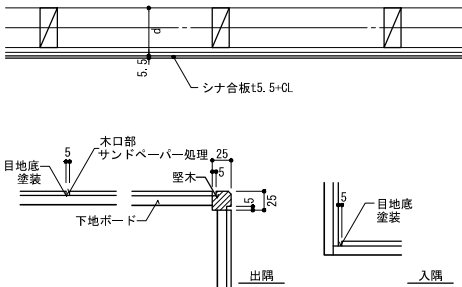
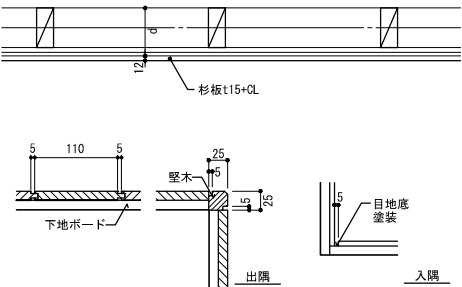
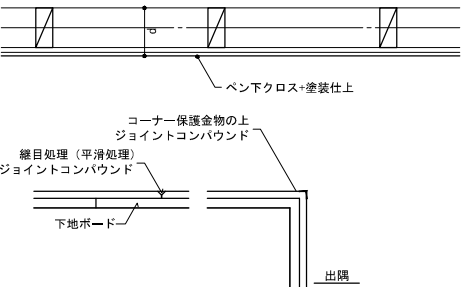
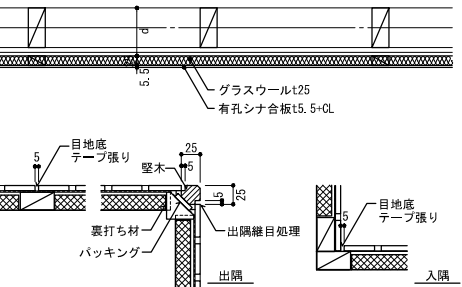
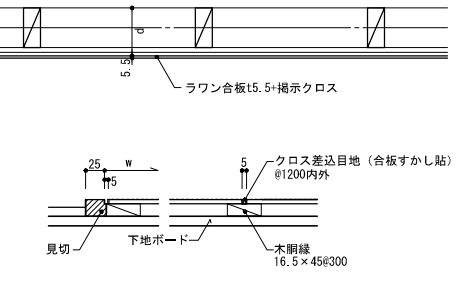
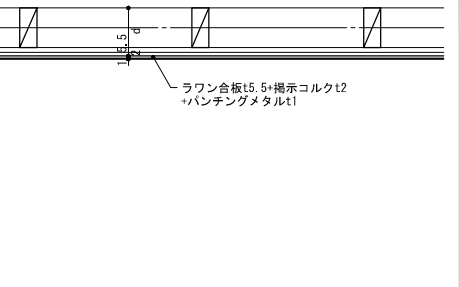
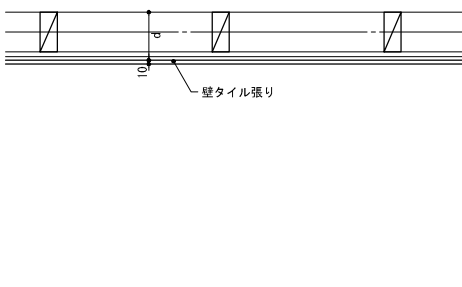
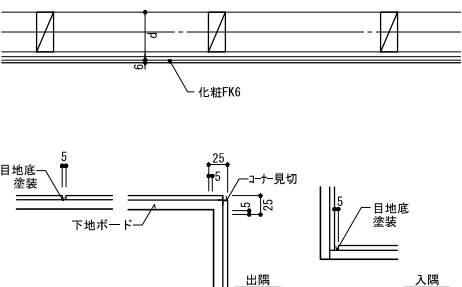
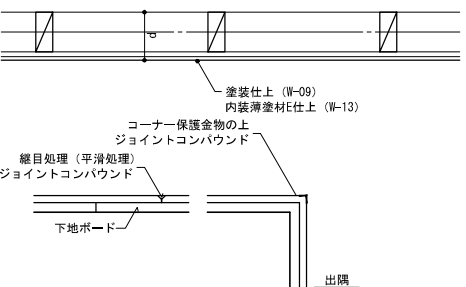
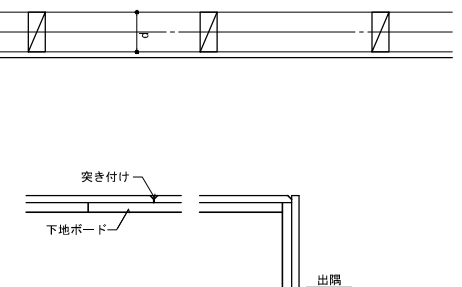
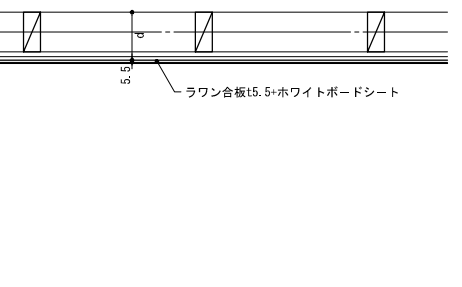
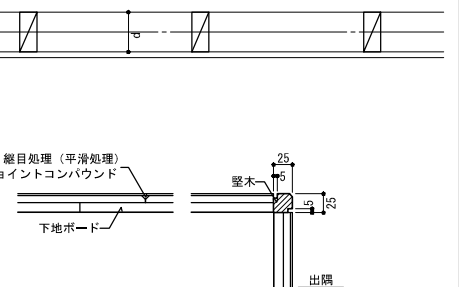
外壁-04		外壁-C 木造45分準耐火構造（告示1358号）		1 / 10																			
																							
<table border="1"><tr><td>水切り</td><td>アルミ製押出し壁枠</td><td colspan="4">※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15</td></tr><tr><td>結露受け</td><td>ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工</td><td colspan="4">1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5</td></tr><tr><td>顔縁・ゼン板</td><td>杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部</td><td colspan="4"></td></tr></table>						水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15				結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5				顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部				
水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15																					
結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5																					
顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部																						

防耐火D-01		木造準耐火構造（45分） （告示1358号）		1 / 20																			
																							
<table border="1"><tr><td>水切り</td><td>アルミ製押出し壁枠</td><td colspan="4">※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15</td></tr><tr><td>結露受け</td><td>ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工</td><td colspan="4">1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5</td></tr><tr><td>顔縁・ゼン板</td><td>杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部</td><td colspan="4"></td></tr></table>						水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15				結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5				顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部				
水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15																					
結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5																					
顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部																						

防耐火D-02		火熱遮断壁等（木造） 木造火災継続予測時間 90分		1 / 20																			
																							
<table border="1"><tr><td>水切り</td><td>アルミ製押出し壁枠</td><td colspan="4">※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15</td></tr><tr><td>結露受け</td><td>ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工</td><td colspan="4">1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5</td></tr><tr><td>顔縁・ゼン板</td><td>杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部</td><td colspan="4"></td></tr></table>						水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15				結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5				顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部				
水切り	アルミ製押出し壁枠	※屋内側ボードは45分準耐火：GB-Rt=15																					
結露受け	ガルバリウム鋼板 t=0.35 折曲加工	1時間準耐火：GB-Rt=12.5+12.5																					
顔縁・ゼン板	杉（小節）CL 出隅R面取り 一般部																						

株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		設計番号 20250043		作成日 2026.3		種別/備考 一級建築士 No.345792 建築設備士 No.09E1-0256YV		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事		図面番号 A078	
		一級建築士 No.273069		一級建築士 No.343695		建築設備士 No.09E1-0256YV		図面名称 部分詳細図 その1		縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20	
		高木 耕一		久保 久志		中牟田 昌慶		三宅 光義			

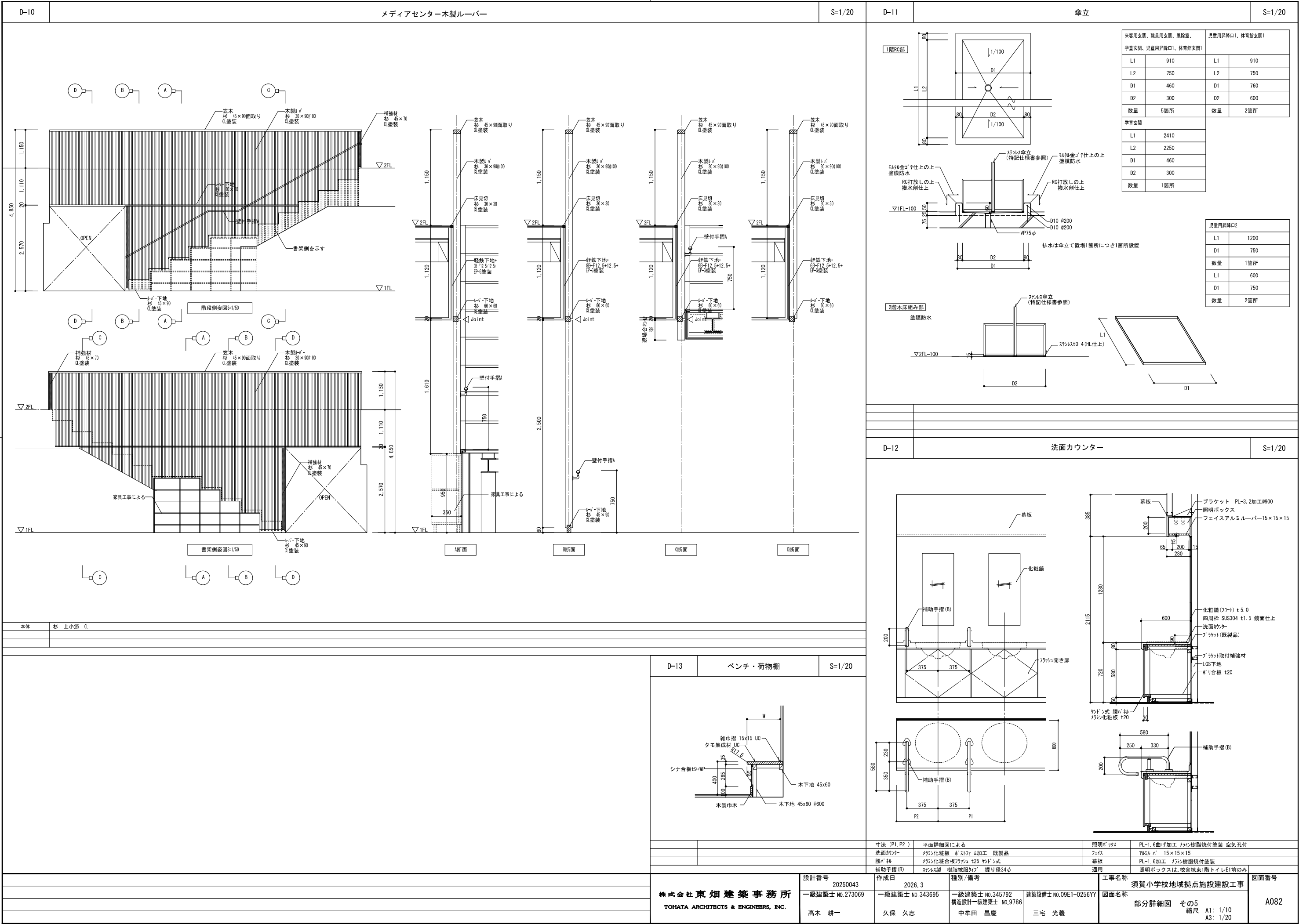
W-□A間仕切壁A(耐力壁) 木造45分準耐火構造（告示1358号第1第一号）		1／10	W-□B間仕切壁B 木造90分耐火構造（告示227号第2第三号）		1／10	W-□C間仕切壁C(非耐力) 木造45分準耐火構造（告示1358号第1第一号）		1／10	W-□D間仕切壁D 木造45分準耐火構造（告示1358号第1第一号）		1／10		
(防火上主要な間仕切壁)			火熱遮断壁等										
W-□A：壁番号の末尾にAで示す。 壁番号			W-□B：壁番号の末尾にBで示す。 壁番号			W-□C：壁番号の末尾にCで示す。 壁番号			W-□D：壁番号の末尾にDで示す。 壁番号				
													
D寸法は柱サイズ・耐力壁種別による			D寸法は柱サイズ・耐力壁種別による			PS、EPS廻りはボード片面張りとする							
W寸法は仕上げ厚による			W寸法は仕上げ厚による			W寸法は仕上げ厚による			W寸法は仕上げ厚による				
便所に面する壁については、GB-R9.5をGB-S9.5に読み替えること						水廻りの壁については、GB-R12.5をGB-S12.5に読み替えること			水廻りの壁については、GB-R12.5をGB-S12.5に読み替えること				
末尾に「/S」とあるものは、遮音材としてグラスウール32kg/㎡ 厚100を壁内に詰め込むこと			末尾に「/G」とあるものは、遮音材としてグラスウール32kg/㎡ 厚100を壁内に詰め込むこと										
末尾に「/LGS」とあるものは、下地をLGSとすること													
W-□G間仕切壁G 1時間準耐火構造（告示195号第1第一号）		1／10	W-□H間仕切壁H 1時間耐火構造（FP060NP-0049）		1／10	W-□I間仕切壁I(遮音壁) 1時間準耐火構造（告示195号第1第一号） 木造45分準耐火構造（告示1358号第1第一号）		1／10					
(面積区画、天井裏隔壁)													
W-□G：壁番号の末尾にGで示す。 壁番号			W-□H：壁番号の末尾にHで示す。 壁番号			W-□I：壁番号の末尾にIで示す。 壁番号 W-□IL：LGS下地は壁番号の末尾にILで示す。 壁番号							
													
耐力壁部分についてはボードの下に耐力壁(構造用合板 t=12 (t=24))を見込むこと						W寸法は仕上げ厚による							
W寸法は仕上げ厚による			W寸法は仕上げ厚による			合板 t=12は耐力壁の部分のみ							
			株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.			設計番号 20250043		作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A079	
		一級建築士 No. 273069				一級建築士 No. 343695		一級建築士 No. 345792 構造設計一級建築士 No. 9786		図面名称 部分詳細図 その2			
		高木 耕一				久保 久志		中牟田 昌慶		A1: 1/10 A3: 1/20			
								三宅 光義					

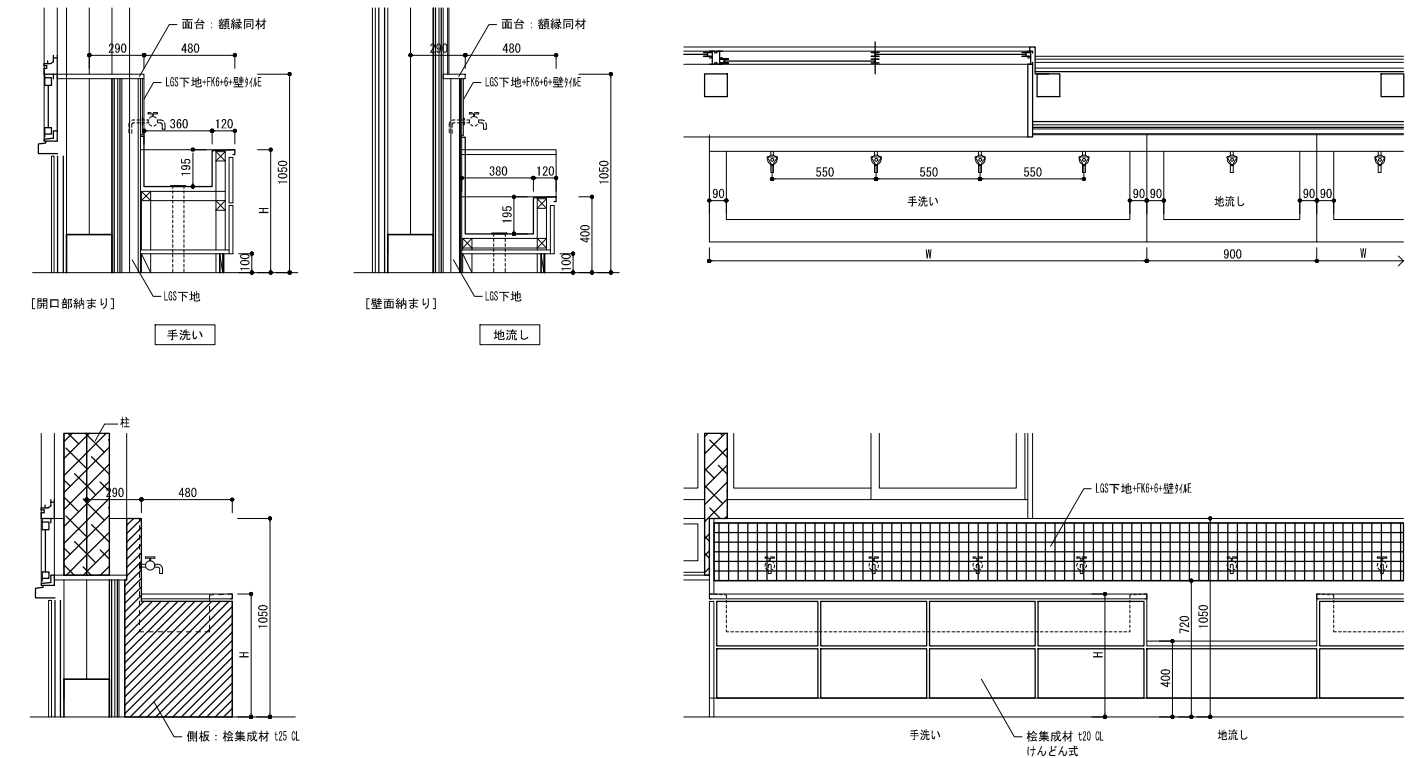
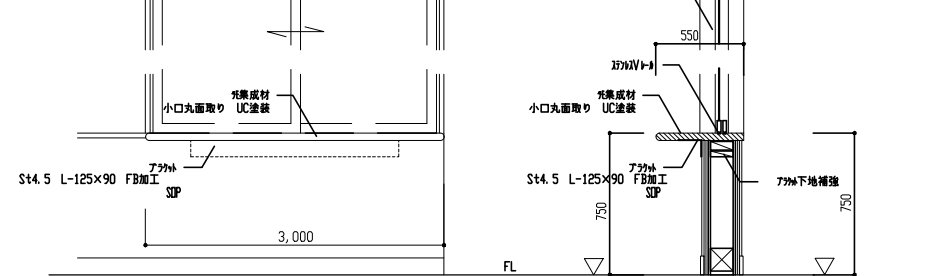
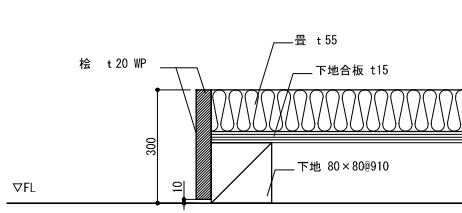
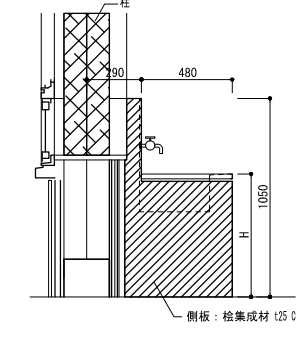
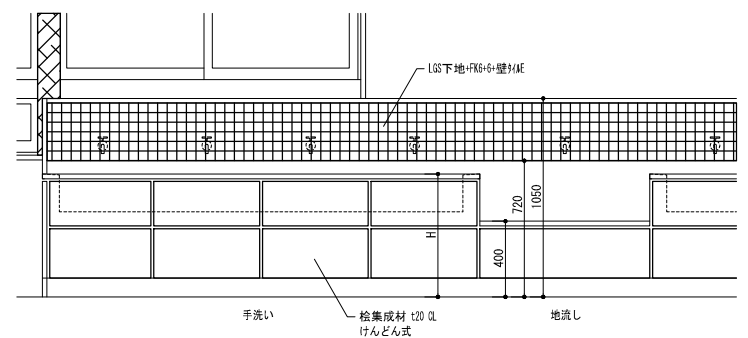
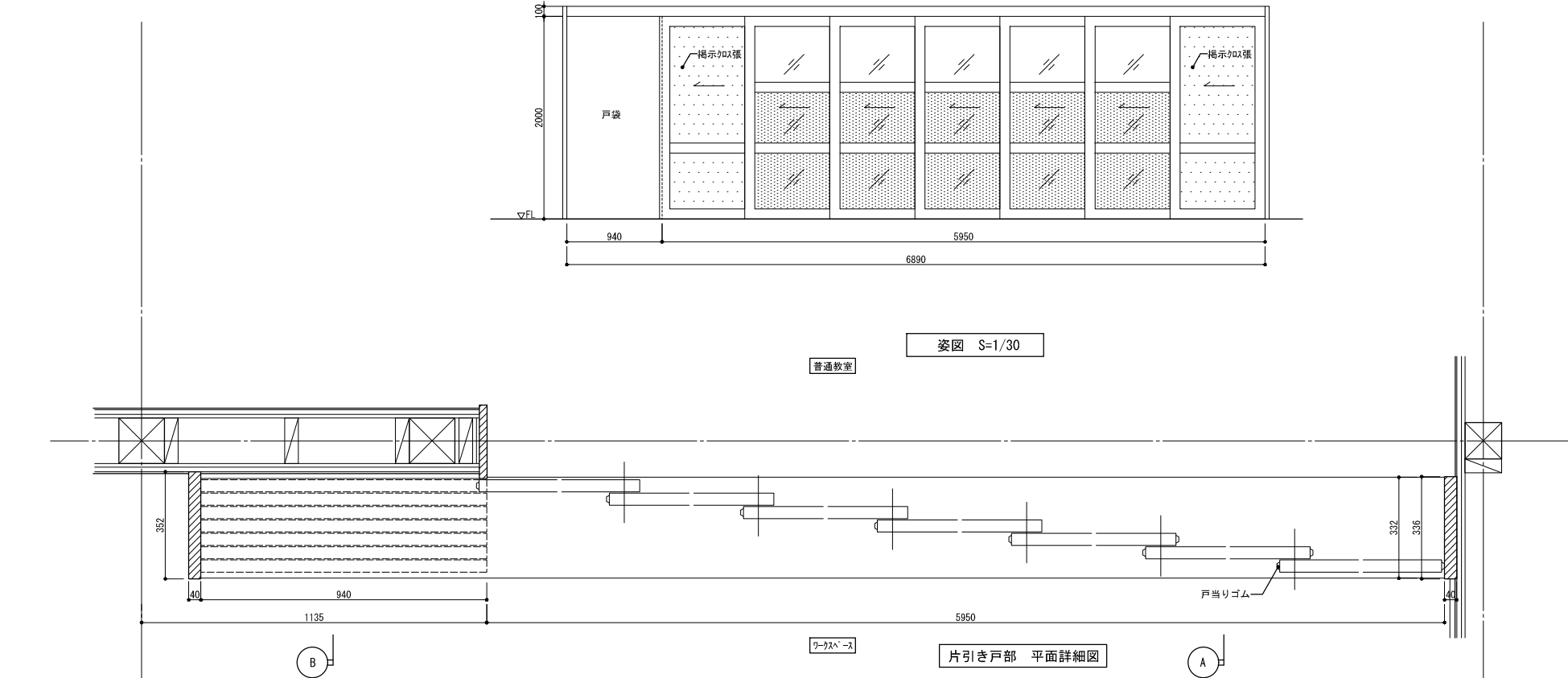
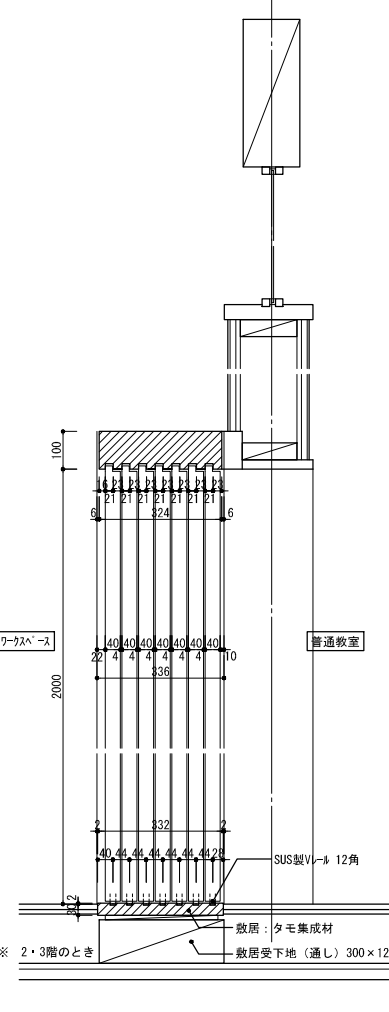
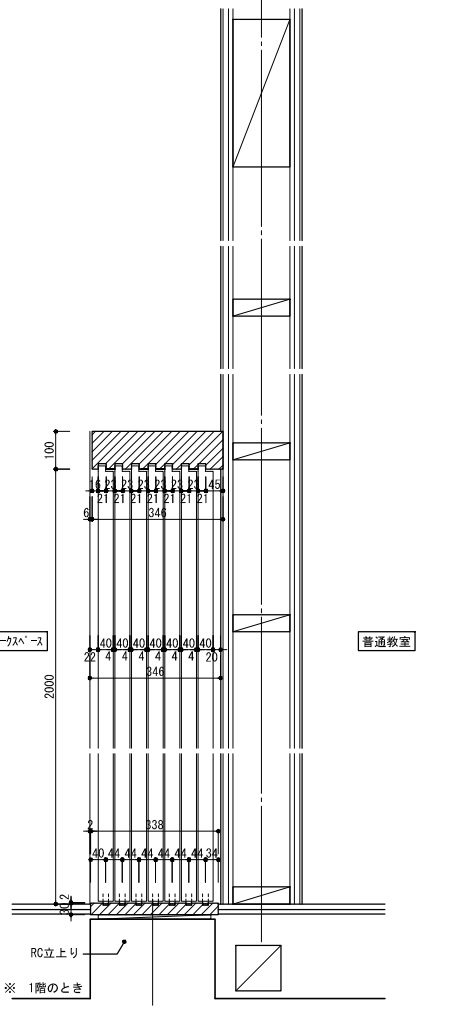
W-01	シナ合板張り	 シナ合板t5.5+CL 目地底 塗装 木口部 サンドペーパー処理 堅木 下地ボード 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 杉板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>目地底</td><td>仕上塗装と同材質</td></tr><tr><td>堅木</td><td>桧 特一等 CL</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		目地底	仕上塗装と同材質	堅木	桧 特一等 CL	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
目地底	仕上塗装と同材質													
堅木	桧 特一等 CL													
見切	杉 特一等 CL													
W-02	杉板張り	 杉板t15+CL 目地底 塗装 下地ボード 堅木 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 杉板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>仕上</td><td>本実目透かし張り 隠し釘打ち CL</td></tr><tr><td>堅木</td><td>桧 小節 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		仕上	本実目透かし張り 隠し釘打ち CL	堅木	桧 小節 CL				
d寸法は間仕切壁種別による														
仕上	本実目透かし張り 隠し釘打ち CL													
堅木	桧 小節 CL													
W-03	ペン下クロス+塗装仕上	 ペン下クロス+塗装仕上 目地処理（平滑処理） ジョイントコンパウンド 下地ボード 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 杉板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>目地処理</td><td>突付け V目地工法</td></tr><tr><td>堅木</td><td>桧 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		目地処理	突付け V目地工法	堅木	桧 特一等 CL				
d寸法は間仕切壁種別による														
目地処理	突付け V目地工法													
堅木	桧 特一等 CL													
W-04	吸音壁（有孔シナ合板）	 グラスウールt25 有孔シナ合板t5.5+CL 目地底 テープ張り 堅木 裏打ち材 パッキング 出隅離目処理 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>吸音材</td><td>グラスウール32kg/m²（特記外 厚25）</td></tr><tr><td>有孔シナ合板</td><td>孔形状 6φ CL</td></tr><tr><td>堅木</td><td>桧 特一等 CL</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		吸音材	グラスウール32kg/m ² （特記外 厚25）	有孔シナ合板	孔形状 6φ CL	堅木	桧 特一等 CL	見切	杉 特一等 CL
d寸法は間仕切壁種別による														
吸音材	グラスウール32kg/m ² （特記外 厚25）													
有孔シナ合板	孔形状 6φ CL													
堅木	桧 特一等 CL													
見切	杉 特一等 CL													
W-05	掲示壁A	 ラワン合板t5.5+掲示クロス 目地底 テープ張り 堅木 出隅離目処理 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること</td><td></td></tr><tr><td>クロス差込目地</td><td>合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること		クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること														
クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)													
見切	杉 特一等 CL													
W-06	掲示壁B	 ラワン合板t5.5+掲示コルクt2 +パンチングメタルt1 目地底 テープ張り 堅木 出隅離目処理 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること</td><td></td></tr><tr><td>クロス差込目地</td><td>合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること		クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること														
クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)													
見切	杉 特一等 CL													
W-07	タイル張り	 壁タイル張り 目地底 塗装 下地ボード 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること</td><td></td></tr><tr><td>クロス差込目地</td><td>合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること		クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること														
クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)													
見切	杉 特一等 CL													
W-08	化粧FK張り	 化粧FK6 目地底 塗装 下地ボード 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること</td><td></td></tr><tr><td>クロス差込目地</td><td>合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること		クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること														
クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)													
見切	杉 特一等 CL													
W-09	GB塗装仕上	 GB塗装仕上 目地底 塗装 下地ボード 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること</td><td></td></tr><tr><td>クロス差込目地</td><td>合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること		クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること														
クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)													
見切	杉 特一等 CL													
W-10	石膏ボード素地	 石膏ボード素地 目地底 塗装 下地ボード 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること</td><td></td></tr><tr><td>クロス差込目地</td><td>合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること		クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること														
クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)													
見切	杉 特一等 CL													
W-11	掲示壁C	 ラワン合板t5.5+ホワイトボードシート 目地底 テープ張り 堅木 出隅離目処理 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること</td><td></td></tr><tr><td>クロス差込目地</td><td>合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること		クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること														
クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)													
見切	杉 特一等 CL													
W-12	左官荒土壁	 左官荒土仕上 目地底 塗装 下地ボード 出隅 入隅 【S=1/5】	火気使用室（保健室、理科室）においては、 掲示クロス・ラワン合板を準不燃材とすること	<table><tr><td>d寸法は間仕切壁種別による</td><td></td></tr><tr><td>間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること</td><td></td></tr><tr><td>クロス差込目地</td><td>合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)</td></tr><tr><td>見切</td><td>杉 特一等 CL</td></tr></table>	d寸法は間仕切壁種別による		間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること		クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)	見切	杉 特一等 CL		
d寸法は間仕切壁種別による														
間仕切壁C・Dの場合は、下地ボードGB-R9.5を追加すること														
クロス差込目地	合板すかし貼り タテ目地#1200内外 ヨコ目地#400(掲示ガイド)													
見切	杉 特一等 CL													

設計番号 20250043		作成日 2026.3	種別/備考	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号
一級建築士 No.273069		一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	図面名称 部分詳細図 その3	A080
高木 耕一		久保 久志	中牟田 昌慶	縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20	

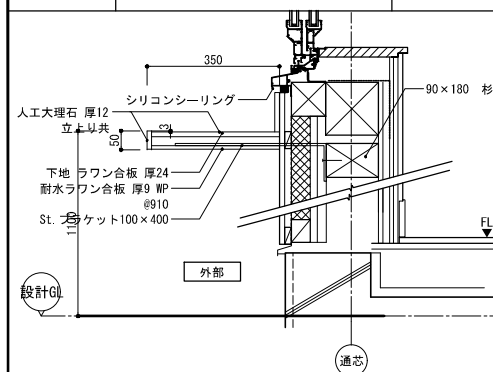
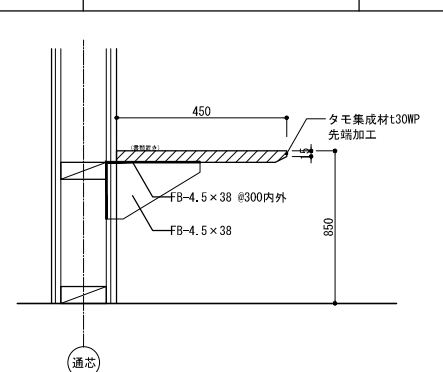
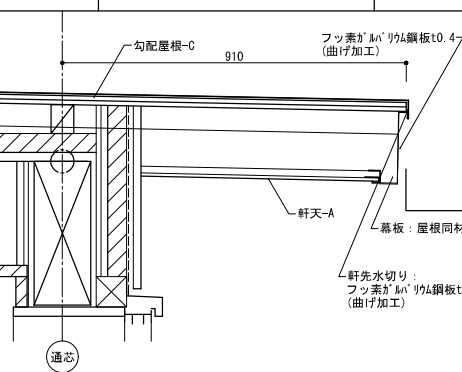
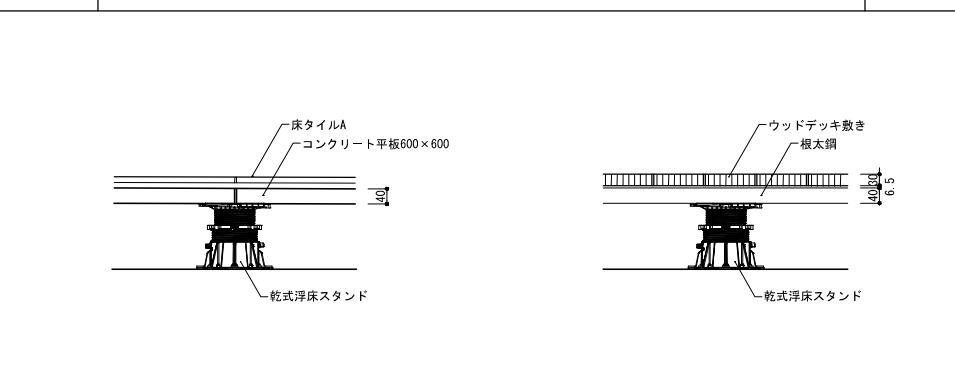
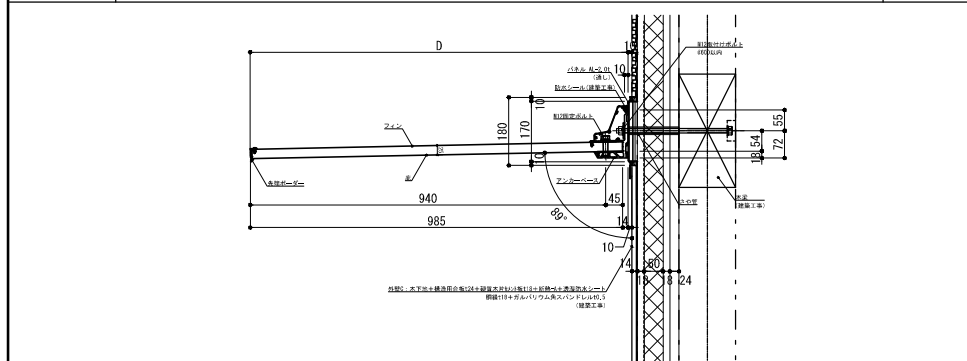
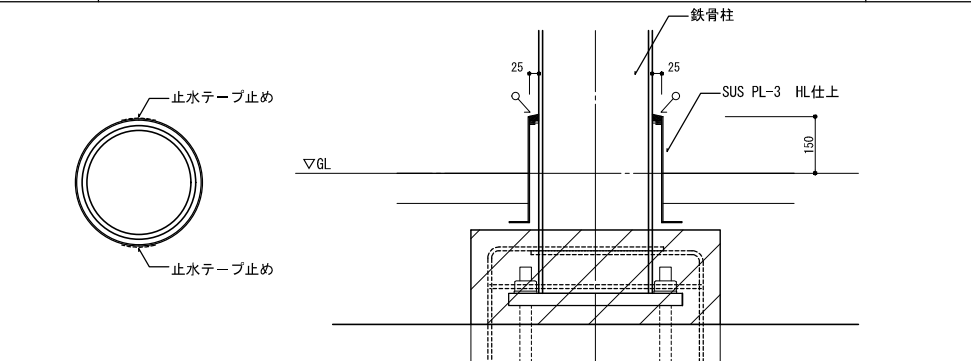
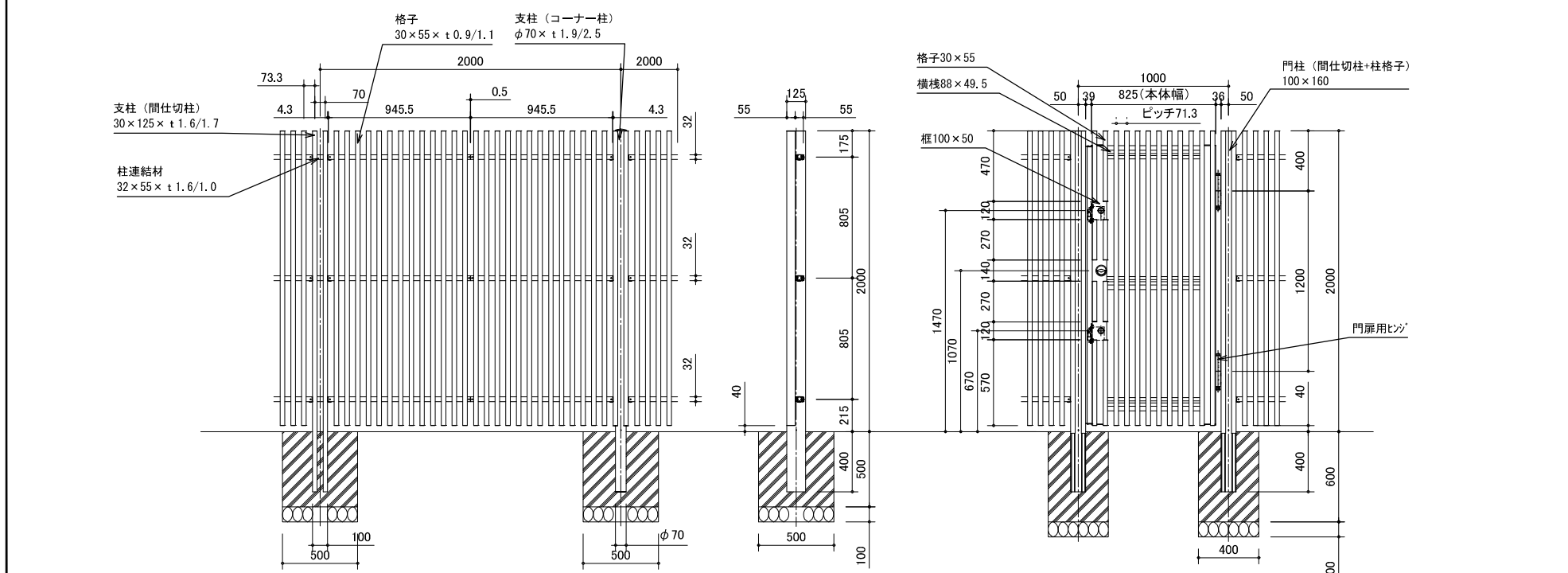
設計番号 20250043		作成日 2026.3	種別/備考	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号
一級建築士 No.273069		一級建築士 No.343695	一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786	図面名称 部分詳細図 その3	A080
高木 耕一		久保 久志	中牟田 昌慶	縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20	

[illegible]

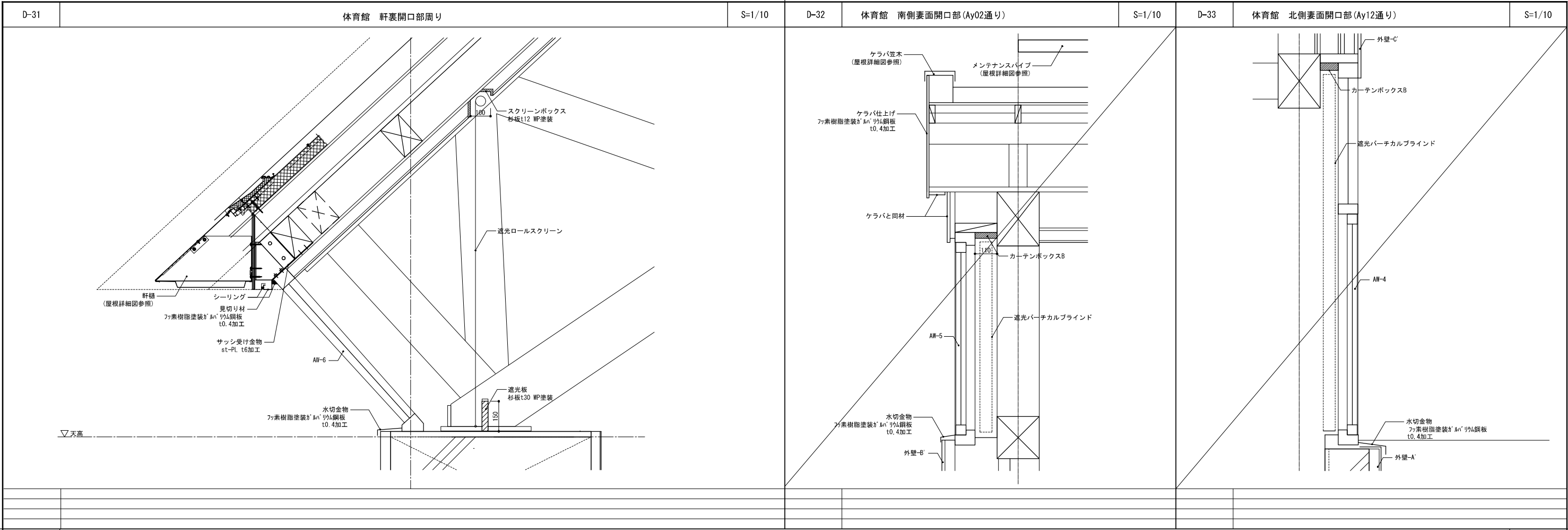


D-14	流し台	S=1/20	D-15	受付カウンター	S=1/20	D-16	上櫃A	S=1/5											
 面台：額縁同材 LSS下地+FKS+6壁材AE 開口部納まり 手洗い 地流し		 開口部は建具工事による 小口丸面取り 光集成材 UC塗装 St4.5 L-125×90 FB加工 SP 7mm下地補強		 桧 t20 WP 盤 t55 下地合板 t15 下地 80×80#910															
 柱 側板：格集成材 125 DL		 LSS下地+FKS+6壁材AE 手洗い 格集成材 120 DL けんどん式 地流し		<table><tr><th>寸法</th><th>図示</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>本体</td><td>t30光集成材 小口丸面取り UC塗装</td><td>活動室I</td></tr><tr><td>付属</td><td>アサヒSt4.5 L-125×90FB加工 SP塗装</td><td></td></tr><tr><td>適用箇所</td><td>学童事務室</td><td></td></tr></table>		寸法	図示	適用箇所	本体	t30光集成材 小口丸面取り UC塗装	活動室I	付属	アサヒSt4.5 L-125×90FB加工 SP塗装		適用箇所	学童事務室		適用箇所：活動室I	
寸法	図示	適用箇所																	
本体	t30光集成材 小口丸面取り UC塗装	活動室I																	
付属	アサヒSt4.5 L-125×90FB加工 SP塗装																		
適用箇所	学童事務室																		
<table><tr><th>W付法</th><th>図示</th><th>排水目皿</th><th>(設備工事)</th></tr><tr><td>H付法</td><td>1階(低学年用) : H650、2・3階(中・高学年用) : H700</td><td>排水トラップ</td><td>(設備工事)</td></tr><tr><td>シンク</td><td>SUS304 t0.7 加工 表面防露塗装</td><td></td><td></td></tr></table> ※ 水栓取付け高さは監督職員と協議の上、決定すること		W付法	図示	排水目皿	(設備工事)	H付法	1階(低学年用) : H650、2・3階(中・高学年用) : H700	排水トラップ	(設備工事)	シンク	SUS304 t0.7 加工 表面防露塗装			D-17		木製建具詳細図 1 / 10			
W付法	図示	排水目皿	(設備工事)																
H付法	1階(低学年用) : H650、2・3階(中・高学年用) : H700	排水トラップ	(設備工事)																
シンク	SUS304 t0.7 加工 表面防露塗装																		
 戸袋 提示窓2張 普通教室 姿図 S=1/30 片引き戸部 平面詳細図 ウラスベース		 A 断面詳細図		 B 断面詳細図															
		株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		設計番号 20250043 作成日 2026.3 種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 建築設備士 No.09E1-0256YY		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 部分詳細図 その6 縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20		図面番号 A083											
		高木 耕一		久保 久志 中牟田 昌慶 三宅 光義															

[illegible]

D-29	窓口カウンター（家庭科室）	S=1/10	D-30	給湯カウンター（職員室）	S=1/10	D-31	勾配屋根C	S=1/10	D-32	乾式浮床工法		S=1/10
												
W: 図示による H: 図示による			W: 図示による H: 図示による									
D-33	アルミ庇				S=1/10	D-34	屋外鉄骨丸柱巾木				S=1/10	
												
D寸法	1000mm : 風除室、学童玄関											
	800mm : メディアセンター4											
D-35	目隠しフェンス										S=1/20	
												
1階 目隠しフェンス												
1階 目隠しフェンス扉												
1階												
L3300×D4200 L型 H=1800 扉1箇所付き 1箇所												
L5600×D1500/1500 コ型 H=1800 扉1箇所付き 1箇所												

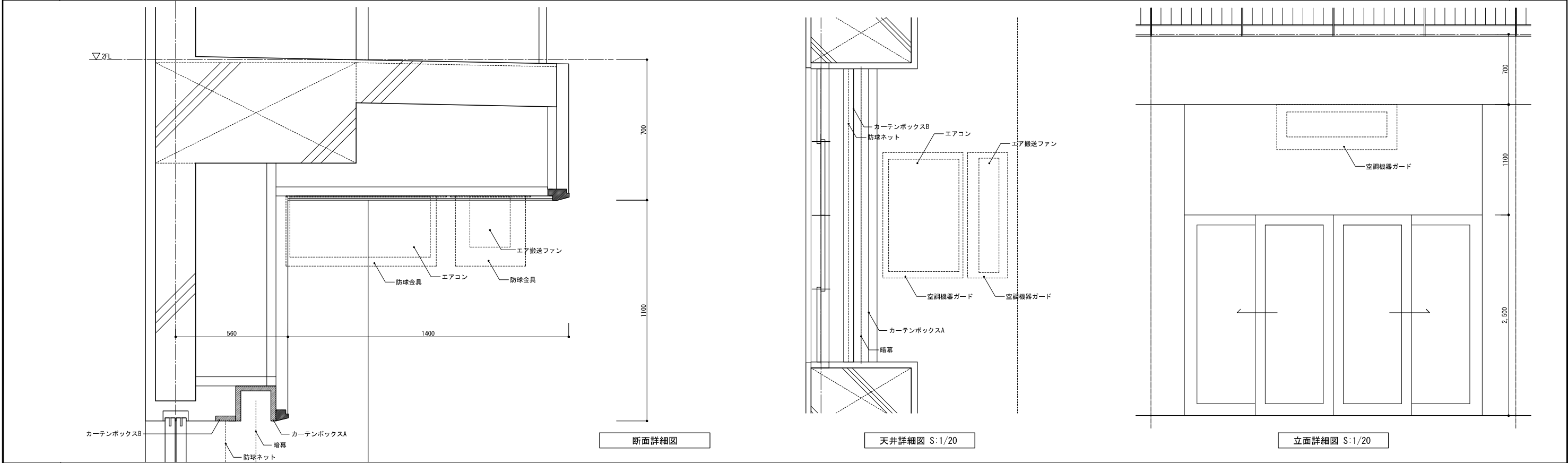
[illegible]



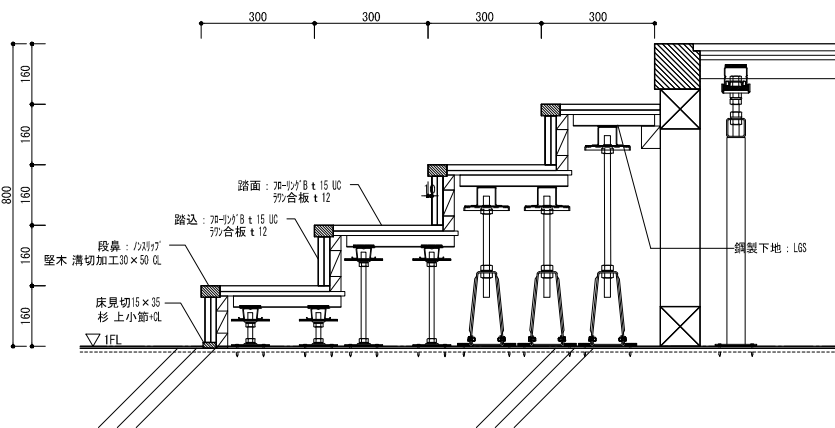
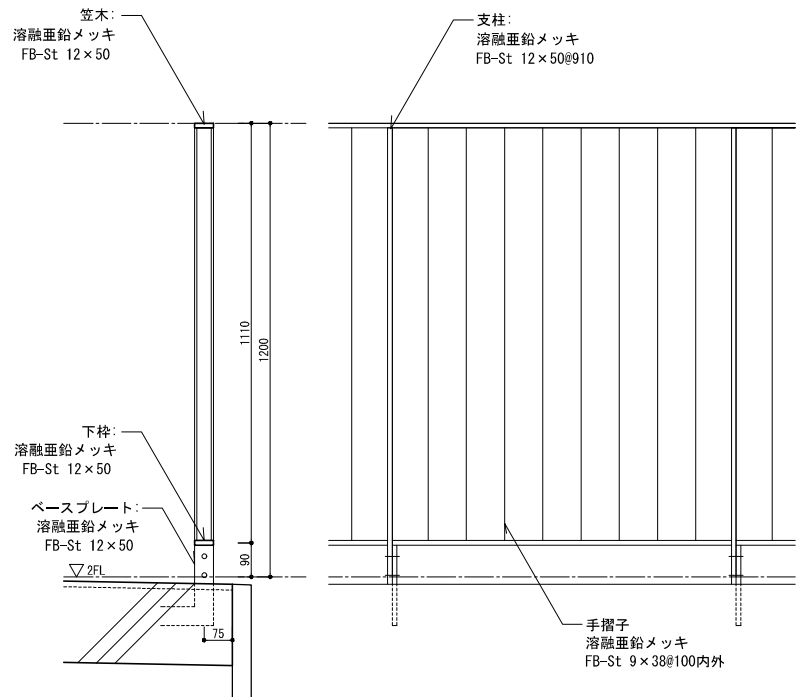
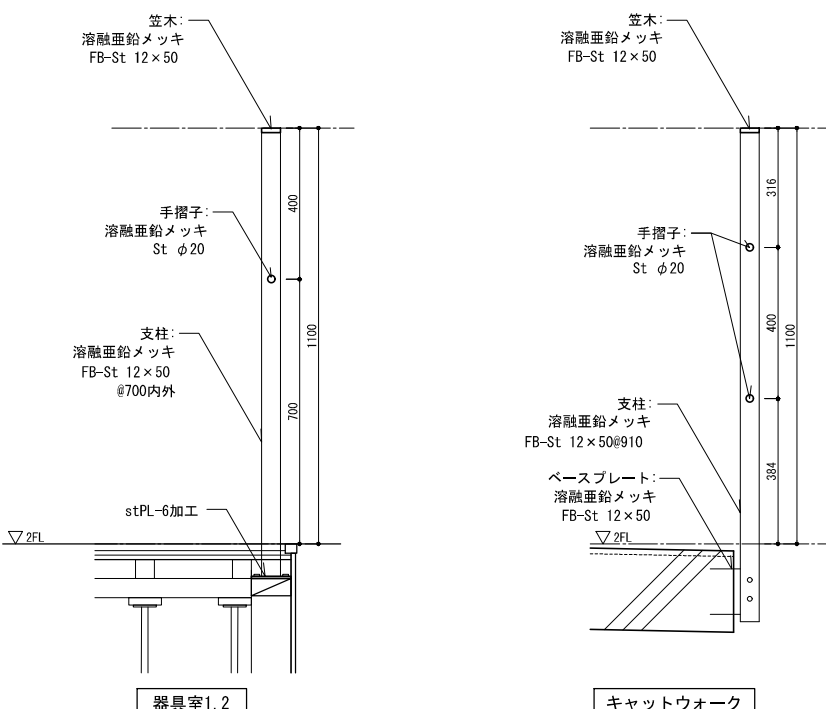
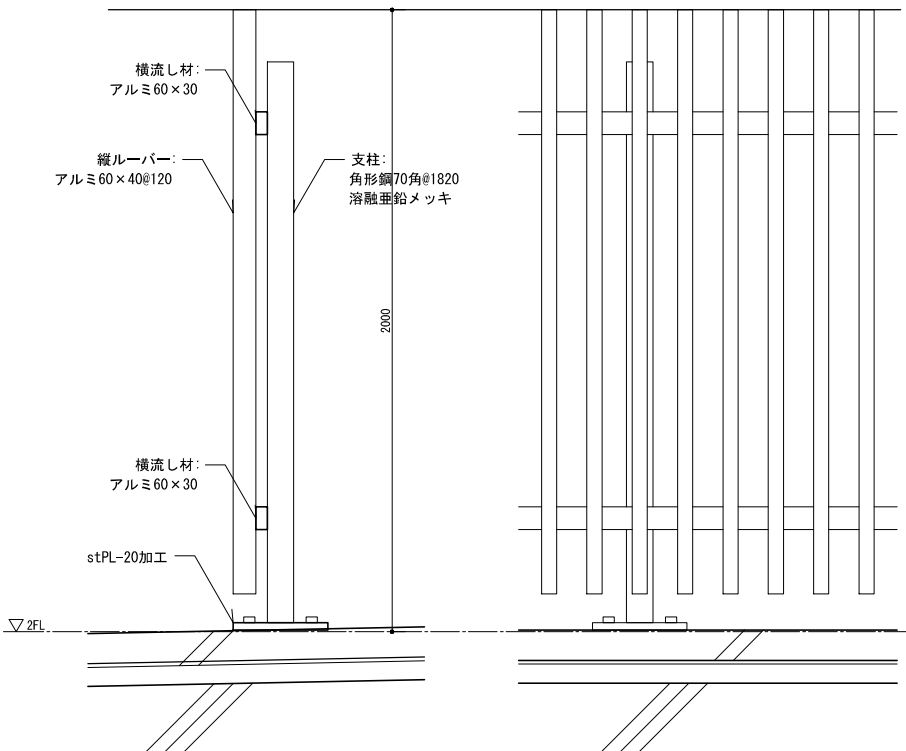
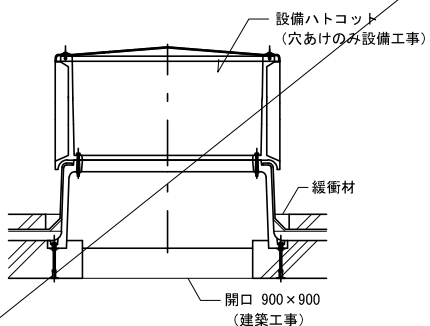
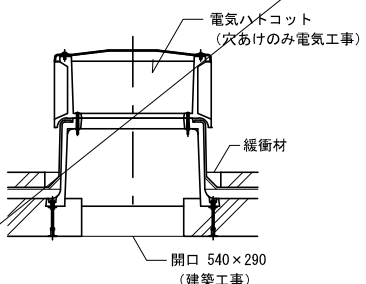
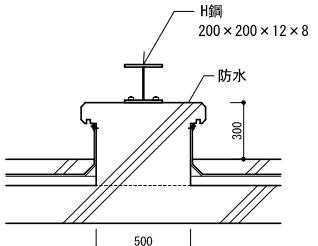
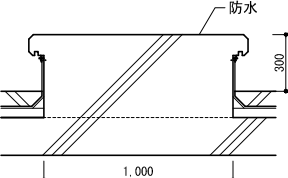
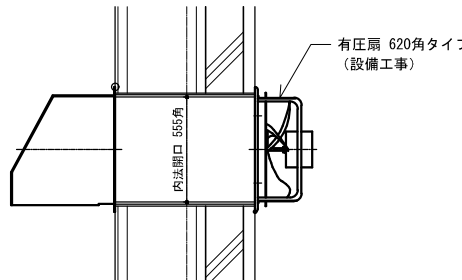
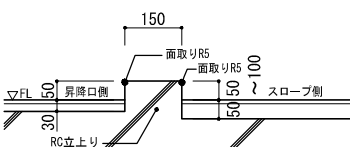
D-34

体育館キャットウォーク下

S=1/10



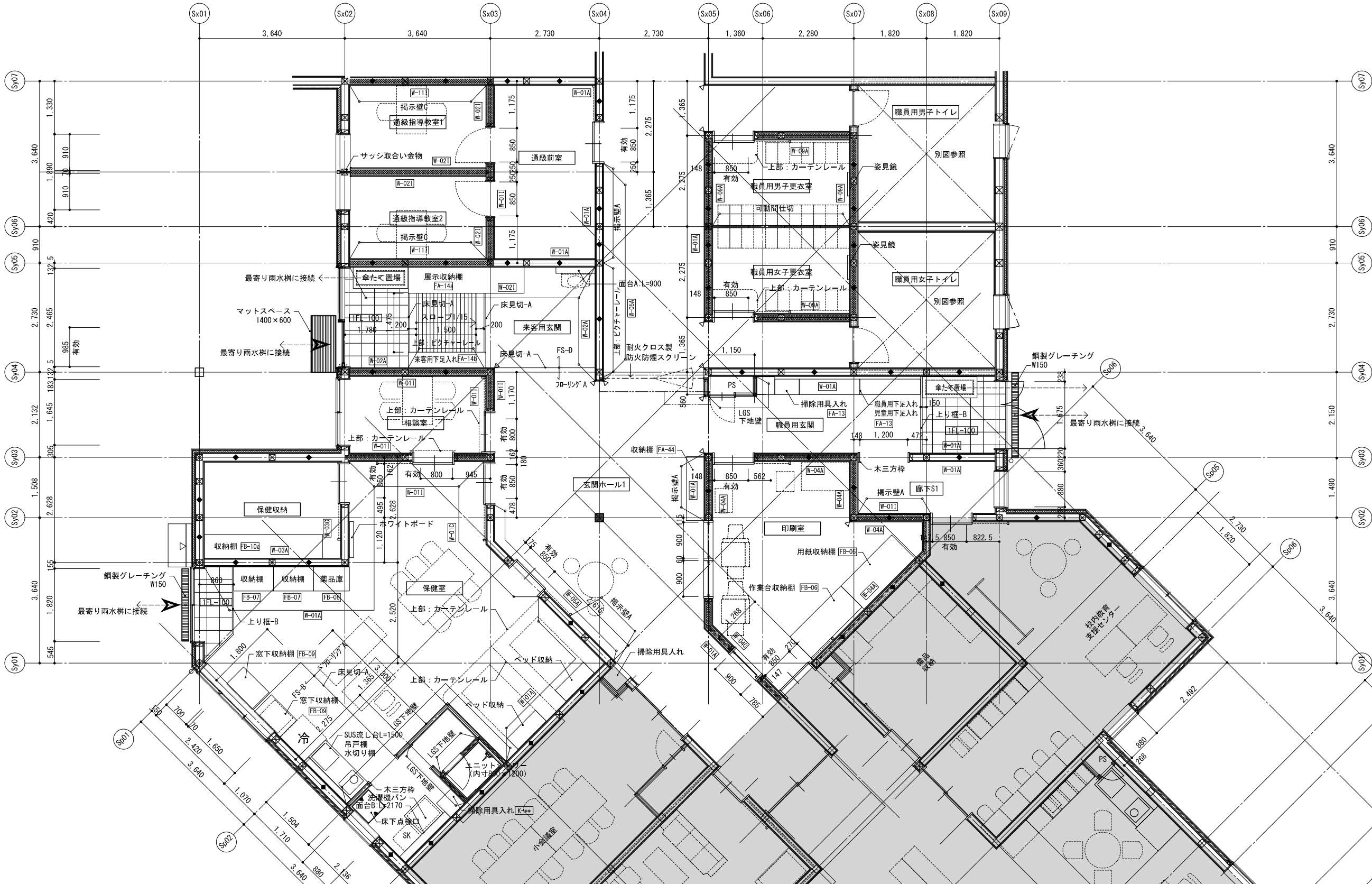
D-35	WD-2, SS-1 周り詳細図	S=1/10	D-66	収納棚	S=1/20
体育室 戸当りゴム 1300 7410 SS 7410 770 6940 90 90 体育館玄関 平面詳細図 S:1/20 断面詳細図 2500 720 ▽1FL			雑巾摺 25 25 20 2000 後台輪 800 台輪 25 25 バックিং 10 25 2000 台輪 1300 仕 様 合板フラッシュ構造 外部見え掛かり仕上 メラミン化粧板張り 内部仕上げ ポリエステル化粧合板 厚4 D-67 収納式鏡 S=1/5 断面詳細図 70 上下鏡枠 : SUS HL t0.8 20角 30 33 バックিং 30 30 30 平面詳細図 枠 : タモ集成材 EP-G 耐水合板下地 t12 検見切り 10×22 鏡 t5 耐水合板下地 t12 戸当りゴム 30 70 30 姿図 S=1/20 1260 1200 30 570 ▽1FL メラミン化粧板張り 引手 800 1600 800 3260 30 30 仕 様 両引き戸 : 合板フラッシュ構造 外部見え掛かり仕上 メラミン化粧板張り 調整戸車 SUS製V字レール 12角 引手 : 船底引手 SUS HL (参考 : シブタニ「SU-120」又は同等品) 設計番号 20250043 作成日 2026. 3 種別/備考 一級建築士 No.345792 建築設備士 No.09E1-0256YY 工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 部分詳細図 その12 図面番号 A089 一級建築士 No.273069 高木 耕一 一級建築士 No.343695 久保 久志 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶 三宅 光義 A1: 1/10 A3: 1/20		
株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.		設計番号 20250043 一級建築士 No.273069 高木 耕一	作成日 2026. 3 一級建築士 No.343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No.345792 建築設備士 No.09E1-0256YY 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶 三宅 光義	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 部分詳細図 その12 縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20 図面番号 A089

D-36	ステージ用階段	S=1/10	D-37			体育館手すり	S=1/10	D-38			メンテナンス手すり	S=1/10		
														
D-39	屋上設備目隠し	S=1/10	D-40	設備ハトコット	S=1/20	D-41	電気ハトコット	S=1/20	D-42	設備基礎1, 2	S=1/20	D-43	設備基礎3	S=1/20
														
			D-44	有圧扇	S=1/20	D-45	スロープ立上り	S=1/20						
														



	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号
256YY	図面名称 (職員室ほか) 平面詳細図その1 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	A091

■ 印刷室				■ 保健室				■ 来客用玄関				■ 職員用玄関				■ 玄関ホール1							
作業台収納棚	FB-06	木製	W1800×H700×D750	家具詳細図による	ベッド収納	木製	W1200×H2000×D470、2100	家具詳細図による	来客用下足入れ	FA-14b	木製	W1520×H1595×D380	家具詳細図による	職員用下足入れ	FA-13	木製	W4100×H1330/2000×D460	家具詳細図による	掃除用具入れ				
用紙台収納棚	FB-05	木製	W1855×H1800×D721	家具詳細図による	窓下収納棚	FB-09	木製	W900×H1120×D630	家具詳細図による	展示収納棚	FA-14a	木製	W2900×H2100×D600	家具詳細図による	児童用下足入れ	FA-13		家具詳細図による	収納棚	FA-44	木製	W1600×H2700×D440	家具詳細図による
					掃除用具入れ	FB-04f	木製	W500×H2000×D600	家具詳細図による					掃除用具入れ	FA-13		家具詳細図による						
					収納棚	FB-07	木製	W1800×H2000×D450	家具詳細図による									▽			コーナーガード		
					薬品庫	FB-08	木製	W900×H2000×D330/500	家具詳細図による									◆			耐力壁を示す		
					洗濯機パン				特記仕様書による									[W-***]			間仕切壁・仕上種別を示す		
■ 保健収納					流し台		SUS製 L1500	(吊戸棚、水切り棚付き)	特記仕様書による												(【 】内は隠壁、[] 内は上部の仕上種別を示す)		
収納棚	FB-10a	木製	W2960×H2100×D595	家具詳細図による	ホワイトボード		W900×H1200		特記仕様書による									FA-***	FB-***		本工事に含む家具を示す		
																			*****		遮音壁 (GW32K充填)		



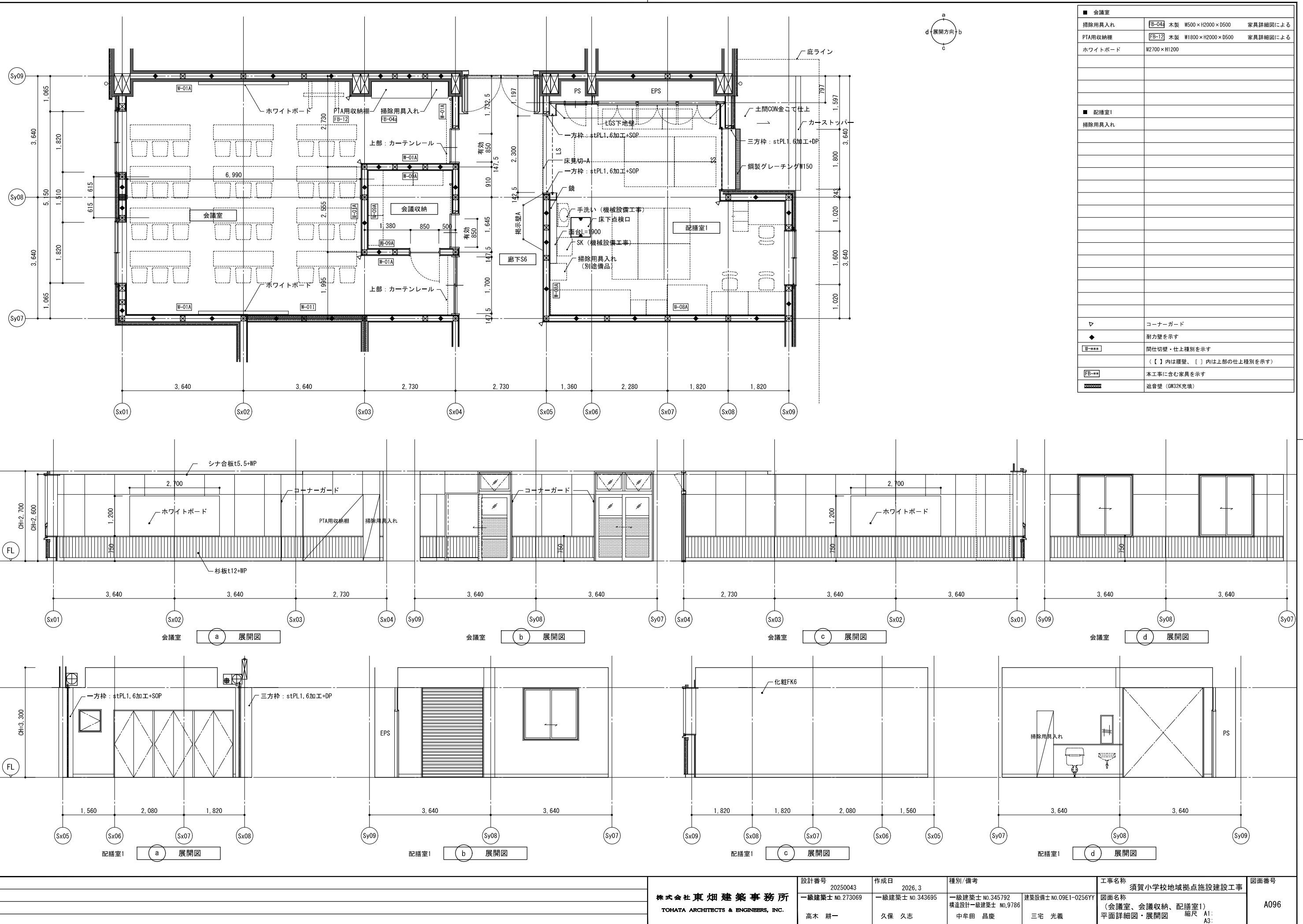
株式会社東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.				設計番号 20250043 一級建築士 No.273069 高木 耕一	作成日 2026.3 一級建築士 No.343695 久保 久志	種別/備考 一級建築士 No.345792 構造設計一級建築士 No.9786 中牟田 昌慶	工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事 図面名称 (職員室ほか) 平面詳細図その2 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	図面番号 A092
--	--	--	--	--	---	---	--	--------------



	株式会社 東畑 建築 事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20250043	作成日 2026.3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号 A093
		一級建築士 NO.273069	一級建築士 NO.343695	一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786	建築設備士 NO.09E1-0256YY	図面名称 (職員室ほか) 展開図その1	
		高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	

図面名称
(職員室ほか) 展開図その1
縮尺 A1: 1/50
A3: 1/100







■ メディアセンター3			■ 事務スペース		
丸テーブル	39	木製 φ900×H580 家具詳細図による	受付カウンター	FA-10	木製 W6940×H1000×D600、700家具詳細図による
イス	40	木製 W440×H440/730×D481 家具詳細図による			
傾斜新聞架	41	木製 W675×H1200×D450 家具詳細図による			
片面雑誌架	42	木製 W2790×H1200×D450 家具詳細図による			
展示書架、消火器BOX付き	58	木製 W3950×H1120×D350 家具詳細図による			
ロッカー	FA-43	木製 W3395×H850×D450 家具詳細図による	■ 風除室		
掲示板		標準詳細図による	下足入れ	FA-11	木製 W2210+2520×H1330×D370家具詳細図による
■ 給湯スペース			▽		コーナーガード
タ「インク」カウンター付きキャビ	FA-08-2	木製 W2670+2265×H850×D700 家具詳細図による	◆		耐力壁を示す
イス	FA-08-1	家具詳細図による	W-***		間仕切壁・仕上種別を示す
					【 〓 】内は腰壁、【 〓 】内は上部の仕上種別を示す
			FA-***	***	本工事に含む家具を示す
			xxxxxxxx		遮音壁（GW32K充填）

		設計番号 20250043	作成日 2026. 3	種別/備考		工事名称 須賀小学校地域拠点施設建設工事	図面番号
	株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 NO.273069	一級建築士 NO.343695	一級建築士 NO.345792 構造設計一級建築士 NO.9786	建築設備士 NO.09E1-0256YY	図面名称 (メディアセンター) 平面詳細図その2 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	A098
		高木 耕一	久保 久志	中牟田 昌慶	三宅 光義		